

檀原市第3期子ども・子育て支援事業計画策定に
関するアンケート調査
結果報告書

令和6年2月 檀原市

目 次

I	調査概要	1
	（１）調査の趣旨	1
	（２）調査方法と回収結果	1
	（３）報告書の見方	1
II	調査結果の総括	2
	（１）就学前児童保護者・就学児童保護者対象調査	2
	（２）こども対象調査	5
III	就学前児童保護者対象調査の結果	8
	1. お子さんご家族の状況について	8
	2. 子どもの育ちをめぐる環境について	14
	3. 保護者・養育者の就労状況について	32
	4. 保育園（所）・認定こども園・幼稚園等の利用について	34
	5. 地域の子育て支援事業の利用について	48
	6. お子さんの病気の際の対応について	55
	7. 不定期な施設・サービスの利用について	58
	8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	61
	9. 育児休業など職場の両立支援制度について	65
	10. 親と子の健康づくりについて	71
	11. 市の子育て支援施策について	83
IV	就学児童保護者対象調査の結果	89
	1. お子さんご家族の状況について	89
	2. 子どもの育ちをめぐる環境について	96
	3. 保護者・養育者の就労状況について	107
	4. 保育園（所）・認定こども園・幼稚園等の利用について	109
	5. 放課後の過ごし方について	115
	6. 地域の子育て支援事業の利用について	117
	7. 子どもの居場所や遊び場等について	120
	8. 親と子の健康づくりについて	132
	9. 市の子育て支援施策について	142
V	こども対象調査の結果	145
	1. あなたのことについて	145
	2. 家族や友だちとの関係について	149
	3. ふだんの生活について	153
	4. 学校でのことについて	162
	5. 放課後の過ごし方について	169
	6. 子どもの権利について	178

調査概要

(1) 調査の趣旨

本調査は、「檀原市第2期子ども・子育て支援事業計画」の計画期間が令和6年度までとなっていることから、次期計画の策定に向けて、本市の子ども・子育て支援の取り組みを検証するとともに、子育て世代の保護者が必要とされている、教育・保育・子育て支援の必要量や取り組みに対するご意見の把握を目的に実施しました。

(2) 調査方法と回収結果

	就学前児童保護者	就学児童保護者	こども
調査対象	市内在住の就学前児童の保護者（0～3歳児無作為抽出、4・5歳児就園児全数調査）	市内在住の就学児童（小学1～6年生）の保護者（全数調査）	市内小学校の児童（5・6年生）（全数調査）
調査方法	LoGo フォームを使用した WEB 調査 （郵送、園等を通じた配布、電子配信を通じて LoGo フォームに誘導する回答依頼文を提供）		
調査期間	令和5年11月8日～11月30日		
配布数	2,799 件	5,834 件	2,043 件
回収数 （回収率）	1,131 件（40.4%）	1,614 件（27.7%）	1,461 件（71.5%）

(3) 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

II 調査結果の総括

(1) 就学前児童保護者・就学児童保護者対象調査

①保育園（所）・認定こども園・幼稚園等に求めることについて

- 現在利用している施設やサービスに対する満足度（p36）について、多くの項目で満足しているとの回答は5割以上となっていますが、保育時間や施設の充実具合、アクセスの面においてやや不満を感じている回答が1割程度みられます。なお、転園を検討したことがある回答者の場合、施設の充実具合に加え、教育・保育方針や保育者の信頼度の満足度が低くなっています。なお、過去に施設やサービスを利用していた回答者からみた満足度（p111）については、全体的な傾向については大きな違いはみられませんが、転園を検討したことがある方は、施設運営における親の参画について満足度が低くなっています。
- 施設に求めること（p38）については、体を動かすことや自然と触れ合うことに加え、進学に向けた準備を求める意見が高くなっています。なお、転園を検討したことがある方の場合、保護者との情報共有やコミュニケーションを増やしてほしいという意見が高くなっています。
- 施設の保育者（保育士や幼稚園教諭など）に求めること（p40）については、半数以上が特にないと回答していますが、子ども一人一人の個性の把握、多様な子どもの個性に合わせた関わりなど、一人一人に対してきめ細やかに対応することが求められています。
- 施設やサービスを選ぶ際に重視した点（p42）や、お子さんを通わせる施設に求めること（p44）について、どちらも安全への配慮を求める意見が最も高くなっています。
- 保育園等の施設やサービスについては、全体としては一定の満足度を感じていただいている状況となっていますが、転園を検討したことがある方からの視点では、教育方針や保育者の資質について満足度が低い傾向がみられます。特に、保育者の資質については、子ども一人一人に対してきめ細やかな対応を求める意見がみられるほか、園の対応としても、保護者としっかりコミュニケーションをとることや、保護者の参画を重要視することが回答として挙がっており、利用者との適切な関係性構築が求められていることがわかります。
- 保育サービス未利用者における保育サービス利用希望（p47）においてもみられるように、特に低年齢児のための保育所・園や認定こども園の利用希望が高くなっています。また、充実を図ってほしい子育て支援（p84）として、保育園・所や認定こども園を増やしてほしいという希望も多く挙がっています。保育サービスに対しては、安全性への配慮や保育者の信頼性だけでなく、発達促進への配慮や施設の保育方針も重要視する意見がみられます。以上を踏まえ、柔軟な対応や特色ある保育サービスを提供することができる民間の保育園や認定こども園の誘致についても視野に入れながら、保育の受け皿確保に取り組んでいく必要があります。

②求める支援について

- 子育てに関する不安・負担感（p19）について、約4割が『不安・負担感を感じている』（「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」の合算）と回答しています。過去調査と比較すると、『不安・負担感を感じている』割合は上昇傾向にあり、平成25年度調査

から10ポイント以上上昇しています。この傾向は、就学児童調査（p98）でも同様です。なお、地域による支えを感じると回答した人の不安・負担感は、そうでない方と比べて低くなる傾向がみられるほか、ひとり親家庭の場合、「非常に不安や負担を感じる」の割合が若干高くなっています。

○不安や負担の内容（p20）については、子どもの教育やしつけ、自分の時間という回答が高くなっています。平成30年度調査と比較すると、特に教育に関する部分の不安・負担感が上昇しています。

○子育てが地域の人に支えられていると感じるか（p25）については、5割程度の方が感じると回答していますが、過去調査と比較すると、「感じる」割合は低下傾向にあります。誰から支えてほしいか（p29）については、過去調査と比べて、市役所職員をはじめ、地域団体の人やNPOなどによる支援を求める意見が増えつつあります。一方で、ひとり親世帯の場合には、近所の人や同じ世代の子どもを持つ保護者などの回答割合がほかの家族構成と比べて高くなっており、子育てにおいて孤立した状態にある可能性が懸念されます。

○市の子育て環境や子育て支援に対する満足度（p83）については、『満足している』（「満足」と「やや満足」の合算）は約4割（就学児童調査（p142）では3割）、『不満を感じている』（「やや不満」と「不満」の合算）は約3割（就学児童調査では3割）で、平成30年度調査と比べて『不満を感じている』が10ポイント程度（就学児童調査では9ポイント程度）上昇しています。家族構成別の視点から分析すると、ひとり親世帯の場合に「不満」が上昇しています。

○充実を図ってほしい子育て支援（p84）について、子ども連れでも出かけやすい場所を増やすことを求める意見が最も高く、次いで保育園等の増加や保育園等にかかる費用の軽減を求める意見が高くなっています。就学児童調査（p143）においても子ども連れでも出かけやすい場所やイベントを増やすことを求める意見が最も高く、次いで医療機関を受診しやすい体制や職場改善の働き掛けを求める意見が高くなっています。

○子育てについて不安を感じる方は、過去と比べて増加傾向にあります。特に、子どもの教育に関する不安が高まっているほか、地域からの支えも得られにくいことなどが背景にあると考えられます。一方で、地域からの支えについて、過去と比べて行政や地域で活動している方々からの支えを求める傾向も過去と比べて高くなっています。いわゆる自助・互助による子育てが難しくなっているなかで、共助や公助による支援が必要であるという認識が高まっています。

○また、不安や悩みの相談先（p16、96）としては、配偶者やパートナー、親族という意見が継続して最も高くなっていますが、一方で、上述の通り、近所の方などを頼ることが少なくなっているなど、世帯単位での子育て傾向が進んでいることがうかがえます。情報入手手段（p23、102）からもわかるとおり、インターネットやSNSで情報を入手する方が年々増えており、自発的に情報を入手し、子育てに取り組んでいる世帯が増えつつあることが予想されますが、正しい情報の見極めができないと混乱を招くことが懸念されます。一方で公的な支援を必要とする意見も一定数みられることや、3歳児未満の保護者の場合に、市が運営・実施する相談機関の利用率が低くなっていることも踏まえ、相談先の周知の推進や相談支援体制の一層の強化、SNSなど多様な媒体を活用した正しい情報発信について充実させていく必要があると考えます。

○さらに、充実を図ってほしい子育て支援（p84、143）でもみられるとおり、ここ 10 年間で職場環境の改善を求める意見が高まりつつあります。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること（p69）について、全体では急病時の対応が大変だという回答の割合が最も高い一方、保護者がともにフルタイムで働いている場合には子どもと接するための十分な時間が確保できないという意見、ひとり親世帯では柔軟な勤務形態を求める意見が高くなっているなど、子育て家庭に配慮した就労環境が十分に浸透していないという現状が想定されます。事業所への働き掛けが重要となるため、庁内での商工部門や県の労働部門との連携をいっそう強めていくことが求められます。

③放課後の過ごし方について

○放課後児童クラブの利用状況（p115）について、2 割強が利用していると回答しており、平成 30 年度調査から 5 ポイント上昇しています。令和 6 年度以降の利用（p116）については、約 3 割が利用したいと回答しています。

○現在の放課後の過ごし方については、平日（p120）・休日（p123）ともに家族や親族と過ごすという回答が最も高くなっています。なお、学年が上がるにつれて、友人と遊んだり塾や習い事に通っているという回答が高くなる傾向がみられます。

○就学前児童の、就学後の放課後の過ごし方については、低学年（p61）・高学年（p63）ともに自宅で過ごさせたいという回答が最も高くなっていますが、低学年では放課後児童クラブ、高学年では習い事が次いで高くなっています。過去の調査と比較すると、低学年・高学年ともに放課後児童クラブが上昇しています。

○今回の調査では、放課後児童クラブに対する需要が過去と比べて高まっている傾向がうかがえます。母親・父親が働いているという世帯が過去と比べて増えていることや、「②求める支援について」でも記載したとおり、共助・公助を求める傾向が高まっていることが背景にあると考えられます。

(2) こども対象調査

①子どもの自尊感情について

- 自分自身に対する思いや気持ち (p147) について、回答を得点化し、自尊感情（周囲との関係の中で、自分自身を肯定的にとらえる考え方）という視点から分析すると、全体のうちの約2割の回答者が、自尊感情が低い可能性がみられました。また、親との関わりという視点から自尊感情の高低を確認すると、親との関わりが低くなるにつれ、自尊感情が低くなる傾向がみられました。
- 自分の悩みなどを話せる人の有無 (p151) について、自尊感情の視点から分析すると、自尊感情が低くなるにつれ、家族や友人、学校の先生という回答が低くなり、悩みを話せる人はいないという回答が高くなる傾向がみられます。また、親との関わりが低い場合、友人という回答が高くなるほか、インターネット上のだれかという回答も高くなっています。
- 後の分析で確認するように、自尊感情が低くなるにつれ、学校に通うことを楽しいと思えなくなる傾向や、将来についてのビジョンを描きにくくなる傾向がみられます。子どもが希望をもって日々を過ごすことができるよう、親子で楽しい時間を一緒に過ごすことや、必要な時には叱るなど、子どもが喜び、成長につながるような関わりを持つことが大切であると考えられます。

②子どもの健康状態について

- 回答者の主観的健康状態 (p146) について、全体では半数以上の方が健康である（「よい」と「どちらかというといよい」の合算）と回答しています。朝食を摂る頻度でみた場合、毎日摂ると回答した場合、健康であるという回答はほかの頻度と比べて高く、特に肯定的な回答である「よい」の割合は4割を超えています。一方で、睡眠時間から主観的健康状態を分析すると、睡眠時間が長いほど「よい」の割合が高く、「どちらかといえばよくない」の割合が低くなる傾向がみられます。
- 朝食を食べる頻度 (p153) については、8割近くが毎日食べていると回答しています。朝食を食べていない理由 (p154) としては、空腹でないという回答が最も高い一方、欠食が多くなるにつれて食べる時間がないという回答の割合が低くなっているほか、朝食を全く食べないと回答した方は食べると気持ち悪くなるという回答の割合が高くなっています。なお、睡眠時間が6～7時間の場合に空腹でないという回答が特に高くなっていることや、スマートフォンの使用時間やゲームの実施時間が長い場合にも空腹でないという回答が高くなっていること、また、後述の通りスマートフォンの使用時間やゲームの実施時間と睡眠時間に関係性がみられることより、生活リズムの乱れによって本来朝食を摂るべき時間帯に空腹にならない方が一定数いる可能性が懸念されます。
- 睡眠時間 (p157) については、全体の7割以上が平均して8～10 時間程度の睡眠を取っていると回答しています。なお、スマートフォンを使用したり、ゲームをする時間 (p159、160) と睡眠時間には関係性がみられ、スマートフォンの使用時間やゲームの実施時間が長いほど睡眠時間が短くなる傾向がみられます。

○今回調査では詳細な分析は難しいですが、毎日朝食を摂る、長時間スマートフォンやゲームに触れることを制限する、規則正しい睡眠習慣を定着させるなど、生活習慣の確立が子どもの健全な発育につながる可能性があることから、規則正しい生活を送るための情報提供などが重要となります。

③学校生活について

○毎日学校に通うこと (p162) や授業を受けること (p163)、友達と遊ぶこと (p164) や給食を食べること (p165) など、学校生活が楽しみかどうかについては、どの設問でも半数以上が『楽しみにしている』（「楽しみ」と「やや楽しみ」の合算）と回答しています。一方で、自尊感情の視点から学校生活への期待感について分析すると、自尊感情が低くなるにつれて『楽しみにしている』と回答する割合は低くなる傾向がみられます。

○授業理解 (p166) については、8割以上の方が『わかる』（「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合算）と回答しています。『わからない』（「あまりわからない」と「ほとんどわからない」の合算）の回答は5%程度ですが、今回の調査では親との関わりが低くなるにつれて『わかる』が低く、『わからない』が高くなる傾向がみられます。勉強がわからないときに教えてもらう人 (p168) については8割近くが親と回答していることから、親との関わりが低い場合、勉強について相談できず、授業についていくことが難しくなる可能性がうかがえます。

○上記からうかがえるように、親との関係性が、学校生活に対する意識に影響を与えている可能性があります。「①子どもの自尊感情について」でも記載したとおり、適切な親子関係を保つことが大切ですが、家庭の環境を鑑み、子どもが気軽に悩みを相談できるような大人が周囲にいることや、家庭での学習以外でも子どもの学力を保証できるような取り組みも重要になります。

④放課後の過ごし方について

○平日の放課後の過ごし方の現状 (p169) については、約半数の回答者が公園等で友だちと遊んでいる、あるいは塾や習いごとに行っていると回答しています。一方で、平日の放課後の過ごし方の希望 (p171) については、全体の約6割が公園等で友だちと遊びたいと回答しています。

○橿原市内にどのような施設があれば放課後の過ごし方がよりよくなると思うか (p172) については、雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設を求める回答が約3割で最も高くなっています。平日の放課後の過ごし方の現状からみた場合、スポーツ活動をしている場合には体育施設を求める意見がみられますが、それ以外の場合ではほとんどが全天候型の施設を求める意見が高く、特に、放課後に商業施設に行っていると回答している場合にその傾向が強くみられます。

○全体として、友だちと遊んだり習いごとや塾に通っている児童が多い一方で、実際には友だちとずっと遊びたいという意見が多くみられます。特に公園などで遊びたいという希望が多くみられますが、近年取り上げられることの多い公園利用のトラブル、気温上昇に伴う熱中症の危険など、屋外で遊ぶことが難しくなりつつある中、屋根があり、雨天時や猛暑日などでも気持ちよく遊ぶことのできる居場所があることが、子どもの希望するまちとなるために重要である

と考えられます。

⑤子どもの権利と将来について

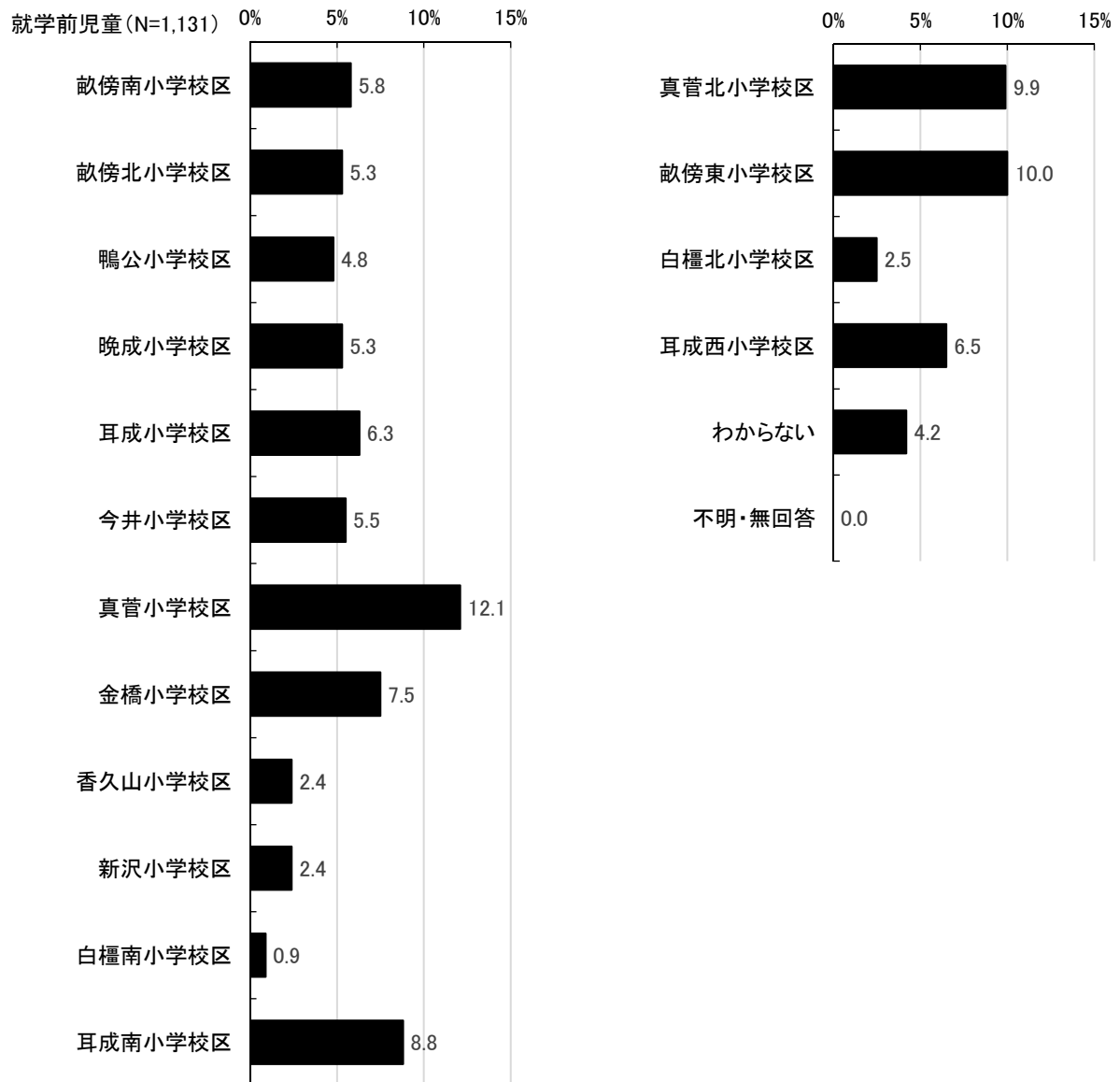
- 将来どのような大人になりたいか (p175) について、全体としては良好な人間関係や自分らしさを重視する回答が多くみられますが、自尊感情の視点から分析すると、自尊感情が低くなるにつれ、人間関係や自分らしさを重視する回答の割合が低下し、「わからない」の回答が高くなっています。一方で、親との関わりの視点から分析すると、関わりが低くなるにつれて「他人を思いやる行動ができる人」の割合が低く、「専門的なことをくわしく知っている人」や「社会の役に立てる人」の割合が高くなっていることがうかがえます。
- 「子どもの権利条約」の認知状況 (p178) について、約2割の方が、学校で勉強しているため知っていると回答しています。条約について学んだかどうかは学校によって異なっており、晩成小学校や香久山小学校では回答割合がほかの小学校と比べて高くなっています。
- 子どもの権利として大切なこと (p180) として、全体では命を大切にすることや家族と一緒に過ごすことが高くなっています。自尊感情の視点から分析すると、自尊感情が低くなるにつれ、家族と一緒に過ごすことが低くなる一方、秘密が守られることの割合が高くなっています。また、親との関わりの視点から分析すると、関わりが低くなるほど、いくつかの選択肢において割合が低くなる一方、自由に意見を言えることの割合が高くなっています。なお、子どもの権利について学んだことがある場合、差別されないことや自分らしさが認められることなど、個々人を尊重することを大切だと考える回答の割合が高くなる傾向がみられます。
- 大人に心がけてほしいこと (p184) については、身体的・精神的な危害から子どもを守ることを重視する意見が多くみられます。自尊感情の視点から分析すると、自尊感情が低くなるにつれ、他の子どもと比べないことや口出ししすぎないことの割合が高くなっています。なお、子どもの権利について学んだことがある場合、病気や虐待から子どもを守ることや子どものことに口出ししすぎずに見守ることといった選択肢の回答割合が高くなる傾向がみられます。子どもの自主性を考慮した関わり方が、子どもの自尊感情や主体性に影響を与えている可能性があるため、子どもとの関わり方について、SNSなどを通じて保護者に周知していくことや、保護者をはじめ、子どもと関わる大人にも「子どもの権利」について知っていただくための機会を提供していくことが必要となります。
- 人とのつながりを大切にしたいことや、子どもをしっかり守ってくれる大人が周囲にいますが、子どもにとって大切だと考えている回答者が多いことが今回調査ではうかがえます。一方で、社会の中で役に立ちたいなど、自身の能力を伸ばし、生かしていきたいと考える回答者もいるなど、将来に対する想いはさまざまであることもわかります。また、子どもの権利について学ぶことでお互いを尊重する意識を持つ傾向も今回調査ではみられます。多様性を尊重することが重要となる今日において、子どもの権利をはじめとしたさまざまな人権意識について学ぶ機会を設けることが子どもの将来にとってプラスになる可能性があります。

III 就学前児童保護者対象調査の結果

1. お子さんご家族の状況について

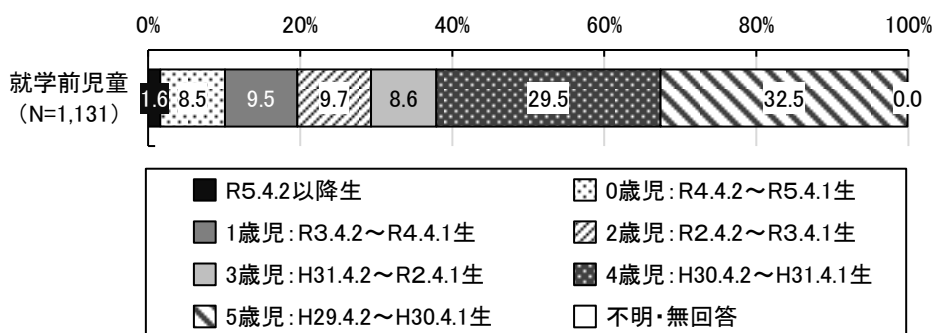
Q1 お住まいの小学校区はどちらですか。（ひとつだけ選択）

お住まいの小学校区については、「真菅小学校区」が12.1%と最も高く、次いで「畝傍東小学校区」が10.0%、「真菅北小学校区」が9.9%となっています。



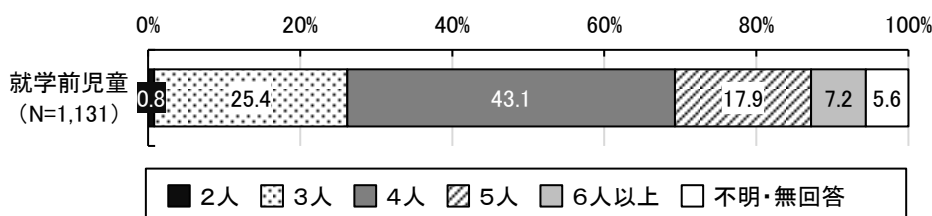
Q2 お子さんの年齢を選択してください。※学年齢で選択してください。

お子さんの年齢については、「5 歳児：H29.4.2～H30.4.1 生」が 32.5%と最も高く、次いで「4 歳児：H30.4.2～H31.4.1 生」が 29.5%、「2 歳児：R2.4.2～R3.4.1 生」が 9.7%となっています。



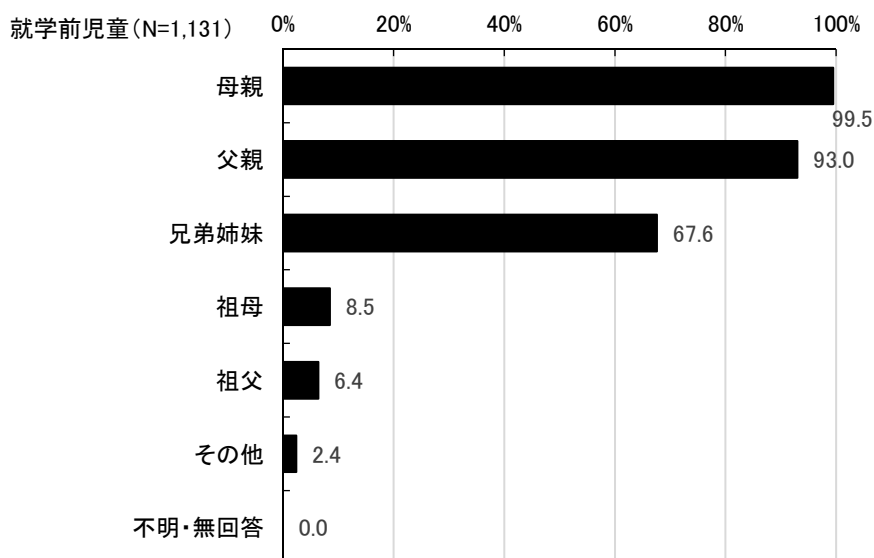
Q3 お子さんと同居している方全員（回答者とお子さんを含む）の人数。（数量）

同居人数については、「4 人」が 43.1%と最も高く、次いで「3 人」が 25.4%、「5 人」が 17.9%となっています。



Q3 お子さんと同居されている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるすべてを選択）

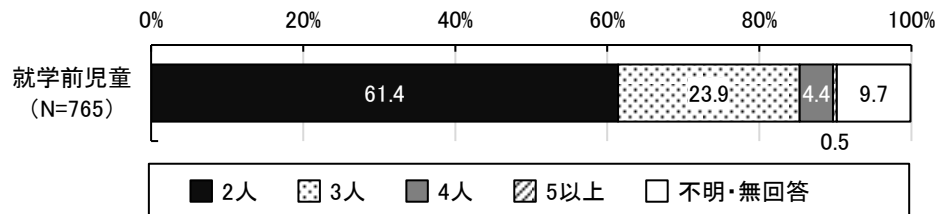
お子さんと同居されている方については、「母親」が 99.5%と最も高く、次いで「父親」が 93.0%、「兄弟姉妹」が 67.6%となっています。



Q4は、Q3で選択肢3を回答した方のみご回答ください。

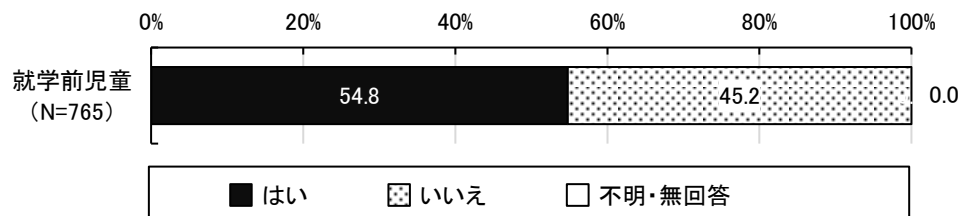
Q4 お子さんの兄弟姉妹は何人いますか。お子さんを含めた人数（数量）

きょうだいの数については、「2人」が61.4%と最も高く、次いで「3人」が23.9%、「4人」が4.4%となっています。



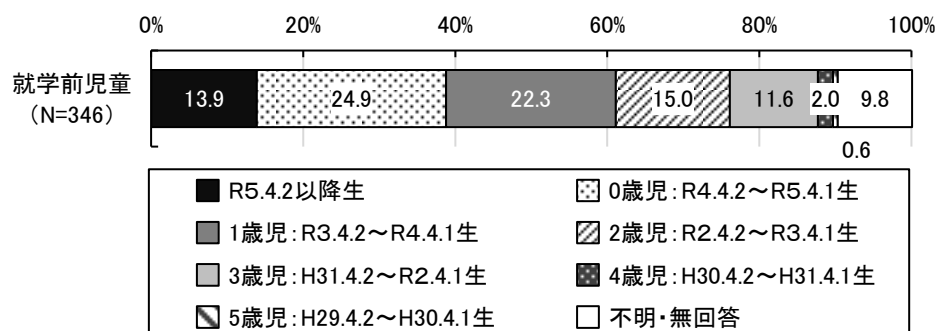
Q4 今、回答いただいているお子さんは、一番下のお子さんですか。（ひとつだけ選択）

回答いただいているお子さんは、一番下のお子さんかについては、「はい」が54.8%、「いいえ」が45.2%となっています。



Q4 一番下のお子さんの年齢を選択してください。（ひとつだけ選択）

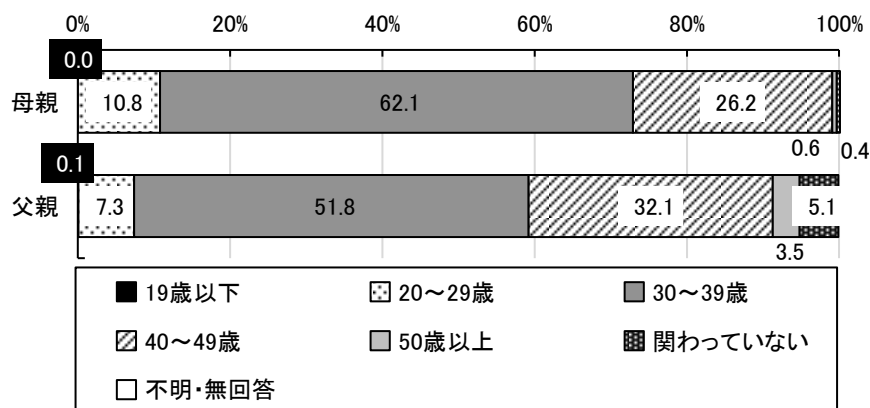
一番下のお子さんの年齢については、「0歳児：R4.4.2～R5.4.1生」が24.9%と最も高く、次いで「1歳児：R3.4.2～R4.4.1生」が22.3%、「2歳児：R2.4.2～R3.4.1生」が15.0%となっています。



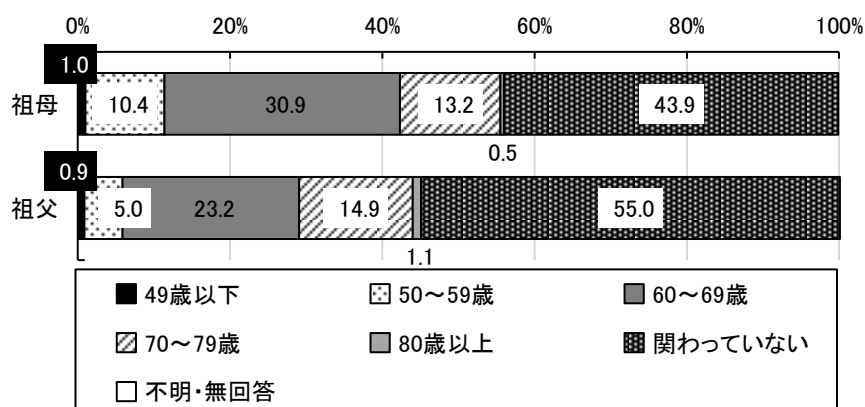
Q5 お子さんの養育に関わっている方の年齢を教えてください。(ひとつだけ選択)

お子さんの養育に関わっている方の年齢については、母親では「30～39 歳」が 62.1%、父親では「30～39 歳」が 51.8%、祖母では「関わっていない」が 43.9%、祖父では「関わっていない」が 55.0%となっています。

就学前児童(N=1,131)

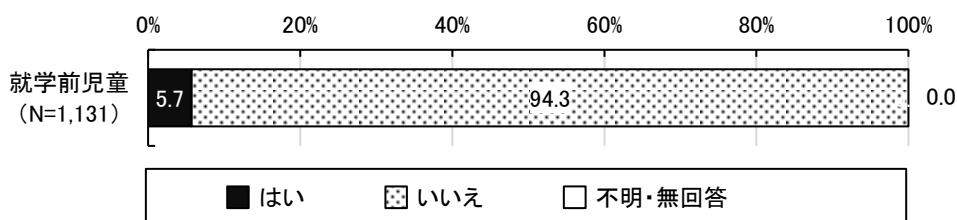


就学前児童(N=1,131)



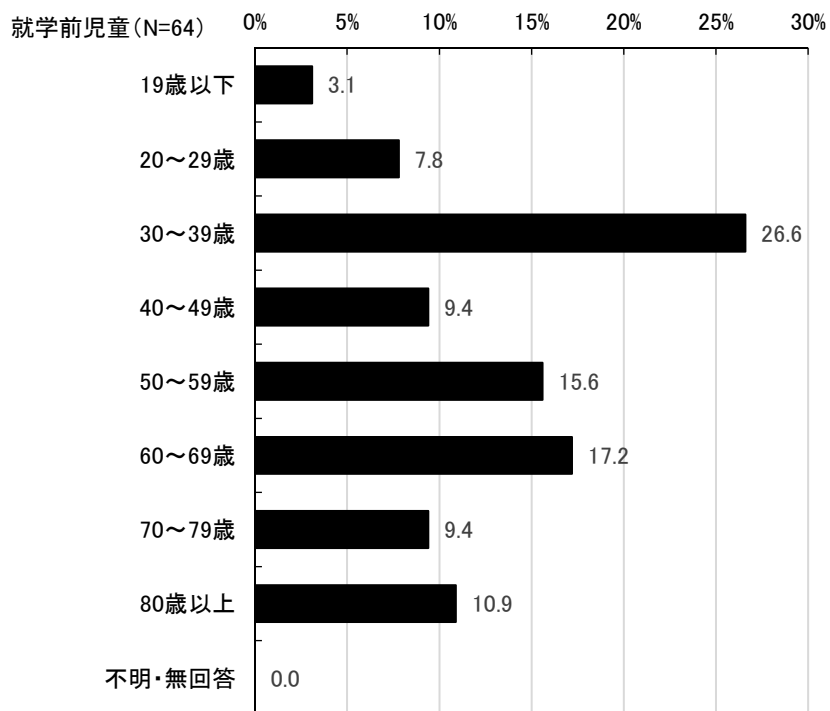
Q5 その他に養育にかかわっている方はいらっしゃいますか。(ひとつだけ選択)

その他に養育にかかわっている方の有無については、「いいえ」が 94.3%、「はい」が 5.7%となっています。



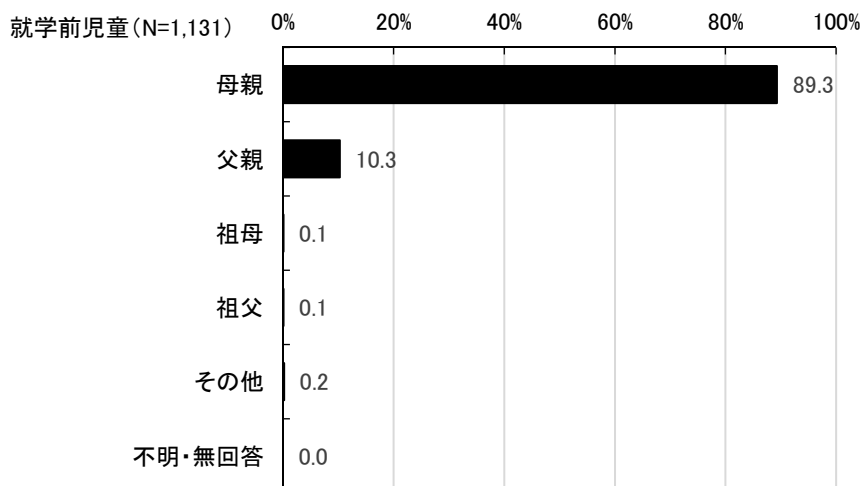
Q5 その方の年齢を選択してください。（ひとつだけ選択）

その他に養育にかかわっている方の年齢については、「30～39歳」が26.6%と最も高く、次いで「60～69歳」が17.2%、「50～59歳」が15.6%となっています。



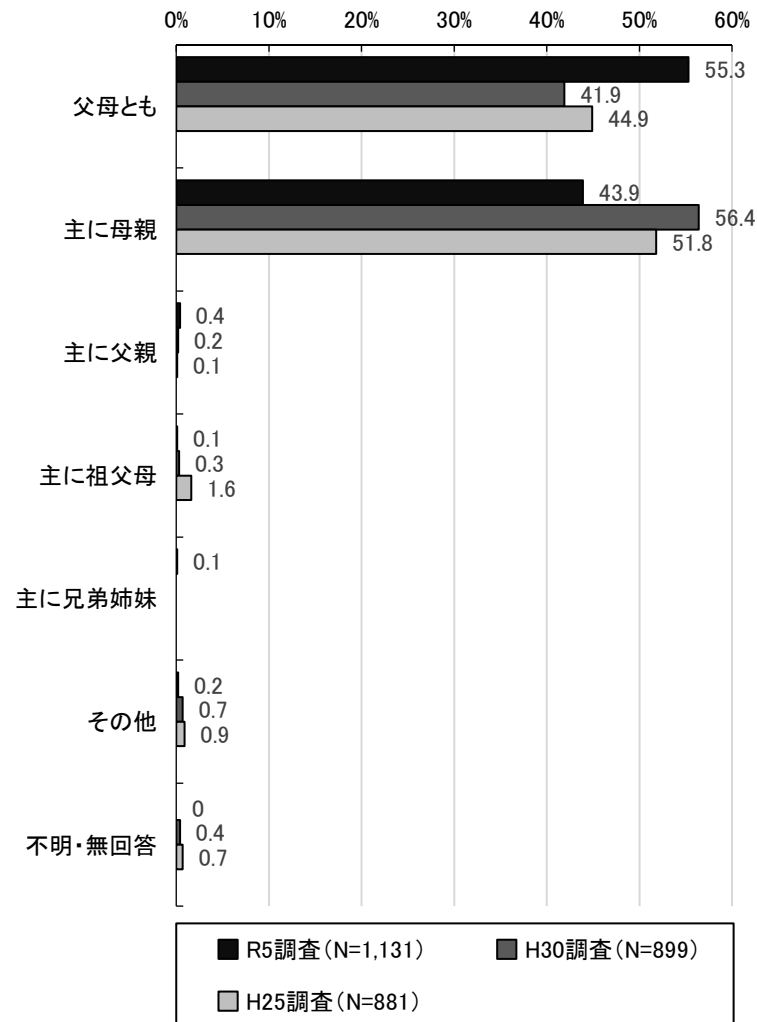
Q6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（ひとつだけ選択）

この調査票にご回答いただく方については、「母親」が89.3%と最も高く、次いで「父親」が10.3%、「その他」が0.2%となっています。



Q7 お子さんの子育て（教育を含む）を中心的に行っている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（ひとつだけ選択）

お子さんの子育て（教育を含む）を中心的に行っている方については、「父母とも」が 55.3%と最も高く、次いで「主に母親」が 43.9%、「主に父親」が 0.4%となっています。

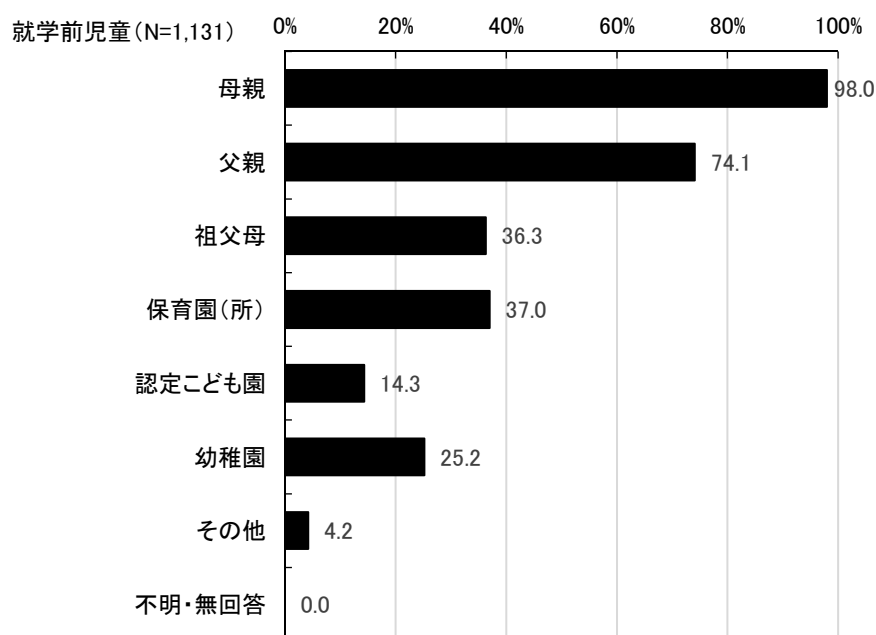


※選択肢「主に兄弟姉妹」はR5調査のみ

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

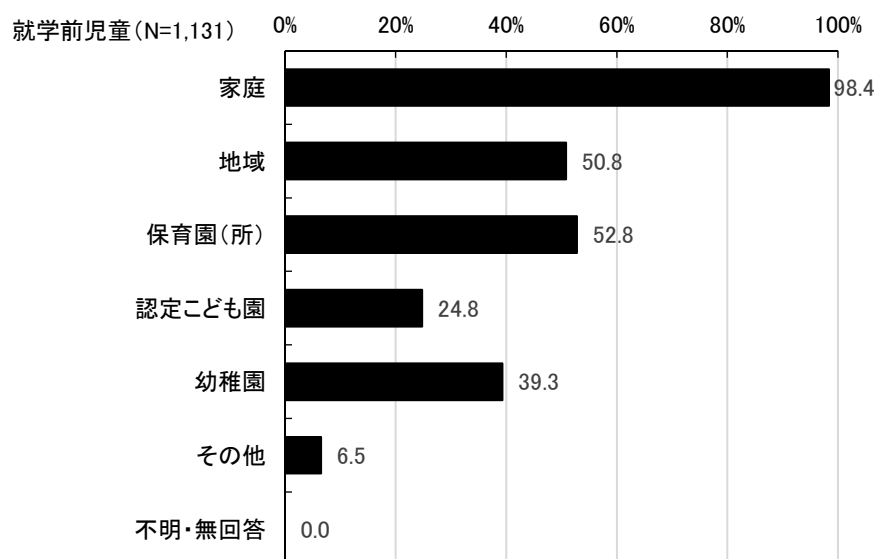
Q1 お子さんの子育て（教育を含む）に普段から関わっている方（中心的に行っている方を含む）や場所・施設について教えてください。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるすべてを選択）

お子さんの子育て（教育を含む）に普段から関わっている方や場所・施設については、「母親」が98.0%と最も高く、次いで「父親」が74.1%、「保育園（所）」が37.0%となっています。



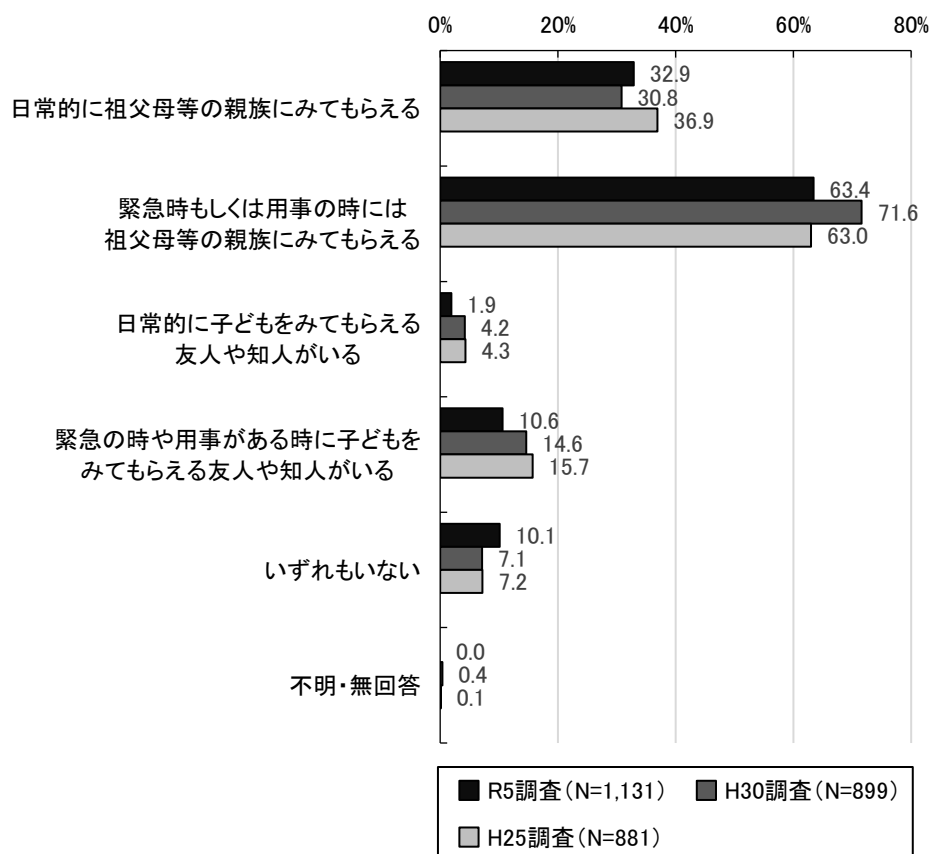
Q2 お子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境について教えてください。（あてはまるすべてを選択）

お子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境については、「家庭」が98.4%と最も高く、次いで「保育園（所）」が52.8%、「地域」が50.8%となっています。



Q3 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。(あてはまるすべてを選択)

日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人の有無については、「緊急時もしくは用事の時には祖父母等の親族にみてもらえる」が 63.4%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 32.9%、「緊急の時や用事がある時に子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が 10.6%となっています。



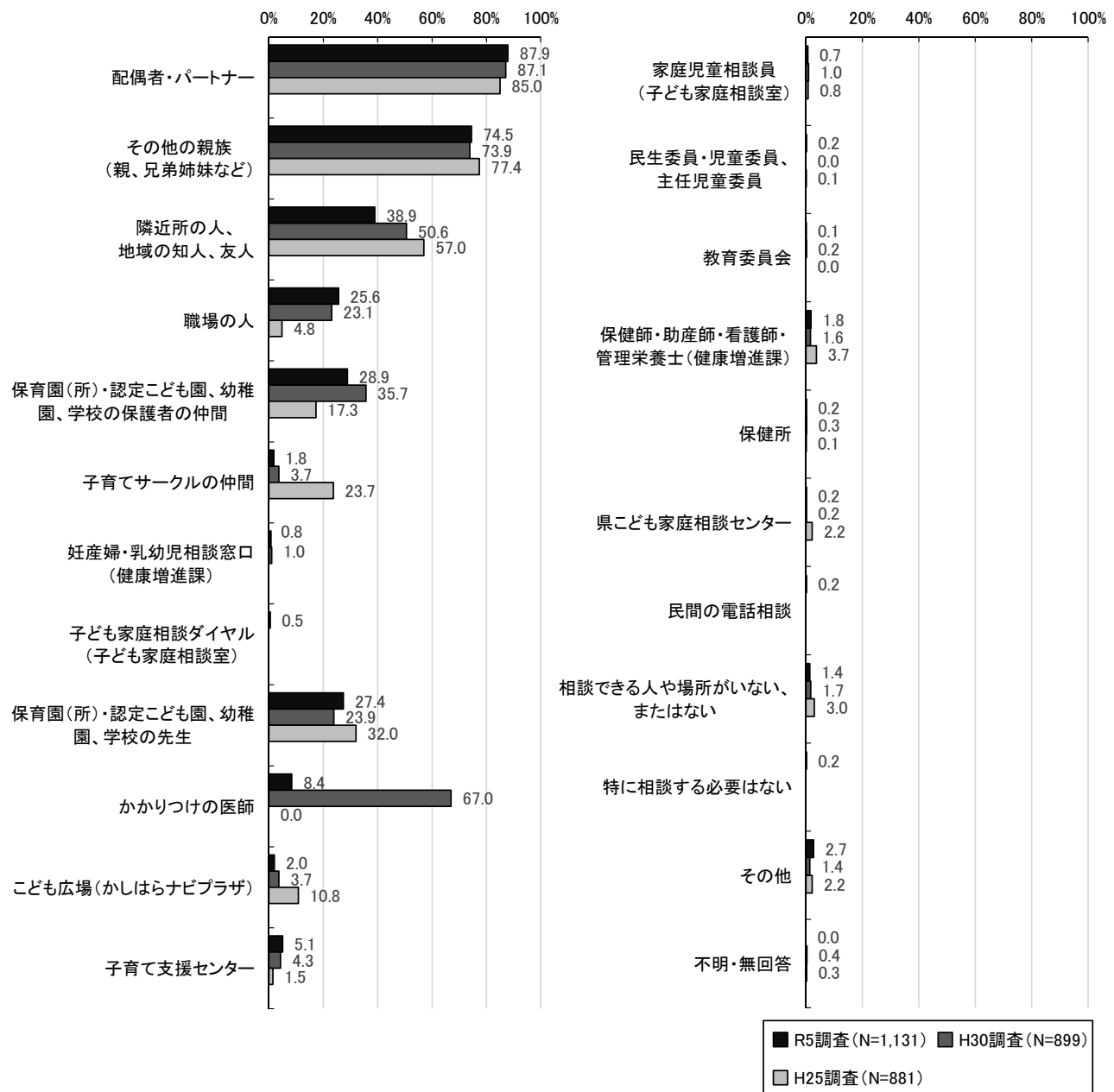
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「緊急時もしくは用事の時には祖父母等の親族にみてもらえる」が 66.2%、三世帯世帯では「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 67.1%、ひとり親世帯では「緊急時もしくは用事の時には祖父母等の親族にみてもらえる」が 54.9%となっています。

		日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の時には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる	緊急の時や用事がある時に子どもをみてもらえる友人や知人がいる	いずれもない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	29.0	66.2	1.6	9.8	10.7	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	67.1	41.8	6.3	15.2	3.8	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	37.3	54.9	0.0	23.5	11.8	0.0

Q4 お子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所などは、次のうちどれですか。（あてはまるすべてを選択）

気軽に相談できる人や場所などについては、「配偶者・パートナー」が 87.9%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が 74.5%、「隣近所の人、地域の知人、友人」が 38.9%となっています。



※選択肢「子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）」
「特に相談する必要はない」はR5調査のみ

【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「配偶者・パートナー」が 92.2%、三世帯世帯では「配偶者・パートナー」が 92.4%、ひとり親世帯では「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が 66.7% となっています。

		配偶者・パートナー	その他の親族（親、兄弟姉妹など）	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	妊産婦・乳幼児相談窓口（健康増進課）	子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）
家族構成	二世帯世帯（N=970）	92.2	74.9	39.1	25.7	28.2	2.1	0.8	0.5
	三世帯世帯（N=79）	92.4	73.4	38.0	27.8	46.8	0.0	0.0	0.0
	ひとり親世帯（N=51）	37.3	66.7	45.1	23.5	23.5	0.0	0.0	0.0
		保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の先生	かかりつけの医師	こども広場（かしはらナビプラザ）	子育て支援センター	家庭児童相談員（子ども家庭相談室）	民生委員・児童委員、主任児童委員	教育委員会	保健師・助産師・看護師・管理栄養士（健康増進課）
家族構成	二世帯世帯（N=970）	27.1	8.6	2.2	5.2	0.3	0.1	0.1	1.9
	三世帯世帯（N=79）	27.8	11.4	1.3	6.3	1.3	1.3	0.0	2.5
	ひとり親世帯（N=51）	25.5	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
		保健所	県こども家庭相談センター	民間の電話相談	相談できる人や場所がない、またはない	特に相談する必要はない	その他	不明・無回答	
家族構成	二世帯世帯（N=970）	0.2	0.1	0.2	1.0	0.2	2.7	0.0	
	三世帯世帯（N=79）	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	
	ひとり親世帯（N=51）	0.0	0.0	0.0	7.8	0.0	2.0	0.0	

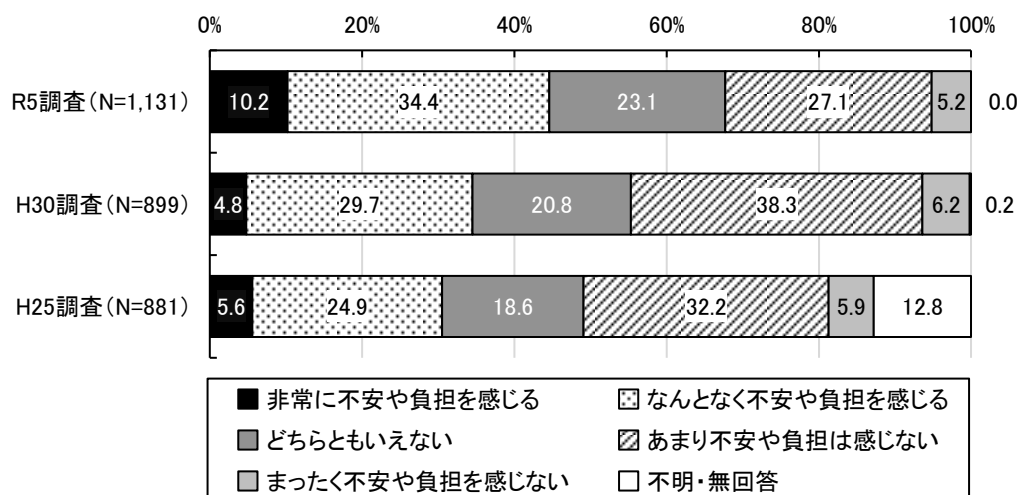
【学年例】

学年例別にみると、R5.4.2以降生では「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が最も高く、それ以外の年齢では「配偶者・パートナー」が最も高くなっています。年齢が上がるにつれて「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の保護者の仲間」や「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の先生」の回答割合が高くなっています。

		配偶者・パートナー	その他の親族（親、兄弟姉妹など）	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	妊産婦・乳幼児相談窓口（健康増進課）	子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）
学年例	R5.4.2以降生（N=18）	83.3	100.0	27.8	16.7	11.1	0.0	0.0	0.0
	0歳児（N=96）	91.7	71.9	35.4	19.8	6.3	0.0	3.1	0.0
	1歳児（N=108）	89.8	75.0	38.9	28.7	18.5	3.7	2.8	2.8
	2歳児（N=110）	88.2	77.3	32.7	26.4	20.0	1.8	0.9	0.0
	3歳児（N=97）	94.8	74.2	40.2	22.7	23.7	3.1	1.0	0.0
	4歳児（N=334）	86.2	75.4	41.3	28.4	36.2	1.8	0.3	0.9
	5歳児（N=368）	86.1	72.3	39.7	24.5	36.1	1.4	0.0	0.0
		保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の先生	かかりつけの医師	こども広場（かしはらナビプラザ）	子育て支援センター	家庭児童相談員（子ども家庭相談室）	民生委員・児童委員、主任児童委員	教育委員会	保健師・助産師・看護師・管理栄養士（健康増進課）
学年例	R5.4.2以降生（N=18）	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0歳児（N=96）	10.4	7.3	5.2	4.2	0.0	0.0	0.0	3.1
	1歳児（N=108）	22.2	11.1	1.9	8.3	1.9	0.0	0.9	3.7
	2歳児（N=110）	26.4	10.9	3.6	4.5	0.0	0.0	0.0	2.7
	3歳児（N=97）	37.1	10.3	2.1	6.2	1.0	0.0	0.0	2.1
	4歳児（N=334）	32.3	10.2	1.8	6.0	0.9	0.3	0.0	0.9
	5歳児（N=368）	27.7	5.2	0.8	3.8	0.5	0.3	0.0	1.4
		保健所	県こども家庭相談センター	民間の電話相談	相談できる人や場所がない、またはない	特に相談する必要はない	その他	不明・無回答	
学年例	R5.4.2以降生（N=18）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0歳児（N=96）	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	1歳児（N=108）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0
	2歳児（N=110）	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0
	3歳児（N=97）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4歳児（N=334）	0.0	0.3	0.3	2.4	0.3	3.6	0.0	0.0
	5歳児（N=368）	0.0	0.3	0.3	1.4	0.0	4.1	0.0	0.0

Q5 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、不安や負担などを感じていますか。（ひとつだけ選択）

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、不安や負担などを感じているかについては、「なんとなく不安や負担を感じる」が 34.4%と最も高く、次いで「あまり不安や負担は感じない」が 27.1%、「どちらともいえない」が 23.1%となっています。



【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「なんとなく不安や負担を感じる」が 35.2%、三世帯世帯では「あまり不安や負担は感じない」が 38.0%、ひとり親世帯では「なんとなく不安や負担を感じる」が 31.4%となっています。

		非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	どちらともいえない	あまり不安や負担は感じない	まったく不安や負担を感じない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	10.4	35.2	23.1	26.5	4.8	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	6.3	25.3	20.3	38.0	10.1	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	13.7	31.4	25.5	27.5	2.0	0.0

【地域による支え】

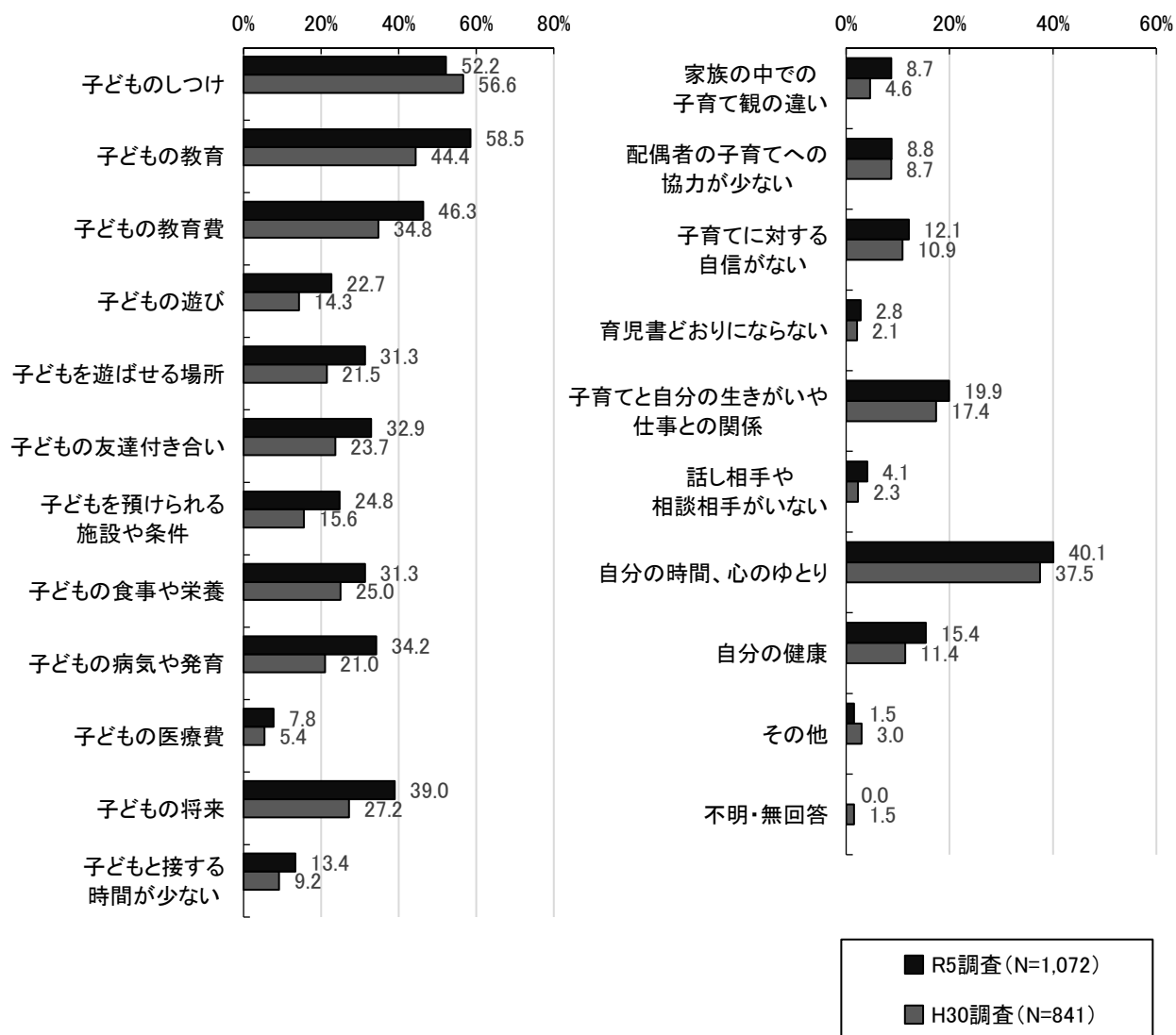
地域による支えの有無別にみると、感じるでは「あまり不安や負担は感じない」が 32.5%、感じないでは「なんとなく不安や負担を感じる」が 38.4%となっています。

		非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	どちらともいえない	あまり不安や負担は感じない	まったく不安や負担を感じない	不明・無回答
地域の支え	感じる (N=529)	5.5	29.9	25.0	32.5	7.2	0.0
	感じない (N=602)	14.3	38.4	21.4	22.4	3.5	0.0

Q6は、Q5で選択肢1～4のいずれかを回答した方のみご回答ください。

Q6 子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容をお答えください。（あてはまるすべてを選択）

子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容については、「子どもの教育」が58.5%と最も高く、次いで「子どものしつけ」が52.2%、「子どもの教育費」が46.3%となっています。



【家族構成】

家族構成別にみると、二世代会世帯では「子どもの教育」が 59.4%、三世代会世帯では「子どものしつけ」が 60.6%、ひとり親世帯では「子どもの教育費」が 60.0%となっています。

		子どものしつけ	子どもの教育	子どもの教育費	子どもの遊び	子どもを遊ばせる場所	子どもの友達付き合い	子どもを預けられる施設や条件	子どもの食事や栄養
家族構成	二世代会世帯 (N=923)	51.9	59.4	45.9	23.1	31.7	32.3	24.7	30.8
	三世代会世帯 (N=71)	60.6	53.5	39.4	19.7	23.9	35.2	21.1	33.8
	ひとり親世帯 (N=50)	44.0	52.0	60.0	22.0	34.0	46.0	30.0	40.0
		子どもの病気や発育	子どもの医療費	子どもの将来	子どもと接する時間が少ない	家族の中での子育て観の違い	配偶者の子育てへの協力が少ない	子育てに対する自信がない	育児書どおりにならない
家族構成	二世代会世帯 (N=923)	34.7	7.8	39.4	13.8	8.3	8.7	12.6	2.9
	三世代会世帯 (N=71)	31.0	5.6	33.8	2.8	8.5	8.5	7.0	2.8
	ひとり親世帯 (N=50)	32.0	10.0	34.0	22.0	12.0	14.0	14.0	2.0
		子育てと自分の生きがいや仕事との関係	話し相手や相談相手がいらない	自分の時間、心のゆとり	自分の健康	その他	不明・無回答		
家族構成	二世代会世帯 (N=923)	20.5	3.7	40.6	15.3	1.3	0.0		
	三世代会世帯 (N=71)	11.3	7.0	25.4	14.1	1.4	0.0		
	ひとり親世帯 (N=50)	22.0	8.0	50.0	20.0	2.0	0.0		

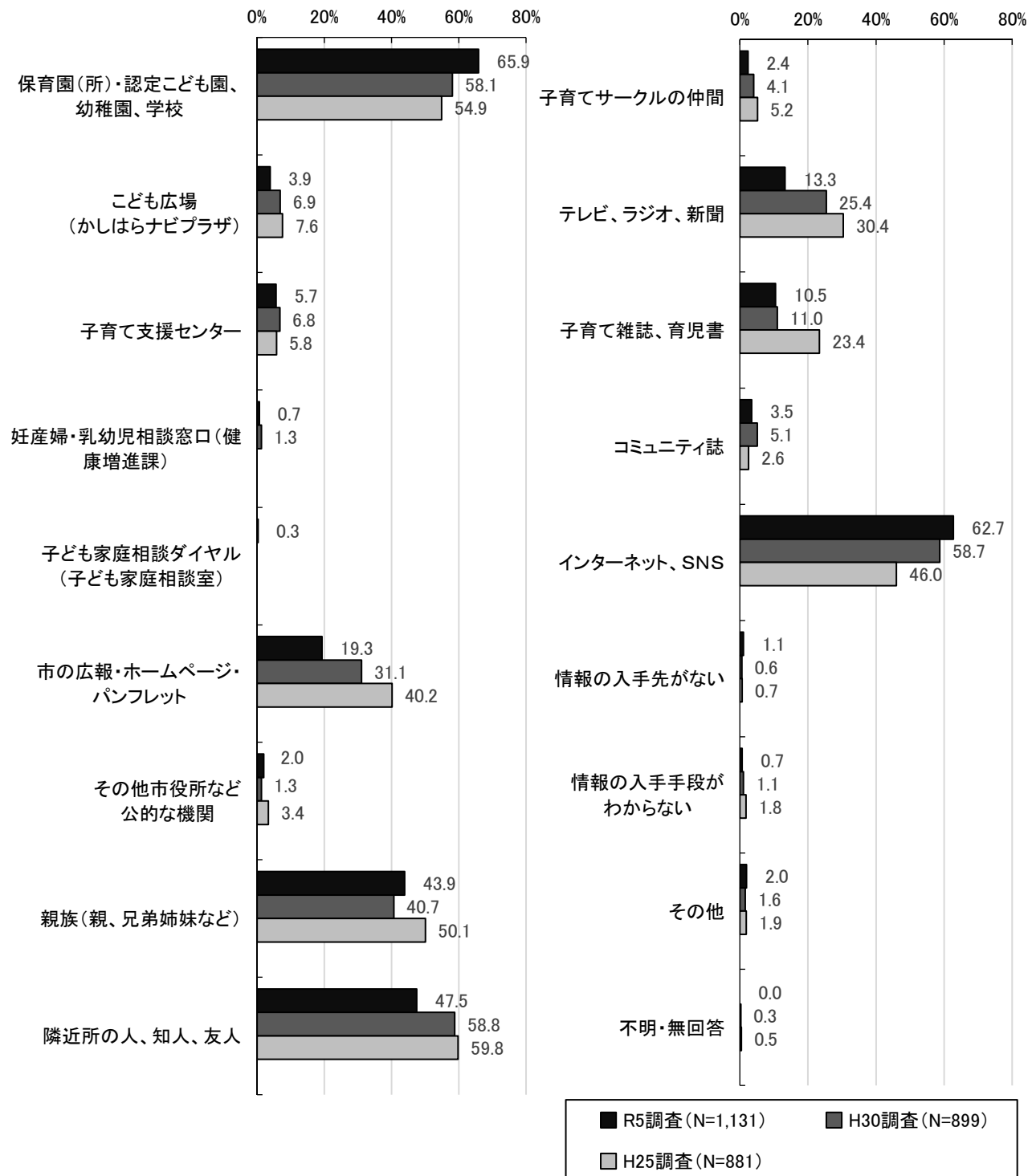
【地域による支え】

地域による支えの有無別にみると、感じるでは「子どもの教育」が 56.4%、感じないでは「子どもの教育」が 60.2%となっています。

		子どものしつけ	子どもの教育	子どもの教育費	子どもの遊び	子どもを遊ばせる場所	子どもの友達付き合い	子どもを預けられる施設や条件	子どもの食事や栄養
支えの地域	感じる(N=491)	53.0	56.4	39.7	20.6	26.1	33.0	17.1	26.9
	感じない(N=581)	51.6	60.2	51.8	24.4	35.6	32.9	31.3	34.9
		子どもの病気や発育	子どもの医療費	子どもの将来	子どもと接する時間が少ない	家族の中での子育て観の違い	配偶者の子育てへの協力が少ない	子育てに対する自信がない	育児書どおりにならない
支えの地域	感じる(N=491)	31.2	5.9	36.5	10.0	7.5	6.1	7.7	2.4
	感じない(N=581)	36.8	9.5	41.1	16.4	9.6	11.0	15.8	3.1
		子育てと自分の生きがいや仕事との関係	話し相手や相談相手がいらない	自分の時間、心のゆとり	自分の健康	その他	不明・無回答		
支えの地域	感じる(N=491)	15.5	1.4	32.2	12.4	1.2	0.0		
	感じない(N=581)	23.6	6.4	46.8	17.9	1.7	0.0		

Q7 子育て（教育を含む）に関する情報をどのようなところから入手されていますか。（あてはまるすべてを選択）

子育て（教育を含む）に関する情報の入手先については、「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校」が 65.9%と最も高く、次いで「インターネット、SNS」が 62.7%、「隣近所の人、知人、友人」が 47.5%となっています。



※選択肢「子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）」はR5調査のみ

【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校」が 65.7%、三世帯世帯では「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校」が 72.2%、ひとり親世帯では「インターネット、SNS」が 60.8%となっています。

		保育園 (所)・認定 こども園、 幼稚園、学 校	こども広場 (かしはら ナビプラザ)	子育て支 援センター	妊産婦・乳 幼児相談 窓口(健康 増進課)	子ども家庭 相談ダイヤ ル(子ども 家庭相談 室)	市の広報・ ホームペー ジ・パンフ レット	その他市 役所など公 的な機関	親族(親、 兄弟姉妹 など)	隣近所の 人、知人、 友人
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=970)	65.7	4.1	6.0	0.7	0.2	19.1	2.0	44.7	47.6
	三世帯世帯 (N=79)	72.2	3.8	5.1	0.0	0.0	26.6	1.3	48.1	54.4
	ひとり親世帯 (N=51)	58.8	2.0	2.0	2.0	2.0	11.8	2.0	29.4	47.1
		子育てサー クルの仲間	テレビ、ラ ジオ、新聞	子育て雑 誌、育児書	コミュニテ ィ誌	インター ネット、SN S	情報の入 手先がない	情報の入 手手段が わからない	その他	不明・無回 答
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=970)	2.8	13.6	11.0	3.6	63.9	1.3	0.7	2.1	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	0.0	16.5	8.9	0.0	49.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	0.0	5.9	5.9	5.9	60.8	0.0	2.0	0.0	0.0

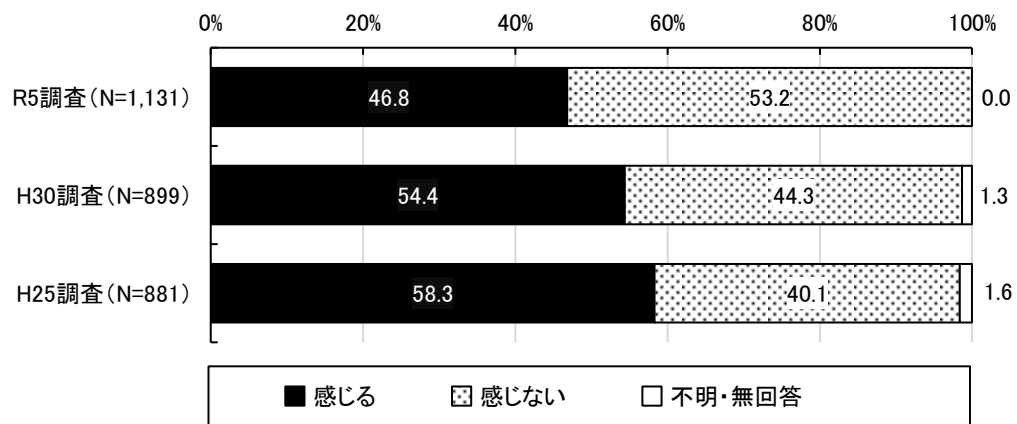
【地域による支え】

地域による支えの有無別にみると、感じるでは「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校」が 78.4%、感じないでは「インターネット、SNS」が 66.6%となっています。

		保育園 (所)・認定 こども園、 幼稚園、学 校	こども広場 (かしはら ナビプラザ)	子育て支 援センター	妊産婦・乳 幼児相談 窓口(健康 増進課)	子ども家庭 相談ダイヤ ル(子ども 家庭相談 室)	市の広報・ ホームペー ジ・パンフ レット	その他市 役所など公 的な機関	親族(親、 兄弟姉妹 など)	隣近所の 人、知人、 友人
地 域 の 支 え	感じる (N=529)	78.4	3.8	7.0	0.9	0.4	23.6	3.0	50.1	60.9
	感じない (N=602)	54.8	4.0	4.5	0.5	0.2	15.4	1.2	38.5	35.7
		子育てサー クルの仲間	テレビ、ラ ジオ、新聞	子育て雑 誌、育児書	コミュニテ ィ誌	インター ネット、SN S	情報の入 手先がない	情報の入 手手段が わからない	その他	不明・無回 答
地 域 の 支 え	感じる (N=529)	3.0	14.9	9.5	4.5	58.2	0.8	0.4	1.5	0.0
	感じない (N=602)	1.8	11.8	11.5	2.7	66.6	1.5	1.0	2.5	0.0

Q8 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(ひとつだけ選択)

子育てが、地域の人に支えられていると感じるかについては、「感じない」が 53.2%、「感じる」が 46.8%となっています。



【小学校区】

小学校区別にみると、畝傍南小学校区では「感じない」が 52.8%、畝傍北小学校区では「感じない」が 57.4%、鴨公小学校区では「感じない」が 62.1%、晩成小学校区では「感じない」が 54.7%、耳成小学校区では「感じない」が 54.8%、今井小学校区では「感じない」が 56.5%、真菅小学校区では「感じない」が 56.2%、金橋小学校区では「感じない」が 54.7%、香久山小学校区では「感じる」が 74.1%、新沢小学校区では「感じる」が 55.2%、白檀南小学校区では「感じない」が 63.6%、耳成南小学校区では「感じる」が 53.8%、真菅北小学校区では「感じる」が 55.3%、畝傍東小学校区では「感じない」が 59.6%、白檀北小学校区では「感じる」が 53.6%、耳成西小学校区では「感じない」が 57.5%となっています。

		感じる	感じない	不明・無回答
小学校区	畝傍南小学校区 (N=72)	47.2	52.8	0.0
	畝傍北小学校区 (N=61)	42.6	57.4	0.0
	鴨公小学校区 (N=58)	37.9	62.1	0.0
	晩成小学校区 (N=64)	45.3	54.7	0.0
	耳成小学校区 (N=73)	45.2	54.8	0.0
	今井小学校区 (N=62)	43.5	56.5	0.0
	真菅小学校区 (N=146)	43.8	56.2	0.0
	金橋小学校区 (N=86)	45.3	54.7	0.0
	香久山小学校区 (N=27)	74.1	25.9	0.0
	新沢小学校区 (N=29)	55.2	44.8	0.0
	白檀南小学校区 (N=11)	36.4	63.6	0.0
	耳成南小学校区 (N=106)	53.8	46.2	0.0
	真菅北小学校区 (N=114)	55.3	44.7	0.0
	畝傍東小学校区 (N=114)	40.4	59.6	0.0
	白檀北小学校区 (N=28)	53.6	46.4	0.0
	耳成西小学校区 (N=80)	42.5	57.5	0.0

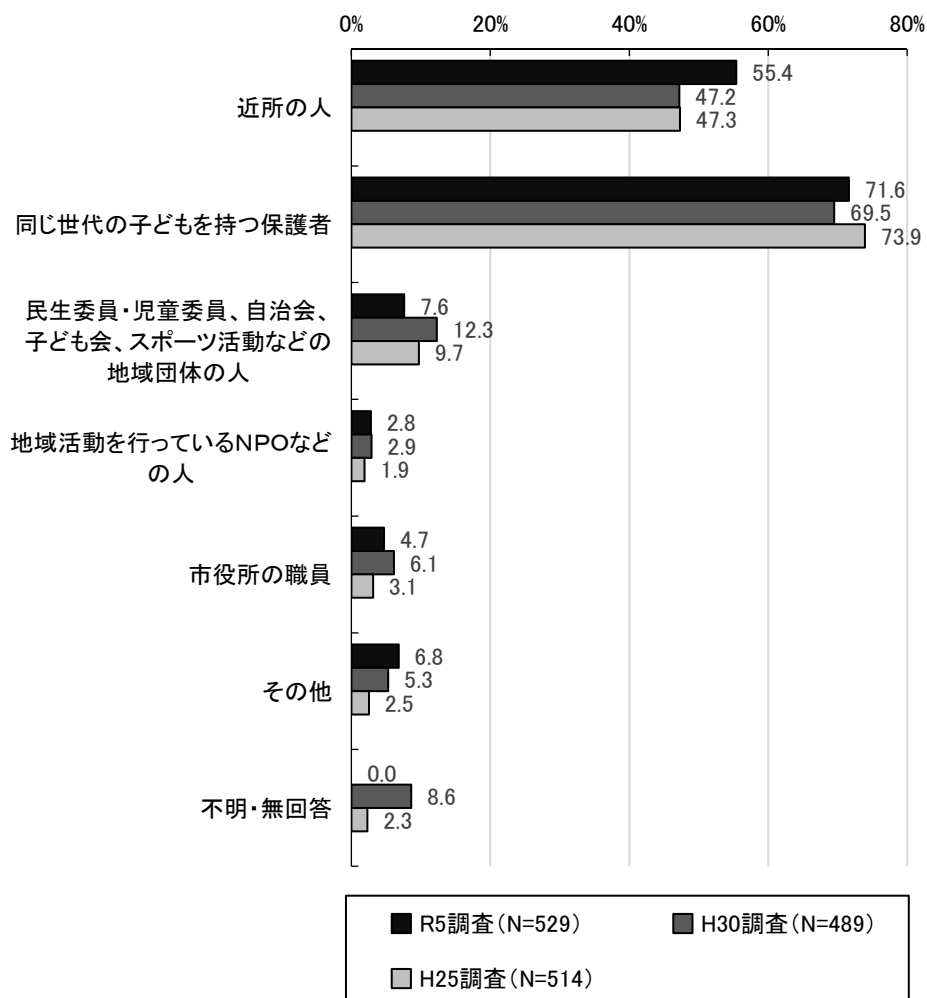
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「感じない」が 54.3%、三世帯世帯では「感じる」が 59.5%、ひとり親世帯では「感じない」が 56.9%となっています。

		感じる	感じない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	45.7	54.3	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	59.5	40.5	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	43.1	56.9	0.0

Q8 感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。（あてはまるすべてを選択）

特に誰から支えられていると感じるかについては、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が71.6%と最も高く、次いで「近所の人」が55.4%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人」が7.6%となっています。



【小学校区】

小学校区別にみると、畝傍南小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 70.6%、畝傍北小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 65.4%、鴨公小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 81.8%、晩成小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 82.8%、耳成小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 72.7%、今井小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 66.7%、真菅小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 71.9%、金橋小学校区では「近所の人」が 64.1%、香久山小学校区では「近所の人」が 75.0%、新沢小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 81.3%、白樫南小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 75.0%、耳成南小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 71.9%、真菅北小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 76.2%、畝傍東小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 80.4%、白樫北小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 86.7%、耳成西小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 64.7%となっています。

		近所の人	同じ世代の 子どもを持つ 保護者	民生委員・ 児童委員、 自治会、子 ども会、ス ポーツ活動 などの地域 団体の人	地域活動を行 っている NPOなど の人	市役所の 職員	その他	不明・無回 答
小 学 校 区	畝傍南小学校区 (N=34)	41.2	70.6	5.9	2.9	5.9	11.8	0.0
	畝傍北小学校区 (N=26)	57.7	65.4	11.5	0.0	0.0	11.5	0.0
	鴨公小学校区 (N=22)	59.1	81.8	13.6	9.1	0.0	9.1	0.0
	晩成小学校区 (N=29)	48.3	82.8	6.9	0.0	0.0	3.4	0.0
	耳成小学校区 (N=33)	57.6	72.7	6.1	0.0	6.1	0.0	0.0
	今井小学校区 (N=27)	63.0	66.7	11.1	14.8	7.4	7.4	0.0
	真菅小学校区 (N=64)	62.5	71.9	7.8	4.7	3.1	6.3	0.0
	金橋小学校区 (N=39)	64.1	53.8	0.0	0.0	7.7	10.3	0.0
	香久山小学校区 (N=20)	75.0	50.0	20.0	0.0	5.0	5.0	0.0
	新沢小学校区 (N=16)	31.3	81.3	18.8	0.0	0.0	6.3	0.0
	白樫南小学校区 (N=4)	50.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	耳成南小学校区 (N=57)	49.1	71.9	5.3	1.8	5.3	7.0	0.0
	真菅北小学校区 (N=63)	58.7	76.2	4.8	3.2	6.3	6.3	0.0
	畝傍東小学校区 (N=46)	52.2	80.4	4.3	4.3	4.3	4.3	0.0
	白樫北小学校区 (N=15)	40.0	86.7	13.3	0.0	6.7	6.7	0.0
	耳成西小学校区 (N=34)	55.9	64.7	5.9	0.0	8.8	8.8	0.0

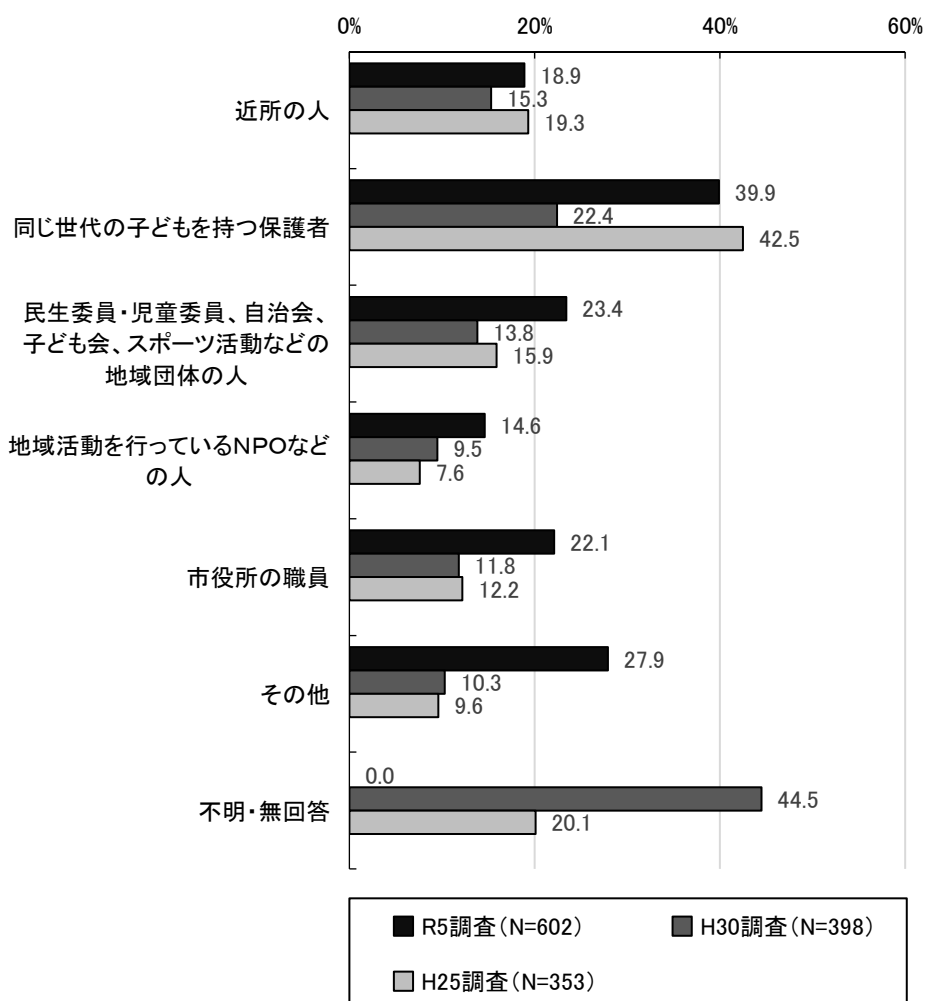
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 72.5%、三世帯世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 68.1%、ひとり親世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 72.7%となっています。

		近所の人	同じ世代の子どもを持つ保護者	民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人	地域活動を行っているNPOなどの人	市役所の職員	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=443)	57.1	72.5	7.4	2.9	5.0	6.5	0.0
	三世帯世帯 (N=47)	53.2	68.1	8.5	2.1	2.1	4.3	0.0
	ひとり親世帯 (N=22)	27.3	72.7	9.1	4.5	4.5	18.2	0.0

Q8 感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(あてはまるすべてを選択)

特に誰から支えてほしいと感じるかについては、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 39.9%と最も高く、次いで「その他」が 27.9%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人」が 23.4%となっています。



【小学校区】

小学校区別にみると、畝傍南小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 57.9%、畝傍北小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 42.9%、鴨公小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 41.7%、晩成小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 37.1%、耳成小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 37.5%、今井小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 42.9%、真菅小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 40.2%、金橋小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 34.0%、香久山小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 42.9%、新沢小学校区では「その他」が 46.2%、白檀南小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 71.4%、耳成南小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 38.8%、真菅北小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 35.3%、畝傍東小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 36.8%、白檀北小学校区では「その他」が 38.5%、耳成西小学校区では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 45.7%となっています。

		近所の人	同じ世代の 子どもを持つ 保護者	民生委員・ 児童委員、 自治会、子 ども会、ス ポーツ活動 などの地域 団体の人	地域活動を行 っている NPOなど の人	市役所の 職員	その他	不明・無回 答
小 学 校 区	畝傍南小学校区 (N=38)	21.1	57.9	34.2	18.4	26.3	13.2	0.0
	畝傍北小学校区 (N=35)	22.9	42.9	22.9	2.9	22.9	28.6	0.0
	鴨公小学校区 (N=36)	19.4	41.7	16.7	13.9	33.3	19.4	0.0
	晩成小学校区 (N=35)	22.9	37.1	25.7	17.1	17.1	31.4	0.0
	耳成小学校区 (N=40)	17.5	37.5	25.0	25.0	37.5	20.0	0.0
	今井小学校区 (N=35)	20.0	42.9	20.0	20.0	25.7	25.7	0.0
	真菅小学校区 (N=82)	14.6	40.2	23.2	13.4	13.4	31.7	0.0
	金橋小学校区 (N=47)	17.0	34.0	31.9	21.3	19.1	21.3	0.0
	香久山小学校区 (N=7)	0.0	42.9	28.6	0.0	14.3	28.6	0.0
	新沢小学校区 (N=13)	30.8	15.4	23.1	0.0	30.8	46.2	0.0
	白檀南小学校区 (N=7)	42.9	71.4	57.1	28.6	57.1	0.0	0.0
	耳成南小学校区 (N=49)	12.2	38.8	12.2	0.0	16.3	38.8	0.0
	真菅北小学校区 (N=51)	21.6	35.3	19.6	11.8	27.5	27.5	0.0
	畝傍東小学校区 (N=68)	16.2	36.8	25.0	22.1	20.6	36.8	0.0
	白檀北小学校区 (N=13)	23.1	23.1	15.4	15.4	15.4	38.5	0.0
	耳成西小学校区 (N=46)	23.9	45.7	21.7	13.0	13.0	23.9	0.0

【家族構成】

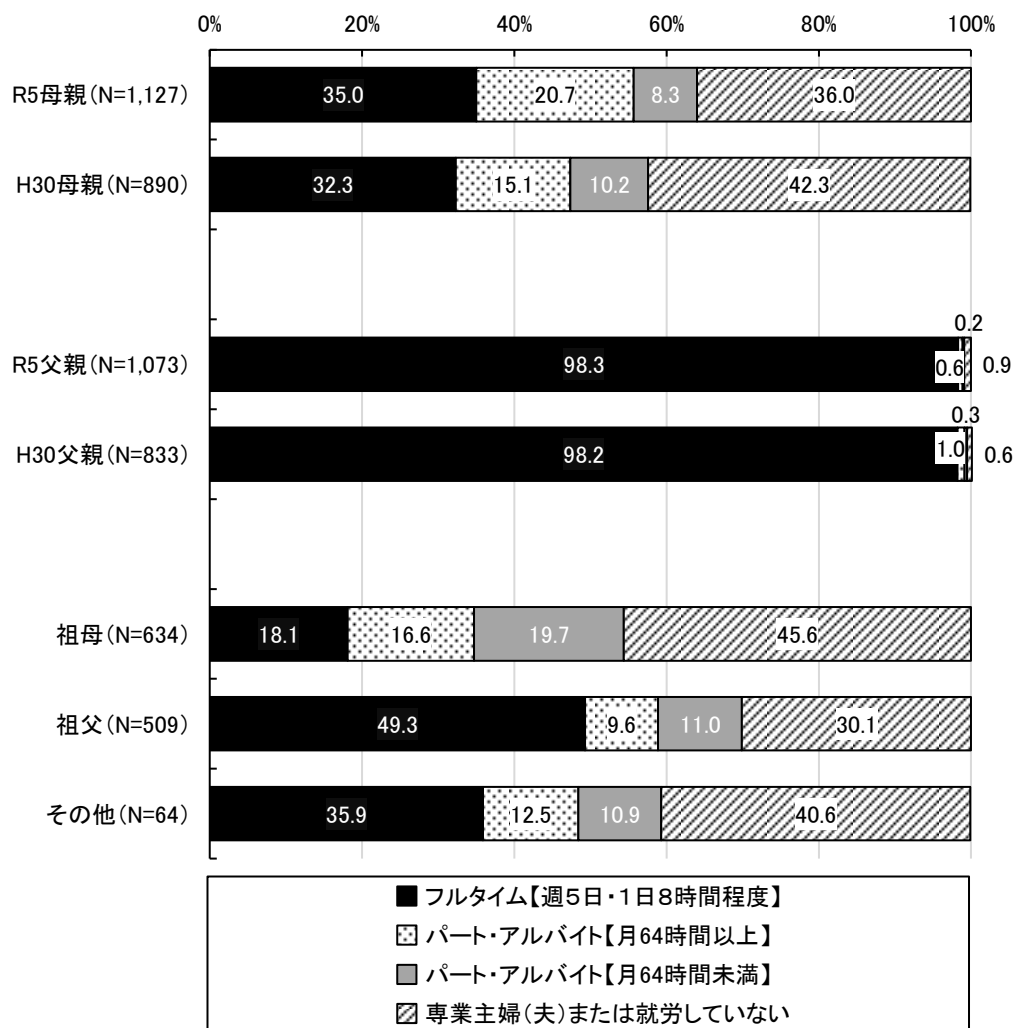
家族構成別にみると、二世世代世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 40.4%、三世世代世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 31.3%、ひとり親世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 41.4%となっています。

		近所の人	同じ世代の子どもを持つ保護者	民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人	地域活動を行っているNPOなどの人	市役所の職員	その他	不明・無回答
家族構成	二世世代世帯 (N=527)	19.4	40.4	23.5	14.2	23.1	27.7	0.0
	三世世代世帯 (N=32)	9.4	31.3	21.9	15.6	9.4	31.3	0.0
	ひとり親世帯 (N=29)	31.0	41.4	24.1	17.2	17.2	27.6	0.0

3. 保護者・養育者の就労状況について

Q1 【①現在】 お子さんの保護者・養育者の就労状況（自営業、家族従事者含む）・就労希望についてお答えください。（ひとつだけ選択）

お子さんの保護者・養育者の就労状況（自営業、家族従事者含む）については、母親では「専業主婦（夫）または就労していない」が 36.0%、父親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 98.3%、祖母では「専業主婦（夫）または就労していない」が 45.6%、祖父では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 49.3%、その他では「専業主婦（夫）または就労していない」が 40.6%となっています。

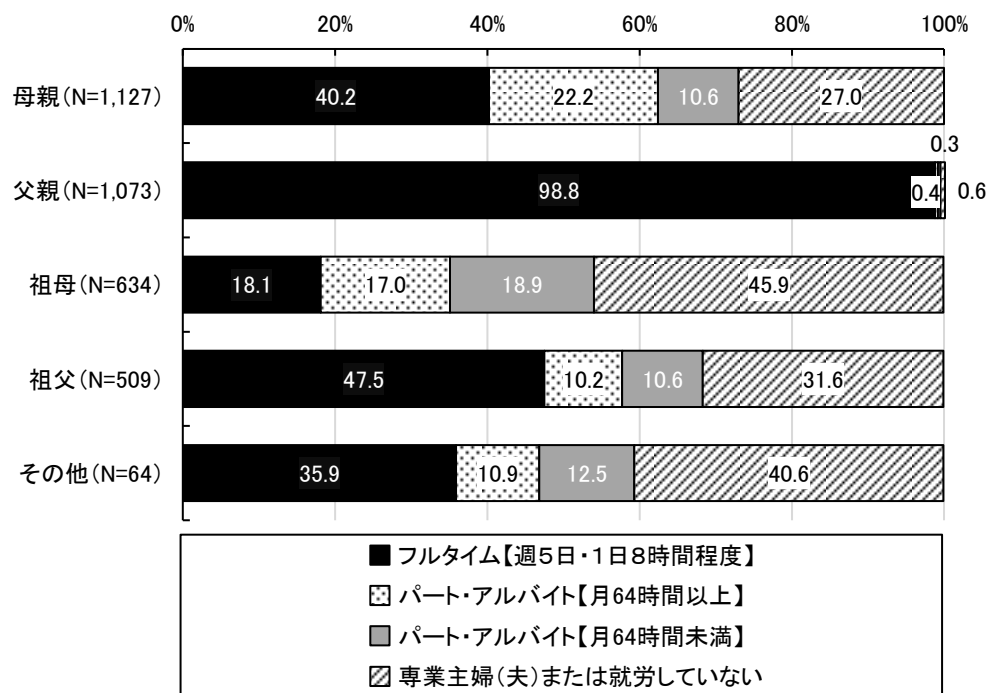


※不明・無回答を除外した結果を掲載

※祖母・祖父・その他はR5調査のみ

Q1【②1年以内】 お子さんの保護者・養育者の就労状況（自営業、家族従事者含む）・就労希望についてお答えください。（ひとつだけ選択）

お子さんの保護者・養育者の就労希望については、母親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が40.2%、父親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が98.8%、祖母では「専業主婦（夫）または就労していない」が45.9%、祖父では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が47.5%、その他では「専業主婦（夫）または就労していない」が40.6%となっています。

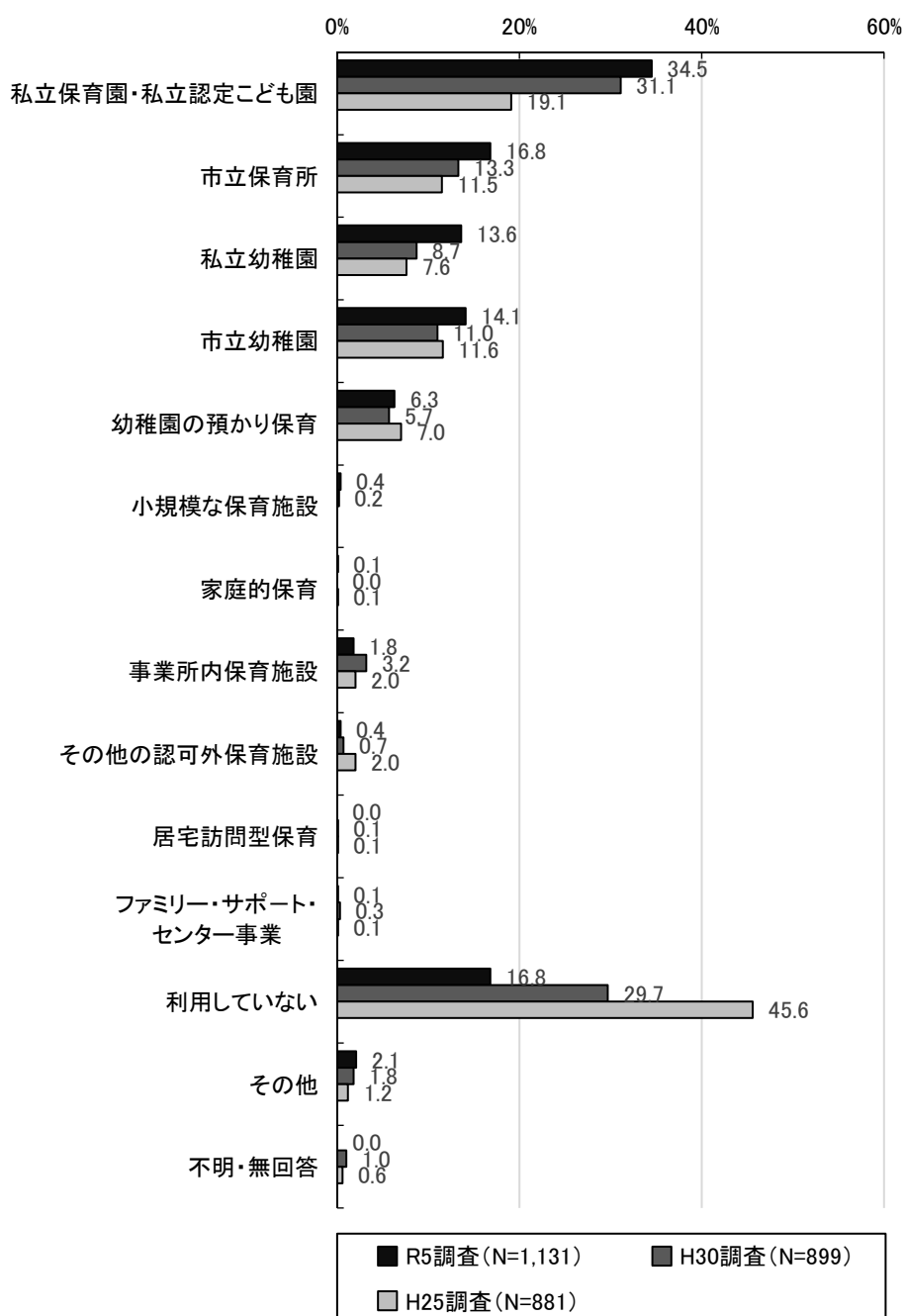


※不明・無回答を除外した結果を掲載

4. 保育園（所）・認定こども園・幼稚園等の利用について

Q1 現在、お子さんが、年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されている施設やサービスは、次のうちどれですか。（あてはまるすべてを選択）

現在、お子さんが、年間を通じて平日に定期的に利用されている施設やサービスについては、「私立保育園・私立認定こども園」が34.5%と最も高く、次いで「市立保育所」「利用していない」がそれぞれ16.8%となっています。

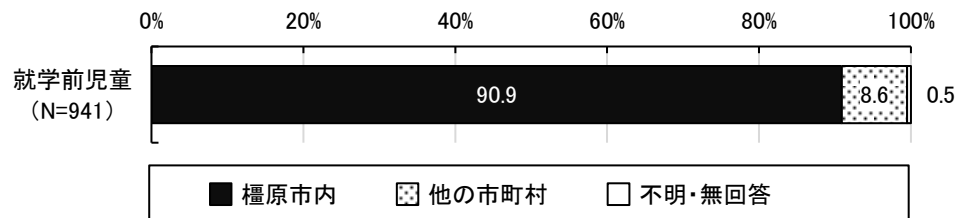


※選択肢「小規模な保育施設」はR5調査、H30調査のみ

Q2～Q5は、Q1で選択肢1～12のいずれかを回答した方のみご回答ください。

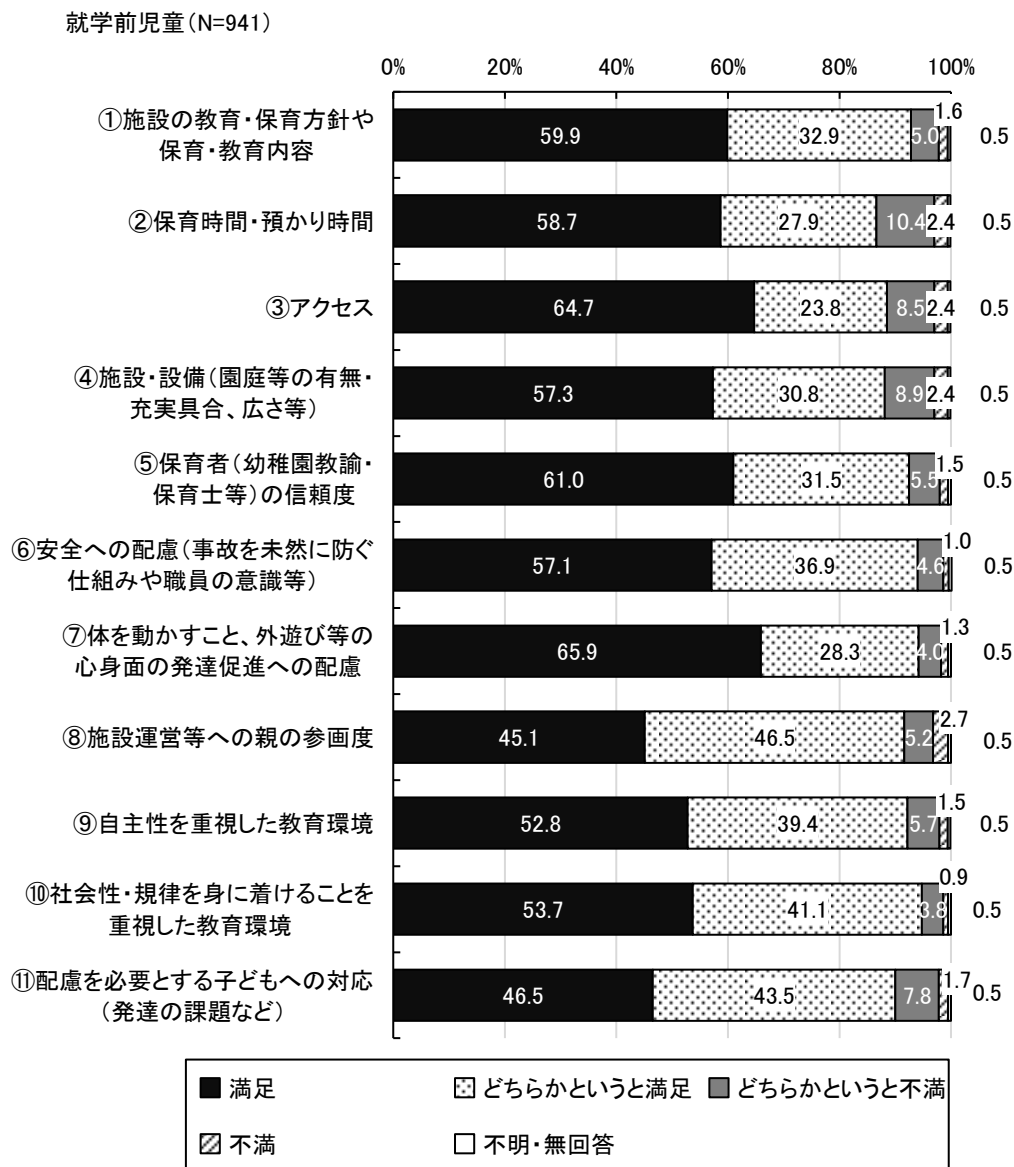
Q2 現在、利用している保育園（所）・認定こども園・幼稚園などの施設はどこにありますか。
(ひとつだけ選択)

現在、利用している保育園（所）・認定こども園・幼稚園などの施設については、「榎原市内」が90.9%、「他の市町村」が8.6%となっています。



Q3 現在利用している施設やサービスに対する満足度を教えてください。

現在利用している施設やサービスに対する満足度については、《③アクセス》や《⑤保育者（幼稚園教諭・保育士等）の信頼度》、《⑦体を動かすこと、外遊び等の心身面の発達促進への配慮》において「満足」が6割以上となっています。一方で、《②保育時間・預かり時間》においては「どちらかという不満」が1割を超えています。



【転園の検討】

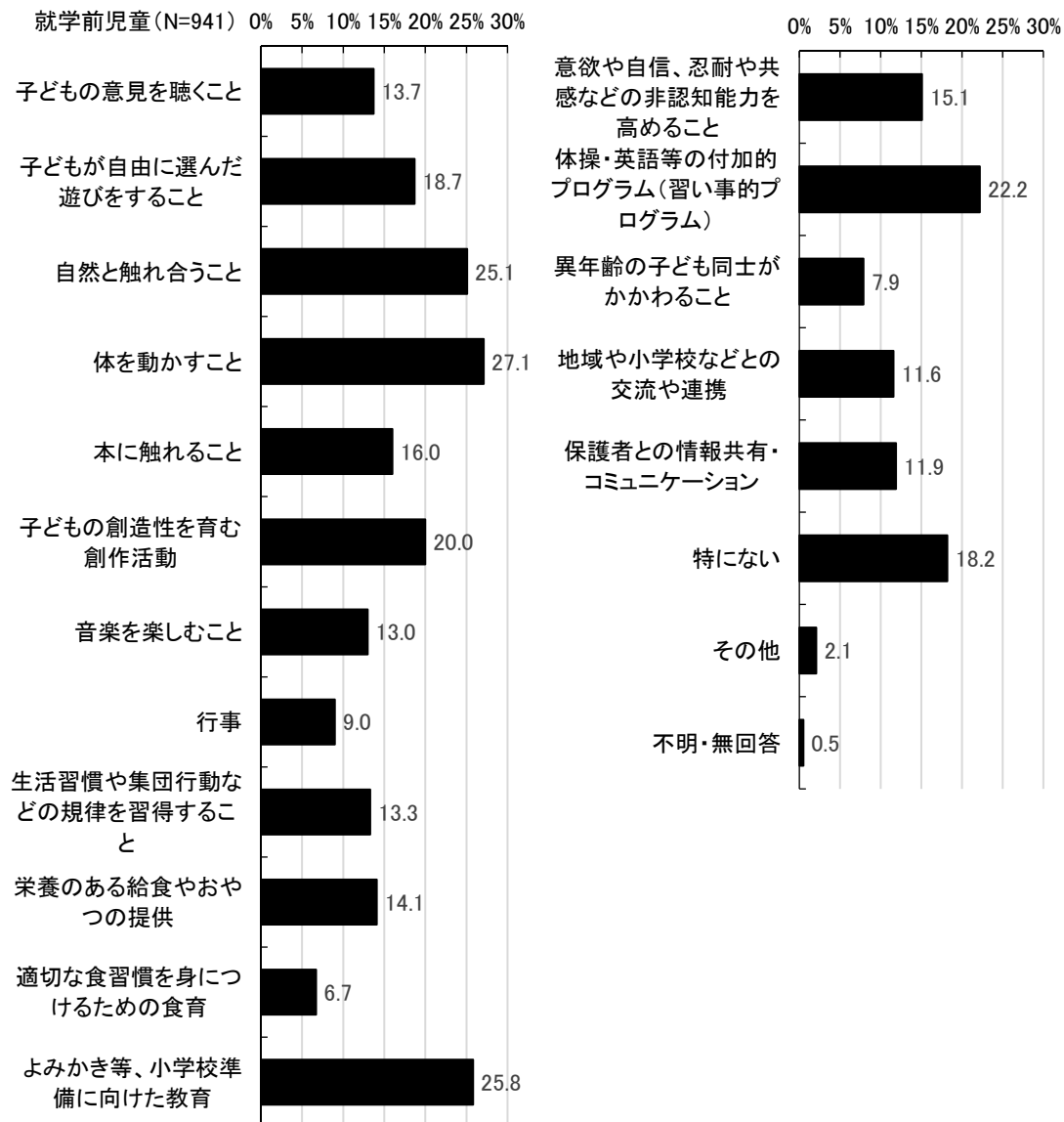
「満足」の割合について、転園の検討状況別にみると、転園を検討したことがある場合に全体的な満足度は低くなっています。全体と比較すると、特に《①施設の教育・保育方針や保育・教育内容》や《④施設・設備（園庭等の有無・充実具合、広さ等）》、《⑤保育者（幼稚園教諭・保育士等）の信頼度》の満足度が低くなっています。

	全体 (N=941)	転園したことがある (N=98)	転園を検討したことがある (N=90)	検討したことはない (N=753)
①施設の教育・保育方針や保育・教育内容	59.9	59.2	33.3	63.2
②保育時間・預かり時間	58.7	48.0	48.9	61.2
③アクセス	64.7	56.1	40.0	68.8
④施設・設備（園庭等の有無・充実具合、広さ等）	57.3	51.0	31.1	61.2
⑤保育者（幼稚園教諭・保育士等）の信頼度	61.0	58.2	31.1	64.9
⑥安全への配慮（事故を未然に防ぐ仕組みや職員の意識等）	57.1	54.1	40.0	59.5
⑦体を動かすこと、外遊び等の心身面の発達促進への配慮	65.9	64.3	46.7	68.4
⑧施設運営等への親の参画度	45.1	43.9	28.9	47.1
⑨自主性を重視した教育環境	52.8	51.0	30.0	55.8
⑩社会性・規律を身に着けることを重視した教育環境	53.7	46.9	34.4	56.8
⑪配慮を必要とする子どもへの対応（発達の課題など）	46.5	44.9	27.8	49.0
全体平均	56.6	52.5	35.7	59.6

※「満足」の回答割合のみを掲載

Q4 現在、お子さんが日常的に通う施設にもっと増やしてほしいと思うことはありますか。(5つまで選択)

現在、お子さんが日常的に通う施設にもっと増やしてほしいと思うことについては、「体を動かすこと」が 27.1%と最も高く、次いで「よみかき等、小学校準備に向けた教育」が 25.8%、「自然と触れ合うこと」が 25.1%となっています。



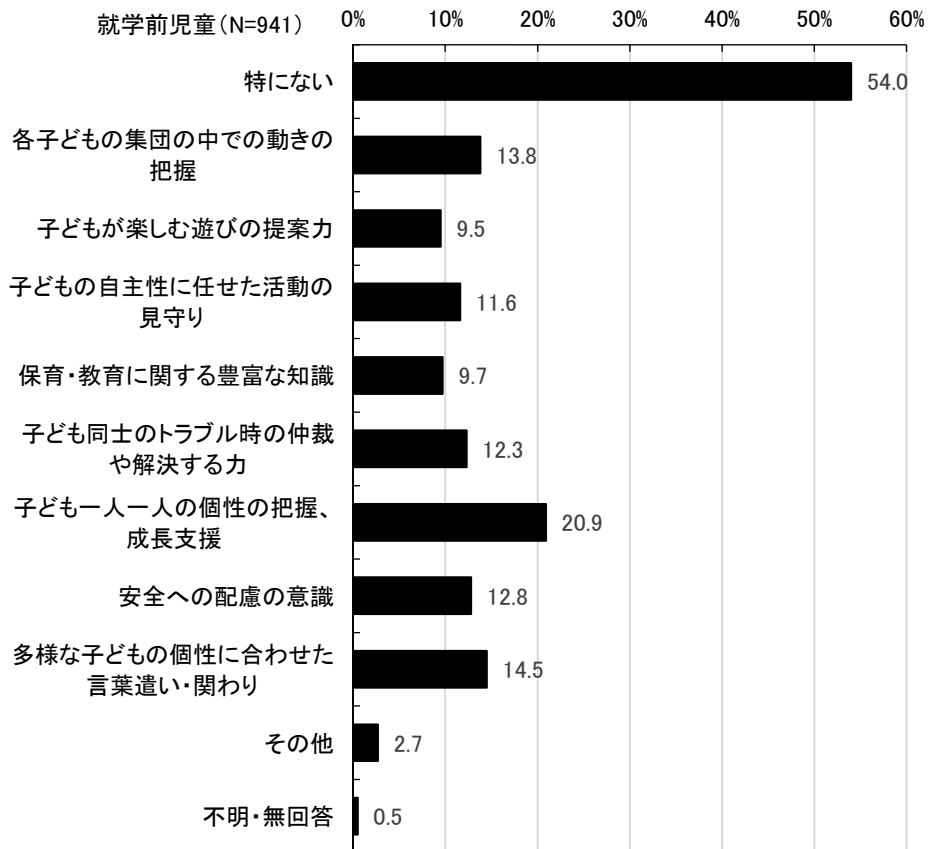
【転園の検討】

転園の検討状況別にみると、転園したことがあるでは「よみかき等、小学校準備に向けた教育」が 31.6%、転園を検討したことがあるでは「よみかき等、小学校準備に向けた教育」が 27.8%、検討したことはないでは「体を動かすこと」が 28.2%となっています。

		子どもの意見を聴くこと	子どもが自由に選んだ遊びをすること	自然と触れ合うこと	体を動かすこと	本に触れること	子どもの創造性を育む創作活動	音楽を楽しむこと	行事
転園検討	転園したことがある(N=98)	14.3	16.3	19.4	23.5	19.4	27.6	18.4	8.2
	転園を検討したことがある(N=90)	22.2	18.9	24.4	22.2	12.2	22.2	5.6	11.1
	検討したことはない(N=753)	12.6	19.0	25.9	28.2	16.1	18.7	13.1	8.9
		生活習慣や集団行動などの規律を習得すること	栄養のある給食やおやつを提供	適切な食習慣を身につけるための食育	よみかき等、小学校準備に向けた教育	意欲や自信、忍耐や共感などの非認知能力を高めること	体操・英語等の付加的プログラム(習い事的プログラム)	異年齢の子ども同士がかかわること	地域や小学校などとの交流や連携
転園検討	転園したことがある(N=98)	16.3	20.4	9.2	31.6	23.5	26.5	7.1	7.1
	転園を検討したことがある(N=90)	11.1	16.7	4.4	27.8	11.1	23.3	12.2	18.9
	検討したことはない(N=753)	13.1	13.0	6.6	24.8	14.5	21.5	7.4	11.3
		保護者との情報共有・コミュニケーション	特になし	その他	不明・無回答				
転園検討	転園したことがある(N=98)	10.2	15.3	1.0	0.0				
	転園を検討したことがある(N=90)	25.6	13.3	4.4	0.0				
	検討したことはない(N=753)	10.5	19.1	2.0	0.7				

Q5 現在お子さんが日常的に通う施設の保育者（保育士、幼稚園教諭等）について、今以上に求めることはありますか（5つまで選択してください）

日常的に通う施設の保育者（保育士、幼稚園教諭等）へ今以上に求めることについては、「特にない」が 54.0%と最も高く、次いで「子ども一人一人の個性の把握、成長支援」が 20.9%、「多様な子どもの個性に合わせた言葉遣い・関わり」が 14.5%となっています。



【転園の検討】

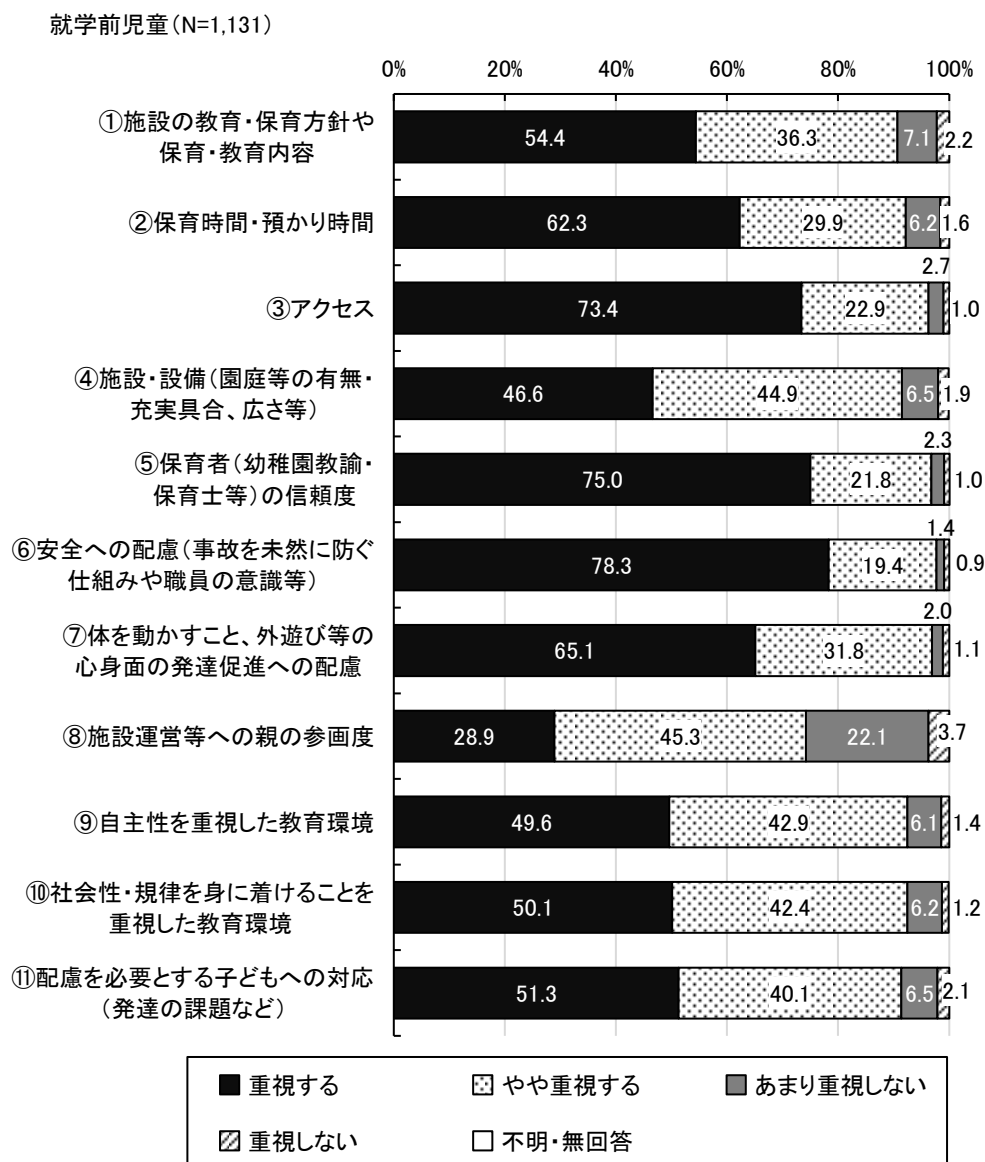
転園の検討状況別にみると、転園したことがあるでは「特にない」が 49.0%、転園を検討したことがあるでは「特にない」が 40.0%、検討したことはないでは「特にない」が 56.3%となっています。

		特にない	各子どもの 集団の中 での動きの 把握	子どもが楽 しむ遊びの 提案力	子どもの自 主性に任 せた活動 の見守り	保育・教育 に関する豊 富な知識	子ども同士 のトラブル 時の仲裁 や解決する 力	子ども一人 一人の個性の把握、 成長支援	安全への 配慮の意識
転 園 検 討	転園したことがある (N=98)	49.0	17.3	9.2	14.3	9.2	13.3	20.4	8.2
	転園を検討したことがある(N=90)	40.0	17.8	8.9	18.9	15.6	15.6	34.4	23.3
	検討したことはない (N=753)	56.3	12.9	9.6	10.4	9.0	11.8	19.4	12.1
		多様な子どもの個性に 合わせた 言葉遣い・ 関わり	その他	不明・無回答					
転 園 検 討	転園したことがある (N=98)	21.4	6.1	0.0					
	転園を検討したことがある(N=90)	17.8	4.4	0.0					
	検討したことはない (N=753)	13.1	2.0	0.7					

Q6～Q9は、全員ご回答ください。

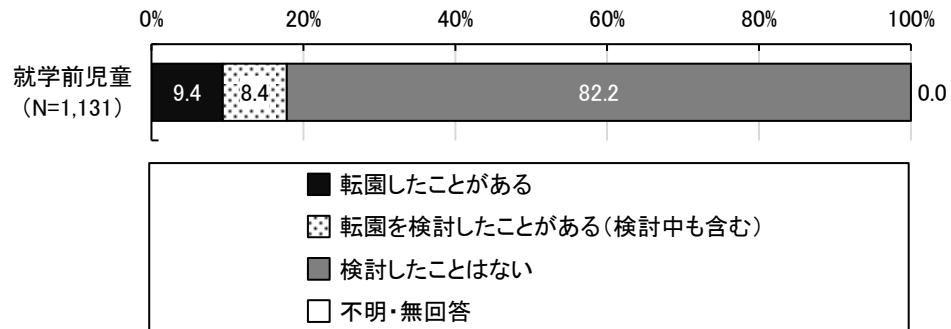
Q6 現在利用している施設やサービスを選ぶ際に重視した点（現在施設を利用していない場合は重視したい点）を教えてください。

現在利用している施設やサービスを選ぶ際に重視した点については、《③アクセス》や《⑤保育者（幼稚園教諭・保育士等）の信頼度》、《⑥安全への配慮（事故を未然に防ぐ仕組みや職員の意識等）》において「重視する」が7割以上となっています。一方で、《⑧施設運営等への親の参画度》においては「あまり重視しない」が2割を超えています。



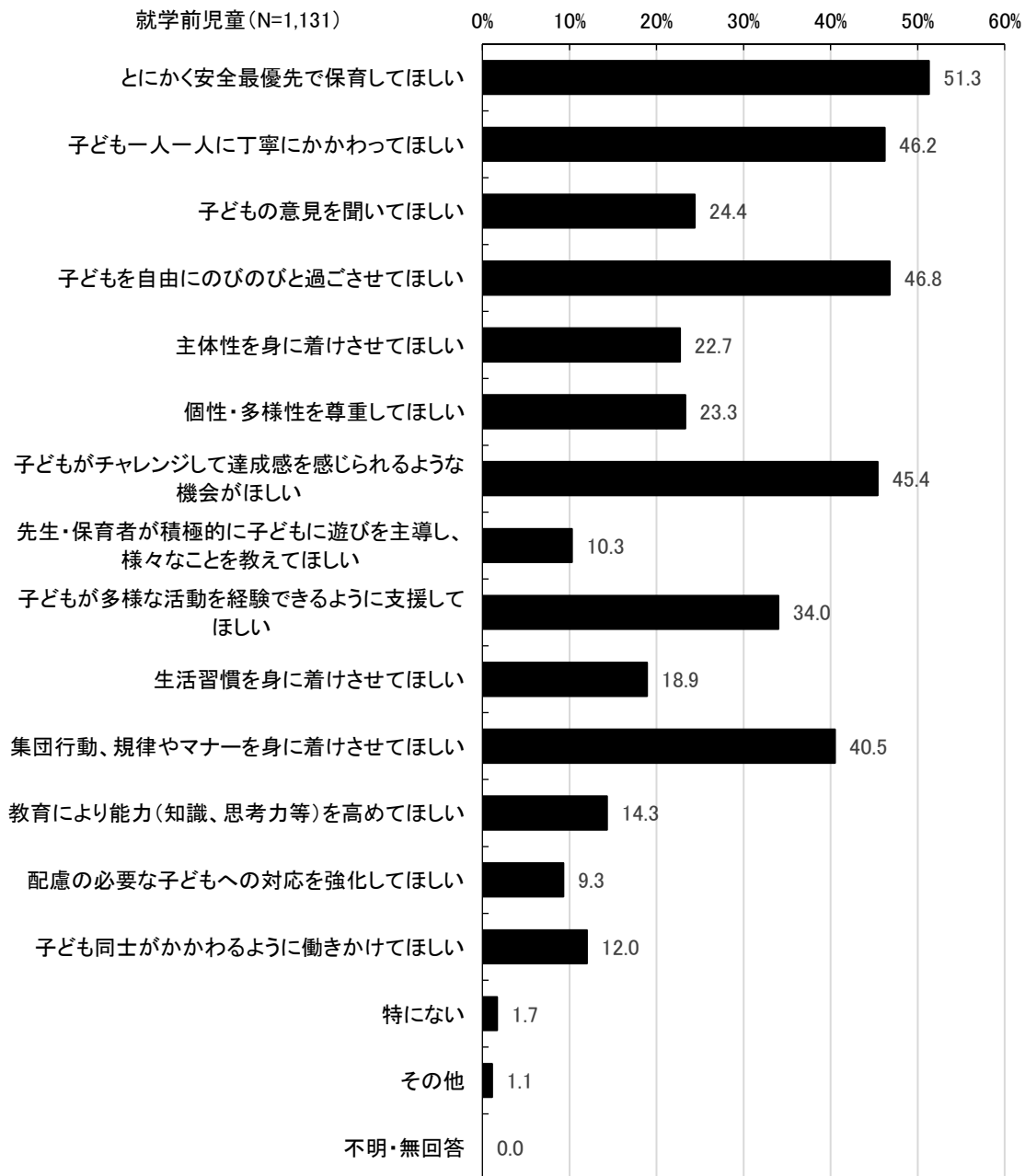
Q7 転居や就労状況の変化等以外の理由で、保育園（所）・認定こども園や幼稚園などを転園したことはありますか。もしくは転園を検討したことはありますか。（ひとつだけ選択）

転居や就労状況の変化等以外の理由で、保育園（所）・認定こども園や幼稚園などを転園した経験、転園を検討した経験については、「検討したことはない」が82.2%と最も高く、次いで「転園したことがある」が9.4%、「転園を検討したことがある（検討中も含む）」が8.4%となっています。



Q8 現在通っている施設の状況にかかわらず、お子さんを通わせる施設に求めることは何ですか。
(5 つまで選択)

お子さんを通わせる施設に求めることについては、「とにかく安全最優先で保育してほしい」が 51.3%と最も高く、次いで「子どもを自由にのびのびと過ごさせてほしい」が 46.8%、「子ども一人一人に丁寧にかかわってほしい」が 46.2%となっています。



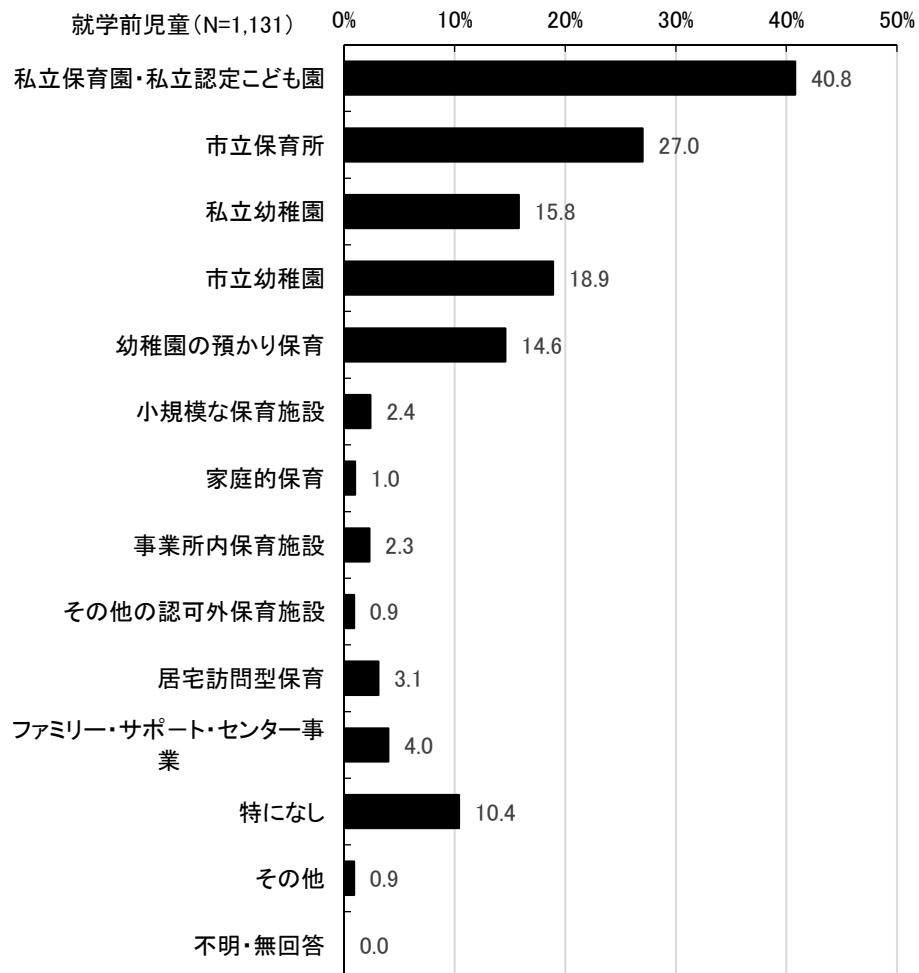
【転園の検討】

転園の検討状況別にみると、転園したことがあるでは「子どもがチャレンジして達成感を感じられるような機会がほしい」が 51.9%、転園を検討したことがあるでは「子どもを自由にのびのびと過ごさせてほしい」が 51.6%、検討したことはないでは「とにかく安全最優先で保育してほしい」が 53.0%となっています。

		とにかく安全最優先で保育してほしい	子ども一人一人に丁寧にかかわってほしい	子どもの意見を聞いてほしい	子どもを自由にのびのびと過ごさせてほしい	主体性を身に付けさせてほしい	個性・多様性を尊重してほしい	子どもがチャレンジして達成感を感じられるような機会がほしい	先生・保育者が積極的に子どもに遊びを主導し、様々なことを教えてほしい	子どもが多様な活動を経験できるように支援してほしい
転園検討	転園したことがある(N=106)	45.3	41.5	28.3	49.1	31.1	24.5	51.9	14.2	36.8
	転園を検討したことがある(N=95)	41.1	40.0	28.4	51.6	17.9	30.5	45.3	9.5	34.7
	検討したことはない(N=930)	53.0	47.3	23.5	46.0	22.3	22.4	44.6	9.9	33.7
		生活習慣を身に付けさせてほしい	集団行動、規律やマナーを身に付けさせてほしい	教育により能力(知識、思考力等)を高めたい	配慮の必要な子どもへの対応を強化してほしい	子ども同士がかかわるように働きかけてほしい	特になし	その他	不明・無回答	
転園検討	転園したことがある(N=106)	17.9	35.8	19.8	12.3	13.2	0.9	1.9	0.0	
	転園を検討したことがある(N=95)	20.0	42.1	11.6	17.9	16.8	1.1	4.2	0.0	
	検討したことはない(N=930)	18.9	40.9	14.0	8.1	11.4	1.8	0.8	0.0	

Q9 お子さんの平日の教育・保育として、今後、定期的に利用したい施設やサービスは、次のうちどれですか。（あてはまるすべてを選択）

お子さんの平日の教育・保育として、今後、定期的に利用したい施設やサービスについては、「私立保育園・私立認定こども園」が 40.8%と最も高く、次いで「市立保育所」が 27.0%、「市立幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 18.9%となっています。



参考：保育サービス未利用者における保育サービス利用希望

今回調査では、保育園（所）・認定こども園を利用していないと回答した方は 552 人おり、そのうち保育園（所）・認定こども園を利用したいと回答した方は 166 人いました。保育園（所）・認定こども園の未利用者に占める割合は 30.1%となっています。

回答者総数		1,131 人
①保育園（所）・認定こども園未利用者※1		552 人
②うち利用希望者※2	人数	166 人
	未利用者に占める割合	30.1%

※1 Q1において「私立保育園・私立認定こども園」「市立保育所」以外を選択した回答者の数

※2 ①の条件を満たし、かつQ9において「私立保育園・私立認定こども園」「市立保育所」を選択した回答者の数

学年齢で見ると、私立・市立ともに新生児及び0歳、1歳の利用希望が高くなっています。家族構成では顕著な傾向はみられませんが、家庭類型（就労形態からみた家族構成）で見ると、父親・母親ともにフルタイムで勤務している世帯の場合に利用希望が高くなっています。

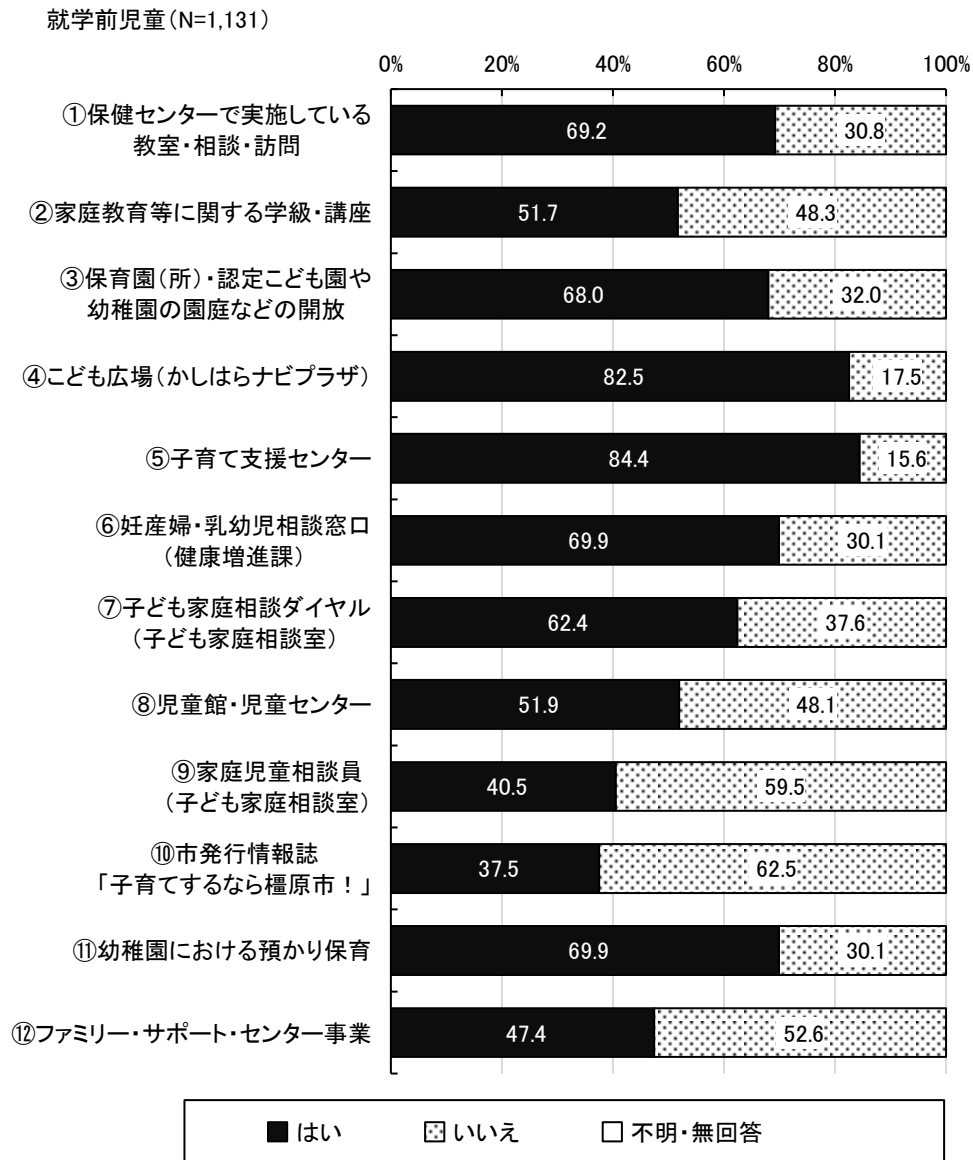
また、項目11のQ2「市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。」（p84）についても、上記と同様の視点で分析を行うと、保育サービス未利用かつ利用希望者の市に対する要望として、選択肢「保育園（所）や認定こども園を増やしてほしい」と回答した件数は123件で、利用希望者全体の74.1%が回答しています。

		A. 回答者数	B. うち未利用者	私立保育園・認定こども園			市立保育所		
				C1. 未利用かつ利用希望者	未利用者に占める利用希望者の割合	回答者数に占める未利用かつ利用希望者の割合	C2. 未利用かつ利用希望者	未利用者に占める利用希望者の割合	回答者数に占める未利用かつ利用希望者の割合
					C1/B	C1/A		C2/B	C2/A
全体		1,131	552	114	20.7	10.1	117	21.2	10.3
学年齢	R5.4.2～	18	18	12	66.7	66.7	7	38.9	38.9
	0歳児	96	85	49	57.6	51.0	48	56.5	50.0
	1歳児	108	58	22	37.9	20.4	30	51.7	27.8
	2歳児	110	47	10	21.3	9.1	8	17.0	7.3
	3歳児	97	43	3	7.0	3.1	3	7.0	3.1
	4歳児	334	141	6	4.3	1.8	10	7.1	3.0
	5歳児	368	160	12	7.5	3.3	11	6.9	3.0
家族構成	二世帯世帯	970	467	106	22.7	10.9	109	23.3	11.2
	三世帯世帯	79	47	5	10.6	6.3	3	6.4	3.8
	ひとり親世帯	51	24	2	8.3	3.9	4	16.7	7.8
	その他	31	14	1	7.1	3.2	1	7.1	3.2
家庭類型	ひとり親	61	24	2	8.3	3.3	3	12.5	4.9
	フルタイム×フルタイム	361	63	28	44.4	7.8	25	39.7	6.9
	フルタイム×パートタイム（長時間）	225	62	9	14.5	4.0	10	16.1	4.4
	フルタイム×パートタイム（短時間）	87	60	6	10.0	6.9	3	5.0	3.4
	専業主婦（夫）	389	338	69	20.4	17.7	75	22.2	19.3
	パートタイム×パートタイム（長時間）	0	—	0	—	—	0	—	—
	パートタイム×パートタイム（短時間）	0	—	0	—	—	0	—	—
	無業×無業	8	5	0	0.0	0.0	1	20.0	12.5

5. 地域の子育て支援事業の利用について

Q1 子育て支援サービスの認知度についてうかがいます。

子育て支援サービスの認知度については、《④こども広場（かしはらナビプラザ）》や《⑤子育て支援センター》において「はい」（知っている）が8割以上となっています。一方で、《⑨家庭児童相談員（子ども家庭相談室）》や《⑩市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」》、《⑫ファミリー・サポート・センター事業》においては「いいえ」（知らない）が5割を超えています。



【家族構成】

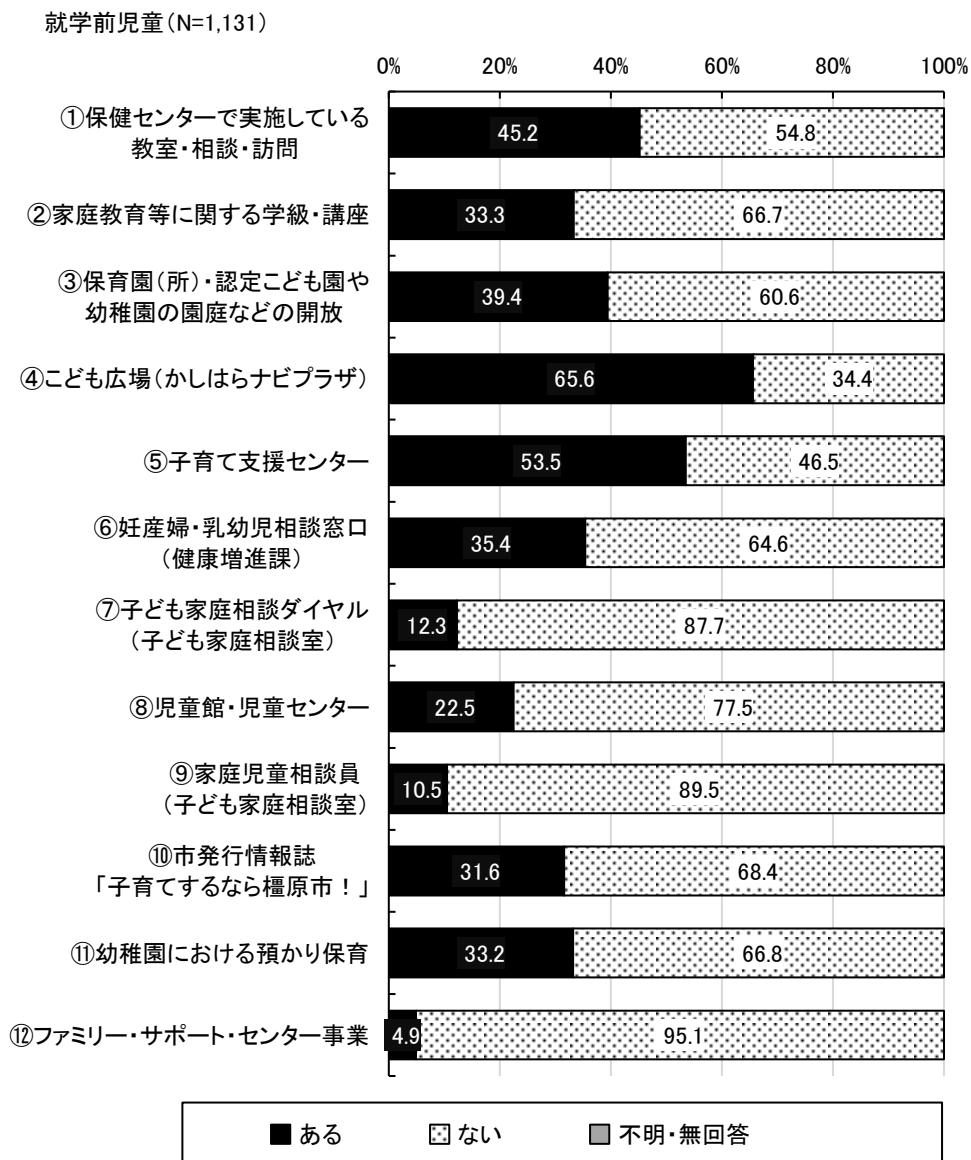
「はい」（知っている）の割合について、家族構成別にみると、全体的な傾向に大きな違いは見られませんが、ひとり親世帯の場合、全体と比較して《①保健センターで実施している教室・相談・訪問》や《②家庭教育等に関する学級・講座》、《④こども広場（かしはらナビプラザ）》の割合が低くなっています。

	全体 (N=1,131)	二世帯世帯 (N=970)	三世帯世帯 (N=79)	ひとり親世帯 (N=51)
①保健センターで実施している教室・相談・訪問	69.2	69.9	78.5	56.9
②家庭教育等に関する学級・講座	51.7	52.5	54.4	39.2
③保育園(所)・認定こども園や幼稚園の園庭などの開放	68.0	67.5	78.5	64.7
④こども広場(かしはらナビプラザ)	82.5	83.8	82.3	64.7
⑤子育て支援センター	84.4	85.2	84.8	80.4
⑥妊産婦・乳幼児相談窓口(健康増進課)	69.9	69.7	77.2	66.7
⑦子ども家庭相談ダイヤル(子ども家庭相談室)	62.4	61.6	68.4	70.6
⑧児童館・児童センター	51.9	52.1	48.1	56.9
⑨家庭児童相談員(子ども家庭相談室)	40.5	40.0	40.5	39.2
⑩市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」	37.5	38.2	38.0	29.4
⑪幼稚園における預かり保育	69.9	68.9	77.2	76.5
⑫ファミリー・サポート・センター事業	47.4	48.5	32.9	52.9

※「はい」の回答割合のみを掲載

Q1 子育て支援サービスの利用度についてうかがいます。

子育て支援サービスの利用度については、《④こども広場（かしはらナビプラザ）》や《⑤子育て支援センター》において「ある」（利用したことがある）が5割以上となっています。一方で、《⑦子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）》や《⑨家庭児童相談員（子ども家庭相談室）》、《⑫ファミリー・サポート・センター事業》においては「ない」（利用したことがない）が8割を超えています。



【家族構成】

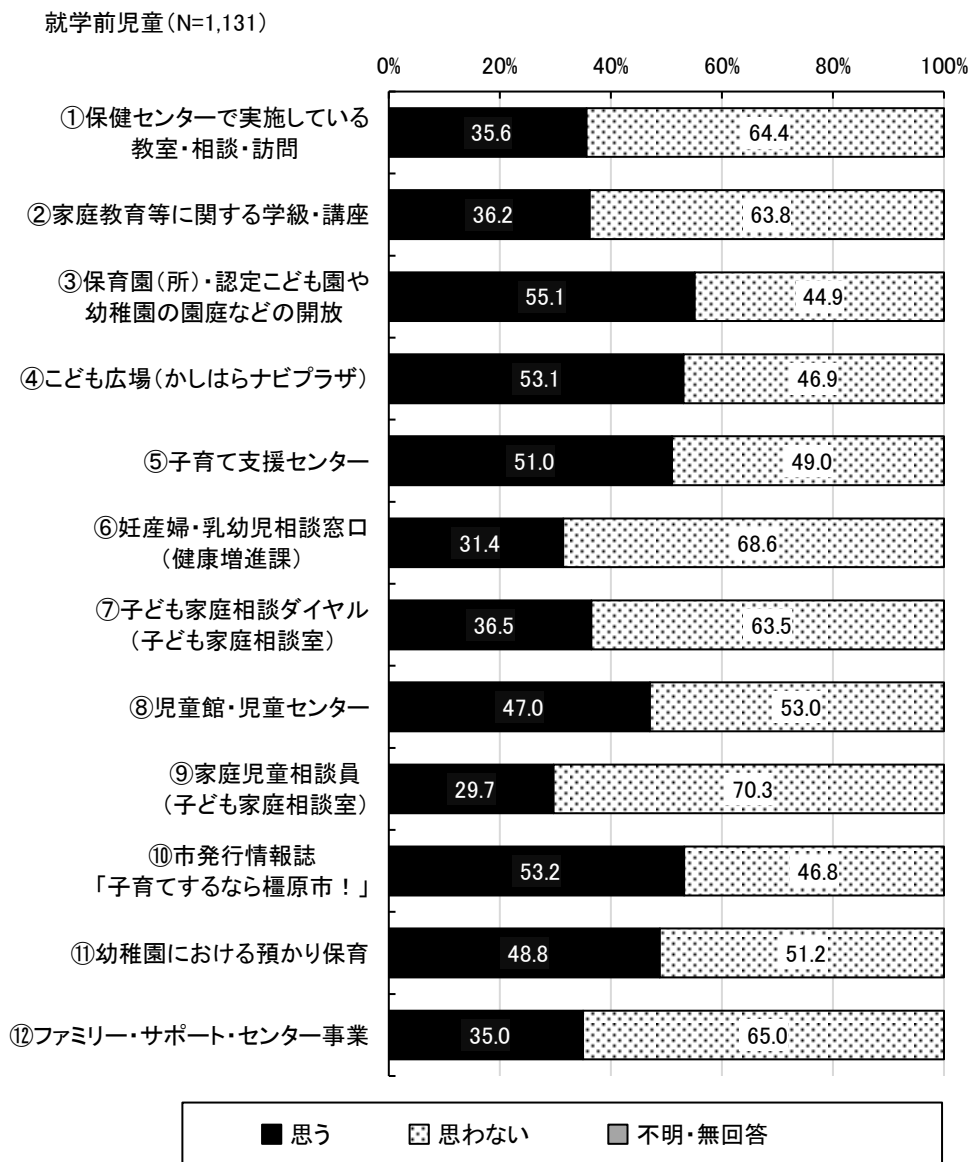
「ある」（利用したことがある）の割合について、家族構成別にみると、全体的な傾向に大きな違いは見られませんが、ひとり親世帯の場合、全体と比較して《①保健センターで実施している教室・相談・訪問》の割合が低くなっています。

	全体 (N=1,131)	二世帯世帯 (N=970)	三世帯世帯 (N=79)	ひとり親世帯 (N=51)
①保健センターで実施している教室・相談・訪問	 45.2	 46.0	 45.2	 31.0
②家庭教育等に関する学級・講座	 33.3	 34.2	 37.2	 25.0
③保育園(所)・認定こども園や幼稚園の園庭などの開放	 39.4	 39.1	 46.8	 36.4
④こども広場(かしはらナビプラザ)	 65.6	 65.9	 70.8	 63.6
⑤子育て支援センター	 53.5	 54.1	 50.7	 53.7
⑥妊産婦・乳幼児相談窓口(健康増進課)	 35.4	 36.4	 31.1	 26.5
⑦子ども家庭相談ダイヤル(子ども家庭相談室)	 12.3	 12.9	 11.1	 5.6
⑧児童館・児童センター	 22.5	 23.0	 18.4	 27.6
⑨家庭児童相談員(子ども家庭相談室)	 10.5	 9.8	 6.3	 15.0
⑩市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」	 31.6	 31.3	 40.0	 33.3
⑪幼稚園における預かり保育	 33.2	 31.4	 47.5	 41.0
⑫ファミリー・サポート・センター事業	 4.9	 4.3	 7.7	 14.8

※「ある」の回答割合のみを掲載

Q1 子育て支援サービスの今後の利用意向についてうかがいます。

子育て支援サービスの今後の利用意向については、《③保育園（所）・認定こども園や幼稚園の園庭などの開放》や《④こども広場（かしはらナビプラザ）》、《⑤子育て支援センター》や《⑩市発行情報誌「子育てするなら橿原市！」》において「思う」（利用したい）が5割以上となっています。一方で、《⑨家庭児童相談員（子ども家庭相談室）》においては「思わない」（利用したくない・する必要がない）が7割を超えています。



【家族構成】

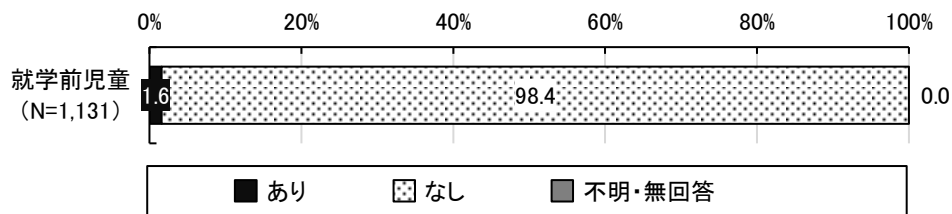
「思う」（利用したい）の割合について、家族構成別にみると、ひとり親世帯の場合、全体的な利用意向が低くなっていますが、《⑪幼稚園における預かり保育》のみ全体よりも高くなっています。

	全体 (N=1,131)	二世帯世帯 (N=970)	三世帯世帯 (N=79)	ひとり親世帯 (N=51)
①保健センターで実施している教室・相談・訪問	 35.6	 36.6	 35.4	 23.5
②家庭教育等に関する学級・講座	 36.2	 37.2	 40.5	 19.6
③保育園(所)・認定こども園や幼稚園の園庭などの開放	 55.1	 56.1	 54.4	 49.0
④こども広場(かしはらナビプラザ)	 53.1	 55.1	 45.6	 39.2
⑤子育て支援センター	 51.0	 52.9	 43.0	 35.3
⑥妊産婦・乳幼児相談窓口(健康増進課)	 31.4	 32.9	 24.1	 19.6
⑦子ども家庭相談ダイヤル(子ども家庭相談室)	 36.5	 37.5	 34.2	 21.6
⑧児童館・児童センター	 47.0	 48.7	 39.2	 39.2
⑨家庭児童相談員(子ども家庭相談室)	 29.7	 30.2	 29.1	 19.6
⑩市発行情報誌「子育てするなら榎原市！」	 53.2	 54.6	 51.9	 35.3
⑪幼稚園における預かり保育	 48.8	 47.6	 60.8	 52.9
⑫ファミリー・サポート・センター事業	 35.0	 36.1	 31.6	 25.5

※「思う」の回答割合のみを掲載

Q2 利用中、もしくは利用したことがある民間の子育て支援サービスはありますか。ある場合は、サービスの名称も教えてください。（ひとつだけ選択）

利用中、もしくは利用したことがある民間の子育て支援サービスについては、「なし」が 98.4%、「あり」が 1.6%となっています。



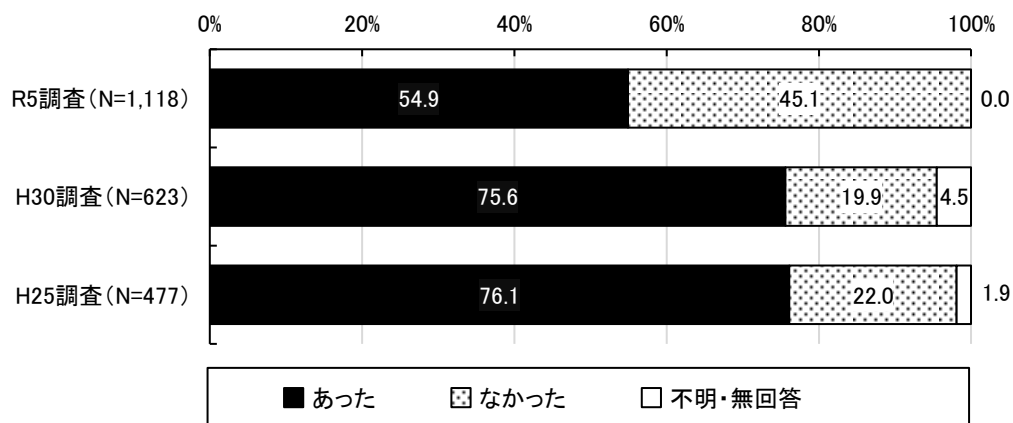
★回答の内容

回答内容	回答件数
障害児通所支援（かしの木園、フロー岡寺、にじいろくれよん、ふぁーすと など）	7
一時預かり	3
病児保育	2
こども広場	2
大阪府のサービス（ぽっぽかすが、さくらんぼ広場）	2
子育て支援センター	1
療育教室	1
療育園	1
託児所	1
ベビーシッター	1
預かり	1

6. お子さんの病気の際の対応について

Q1 この1年間に、お子さんが病気やけがで、普段利用している保育園（所）・認定こども園や幼稚園などの施設やサービスを利用できなかったことはありましたか。（どちらかを選択）

この1年間に、お子さんが病気やけがで、普段利用している保育園（所）・認定こども園や幼稚園などの施設やサービスを利用できなかったことについては、「あった」が 54.9%、「なかった」が 45.1%となっています。



※経年比較のため、R5調査は「4. 保育園（所）・認定こども園・幼稚園等の利用について」のQ1において、選択肢「利用していない」のみを選択した回答者を除外した結果を掲載

【家族構成】

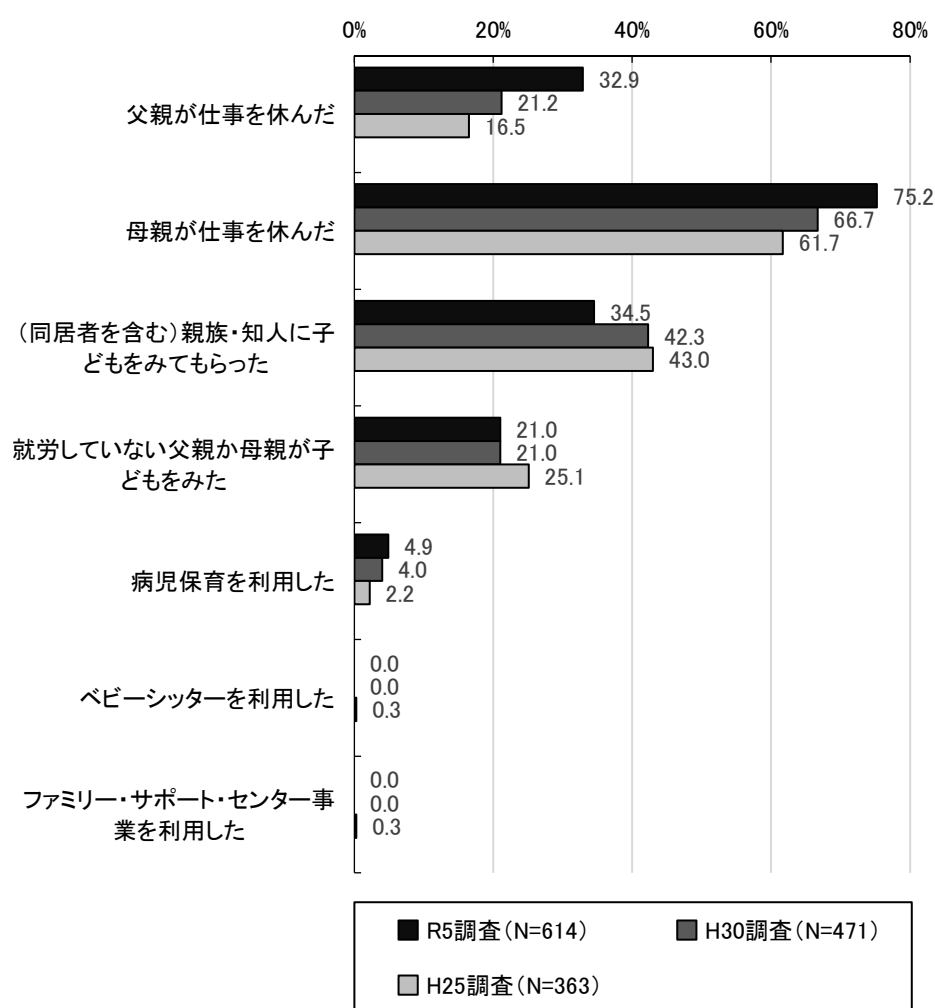
家族構成別にみると、二世帯世帯では「あった」が 55.1%、三世帯世帯では「あった」が 53.2%、ひとり親世帯では「あった」が 54.9%となっています。

		あった	なかった	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	55.1	44.9	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	53.2	46.8	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	54.9	45.1	0.0

Q2 は、Q1 で選択肢1を回答した方のみご回答ください。

Q2 この1年間にお子さんが病気やけがで、普段利用している保育園（所）・認定こども園や幼稚園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法をお答えください。（あてはまるすべてを選択）

この1年間にお子さんが病気やけがで、普段利用している保育園（所）・認定こども園や幼稚園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法については、「母親が仕事を休んだ」が75.2%と最も高く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が34.5%、「父親が仕事を休んだ」が32.9%となっています。



※経年比較のため、R5調査は「4. 保育園（所）・認定こども園・幼稚園等の利用について」のQ1において、選択肢「利用していない」のみを選択した回答者を除外した結果を掲載

【家族構成】

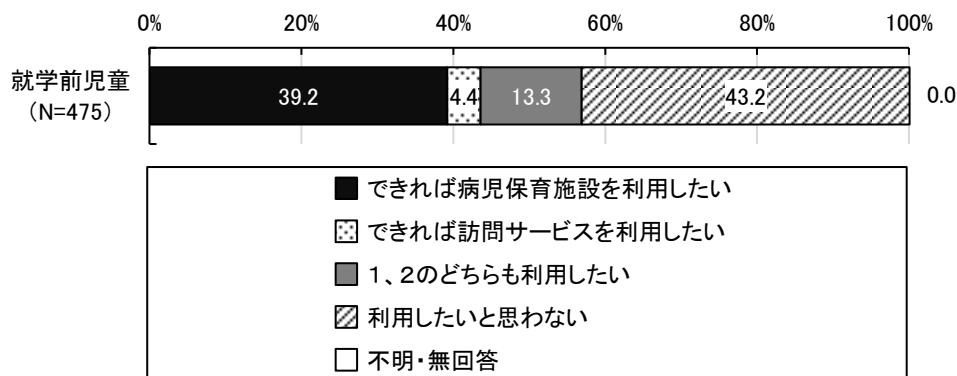
家族構成別にみると、二世帯世帯では「母親が仕事を休んだ」が 75.8%、三世帯世帯では「母親が仕事を休んだ」が 71.4%、ひとり親世帯では「母親が仕事を休んだ」が 67.9%となっています。

		父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない父親か母親が子どもをみた	病児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センター事業を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=534)	35.6	75.8	33.7	21.2	5.1	0.0	0.0	0.7	2.8	0.0
	三世帯世帯 (N=42)	26.2	71.4	40.5	28.6	2.4	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0
	ひとり親世帯 (N=28)	7.1	67.9	25.0	21.4	7.1	0.0	0.0	3.6	10.7	0.0

Q3 は、Q2 で選択肢 1 または 2 を回答した方のみご回答ください。

Q3 仕事を休まれた時に「できれば病気の子どものための保育施設や訪問サービスなどを利用したい」と思われましたか。(ひとつだけ選択)

仕事を休んだ時に「できれば病気の子どものための保育施設や訪問サービスなどを利用したい」と思ったかについては、「利用したいと思わない」が 43.2%と最も高く、次いで「できれば病児保育施設を利用したい」が 39.2%、「1、2のどちらも利用したい」が 13.3%となっています。



【家族構成】

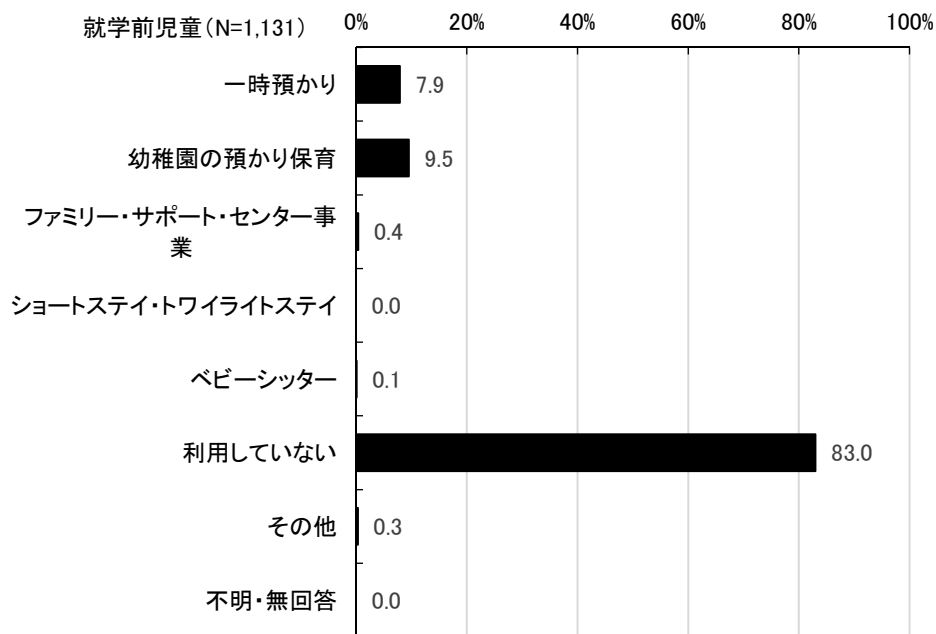
家族構成別にみると、二世帯世帯では「利用したいと思わない」が 42.4%、三世帯世帯では「利用したいと思わない」が 60.0%、ひとり親世帯では「できれば病児保育施設を利用したい」が 36.8%となっています。

		できれば病児保育施設を利用したい	できれば訪問サービスを利用したい	1、2のどちらも利用したい	利用したいと思わない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=415)	40.7	3.9	13.0	42.4	0.0
	三世帯世帯 (N=30)	16.7	10.0	13.3	60.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=19)	36.8	10.5	15.8	36.8	0.0

7. 不特定の施設・サービスの利用について

Q1 お子さんについては、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等のため、不特定のに利用している事業はありますか。（あてはまるすべてを選択）

私用、親の通院、不特定の就労等のため、不特定のに利用している事業については、「利用していない」が 83.0%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育（幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不特定のに利用している場合）」が 9.5%、「一時預かり（私用などの理由で、保育園（所）・認定こども園やこども広場などで一時的に子どもを保育するサービス）」が 7.9%となっています。



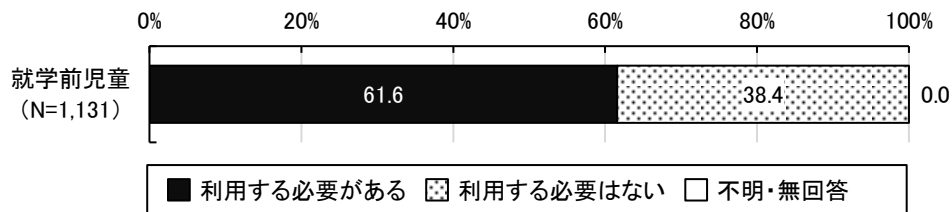
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「利用していない」が 84.3%、三世帯世帯では「利用していない」が 75.9%、ひとり親世帯では「利用していない」が 76.5%となっています。

		一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター事業	ショートステイ・トワイライトステイ	ベビーシッター	利用していない	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	7.4	8.6	0.4	0.0	0.1	84.3	0.1	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	11.4	15.2	1.3	0.0	0.0	75.9	0.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	9.8	17.6	0.0	0.0	0.0	76.5	0.0	0.0

Q2 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、「一時預かり」を利用する必要があると思いますか。（どちらかを選択）

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、「一時預かり」を利用する必要があると思うかについては、「利用する必要がある」が 61.6%、「利用する必要はない」が 38.4%となっています。



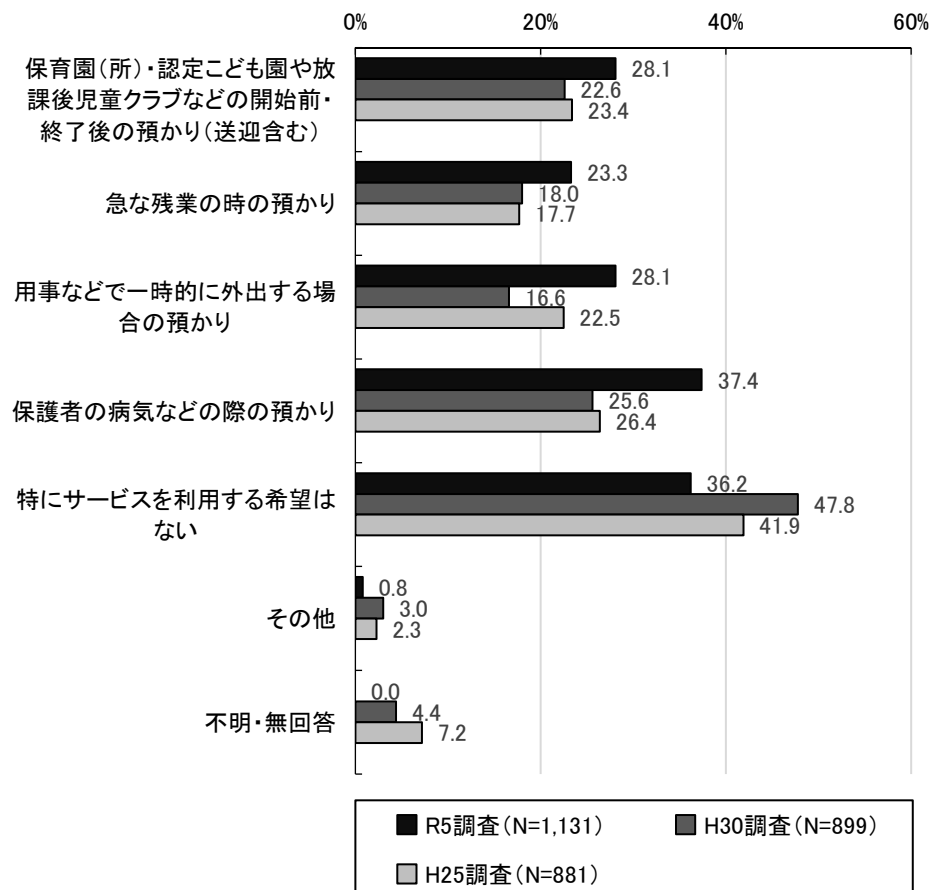
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「利用する必要がある」が 62.9%、三世帯世帯では「利用する必要はない」が 50.6%、ひとり親世帯では「利用する必要がある」が 62.7%となっています。

		利用する必要がある	利用する必要はない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	62.9	37.1	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	49.4	50.6	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	62.7	37.3	0.0

Q3 あなたは、ファミリー・サポート・センター事業をどのような場合に利用したいですか。
(あてはまるすべてを選択)

ファミリー・サポート・センター事業を利用したい場面については、「保護者の病気などの際の預かり」が 37.4%と最も高く、次いで「特にサービスを利用する希望はない」が 36.2%、「保育園（所）・認定こども園や放課後児童クラブなどの開始前・終了後の預かり（送迎含む）」が 28.1%となっています。



【家族構成】

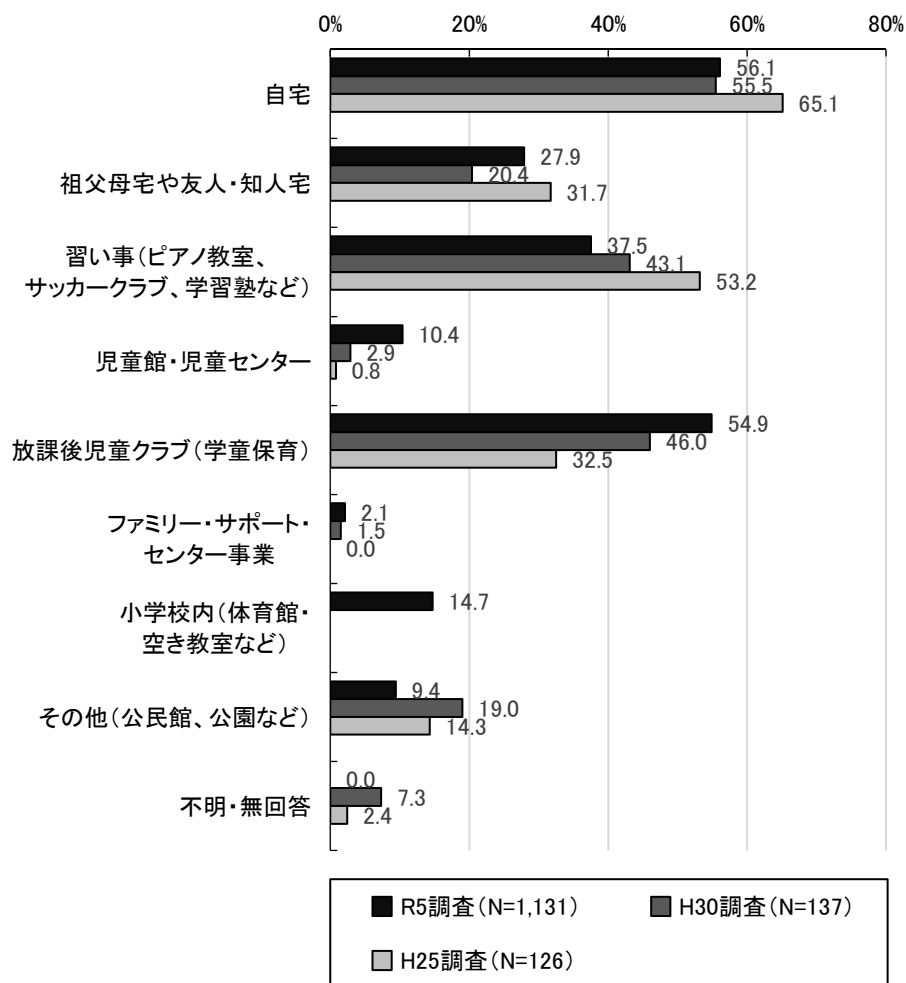
家族構成別にみると、二世帯世帯では「保護者の病気などの際の預かり」が 37.9%、三世帯世帯では「特にサービスを利用する希望はない」が 46.8%、ひとり親世帯では「用事などで一時的に外出する場合の預かり」が 45.1%となっています。

		保育園(所)・認定こども園や放課後児童クラブなどの開始前・終了後の預かり(送迎含む)	急な残業の時の預かり	用事などで一時的に外出する場合の預かり	保護者の病気などの際の預かり	特にサービスを利用する希望はない	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	29.5	23.7	28.1	37.9	35.2	0.6	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	20.3	16.5	19.0	34.2	46.8	0.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	21.6	29.4	45.1	41.2	29.4	3.9	0.0

8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

Q1 【①低学年】 お子さんが、低学年（１～３年生）、高学年（４～６年生）になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるすべてを選択）

お子さんが、低学年（１～３年生）になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「自宅」が 56.1%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が 54.9%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 37.5%となっています。



※選択肢「小学校内（小学校内（体育館・空き教室など）」はR5調査のみ
 ※H25 調査、H30 調査は次年度に小学校へ入学する子どものいる回答者のみ回答

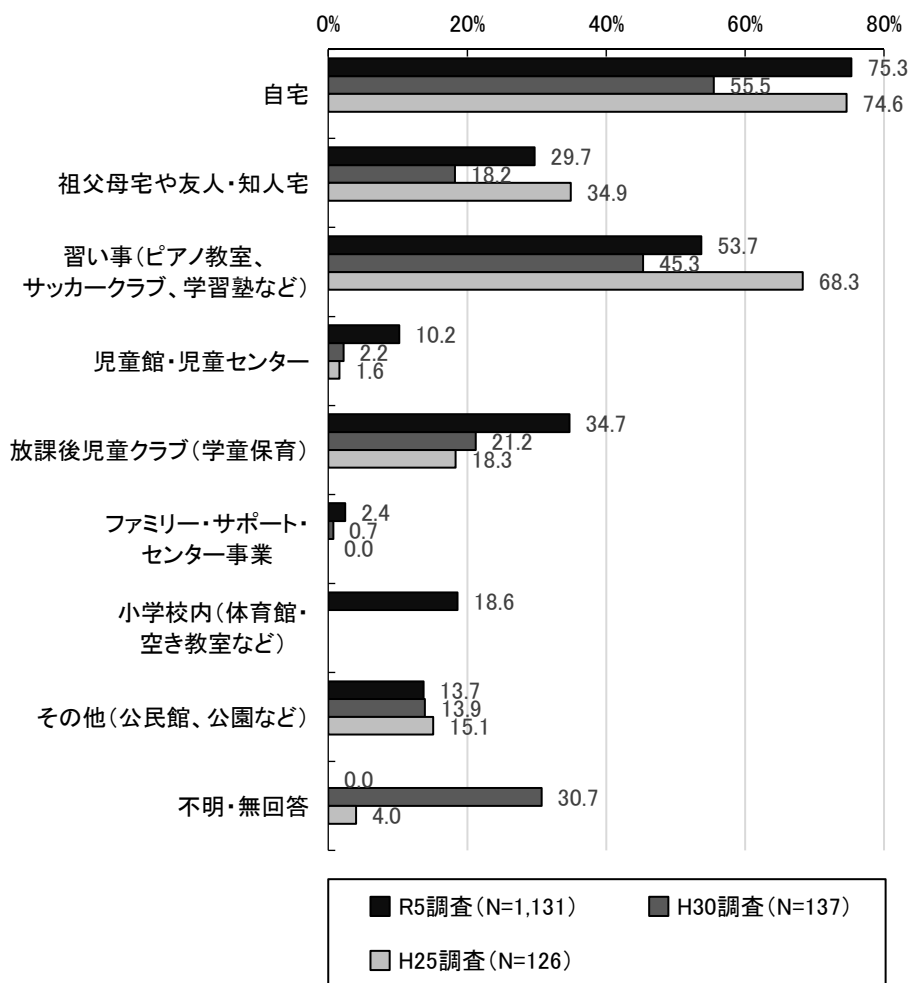
【家族構成】

家族構成別にみると、二世代会世帯では「放課後児童クラブ（学童保育）」が 56.9%、三世代会世帯では「自宅」が 74.7%、ひとり親世帯では「放課後児童クラブ（学童保育）」が 60.8%となっています。

		自宅	祖父母宅 や友人・知 人宅	習い事(ピ アノ教室、 サッカーク ラブ、学習 塾など)	児童館・児 童センター	放課後児 童クラブ(学 童保育)	ファミリー・ サポート・ センター事 業	小学校内 (体育館・ 空き教室な ど)	その他(公 民館、公園 など)	不明・無回 答
家 族 構 成	二世代会世帯 (N=970)	55.4	29.2	37.2	10.8	56.9	2.4	15.4	8.7	0.0
	三世代会世帯 (N=79)	74.7	17.7	43.0	8.9	27.8	0.0	13.9	15.2	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	41.2	23.5	27.5	11.8	60.8	2.0	9.8	13.7	0.0

Q1【②高学年】 お子さんが、低学年（１～３年生）、高学年（４～６年生）になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるすべてを選択）

お子さんが、高学年（４～６年生）になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（①、②それぞれについてあてはまるすべてを選択）については、「自宅」が 75.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 53.7%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 34.7%となっています。



※選択肢「小学校内（小学校内（体育館・空き教室など）」はR5調査のみ
 ※H25調査、H30調査は次年度に小学校へ入学する子どものいる回答者のみ回答

【家族構成】

家族構成別にみると、二世世代世帯では「自宅」が 75.9%、三世世代世帯では「自宅」が 77.2%、ひとり親世帯では「自宅」が 62.7%となっています。

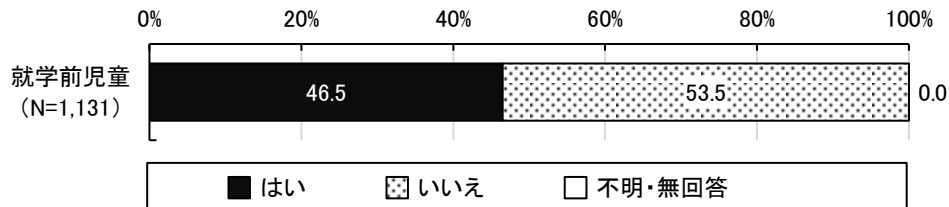
		自宅	祖父母宅 や友人・知 人宅	習い事(ピ アノ教室、 サッカーク ラブ、学習 塾など)	児童館・児 童センター	放課後児 童クラブ(学 童保育)	ファミリー・ サポート・ センター事 業	小学校内 (体育館・ 空き教室な ど)	その他(公 民館、公園 など)	不明・無回 答
家 族 構 成	二世世代世帯 (N=970)	75.9	30.5	54.3	10.5	36.3	2.8	19.0	13.2	0.0
	三世世代世帯 (N=79)	77.2	22.8	50.6	6.3	21.5	0.0	21.5	17.7	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	62.7	29.4	37.3	15.7	33.3	0.0	15.7	15.7	0.0

9. 育児休業など職場の両立支援制度について

この項目は、育児休業後、職場復帰した方のみご回答ください。

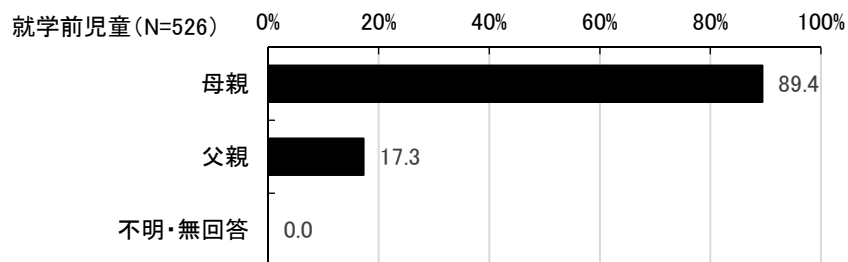
※お子さんのご両親のうちどちらかは、育児休業を取得し、職場復帰を行いましたか。

お子さんのご両親のうちどちらかは、育児休業を取得し、職場に復帰したかについては、「いいえ」が53.5%、「はい」が46.5%となっています。



※育児休業を取得し、職場復帰を行った方をすべて選択してください。

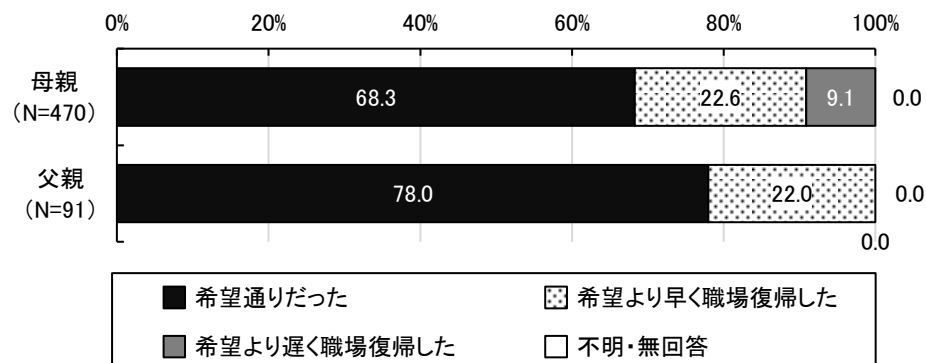
育児休業を取得し、職場復帰を行った方については、「母親」が89.4%、「父親」が17.3%となっています。



Q1 育児休業の取得期間は希望通りでしたか(ひとつだけ選択)

育児休業の取得期間は希望通りだったかについては、母親では「希望通りだった」が68.3%と最も高く、次いで「希望より早く職場復帰した」が22.6%、「希望より遅く職場復帰した」が9.1%となっています。

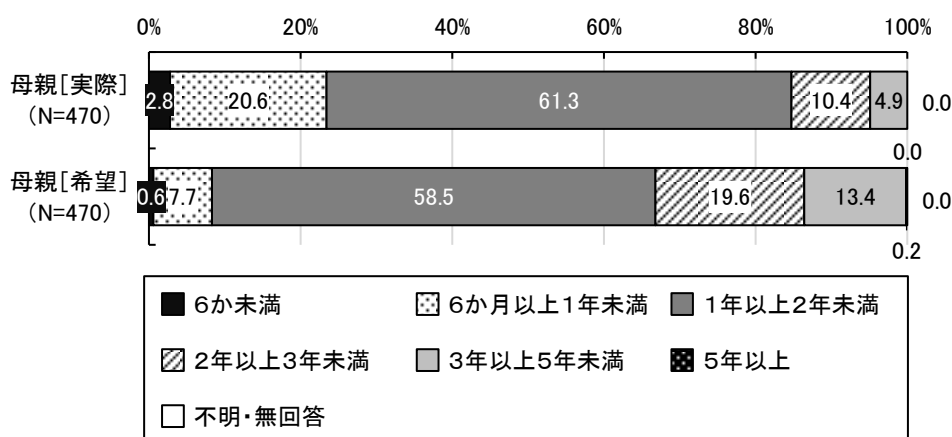
父親では「希望通りだった」が78.0%と最も高く、次いで「希望より早く職場復帰した」が22.0%となっています。



Q1【母親】 実際にお子さんが何歳何か月の時に育児休業から職場復帰しましたか。(数量)

実際にお子さんが何歳何か月の時に育児休業から職場に復帰したかについては、「1年以上2年未満」が61.3%と最も高く、次いで「6か月以上1年未満」が20.6%、「2年以上3年未満」が10.4%となっています。

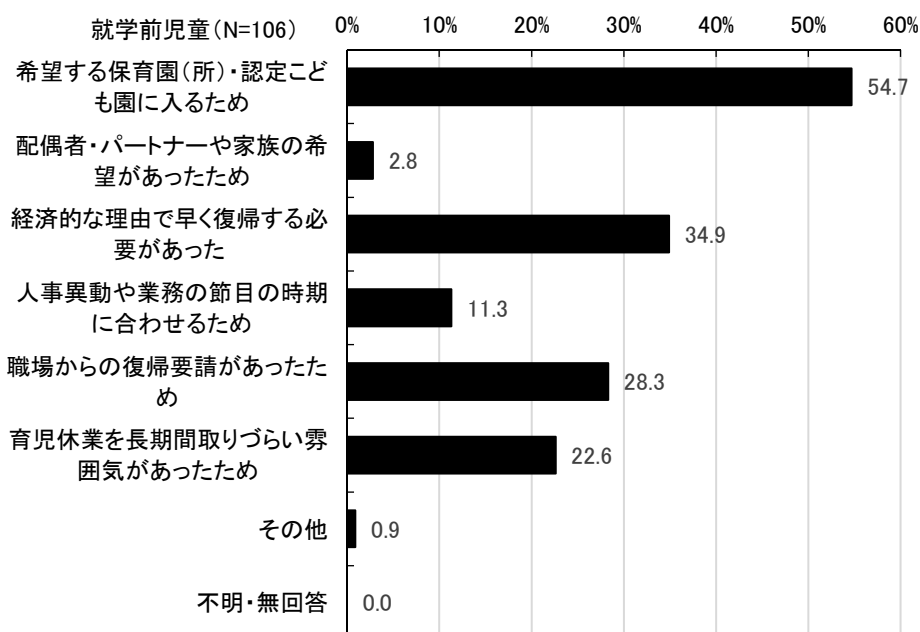
本来希望していた育児休業取得期間は、お子さんが何歳何か月の時までかについては、「1年以上2年未満」が58.5%と最も高く、次いで「2年以上3年未満」が19.6%、「3年以上5年未満」が13.4%となっています。



Q2は、Q1で実際の復帰と希望が異なる方のみご回答ください。

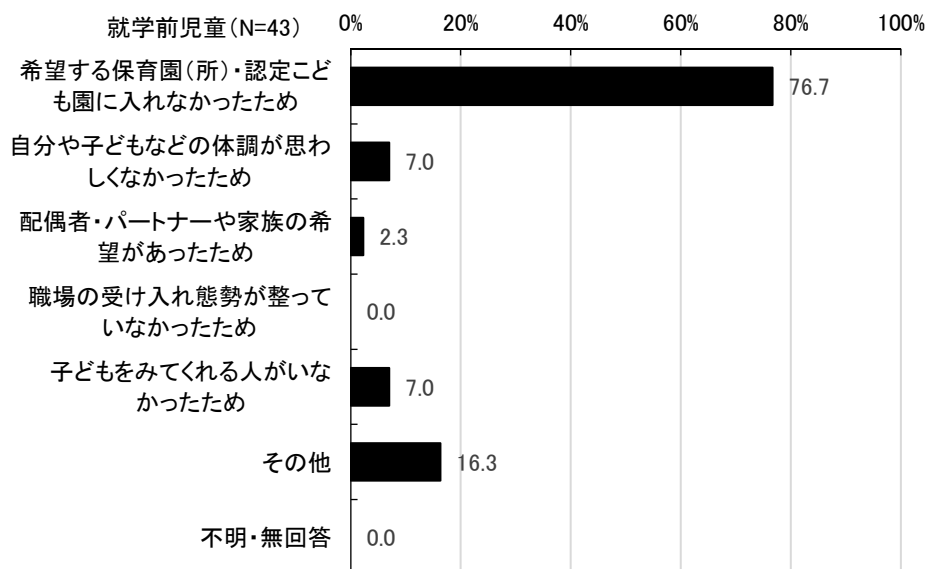
Q2【母親】 お母さんが希望より早く職場復帰した理由は何ですか(あてはまるすべてを選択)

お母さんが希望より早く職場復帰した理由については、「希望する保育園(所)・認定こども園に入るため」が54.7%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が34.9%、「職場からの復帰要請があったため」が28.3%となっています。



Q2【母親】 お母さんが希望より遅く職場復帰した理由は何ですか(あてはまるすべてを選択)

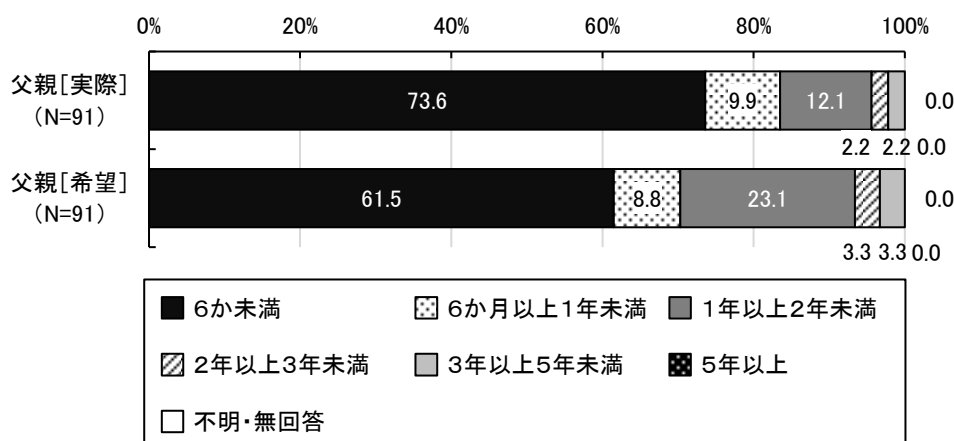
お母さんが希望より遅く職場復帰した理由については、「希望する保育園(所)・認定こども園に入れなかったため」が76.7%と最も高く、次いで「その他」が16.3%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が7.0%となっています。



Q1【父親】 お父さんは、実際にお子さんが何歳何か月の時に育児休業から職場復帰しましたか。(数量)

実際にお子さんが何歳何か月の時に育児休業から職場復帰したかについては、「6か月未満」が73.6%と最も高く、次いで「1年以上2年未満」が12.1%、「6か月以上1年未満」が9.9%となっています。

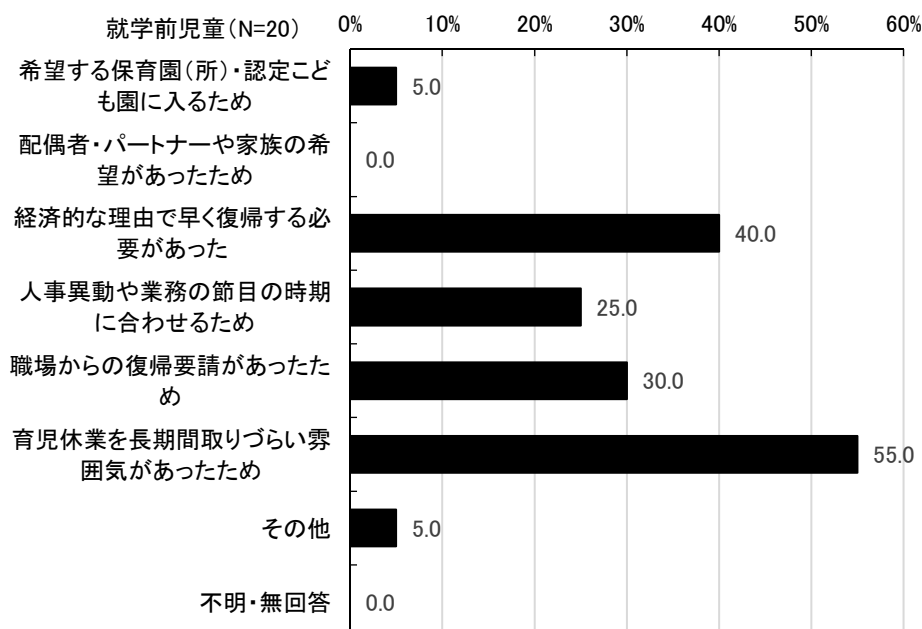
本来希望していた育児休業取得期間は、お子さんが何歳何か月の時までかについては、「6か月未満」が61.5%と最も高く、次いで「1年以上2年未満」が23.1%、「6か月以上1年未満」が8.8%となっています。



Q2は、Q1で実際の復帰と希望が異なる方のみご回答ください。

Q2【父親】 お父さんが希望より早く職場復帰した理由は何ですか(あてはまるすべてを選択)

お父さんが希望より早く職場復帰した理由については、「育児休業を長期間取りづらい雰囲気があったため」が55.0%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が40.0%、「職場からの復帰要請があったため」が30.0%となっています。

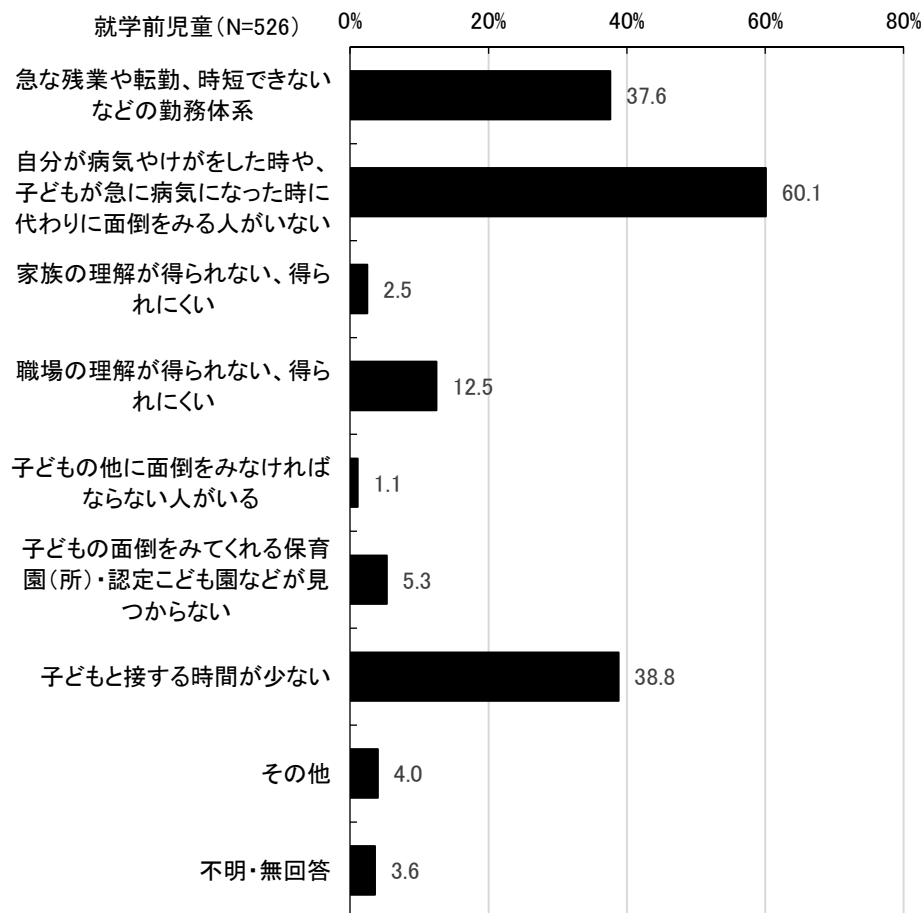


Q2【父親】【遅く復帰】 お父さんが希望より遅く職場復帰した理由は何ですか(あてはまるすべてを選択)

対象者なし

Q3 仕事と子育てを両立させる上で、大変だと感じることは何ですか。（2つまで選択）

仕事と子育てを両立させる上で、大変だと感じることについては、「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 60.1%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が 38.8%、「急な残業や転勤、時短できないなどの勤務体系」が 37.6%となっています。



【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 61.0%、三世帯世帯では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 44.8%、ひとり親世帯では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 54.5%となっています。

		急な残業や転勤、時短できないなどの勤務体系	自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない	家族の理解が得られない、得られにくい	職場の理解が得られない、得られにくい	子どもの他に面倒をみなければならぬ人がいる	子どもの面倒をみってくれる保育園(所)・認定こども園などが見つからない	子どもと接する時間が少ない	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=464)	38.1	61.0	2.4	11.6	0.9	5.8	40.3	4.1	3.2
	三世帯世帯 (N=29)	31.0	44.8	3.4	17.2	3.4	3.4	24.1	3.4	10.3
	ひとり親世帯 (N=22)	45.5	54.5	4.5	13.6	0.0	0.0	40.9	0.0	4.5

【家庭類型】

家庭類型別にみると、ひとり親では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 64.3%、フルタイム×フルタイムでは「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 54.7%、フルタイム×パートタイム（長時間）では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 75.5%、フルタイム×パートタイム（短時間）では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 70.4%、専業主婦（夫）では「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 55.4%となっています。

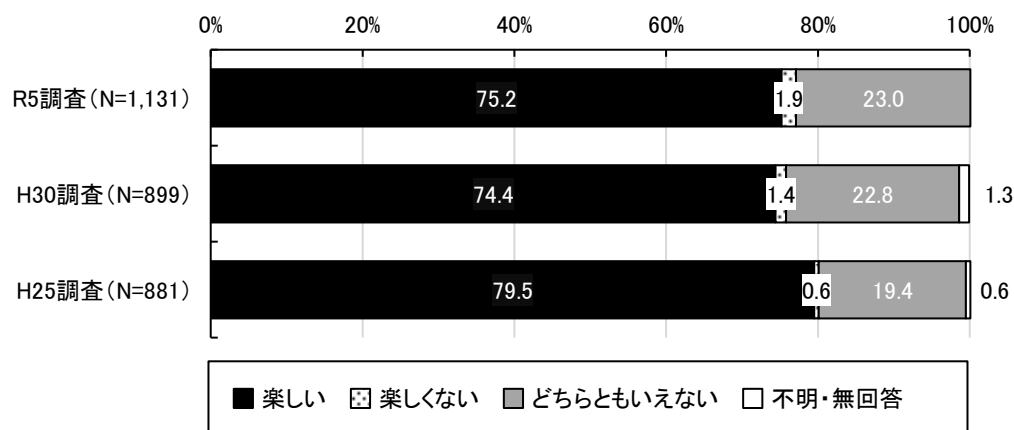
		急な残業や転勤、時短できないなどの勤務体系	自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない	家族の理解が得られない、得られにくい	職場の理解が得られない、得られにくい	子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	子どもの面倒をみてくれる保育園（所）・認定こども園などが見つからない	子どもと接する時間が少ない	その他	不明・無回答
家庭類型	ひとり親 (N=28)	28.6	64.3	7.1	21.4	3.6	0.0	32.1	3.6	3.6
	フルタイム×フルタイム (N=300)	41.7	54.7	3.3	9.0	1.0	4.0	44.7	3.7	4.3
	フルタイム×パートタイム（長時間） (N=94)	29.8	75.5	1.1	11.7	2.1	5.3	29.8	5.3	1.1
	フルタイム×パートタイム（短時間） (N=27)	22.2	70.4	0.0	18.5	0.0	11.1	29.6	0.0	3.7
	専業主婦（夫） (N=74)	39.2	55.4	0.0	23.0	0.0	9.5	33.8	5.4	4.1

10. 親と子の健康づくりについて

Q1 子育て中の方の体調や気持ちについてうかがいます。

① 子育ては楽しいか(ひとつだけ選択)

子育ては楽しいかについては、「楽しい」が 75.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 23.0%、「楽しくない」が 1.9%となっています。



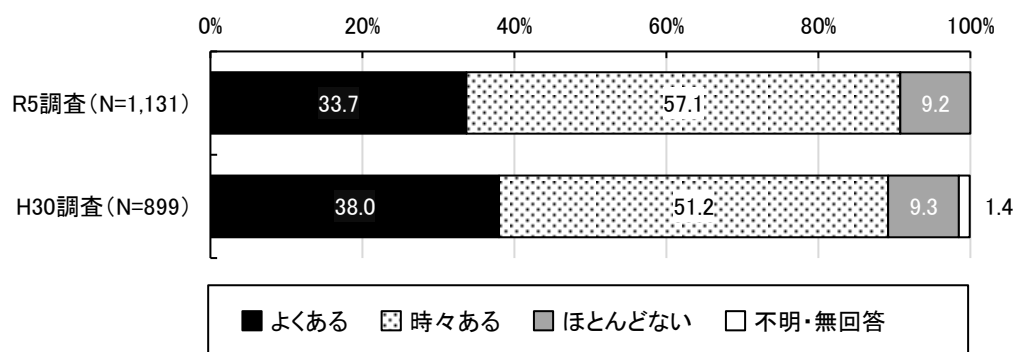
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「楽しい」が 75.1%、三世帯世帯では「楽しい」が 74.7%、ひとり親世帯では「楽しい」が 76.5%となっています。

		楽しい	楽しくない	どちらともいえない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	75.1	1.6	23.3	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	74.7	2.5	22.8	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	76.5	3.9	19.6	0.0

② 保護者はゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(ひとつだけ選択)

保護者はゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間はあるかについては、「時々ある」が 57.1%と最も高く、次いで「よくある」が 33.7%、「ほとんどない」が 9.2%となっています。



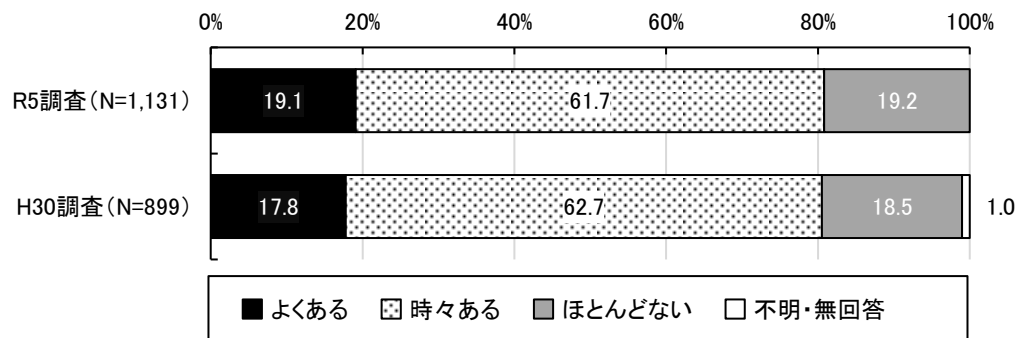
【家族構成】

家族構成別にみると、二世世代世帯では「時々ある」が 56.6%、三世世代世帯では「時々ある」が 57.0%、ひとり親世帯では「時々ある」が 60.8%となっています。

		よくある	時々ある	ほとんどない	不明・無回答
家族構成	二世世代世帯 (N=970)	34.1	56.6	9.3	0.0
	三世世代世帯 (N=79)	38.0	57.0	5.1	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	25.5	60.8	13.7	0.0

③ 子育てに自信が持てないことがありますか。(ひとつだけ選択)

子育てに自信が持てないことがあるかについては、「時々ある」が 61.7%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 19.2%、「よくある」が 19.1%となっています。



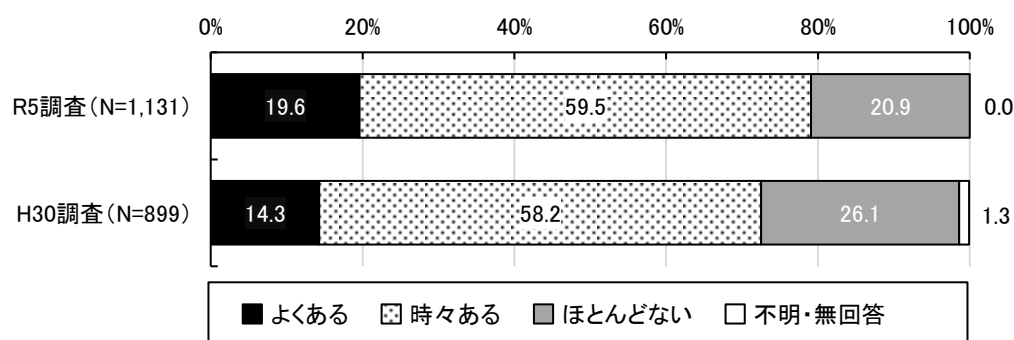
【家族構成】

家族構成別にみると、二世世代世帯では「時々ある」が 62.1%、三世世代世帯では「時々ある」が 57.0%、ひとり親世帯では「時々ある」が 60.8%となっています。

		よくある	時々ある	ほとんどない	不明・無回答
家族構成	二世世代世帯 (N=970)	19.0	62.1	19.0	0.0
	三世世代世帯 (N=79)	16.5	57.0	26.6	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	27.5	60.8	11.8	0.0

④ 子育てに困難を感じることがありますか。(ひとつだけ選択)

子育てに困難を感じることは、「時々ある」が 59.5%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 20.9%、「よくある」が 19.6%となっています。



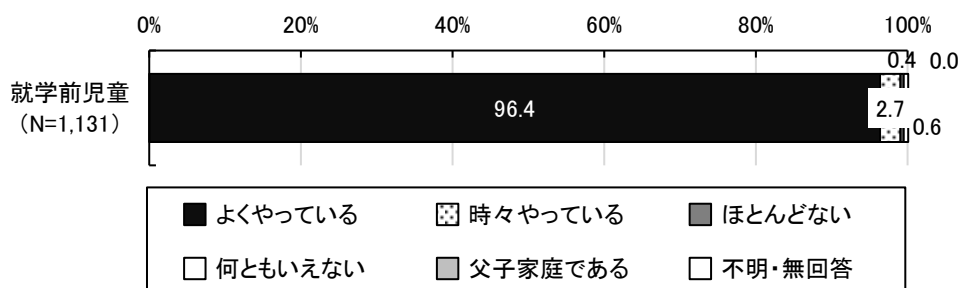
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「時々ある」が 59.7%、三世帯世帯では「時々ある」が 57.0%、ひとり親世帯では「時々ある」が 60.8%となっています。

		よくある	時々ある	ほとんどない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	19.7	59.7	20.6	0.0
	三世帯世帯 (N=79)	15.2	57.0	27.8	0.0
	ひとり親世帯 (N=51)	23.5	60.8	15.7	0.0

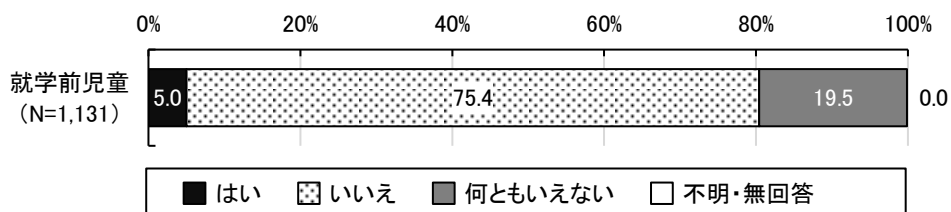
⑤ お母さんは子育てに関わっていますか。(ひとつだけ選択)

お母さんは子育てに関わっているかについては、「よくやっている」が 96.4%と最も高く、次いで「時々やっている」が 2.7%、「何ともいえない」が 0.6%となっています。



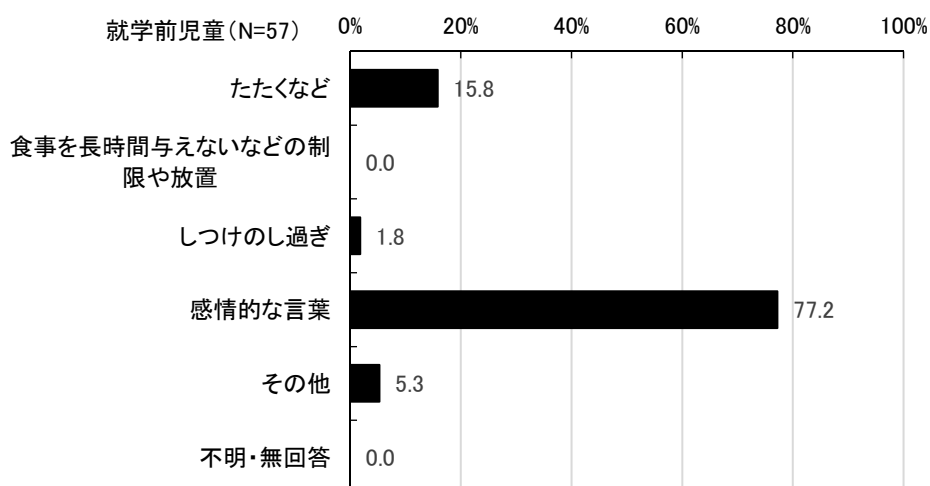
⑥ お母さんは、子どもを虐待しているのではないかと考えることがありますか。(ひとつだけ選択)

お母さんは、子どもを虐待しているのではないかと考えることがあるかについては、「いいえ」が 75.4%と最も高く、次いで「何ともいえない」が 19.5%、「はい」が 5.0%となっています。



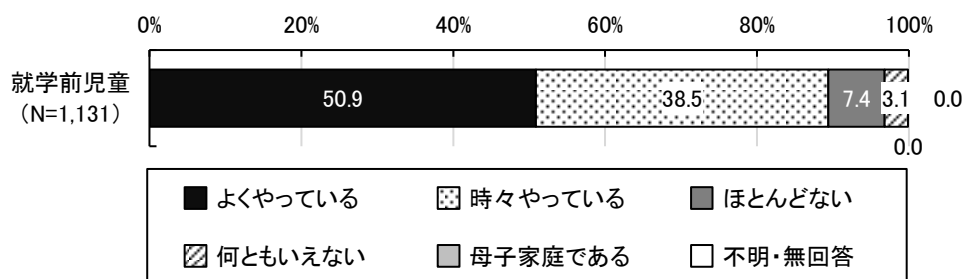
⑥-1 それは、どのようなことですか。(ひとつだけ選択)

どのようなことでお母さんが子どもを虐待していると思うかについては、「感情的な言葉」が 77.2%と最も高く、次いで「たたくなど」が 15.8%、「その他」が 5.3%となっています。



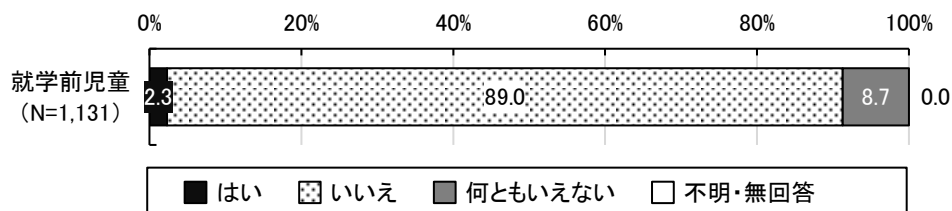
⑦ お父さんは子育てに関わっていますか。(ひとつだけ選択)

お父さんは子育てに関わっているかについては、「よくやっている」が 50.9%と最も高く、次いで「時々やっている」が 38.5%、「ほとんどない」が 7.4%となっています。



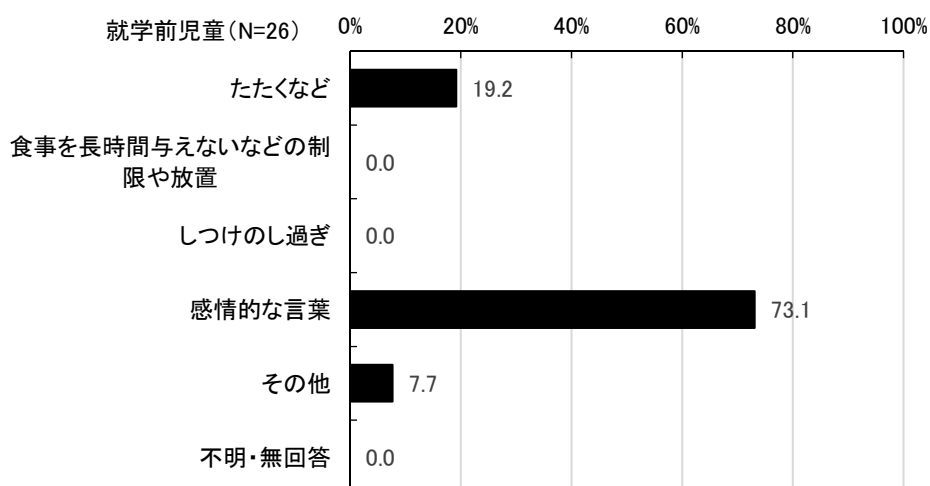
⑧ お父さんは、子どもを虐待しているのではないかと感じることがありますか。(ひとつだけ選択)

お父さんは、子どもを虐待しているのではないかと感じることがあるかについては、「いいえ」が 89.0%と最も高く、次いで「何ともいえない」が 8.7%、「はい」が 2.3%となっています。



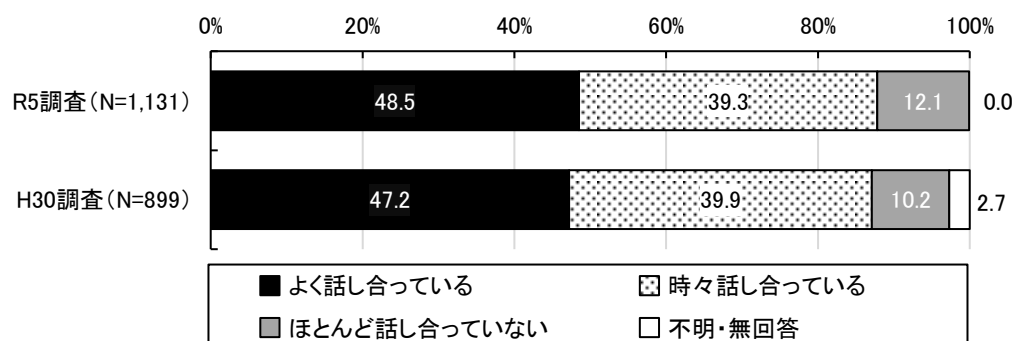
⑧-1 それは、どのようなことですか。(ひとつだけ選択)

どのようなことでお父さんが子どもを虐待していると思うかについては、「感情的な言葉」が 73.1%と最も高く、次いで「たたくなど」が 19.2%、「その他」が 7.7%となっています。



⑨ 保護者同士で、子育てのことでよく話し合っていますか。(ひとつだけ選択)

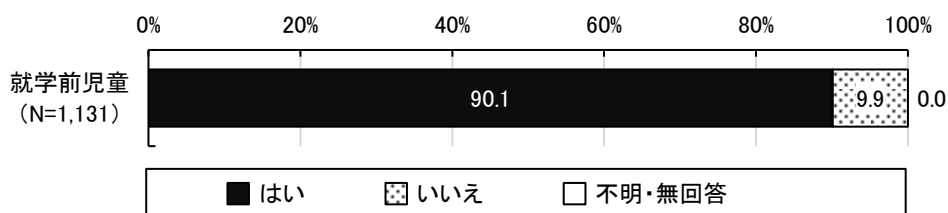
保護者同士で、子育てのことでよく話し合っているかについては、「よく話し合っている」が48.5%と最も高く、次いで「時々話し合っている」が39.3%、「ほとんど話し合っていない」が12.1%となっています。



Q2 お子さんを妊娠、出産した時の状況についてうかがいます。

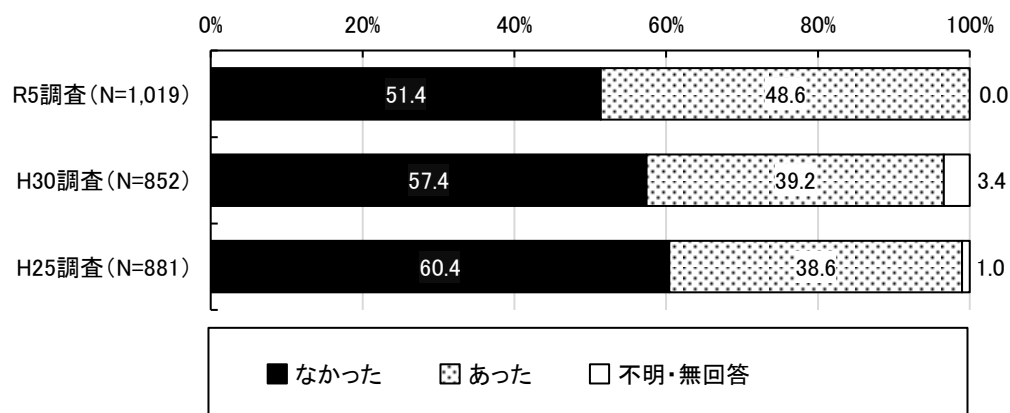
このアンケートの回答者は、お子さんのお母さんですか。(ひとつだけ選択)

回答者は母親かについては、「はい」が90.1%、「いいえ」が9.9%となっています。



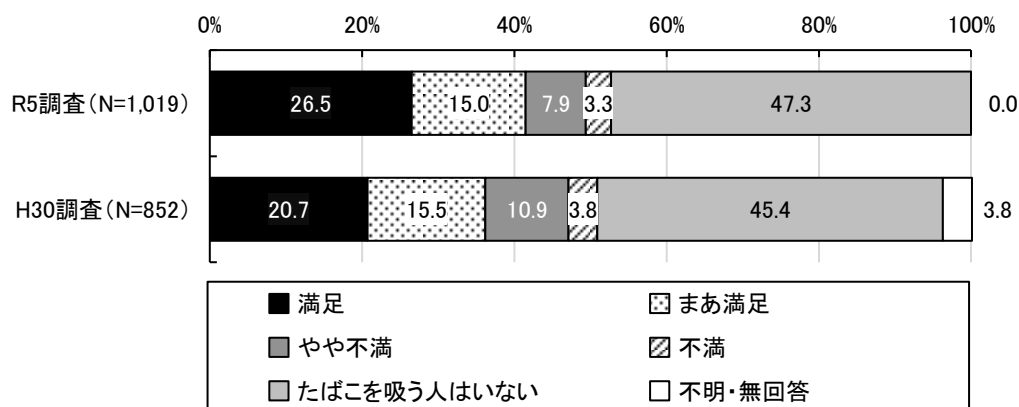
① 妊娠することへの不安はありましたか。(ひとつだけ選択)

妊娠することへの不安はあったかについては、「なかった」が51.4%、「あった」が48.6%となっています。



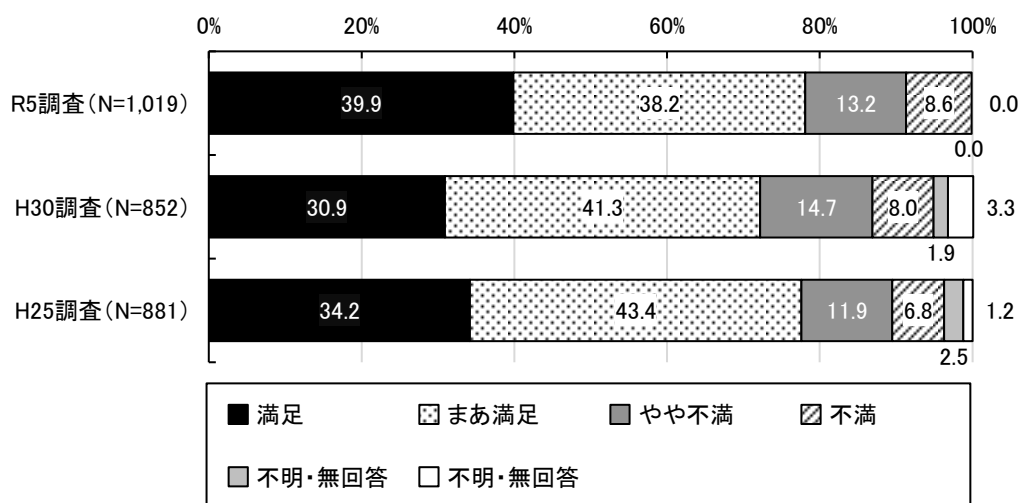
② 家庭では妊婦さんに対して、喫煙者（本人以外）の受動喫煙への配慮はどうでしたか。（ひとつだけ選択）

家庭では妊婦さんに対する、喫煙者（本人以外）の受動喫煙への配慮については、「たばこを吸う人はいない」が 47.3%と最も高く、次いで「満足」が 26.5%、「まあ満足」が 15.0%となっています。



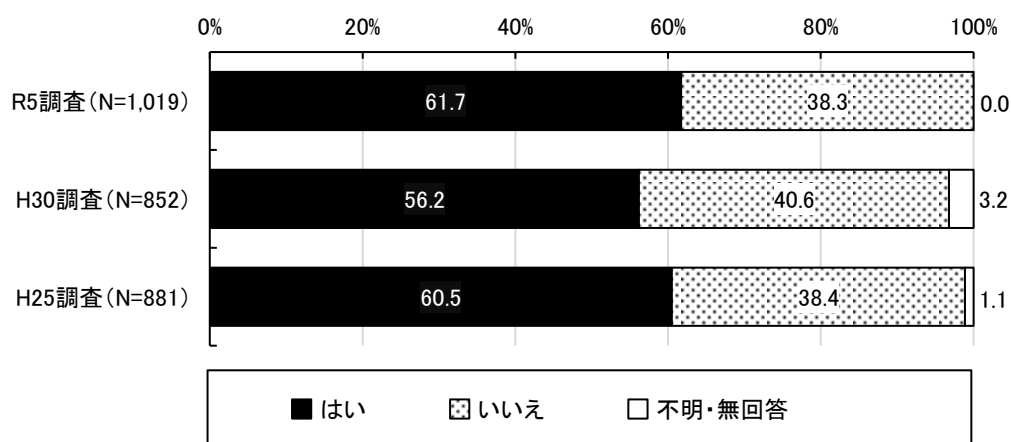
③ 夫・パートナーの援助などの家庭環境についてどうでしたか。（ひとつだけ選択）

夫・パートナーの援助などの家庭環境については、「満足」が 39.9%と最も高く、次いで「まあ満足」が 38.2%、「やや不満」が 13.2%となっています。



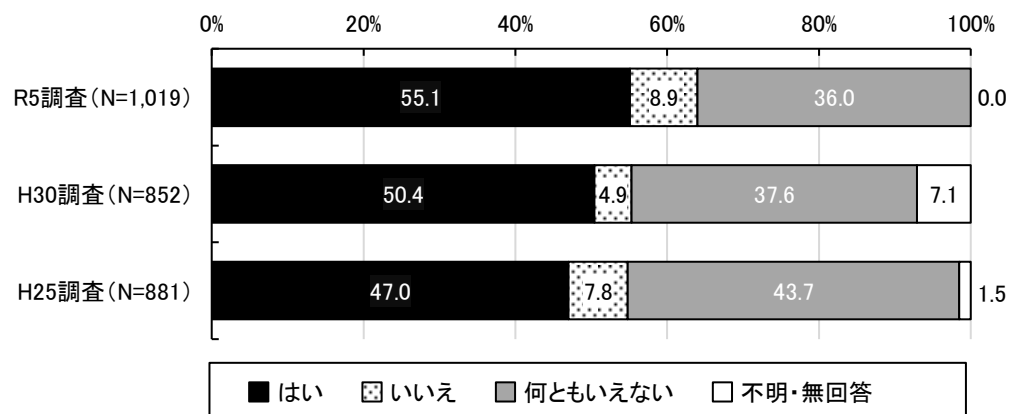
④ 市や医療機関で実施している学級に参加しましたか。(ひとつだけ選択)

市や医療機関で実施している学級に参加したかについては、「はい」が 61.7%、「いいえ」が 38.3%となっています。



⑤ これまでに受けた健診や相談、教室などの公共機関のサービスに満足していますか。(ひとつだけ選択)

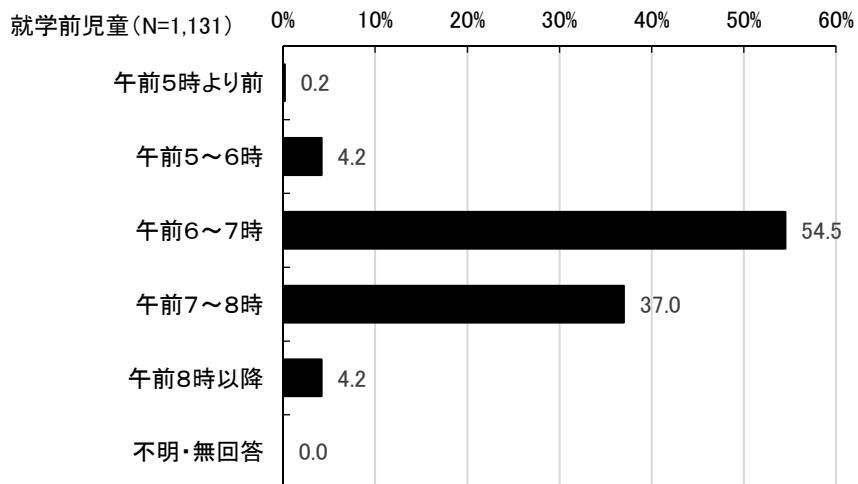
これまでに受けた健診や相談、教室などの公共機関のサービスに満足しているかについては、「はい」が 55.1%と最も高く、次いで「何ともいえない」が 36.0%、「いいえ」が 8.9%となっています。



Q3 お子さんの生活についてうかがいます。

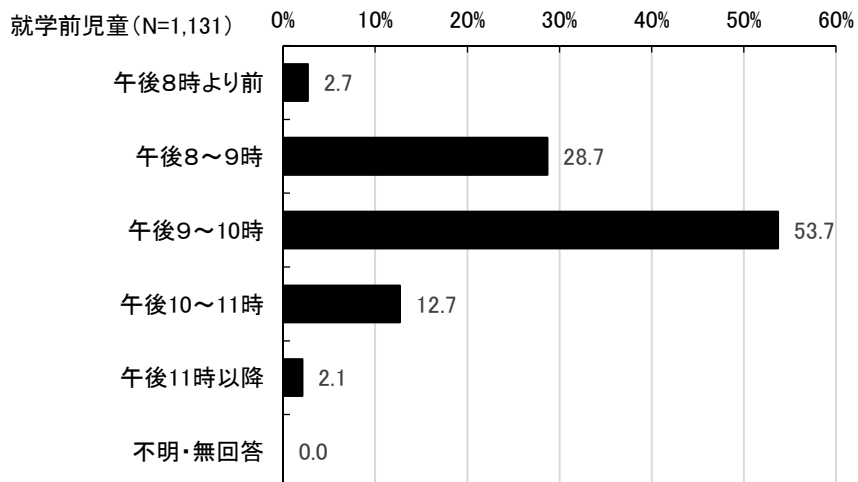
① ふだんのお子さんの起床時間を教えてください。（ひとつだけ選択）

ふだんのお子さんの起床時間については、「午前6～7時」が54.5%と最も高く、次いで「午前7～8時」が37.0%、「午前5～6時」が4.2%となっています。



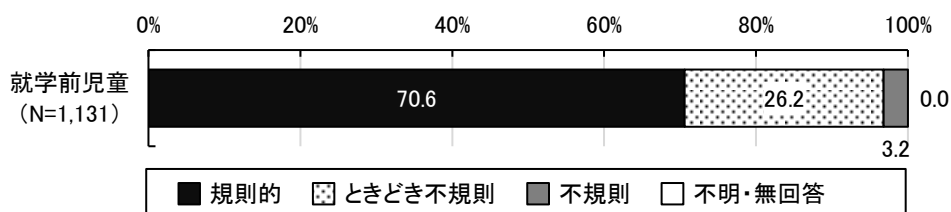
② ふだんのお子さんの就寝時間を教えてください。（ひとつだけ選択）

ふだんのお子さんの就寝時間については、「午後9～10時」が53.7%と最も高く、次いで「午後8～9時」が28.7%、「午後10～11時」が12.7%となっています。



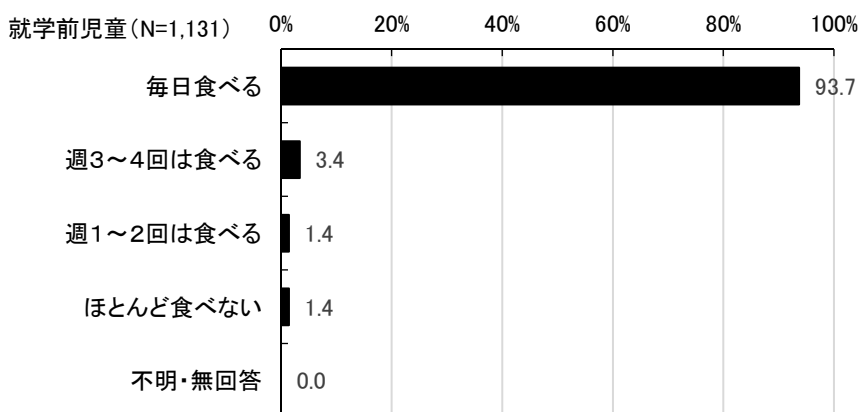
③ 毎日の食事時間は規則的ですか。（ひとつだけ選択）

毎日の食事時間は規則的かについては、「規則的」が70.6%と最も高く、次いで「ときどき不規則」が26.2%、「不規則」が3.2%となっています。



④ お子さんの朝食のとり方はどうですか。（ひとつだけ選択）

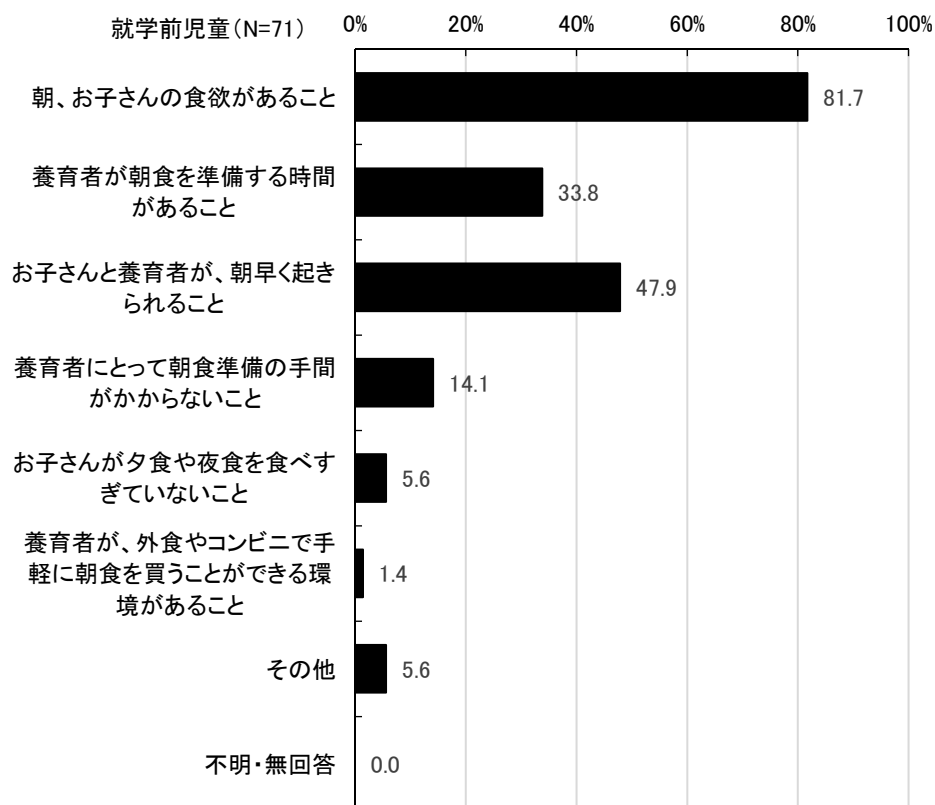
お子さんの朝食のとり方については、「毎日食べる」が93.7%と最も高く、次いで「週3～4回は食べる」が3.4%、「週1～2回は食べる」が1.4%となっています。



Q4 は、Q3 の④で選択肢2～4のいずれかに○をつけた方のみご回答ください。

Q4 お子さんが朝食をとるために必要なことは何ですか。(3つまで選択)

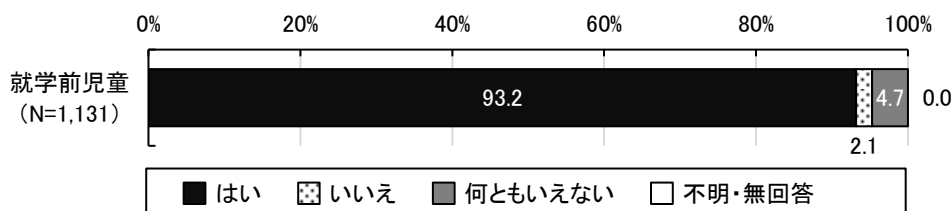
お子さんが朝食をとるために必要なことについては、「朝、お子さんの食欲があること」が81.7%と最も高く、次いで「お子さんと養育者が、朝早く起きられること」が47.9%、「養育者が朝食を準備する時間があること」が33.8%となっています。



Q5 けがや病気についてうかがいます。

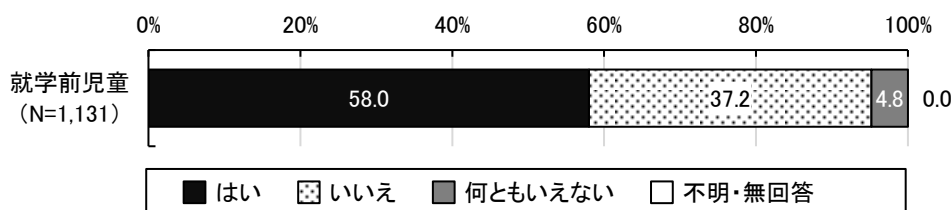
① かかりつけ小児科医はいますか。(ひとつだけ選択)

かかりつけ小児科医はいるかについては、「はい」が93.2%と最も高く、次いで「何ともいえない」が4.7%、「いいえ」が2.1%となっています。



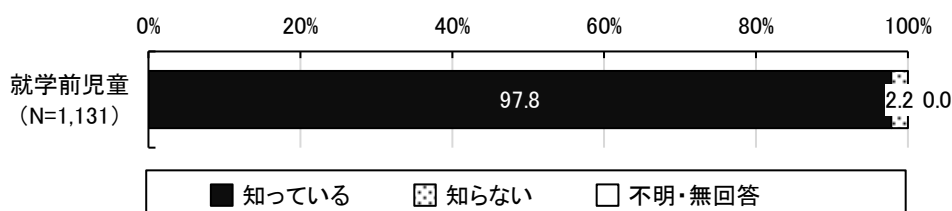
② かかりつけ歯科医はいますか。(ひとつだけ選択)

かかりつけ歯科医はいるかについては、「はい」が 58.0%と最も高く、次いで「いいえ」が 37.2%、「何ともいえない」が 4.8%となっています。



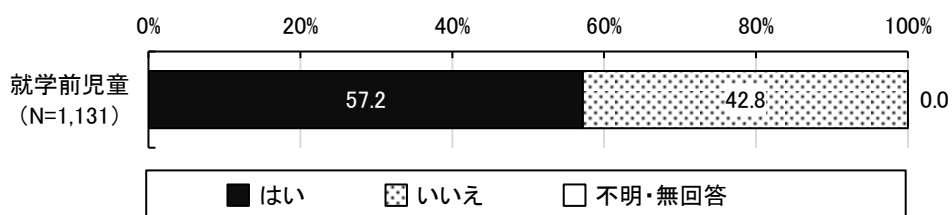
③ 休日夜間応急診療所をご存知ですか。(ひとつだけ選択)

休日夜間応急診療所を知っているかについては、「知っている」が97.8%、「知らない」が2.2%となっています。



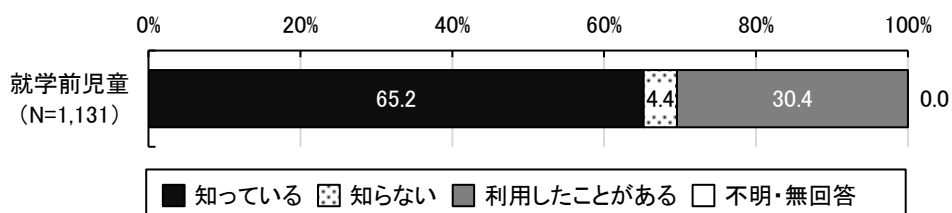
④ たとえば、風呂場のドアを乳幼児が自分で開けることができないようにするなど、事故防止に工夫をしていますか。(ひとつだけ選択)

事故防止の工夫については、「はい」が 57.2%、「いいえ」が 42.8%となっています。



⑤ こども救急電話相談（＃8000）を知っていますか(ひとつだけ選択)

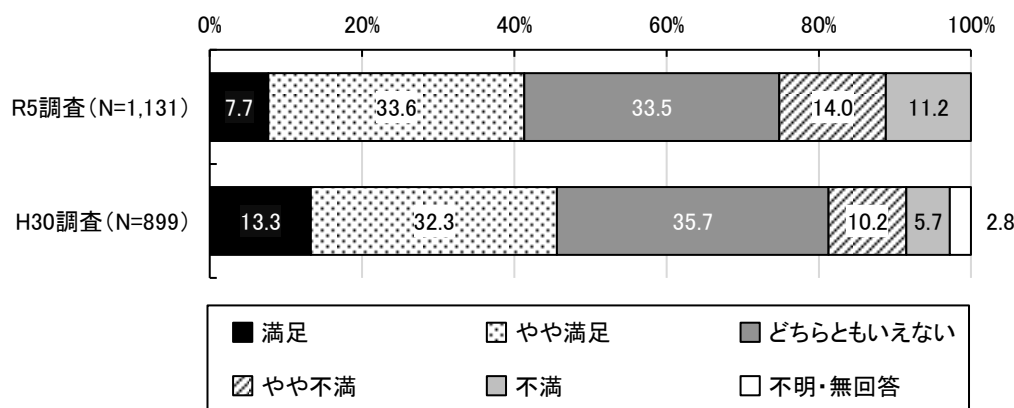
こども救急電話相談（＃8000）を知っているかについては、「知っている」が 65.2%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 30.4%、「知らない」が 4.4%となっています。



11. 市の子育て支援施策について

Q1 檀原市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお答えください。（ひとつだけ選択）

檀原市における子育て環境や子育て支援への満足度については、「やや満足」が 33.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 33.5%、「やや不満」が 14.0%となっています。



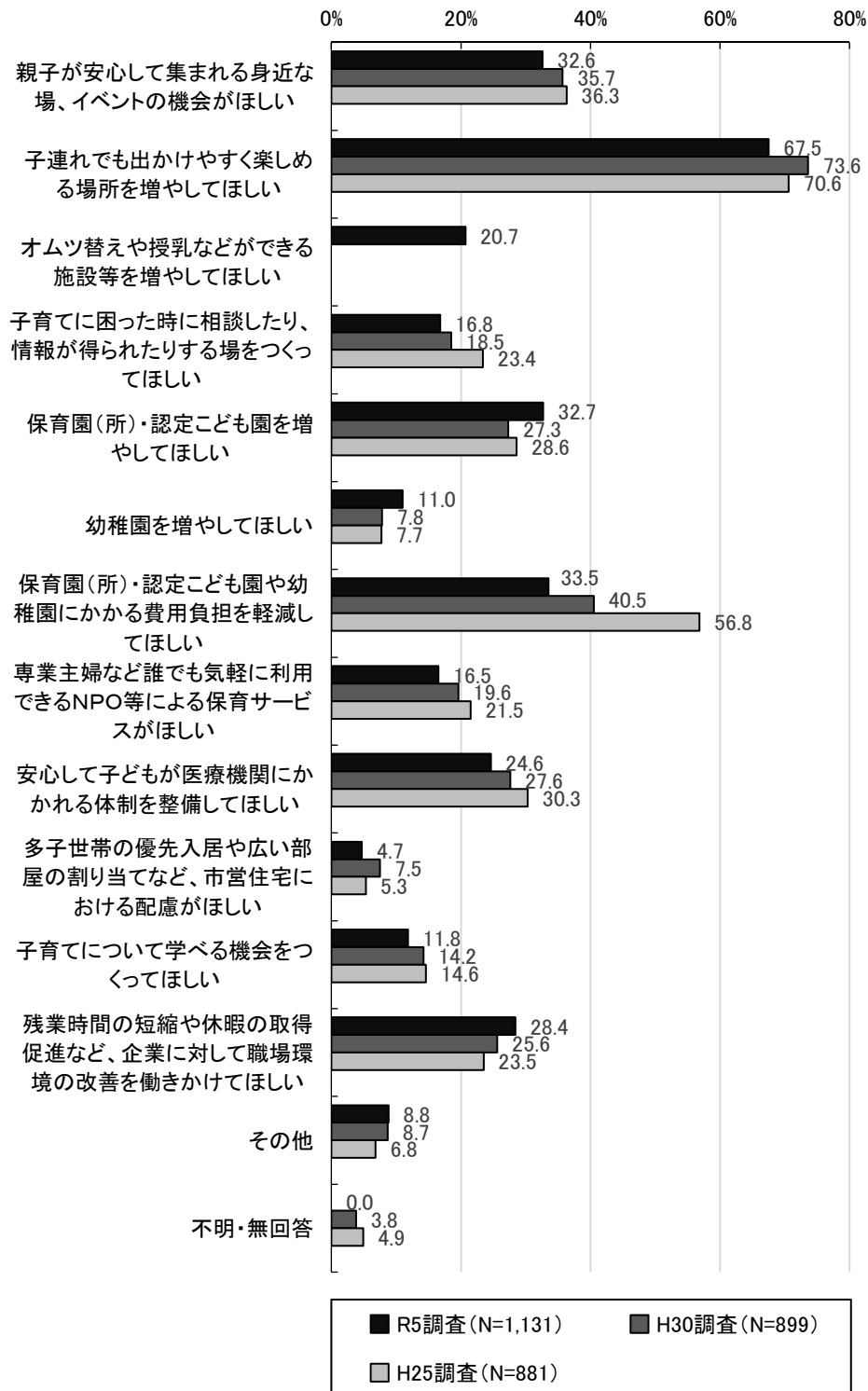
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「どちらともいえない」が 33.8%、三世帯世帯では「やや満足」が 36.7%、ひとり親世帯では「どちらともいえない」が 29.4%となっています。

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	不明・無回答
二世帯世帯 (N=970)	7.1	33.5	33.8	14.5	11.0	0.0
三世帯世帯 (N=79)	12.7	36.7	29.1	12.7	8.9	0.0
ひとり親世帯 (N=51)	13.7	25.5	29.4	11.8	19.6	0.0

Q2 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。（あてはまるすべてを選択）

市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思うかについては、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 67.5%と最も高く、次いで「保育園（所）・認定こども園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が 33.5%、「保育園（所）・認定こども園を増やしてほしい」が 32.7%となっています。



※選択肢「オムツ替えや授乳などができる施設等を増やしてほしい」はR5調査のみ

【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 67.6%、三世帯世帯では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 65.8%、ひとり親世帯では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 72.5% となっています。

		親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	オムツ替えや授乳などができる施設等を増やしてほしい	子育てに困った時に相談したり、情報が得られたりする場をつくってほしい	保育園（所）・認定こども園を増やしてほしい	幼稚園を増やしてほしい	保育園（所）・認定こども園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	32.9	67.6	21.8	17.2	34.4	11.3	34.3	16.6
	三世帯世帯 (N=79)	36.7	65.8	15.2	15.2	24.1	12.7	32.9	19.0
	ひとり親世帯 (N=51)	27.5	72.5	11.8	17.6	21.6	3.9	27.5	21.6
		安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、市営住宅における配慮がほしい	子育てについて学べる機会をつくってほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	その他	不明・無回答		
家族構成	二世帯世帯 (N=970)	23.6	4.3	12.0	28.7	8.6	0.0		
	三世帯世帯 (N=79)	35.4	6.3	11.4	22.8	6.3	0.0		
	ひとり親世帯 (N=51)	21.6	9.8	13.7	27.5	11.8	0.0		

【家庭類型】

家庭類型別にみると、ひとり親では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 70.5%、フルタイム×フルタイムでは「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 66.2%、フルタイム×パートタイム（長時間）では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 66.7%、フルタイム×パートタイム（短時間）では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 79.3%、専業主婦（夫）では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 65.8%となっています。

		親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	オムツ替えや授乳などができる施設等を増やしてほしい	子育てに困った時に相談したり、情報が得られたりする場をつくってほしい	保育園（所）・認定こども園を増やしてほしい	幼稚園を増やしてほしい	保育園（所）・認定こども園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
家庭類型	ひとり親 (N=61)	24.6	70.5	13.1	9.8	18.0	4.9	26.2	6.6
	フルタイム×フルタイム (N=361)	31.6	66.2	22.7	13.0	33.0	4.7	33.2	5.0
	フルタイム×パートタイム（長時間） (N=225)	27.6	66.7	12.9	17.8	31.6	6.7	33.3	11.1
	フルタイム×パートタイム（短時間） (N=87)	35.6	79.3	17.2	18.4	23.0	11.5	33.3	19.5
	専業主婦（夫） (N=389)	37.5	65.8	24.7	20.1	37.8	19.5	35.2	31.1

		安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、市営住宅における配慮がほしい	子育てについて学べる機会をつくってほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	その他	不明・無回答
家庭類型	ひとり親 (N=61)	26.2	8.2	8.2	27.9	13.1	0.0
	フルタイム×フルタイム (N=361)	22.2	3.9	10.2	36.0	9.4	0.0
	フルタイム×パートタイム（長時間） (N=225)	24.9	4.9	8.9	29.8	8.9	0.0
	フルタイム×パートタイム（短時間） (N=87)	21.8	3.4	10.3	16.1	5.7	0.0
	専業主婦（夫） (N=389)	26.7	4.9	15.7	23.1	8.2	0.0

【小学校区】

小学校区別にみると、全ての小学校区において「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が最も高くなっており、特に耳成小学校区で 80.8%、畝傍北小学校区で 75.4%となっています。今井小学校区や真菅小学校区では「保育園（所）・認定こども園を増やしてほしい」の回答割合もほかの小学校区と比べて高くなっています。

		親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	オムツ替えや授乳などができる施設等を増やしてほしい	子育てに困った時に相談したり、情報が得られたりする場をつくってほしい	保育園（所）・認定こども園を増やしてほしい	幼稚園を増やしてほしい	保育園（所）・認定こども園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
小学校区	畝傍南小学校区 (N=72)	36.1	66.7	22.2	15.3	29.2	8.3	29.2	13.9
	畝傍北小学校区 (N=61)	37.7	75.4	23.0	16.4	14.8	6.6	24.6	21.3
	鴨公小学校区 (N=58)	25.9	70.7	25.9	22.4	31.0	19.0	44.8	13.8
	晩成小学校区 (N=64)	31.3	62.5	26.6	18.8	34.4	10.9	32.8	18.8
	耳成小学校区 (N=73)	34.2	80.8	20.5	16.4	35.6	11.0	32.9	19.2
	今井小学校区 (N=62)	35.5	66.1	19.4	19.4	43.5	12.9	40.3	19.4
	真菅小学校区 (N=146)	29.5	64.4	19.9	15.8	43.8	15.8	38.4	17.8
	金橋小学校区 (N=86)	37.2	66.3	12.8	15.1	38.4	16.3	26.7	18.6
	香久山小学校区 (N=27)	51.9	59.3	33.3	14.8	37.0	18.5	29.6	7.4
	新沢小学校区 (N=29)	24.1	62.1	24.1	17.2	34.5	3.4	27.6	13.8
	白檀南小学校区 (N=11)	36.4	72.7	45.5	36.4	27.3	0.0	27.3	9.1
	耳成南小学校区 (N=106)	27.4	66.0	23.6	13.2	31.1	6.6	42.5	12.3
	真菅北小学校区 (N=114)	30.7	64.0	9.6	13.2	33.3	10.5	27.2	19.3
	畝傍東小学校区 (N=114)	35.1	68.4	26.3	21.1	25.4	4.4	36.0	14.0
	白檀北小学校区 (N=28)	42.9	71.4	21.4	7.1	21.4	3.6	25.0	10.7
	耳成西小学校区 (N=80)	27.5	67.5	15.0	20.0	26.3	15.0	31.3	18.8

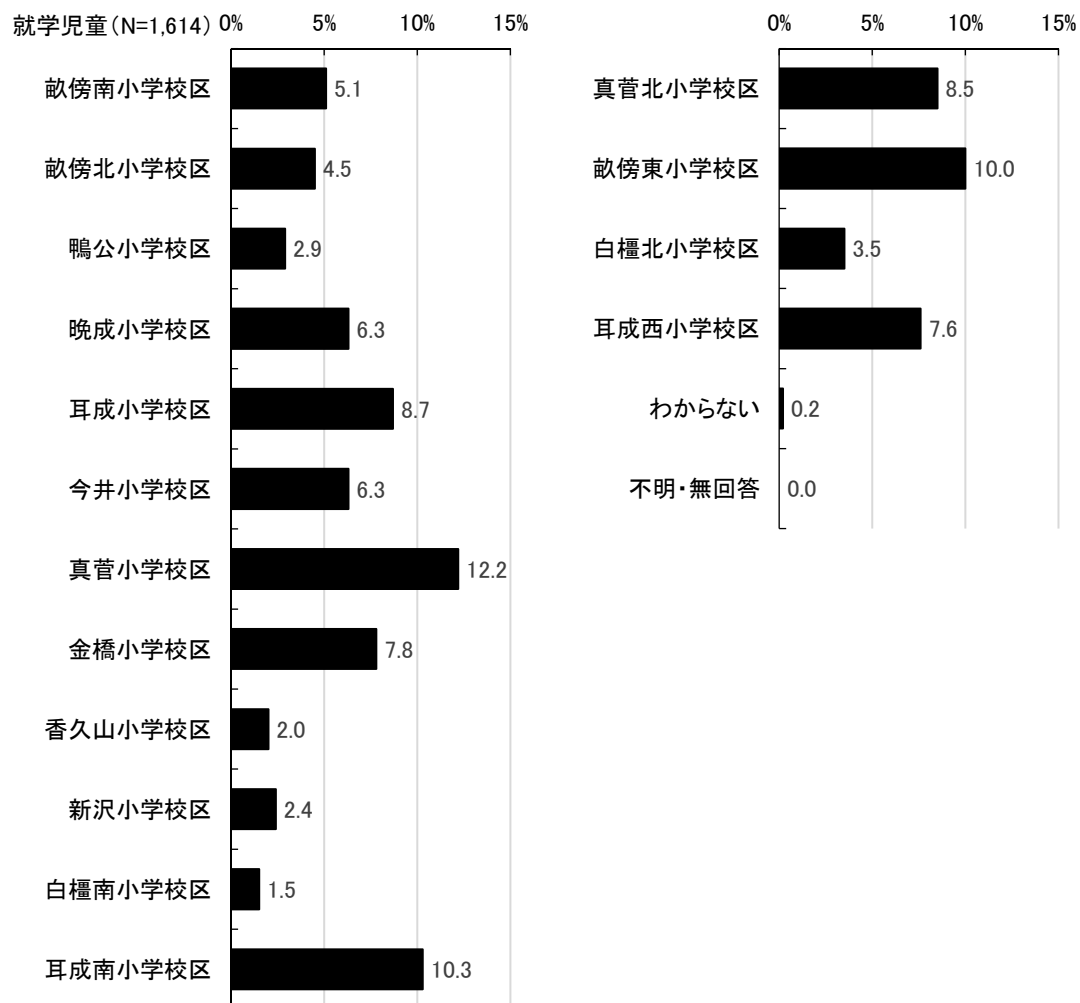
		安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、市営住宅における配慮がほしい	子育てについて学べる機会をつくってほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	その他	不明・無回答
小学校区	畝傍南小学校区 (N=72)	27.8	5.6	6.9	26.4	9.7	0.0
	畝傍北小学校区 (N=61)	29.5	0.0	14.8	23.0	9.8	0.0
	鴨公小学校区 (N=58)	36.2	3.4	8.6	36.2	6.9	0.0
	晩成小学校区 (N=64)	28.1	1.6	15.6	17.2	9.4	0.0
	耳成小学校区 (N=73)	23.3	2.7	8.2	23.3	4.1	0.0
	今井小学校区 (N=62)	22.6	1.6	22.6	29.0	12.9	0.0
	真菅小学校区 (N=146)	18.5	5.5	13.0	26.0	11.6	0.0
	金橋小学校区 (N=86)	24.4	4.7	10.5	36.0	8.1	0.0
	香久山小学校区 (N=27)	18.5	0.0	14.8	22.2	3.7	0.0
	新沢小学校区 (N=29)	24.1	13.8	20.7	37.9	6.9	0.0
	白樫南小学校区 (N=11)	18.2	18.2	18.2	36.4	9.1	0.0
	耳成南小学校区 (N=106)	24.5	5.7	8.5	26.4	7.5	0.0
	真菅北小学校区 (N=114)	16.7	8.8	11.4	26.3	7.0	0.0
	畝傍東小学校区 (N=114)	32.5	4.4	12.3	36.0	11.4	0.0
	白樫北小学校区 (N=28)	21.4	3.6	7.1	35.7	0.0	0.0
	耳成西小学校区 (N=80)	25.0	3.8	8.8	27.5	10.0	0.0

IV 就学児童保護者対象調査の結果

1. お子さんご家族の状況について

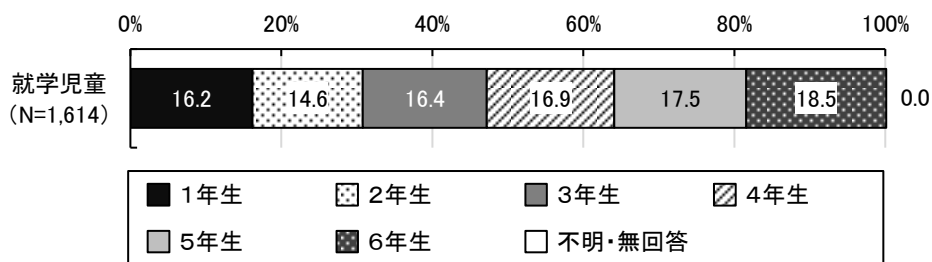
Q1 お住まいの小学校区はどちらですか。わからない場合は、町名を（ ）内にご記入ください。
（ひとつだけ選択）

お住まいの小学校区については、「真菅小学校区」が12.2%と最も高く、次いで「耳成南小学校区」が10.3%、「畝傍東小学校区」が10.0%となっています。



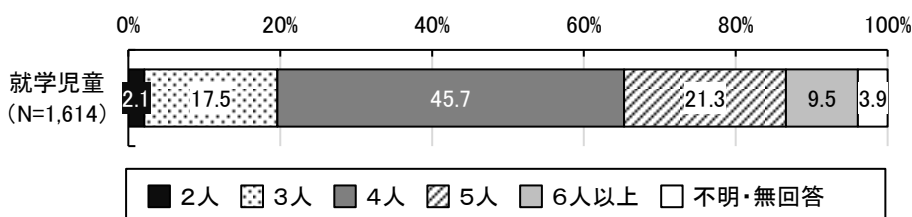
Q2 お子さんの学年を教えてください。

お子さんの学年については、「6年生」が18.5%と最も高く、次いで「5年生」が17.5%、「4年生」が16.9%となっています。



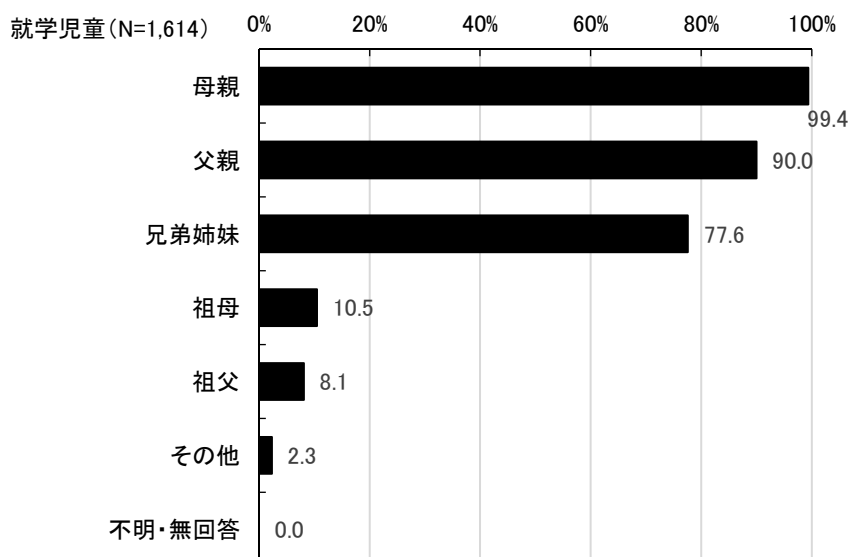
Q3 お子さんと同居している家族全員（回答者とお子さんを含む）の人数を（ ）内に入力してください。

同居者数については、「4人」が45.7%と最も高く、次いで「5人」が21.3%、「3人」が17.5%となっています。



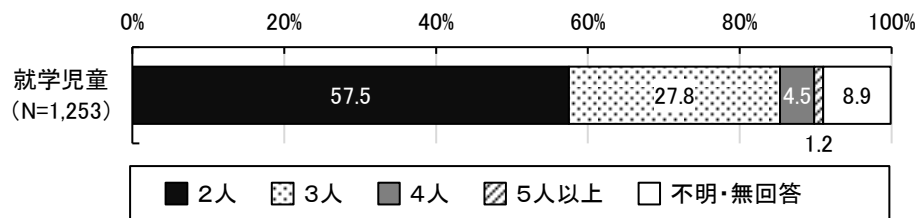
Q3 お子さんと同居されている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるすべてを選択）

同居者については、「母親」が99.4%と最も高く、次いで「父親」が90.0%、「兄弟姉妹」が77.6%となっています。



Q4 お子さんの兄弟姉妹は何人いますか。お子さんを含めた人数を（ ）内に数字で入力してください。また、一番下のお子さんの年齢を選択してください。

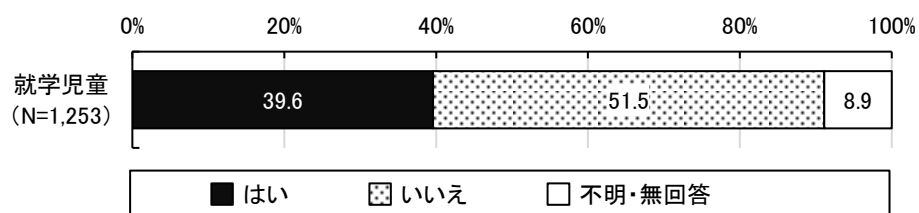
お子さんのきょうだいの人数については、「2人」が 57.5%と最も高く、次いで「3人」が 27.8%、「4人」が 4.5%となっています。



Q4 は、Q3 で選択肢 3 を回答した方のみご回答ください。

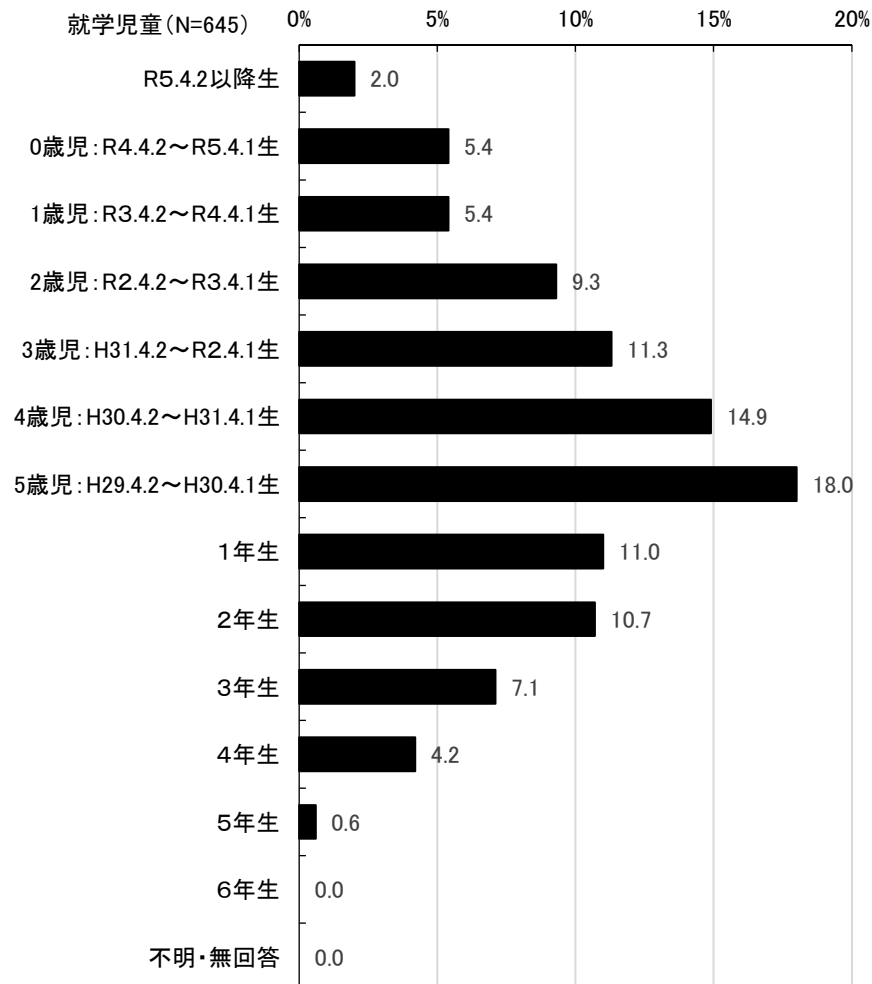
Q4 回答いただいているお子さんは、一番下のお子さんですか。

調査対象のお子さんは一番下のお子さんかについては、「いいえ」が 51.5%、「はい」が 39.6%となっています。



Q4 一番下のお子さんの年齢を選択してください。（一番下のお子さんが、今ご回答いただいているお子さんの場合は、回答は不要です）

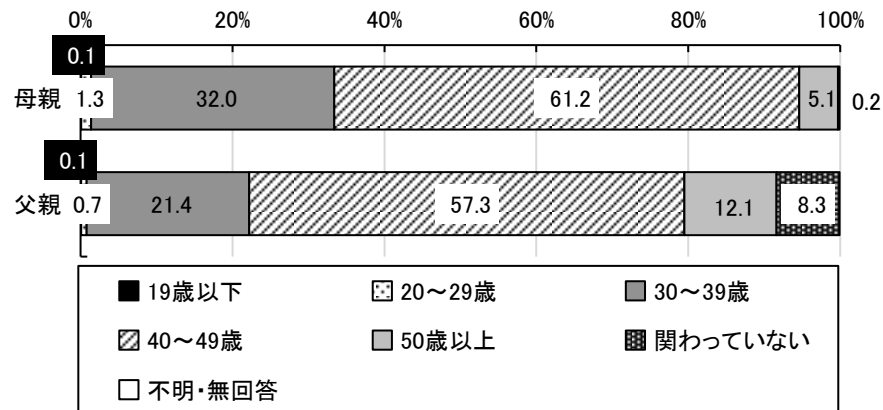
一番下のお子さんの年齢については、「5歳児：H29.4.2～H30.4.1生」が18.0%と最も高く、次いで「4歳児：H30.4.2～H31.4.1生」が14.9%、「3歳児：H31.4.2～R2.4.1生」が11.3%となっています。



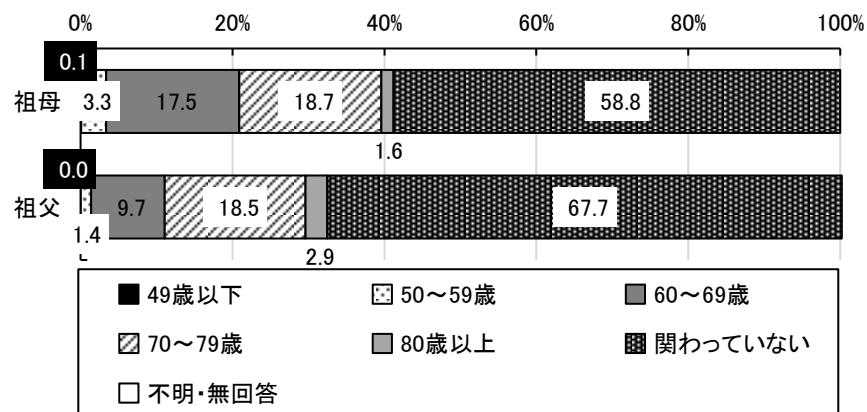
Q5 お子さんの養育に関わっている方の年齢を教えてください。お子さんからみた関係でお答えください。（ひとつだけ選択）

お子さんの養育に関わっている方の年齢については、母親では「40～49 歳」が 61.2%、父親では「40～49 歳」が 57.3%、祖母では「関わっていない」が 58.8%、祖父では「関わっていない」が 67.7%とそれぞれ最も高くなっています。

就学児童 (N=1,614)

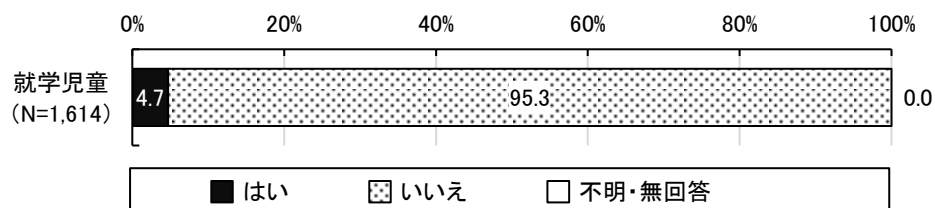


就学児童 (N=1,614)



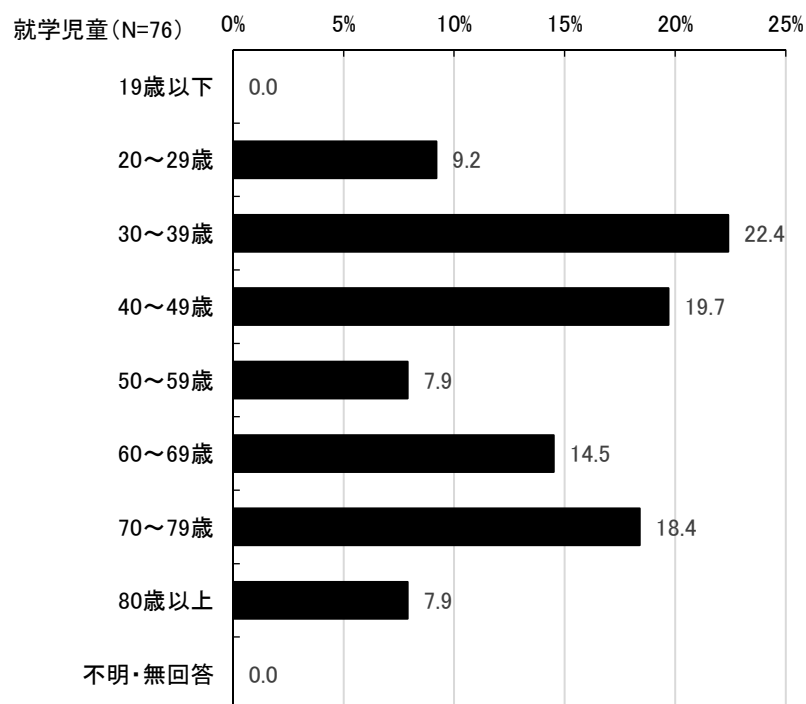
Q5 その他に養育にかかわっている方はいらっしゃいますか。（ひとつだけ選択）

その他に養育にかかわっている方の有無については、「いいえ」が 95.3%、「はい」が 4.7%となっています。



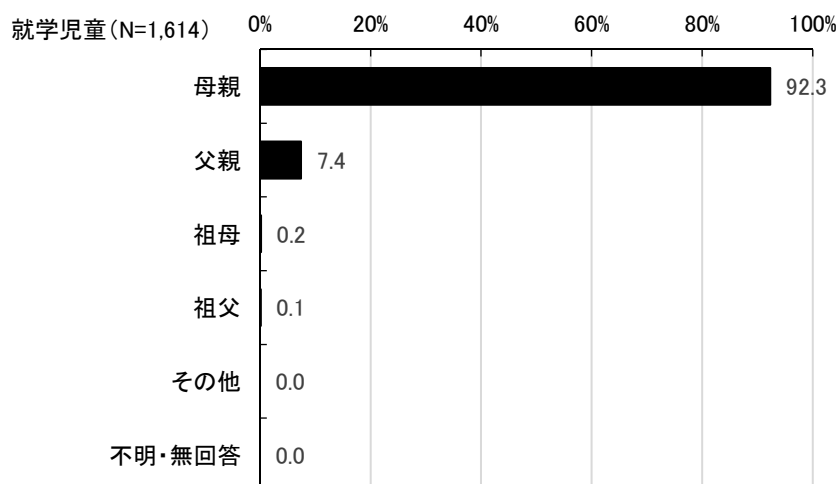
Q5 その方の年齢を選択してください。（数値）

その他の養育にかかわっている方の年齢については、「30～39歳」が22.4%と最も高く、次いで「40～49歳」が19.7%、「70～79歳」が18.4%となっています。



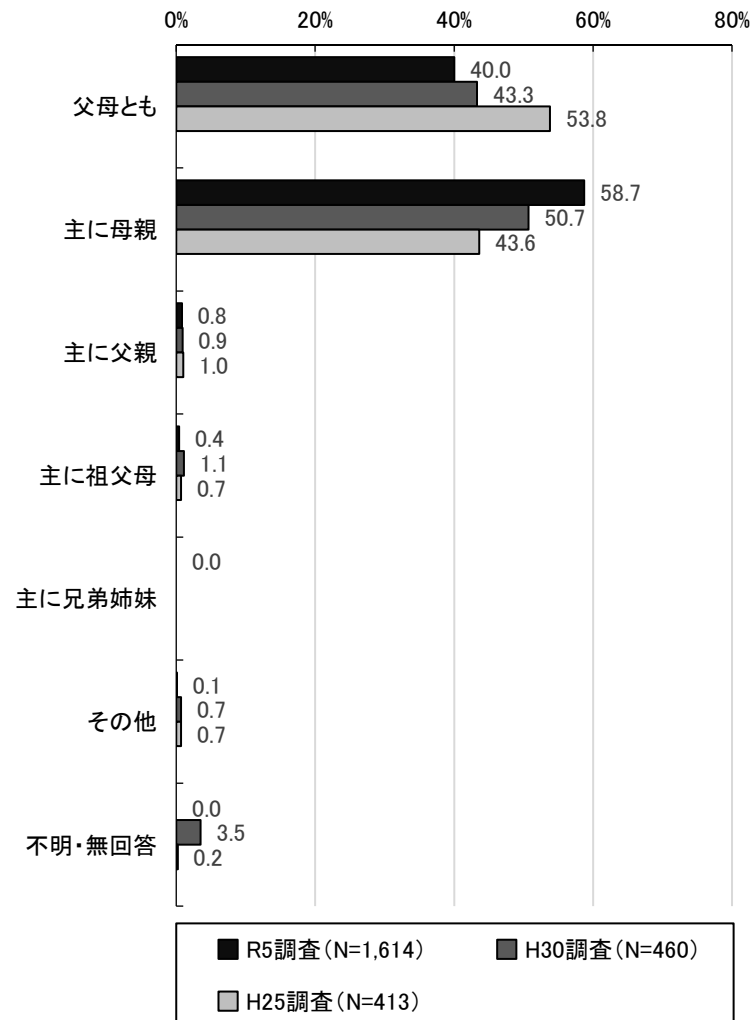
Q6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（ひとつだけ選択）

調査票の回答者については、「母親」が92.3%と最も高く、次いで「父親」が7.4%、「祖母」が0.2%となっています。



Q7 お子さんの子育て（教育を含む）を中心的に行っている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（ひとつだけ選択）

お子さんの子育てを中心的に行っている方については、「主に母親」が 58.7%と最も高く、次いで「父母とも」が 40.0%、「主に父親」が 0.8%となっています。

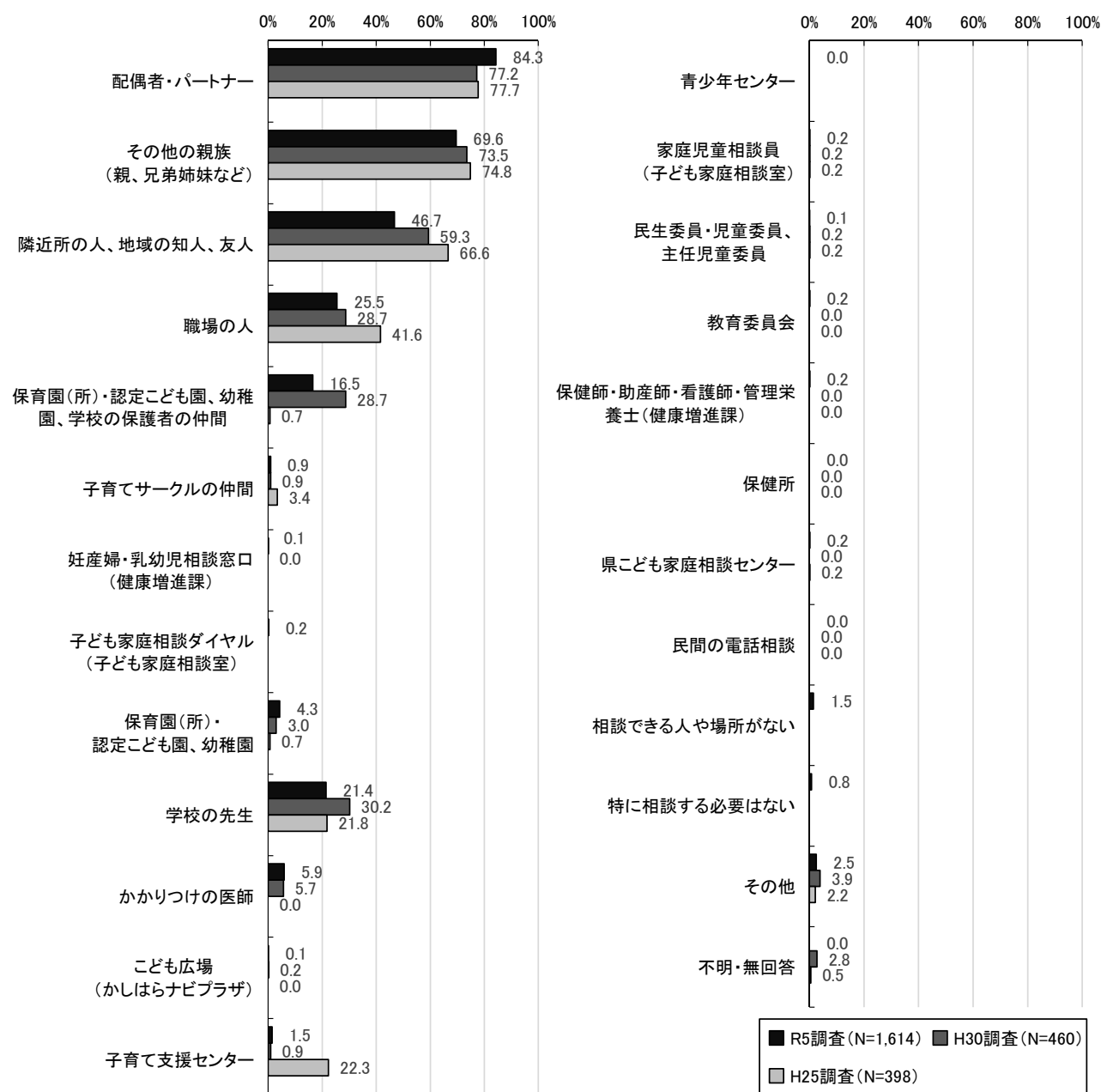


※選択肢「主に兄弟姉妹」はR5調査のみ

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

Q1 お子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所などは、次のうちどれですか。（あてはまるすべてを選択）

お子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所については、「配偶者・パートナー」が 84.3%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が 69.6%、「隣近所の人、地域の知人、友人」が 46.7%となっています。



※選択肢「子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）」
「相談できる人や場所がない」「特に相談する必要はない」はR5調査のみ

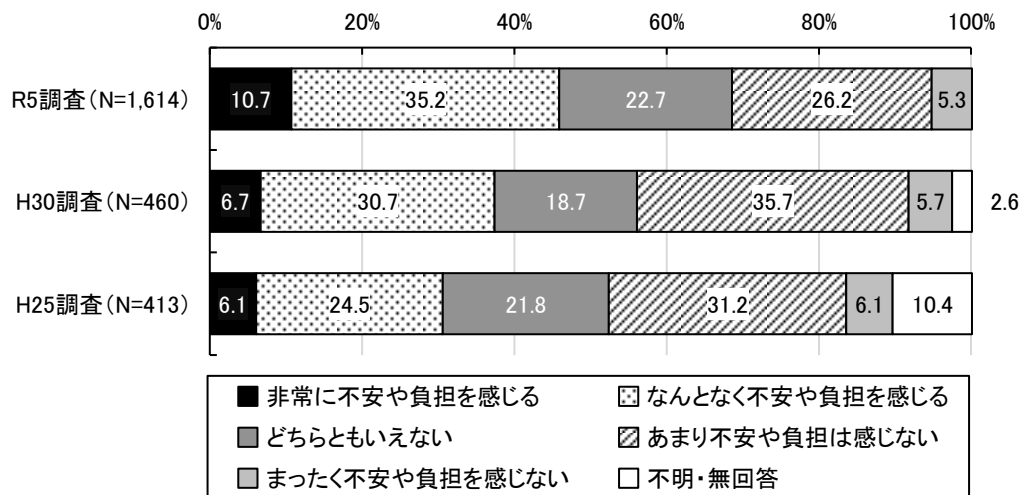
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「配偶者・パートナー」が 91.2%、三世帯世帯では「配偶者・パートナー」が94.6%、ひとり親世帯では「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が66.9%となっています。

		配偶者・パートナー	その他の親族（親、兄弟姉妹など）	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	妊産婦・乳幼児相談窓口（健康増進課）	子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）	保育園（所）・認定こども園、幼稚園
家族構成	二世帯世帯（N=1,301）	91.2	69.6	47.6	24.8	17.3	0.9	0.2	0.2	4.5
	三世帯世帯（N=147）	94.6	70.1	46.3	25.9	20.4	0.7	0.0	0.0	4.1
	ひとり親世帯（N=118）	24.6	66.9	37.3	34.7	8.5	0.0	0.0	0.8	3.4
		学校の先生	かかりつけの医師	こども広場（かしはらナビプラザ）	子育て支援センター	青少年センター	家庭児童相談員（子ども家庭相談室）	民生委員・児童委員、主任児童委員	教育委員会	保健師・助産師・看護師・管理栄養士（健康増進課）
家族構成	二世帯世帯（N=1,301）	21.0	5.3	0.0	1.5	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2
	三世帯世帯（N=147）	28.6	10.2	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7
	ひとり親世帯（N=118）	16.9	5.9	0.8	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0
		保健所	県こども家庭相談センター	民間の電話相談	相談できる人や場所がない	特に相談する必要はない	その他	不明・無回答		
家族構成	二世帯世帯（N=1,301）	0.0	0.1	0.0	0.9	0.6	2.8	0.0		
	三世帯世帯（N=147）	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0		
	ひとり親世帯（N=118）	0.0	0.8	0.0	7.6	1.7	3.4	0.0		

Q2 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、不安や負担などを感じていますか。（ひとつだけ選択）

お子さんの子育てに関して、不安や負担などを感じているかについては、「なんとなく不安や負担を感じる」が 35.2%と最も高く、次いで「あまり不安や負担は感じない」が 26.2%、「どちらともいえない」が 22.7%となっています。



【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「なんとなく不安や負担を感じる」が 34.7%、三世代世帯では「あまり不安や負担は感じない」が 35.4%、ひとり親世帯では「なんとなく不安や負担を感じる」が 45.8%となっています。

		非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	どちらともいえない	あまり不安や負担は感じない	まったく不安や負担を感じない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	9.6	34.7	23.7	27.1	4.9	0.0
	三世代世帯 (N=147)	7.5	29.3	19.0	35.4	8.8	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	18.6	45.8	18.6	12.7	4.2	0.0

【地域による支え】

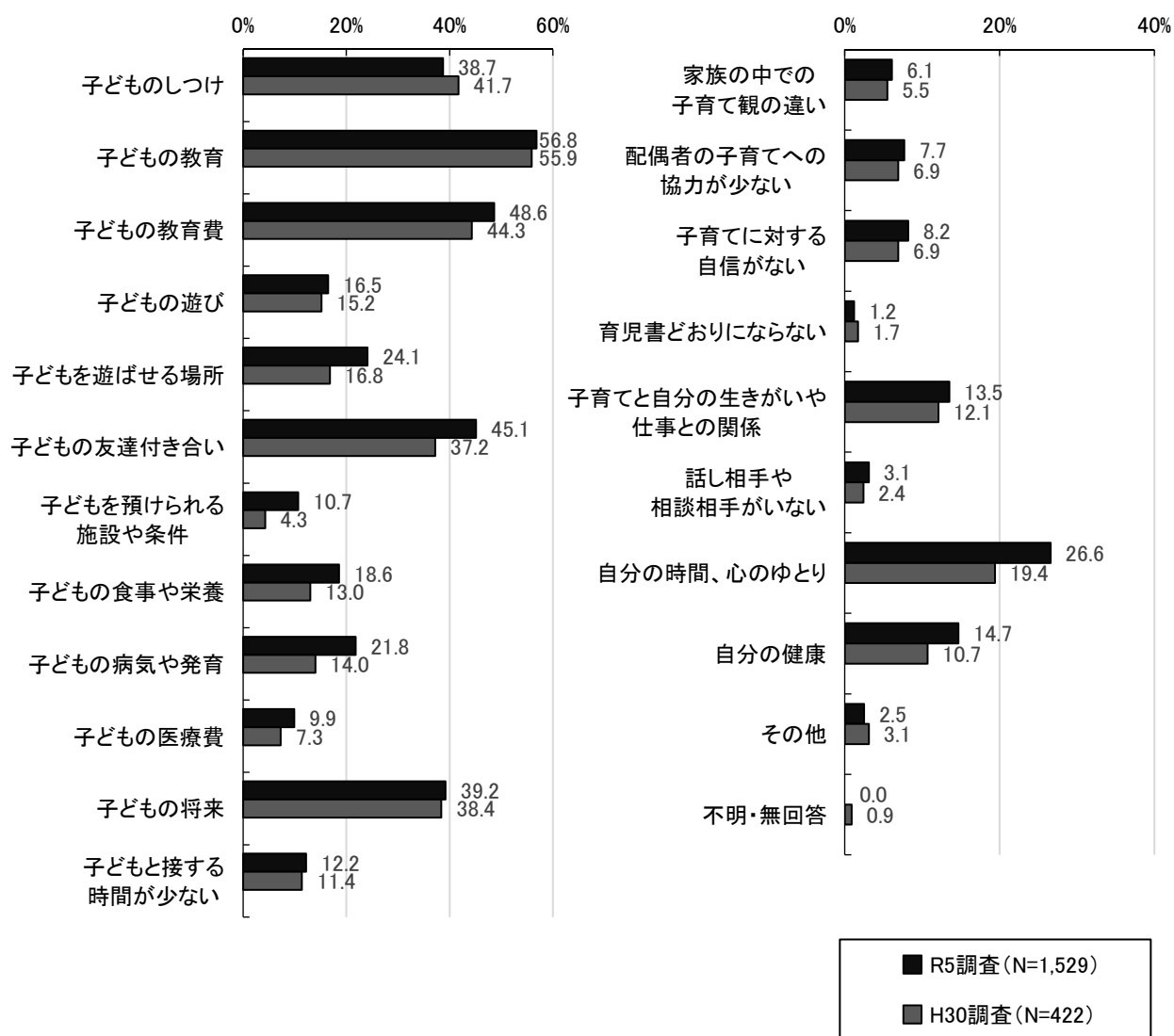
地域による支えの有無別にみると、感じるでは「なんとなく不安や負担を感じる」が 32.4%、感じないでは「なんとなく不安や負担を感じる」が 39.7%となっています。

		非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	どちらともいえない	あまり不安や負担は感じない	まったく不安や負担を感じない	不明・無回答
地域の支え	感じる (N=994)	7.0	32.4	23.8	30.8	5.9	0.0
	感じない (N=620)	16.5	39.7	20.8	18.9	4.2	0.0

Q3 は、Q2 で選択肢 1 ～ 4 のいずれかを回答した方のみご回答ください。

Q3 子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容をお答えください。（あてはまるすべてを選択）

子育てに関する不安や負担の主な内容については、「子どもの教育」が 56.8%と最も高く、次いで「子どもの教育費」が 48.6%、「子どもの友達付き合い」が 45.1%となっています。



【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「子どもの教育」が 56.9%、三世帯世帯では「子どもの教育」が 59.0%、ひとり親世帯では「子どもの教育費」が 55.8%となっています。

		子どものしつけ	子どもの教育	子どもの教育費	子どもの遊び	子どもを遊ばせる場所	子どもの友達付き合い	子どもを預けられる施設や条件	子どもの食事や栄養
家族構成	二世帯世帯 (N=1,237)	39.1	56.9	48.0	16.4	25.4	45.4	10.5	18.0
	三世帯世帯 (N=134)	33.6	59.0	46.3	14.2	18.7	44.0	7.5	16.4
	ひとり親世帯 (N=113)	35.4	51.3	55.8	20.4	17.7	41.6	16.8	22.1
		子どもの病 気や発育	子どもの医 療費	子どもの将 来	子どもと接 する時間が 少ない	家族の中 での子育て 観の違い	配偶者の 子育てへ の協力が 少ない	子育てに対 する自信が ない	育児書どお りにならな い
家族構成	二世帯世帯 (N=1,237)	21.0	9.7	37.2	9.8	5.7	7.8	7.9	1.1
	三世帯世帯 (N=134)	22.4	8.2	39.6	17.2	9.7	6.7	5.2	0.0
	ひとり親世帯 (N=113)	25.7	10.6	55.8	23.9	3.5	8.8	11.5	1.8
		子育てと自 分の生きが いや仕事と の関係	話し相手や 相談相手 がいない	自分の時 間、心のゆ とり	自分の健 康	その他	不明・無回 答		
家族構成	二世帯世帯 (N=1,237)	12.2	2.9	25.8	13.9	2.2	0.0		
	三世帯世帯 (N=134)	13.4	1.5	20.1	12.7	3.0	0.0		
	ひとり親世帯 (N=113)	25.7	6.2	41.6	23.9	4.4	0.0		

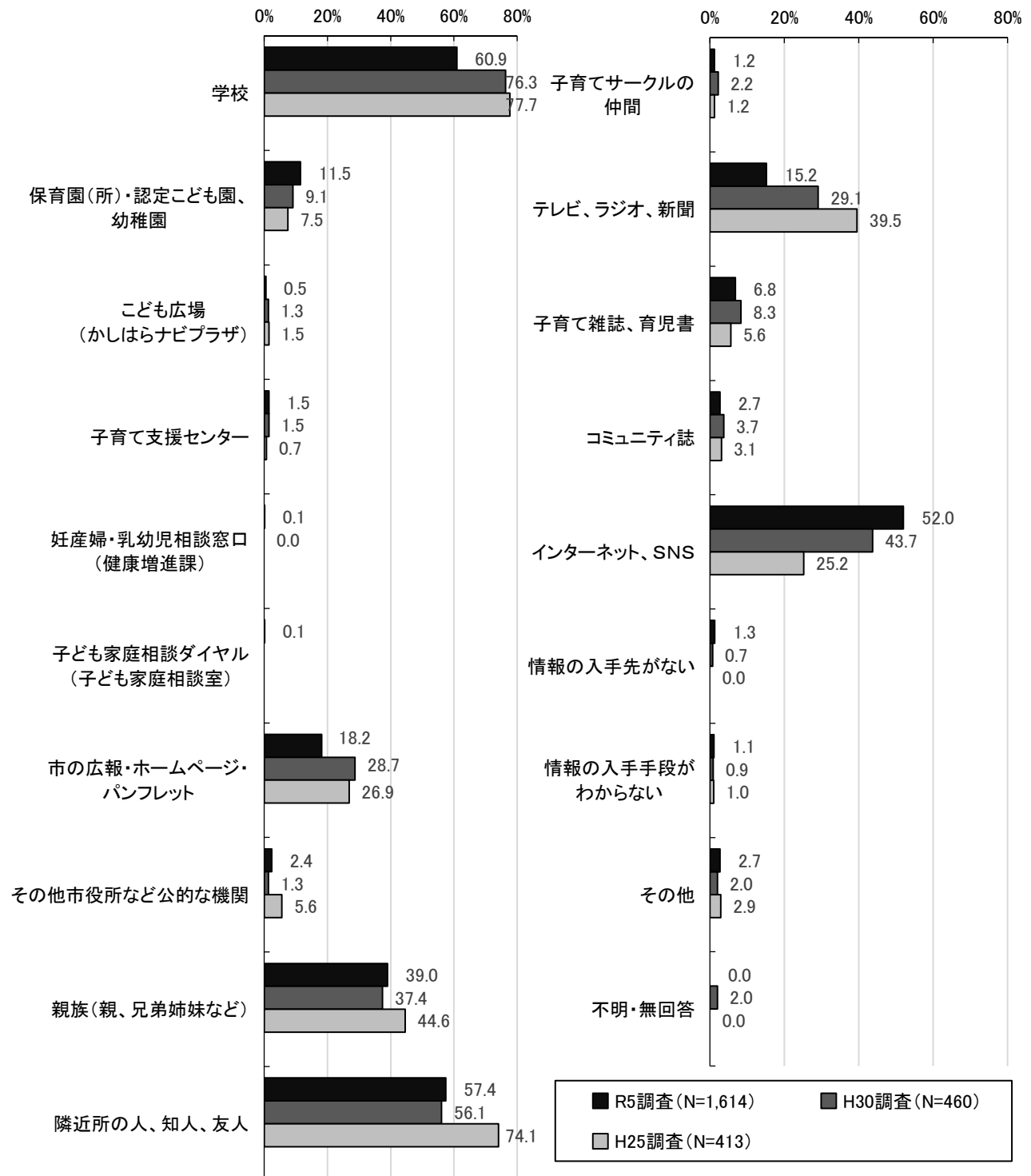
【地域による支え】

地域による支えの有無別にみると、感じるでは「子どもの教育」が 55.5%、感じないでは「子どもの教育」が 58.9%となっています。

		子どものしつけ	子どもの教育	子どもの教育費	子どもの遊び	子どもを遊ばせる場所	子どもの友達付き合い	子どもを預けられる施設や条件	子どもの食事や栄養
支えの地域	感じる(N=935)	39.4	55.5	45.6	14.7	22.1	44.2	8.8	18.8
	感じない(N=594)	37.7	58.9	53.4	19.4	27.1	46.5	13.6	18.2
		子どもの病気や発育	子どもの医療費	子どもの将来	子どもと接する時間が少ない	家族の中での子育て観の違い	配偶者の子育てへの協力が少ない	子育てに対する自信がない	育児書どおりにならない
支えの地域	感じる(N=935)	19.7	8.4	35.6	10.5	5.6	6.4	7.3	0.5
	感じない(N=594)	25.3	12.1	44.8	14.8	7.1	9.6	9.6	2.2
		子育てと自分の生きがいや仕事との関係	話し相手や相談相手がいらない	自分の時間、心のゆとり	自分の健康	その他	不明・無回答		
支えの地域	感じる(N=935)	10.7	1.3	24.4	12.4	2.2	0.0		
	感じない(N=594)	18.0	5.9	30.1	18.4	2.9	0.0		

Q4 子育て（教育を含む）に関する情報をどのようなところから入手されていますか。（あてはまるすべてを選択）

子育てに関する情報の入手先については、「学校」が60.9%と最も高く、次いで「隣近所の人、知人、友人」が57.4%、「インターネット、SNS」が52.0%となっています。



※選択肢「子ども家庭相談ダイヤル（子ども家庭相談室）」はR5調査のみ

【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「学校」が 61.4%、三世帯世帯では「学校」が 68.0%、ひとり親世帯では「学校」が 50.8%となっています。

		学校	保育園 (所)・認定 こども園、 幼稚園	こども広場 (かしはら ナビプラザ)	子育て支 援センター	妊産婦・乳 幼児相談 窓口(健康 増進課)	子ども家庭 相談ダイヤ ル(子ども 家庭相談 室)	市の広報・ ホームページ・パンフ レット	その他市 役所など公 的な機関	親族(親、 兄弟姉妹 など)	隣近所の 人、知人、 友人
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,301)	61.4	12.1	0.5	1.7	0.1	0.1	19.4	2.5	38.7	58.3
	三世帯世帯 (N=147)	68.0	11.6	0.7	1.4	0.0	0.0	15.6	2.7	44.2	59.2
	ひとり親世帯 (N=118)	50.8	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	0.8	37.3	45.8
		子育てサー クルの仲間	テレビ、ラ ジオ、新聞	子育て雑 誌、育児書	コミュニテ ィ誌	インター ネット、SN S	情報の入 手先がない	情報の入 手手段が わからない	その他	不明・無回 答	
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,301)	1.2	15.1	6.7	3.0	52.9	0.8	0.9	2.5	0.0	
	三世帯世帯 (N=147)	0.7	19.7	6.8	2.7	45.6	2.0	0.0	3.4	0.0	
	ひとり親世帯 (N=118)	0.8	8.5	6.8	0.0	50.0	5.1	3.4	3.4	0.0	

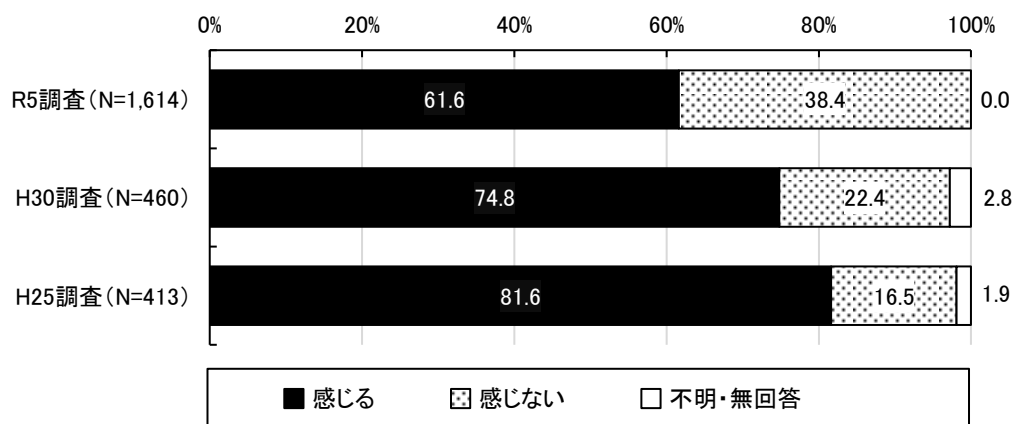
【地域による支え】

地域による支えの有無別にみると、感じるでは「学校」が 69.7%、感じないでは「インターネッ
ット、SNS」が 53.9%となっています。

		学校	保育園 (所)・認定 こども園、 幼稚園	こども広場 (かしはら ナビプラザ)	子育て支 援センター	妊産婦・乳 幼児相談 窓口(健康 増進課)	子ども家庭 相談ダイヤ ル(子ども 家庭相談 室)	市の広報・ ホームページ・パンフ レット	その他市 役所など公 的な機関	親族(親、 兄弟姉妹 など)	隣近所の 人、知人、 友人
地 域 の 支 え	感じる (N=994)	69.7	12.6	0.5	1.8	0.1	0.1	21.6	2.9	43.5	65.2
	感じない (N=620)	46.8	9.8	0.5	1.0	0.0	0.0	12.7	1.5	31.9	45.0
		子育てサー クルの仲間	テレビ、ラ ジオ、新聞	子育て雑 誌、育児書	コミュニテ ィ誌	インター ネット、SN S	情報の入 手先がない	情報の入 手手段が わからない	その他	不明・無回 答	
地 域 の 支 え	感じる (N=994)	1.5	17.6	7.1	3.7	50.9	0.5	0.5	2.0	0.0	
	感じない (N=620)	0.6	11.5	6.3	1.1	53.9	2.6	2.1	3.7	0.0	

Q5 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。

地域の人に支えられていると感じるかについては、「感じる」が 61.6%、「感じない」が 38.4%となっています。



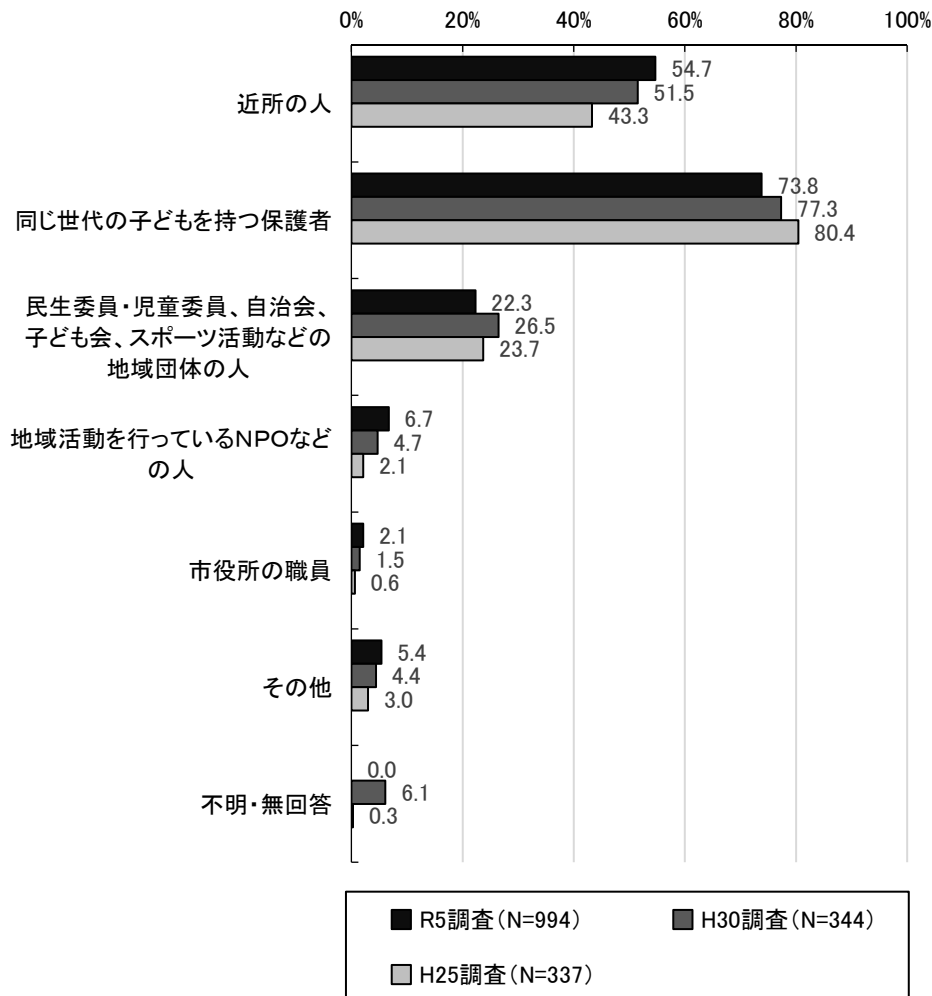
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「感じる」が 62.8%、三世帯世帯では「感じる」が 64.6%、ひとり親世帯では「感じない」が 52.5%となっています。

		感じる	感じない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	62.8	37.2	0.0
	三世帯世帯 (N=147)	64.6	35.4	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	47.5	52.5	0.0

Q5【感じる】 特に誰から支えられていると感じますか。（あてはまるすべてを選択）

特に誰から支えられていると感じているかについては、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が73.8%と最も高く、次いで「近所の人」が54.7%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人」が22.3%となっています。



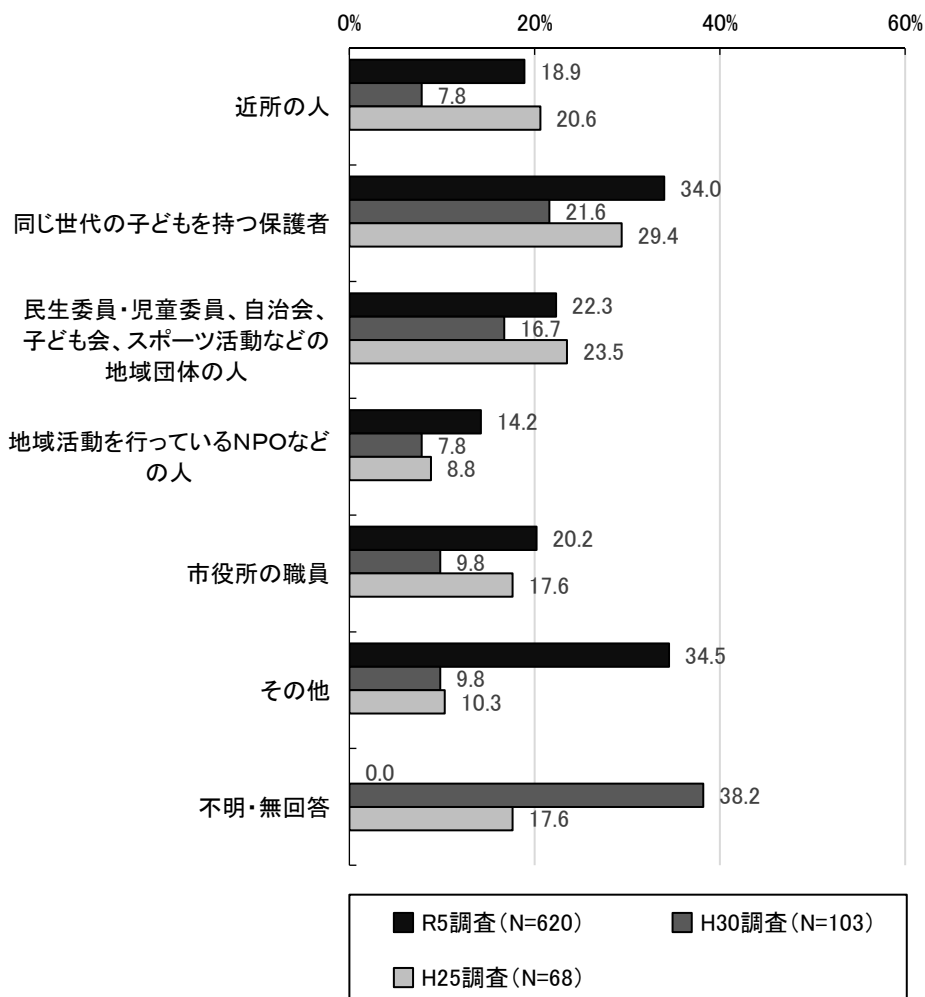
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が74.9%、三世帯世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が73.7%、ひとり親世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が64.3%となっています。

		近所の人	同じ世代の子どもを持つ保護者	民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人	地域活動を行っているNPOなどの人	市役所の職員	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=817)	54.3	74.9	21.4	6.5	1.7	5.1	0.0
	三世帯世帯 (N=95)	60.0	73.7	28.4	10.5	2.1	7.4	0.0
	ひとり親世帯 (N=56)	44.6	64.3	23.2	7.1	8.9	5.4	0.0

Q5【感じない】 特に誰から支えてほしいと感じますか。（あてはまるすべてを選択）

特に誰から支えてほしいと感じるかについては、「その他」が34.5%と最も高く、次いで「同じ世代の子どもを持つ保護者」が34.0%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人」が22.3%となっています。



【家族構成】

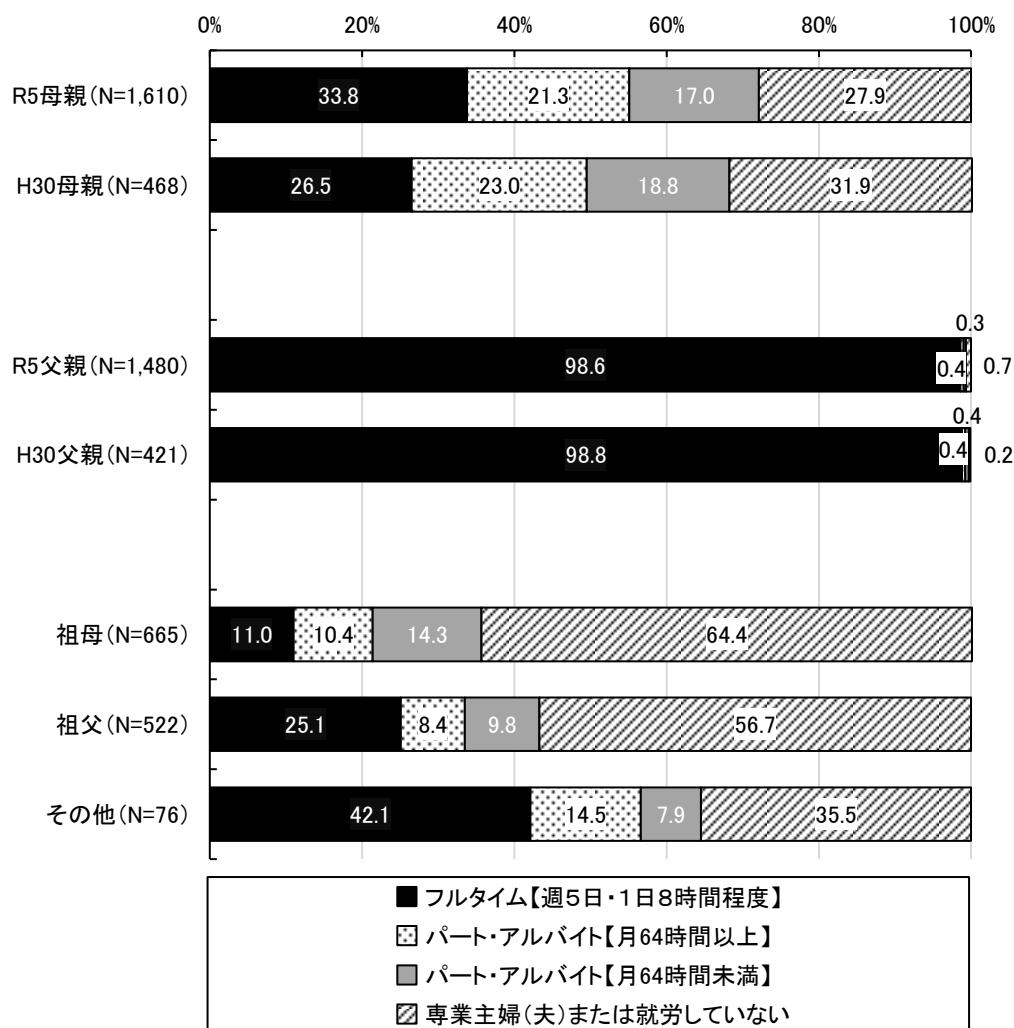
家族構成別にみると、二世帯世帯では「同じ世代の子どもを持つ保護者」が35.7%、三世帯世帯では「その他」が50.0%、ひとり親世帯では「その他」が45.2%となっています。

		近所の人	同じ世代の子どもを持つ保護者	民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人	地域活動を行っているNPOなどの人	市役所の職員	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=484)	20.0	35.7	23.3	14.0	19.4	32.0	0.0
	三世帯世帯 (N=52)	9.6	25.0	21.2	9.6	11.5	50.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=62)	12.9	27.4	12.9	17.7	24.2	45.2	0.0

3. 保護者・養育者の就労状況について

Q1 【①現在】 お子さんの保護者・養育者の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。

お子さんの保護者・養育者の就労状況については、母親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 33.8%、父親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 98.6%、祖母では「専業主婦（夫）または就労していない」が 64.4%、祖父では「専業主婦（夫）または就労していない」が 56.7%、祖父では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 42.1%となっています。

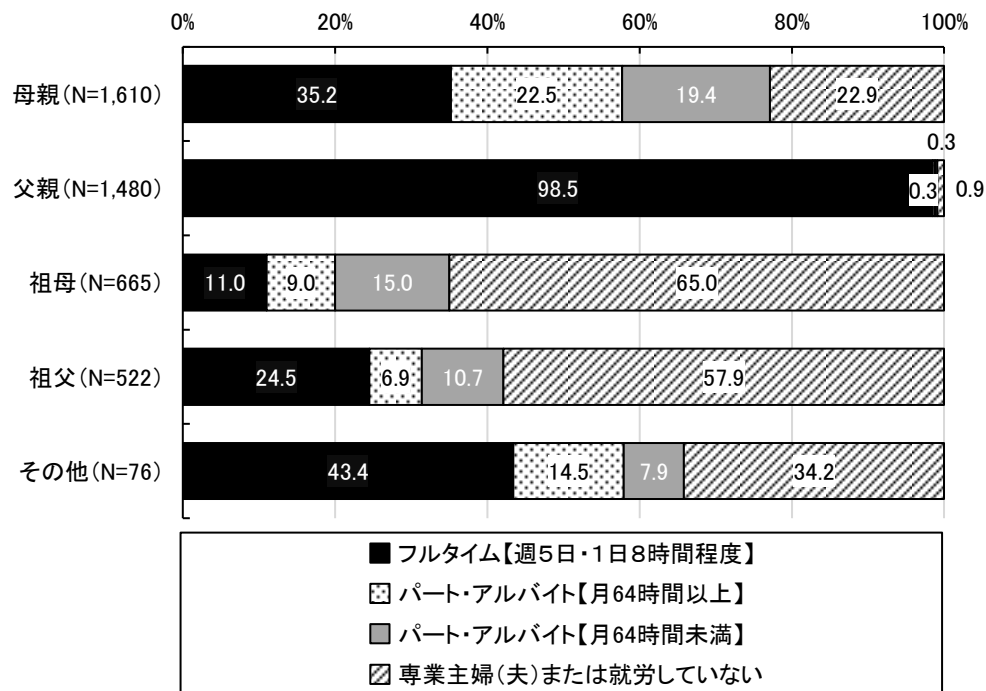


※不明・無回答を除外した結果を掲載

※祖母・祖父・その他はR5調査のみ

Q1【②1年以内】 お子さんの保護者・養育者の就労状況（自営業、家族従事者含む）・就労希望についてお答えください。

お子さんの保護者・養育者の就労希望については、母親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が35.2%、父親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が98.5%、祖母では「専業主婦（夫）または就労していない」が65.0%、祖父では「専業主婦（夫）または就労していない」が57.9%、その他では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が43.4%となっています。

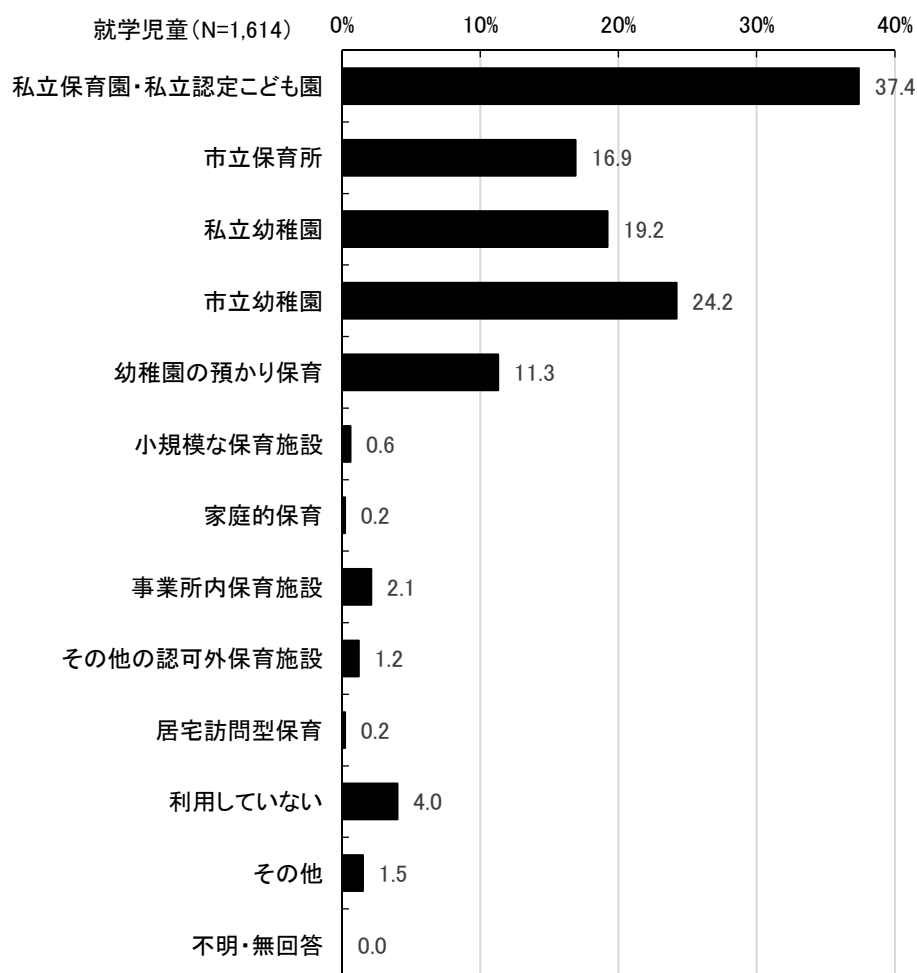


※不明・無回答を除外した結果を掲載

4. 保育園（所）・認定こども園・幼稚園等の利用について

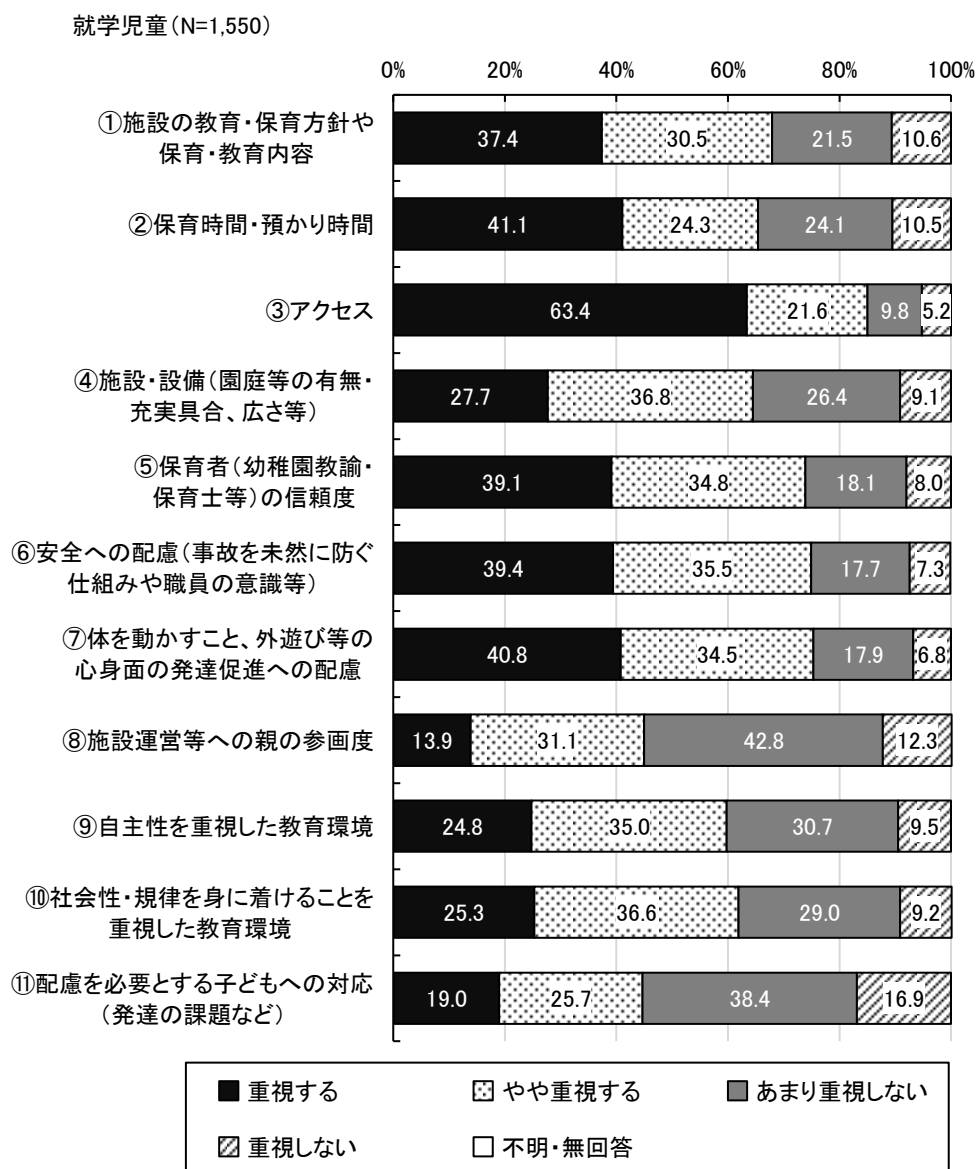
Q1 現在、お子さんが、年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されていた施設やサービスは、次のうちどれですか。（あてはまるすべてを選択）

年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用していた施設やサービスについては、「私立保育園・私立認定こども園」が 37.4%と最も高く、次いで「市立幼稚園」が 24.2%、「私立幼稚園」が 19.2%となっています。



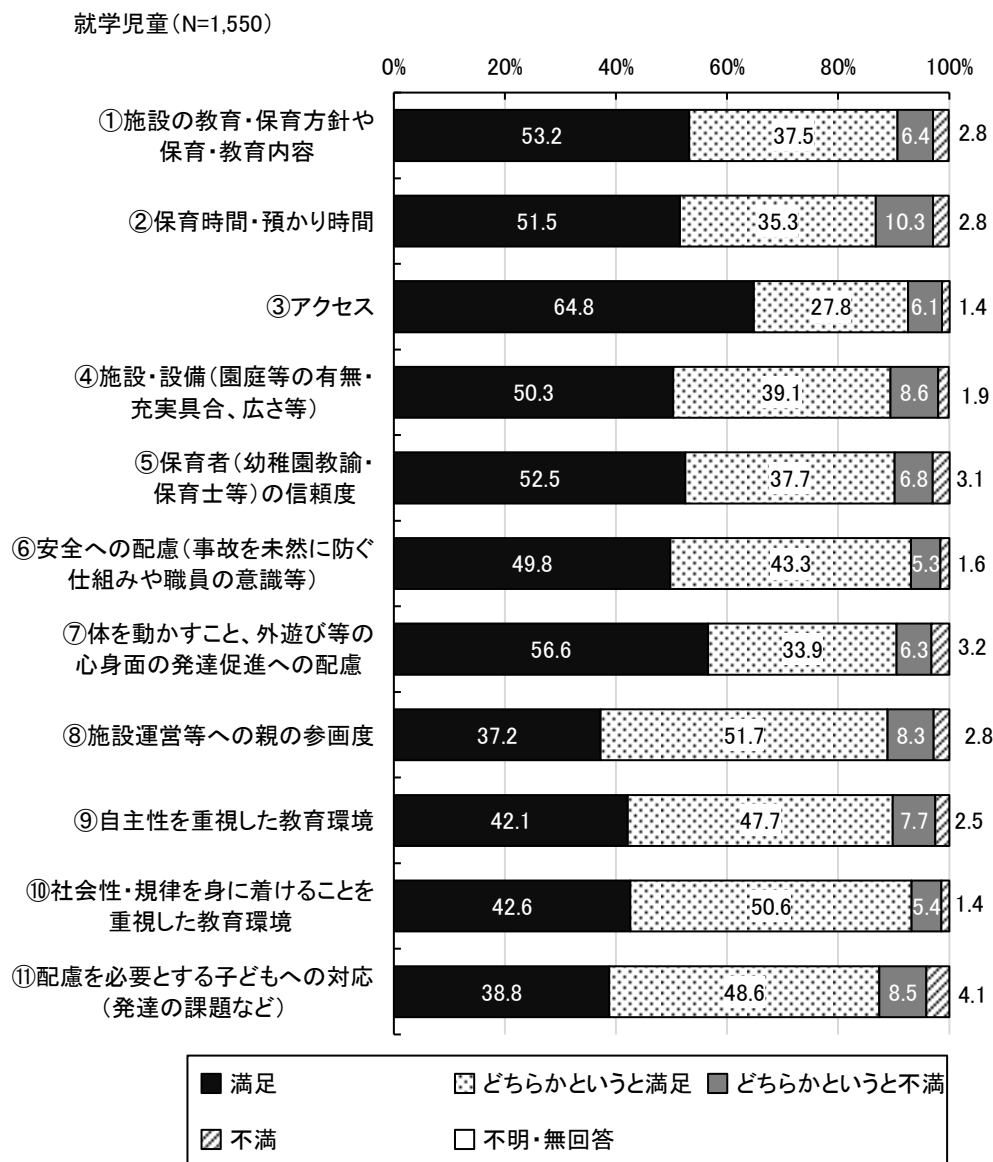
Q2 過去に利用していた保育園（所）・認定こども園・幼稚園等について、選ぶ際に重視した点を教えてください。

過去に利用していた園等を選ぶ際に重視した点については、《③アクセス》において「重視する」が6割以上となっています。一方で、《⑧施設運営等への親の参画度》においては「あまり重視しない」が4割を超えています。



Q3 過去に利用していた保育園（所）・認定こども園・幼稚園等に対する満足度を教えてください。

過去に利用していた園等に対する満足度については、《③アクセス》において「満足」が6割以上となっています。一方で、《②保育時間・預かり時間》においては「不満」が1割を超えています。



【転園の検討】

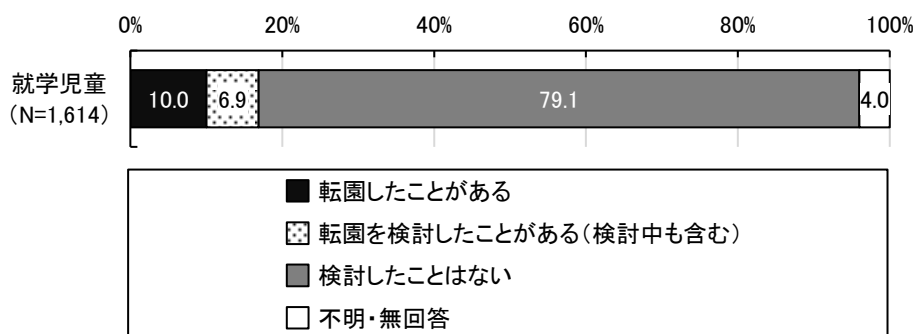
「満足」の割合について、転園の検討状況別にみると、転園を検討したことがある場合に全体的な満足度は低くなっています。全体と比較すると、特に《①施設の教育・保育方針や保育・教育内容》や《⑤保育者（幼稚園教諭・保育士等）の信頼度》、《⑦体を動かすこと、外遊び等の心身面の発達促進への配慮》の満足度が低くなっています。

	全体 (N=1,550)	転園したことがある (N=162)	転園を検討したことがある (N=112)	検討したことはない (N=1,276)
①施設の教育・保育方針や保育・教育内容	53.2	50.6	25.9	56.0
②保育時間・預かり時間	51.5	51.9	42.9	52.3
③アクセス	64.8	59.9	50.9	66.6
④施設・設備（園庭等の有無・充実具合、広さ等）	50.3	48.8	32.1	52.1
⑤保育者（幼稚園教諭・保育士等）の信頼度	52.5	49.4	25.0	55.3
⑥安全への配慮（事故を未然に防ぐ仕組みや職員の意識等）	49.8	44.4	27.7	52.4
⑦体を動かすこと、外遊び等の心身面の発達促進への配慮	56.6	54.9	27.7	59.4
⑧施設運営等への親の参画度	37.2	36.4	16.1	39.2
⑨自主性を重視した教育環境	42.1	38.3	20.5	44.4
⑩社会性・規律を身に着けることを重視した教育環境	42.6	37.7	24.1	44.8
⑪配慮を必要とする子どもへの対応（発達の課題など）	38.8	37.7	19.6	40.6
全体平均	49.0	46.4	28.4	51.2

※「満足」の回答割合のみを掲載

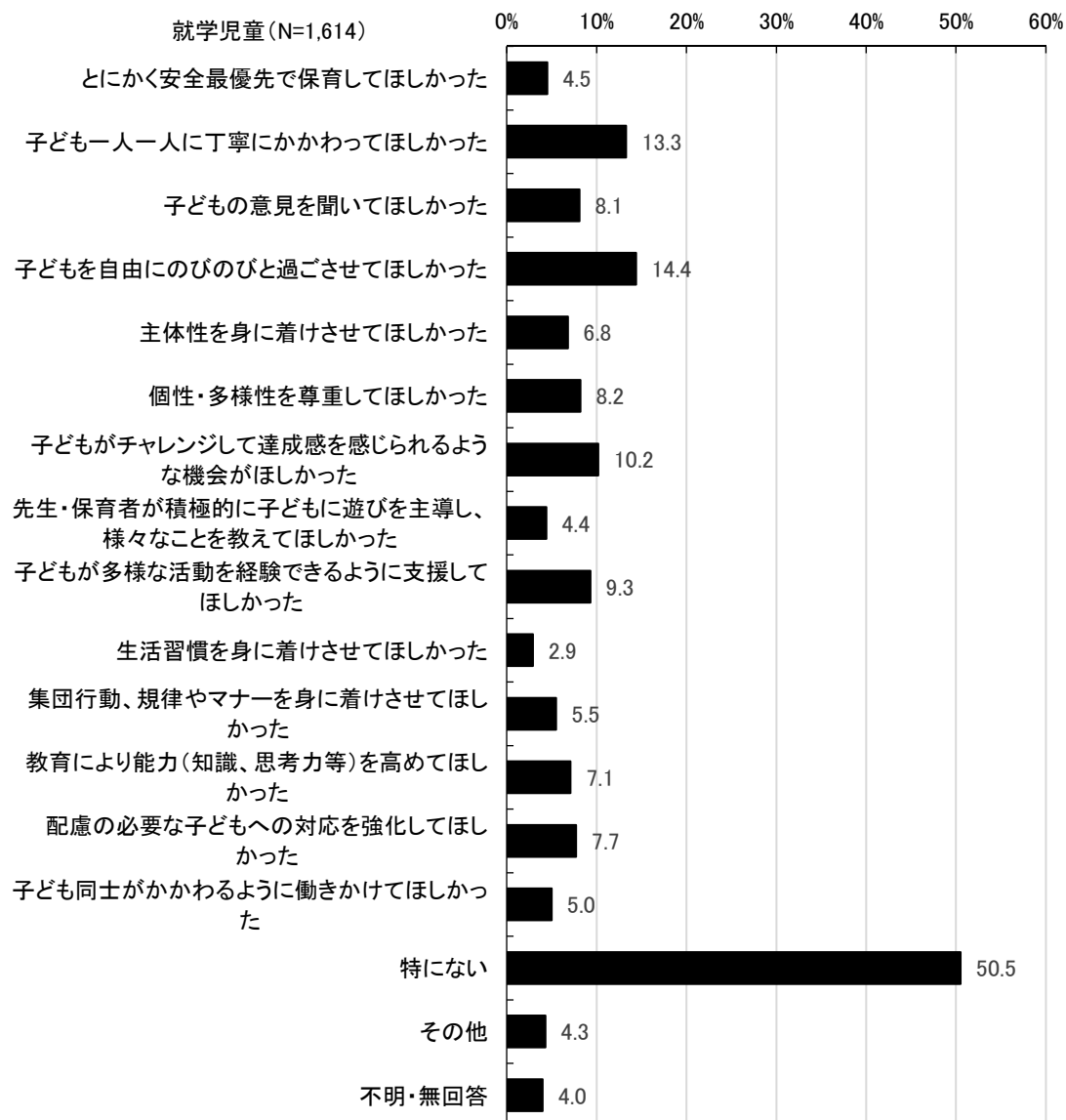
Q4 転居や就労状況の変化等以外の理由で、保育園（所）・認定こども園や幼稚園などを転園したことはありますか。もしくは転園を検討したことはありますか。（ひとつだけ選択）

転居や就労状況の変化等以外の理由で、保育園（所）・認定こども園や幼稚園などを転園した経験、転園を検討した経験については、「検討したことはない」が 79.1%と最も高く、次いで「転園したことがある」が 10.0%、「転園を検討したことがある（検討中も含む）」が 6.9%となっています。



Q5 過去にお子さんを通わせていた施設について、もっとこうしてほしかったと思うことを教えてください。（5 つまで選択）

過去にお子さんを通わせていた施設について、もっとこうしてほしかったと思うことについては、「特にない」が 50.5%と最も高く、次いで「子どもを自由にのびのびと過ごさせてほしかった」が 14.4%、「子ども一人一人に丁寧にいかかわってほしかった」が 13.3%となっています。



【転園検討】

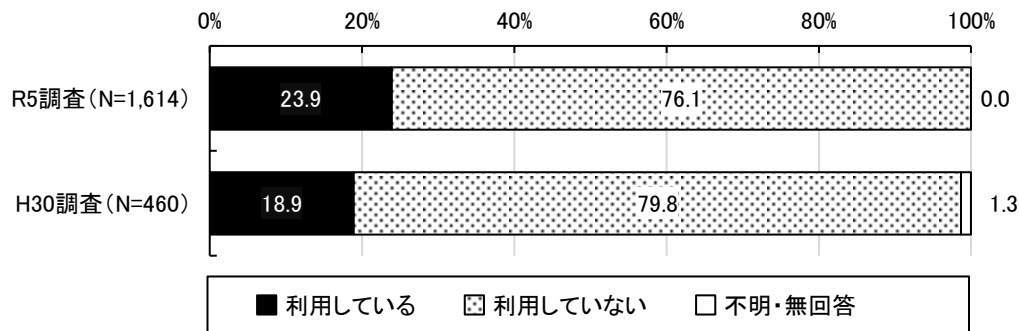
転園の検討状況別にみると、転園したことがあるでは「特にない」が 32.1%、転園を検討したことがあるでは「子どもを自由にのびのびと過ごさせてほしかった」が 38.4%、検討したことはないでは「特にない」が 57.9%となっています。

		とにかく安全最優先で保育してほしかった	子ども一人一人に丁寧にかかわってほしかった	子どもの意見を聞いてほしかった	子どもを自由にのびのびと過ごさせてほしかった	主体性を身に付けさせてほしかった	個性・多様性を尊重してほしかった	子どもがチャレンジして達成感を感じられるような機会がほしかった	先生・保育者が積極的に子どもに遊びを主導し、様々なことを教えてほしかった	子どもが多様な活動を経験できるように支援してほしかった
転園検討	転園したことがある(N=162)	6.2	25.9	15.4	27.8	6.2	14.8	11.7	6.8	16.0
	転園を検討したことがある(N=112)	9.8	31.3	18.8	38.4	17.9	16.1	18.8	12.5	15.2
	検討したことはない(N=1,276)	4.1	10.7	6.6	11.3	6.3	7.1	9.7	3.6	8.4
		生活習慣を身に付けさせてほしかった	集団行動、規律やマナーを身に付けさせてほしかった	教育により能力(知識、思考力等)を高めてほしかった	配慮の必要な子どもへの対応を強化してほしかった	子ども同士がかかわるように働きかけてほしかった	特にない	その他	不明・無回答	
転園検討	転園したことがある(N=162)	3.7	6.2	6.8	21.6	8.0	32.1	8.0	0.0	
	転園を検討したことがある(N=112)	2.7	8.0	10.7	11.6	8.0	21.4	9.8	0.0	
	検討したことはない(N=1,276)	2.9	5.4	7.1	6.0	4.5	57.9	3.6	0.0	

5. 放課後の過ごし方について

Q1 現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用されていますか。（どちらかを選択）

放課後児童クラブの利用状況については、「利用していない」が 76.1%、「利用している」が 23.9%となっています。



【学年】

学年別にみると、1年生では「利用していない」が 54.4%、2年生では「利用していない」が 61.7%、3年生では「利用していない」が 68.3%、4年生では「利用していない」が 80.6%、5年生では「利用していない」が 91.1%、6年生では「利用していない」が 95.3%となっています。

		利用している	利用していない	不明・無回答
学年	1年生 (N=261)	45.6	54.4	0.0
	2年生 (N=235)	38.3	61.7	0.0
	3年生 (N=265)	31.7	68.3	0.0
	4年生 (N=273)	19.4	80.6	0.0
	5年生 (N=282)	8.9	91.1	0.0
	6年生 (N=298)	4.7	95.3	0.0

【家族構成】

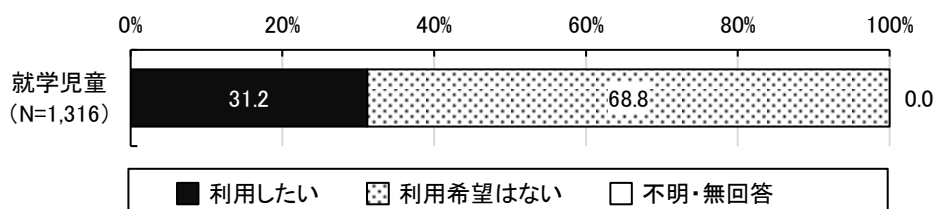
家族構成別にみると、二世帯世帯では「利用していない」が 75.6%、三世代世帯では「利用していない」が 86.4%、ひとり親世帯では「利用していない」が 69.5%となっています。

		利用している	利用していない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	24.4	75.6	0.0
	三世代世帯 (N=147)	13.6	86.4	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	30.5	69.5	0.0

Q2は、宛名のお子さんが来年度（令和6年度）に小学2年生～6年生となる方のみご回答ください。

Q2 来年度（令和6年度）以降に放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいですか。（どちらかを選択）

放課後児童クラブの利用意向については、「利用希望はない」が68.8%、「利用したい」が31.2%となっています。



【学年】

学年別にみると、1年生では「利用したい」が54.4%、2年生では「利用希望はない」が58.3%、3年生では「利用希望はない」が66.4%、4年生では「利用希望はない」が78.0%、5年生では「利用希望はない」が92.6%となっています。

		利用したい	利用希望 はない	不明・無回 答
学 年	1年生 (N=261)	54.4	45.6	0.0
	2年生 (N=235)	41.7	58.3	0.0
	3年生 (N=265)	33.6	66.4	0.0
	4年生 (N=273)	22.0	78.0	0.0
	5年生 (N=282)	7.4	92.6	0.0
	6年生 (N=0)	0.0	0.0	0.0

【家族構成】

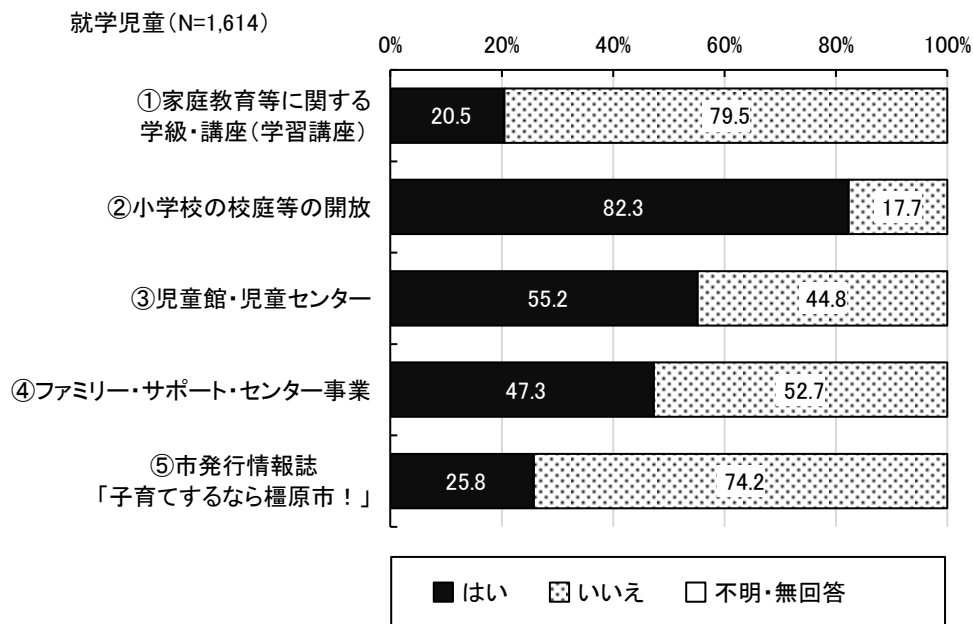
家族構成別にみると、二世帯世帯では「利用希望はない」が68.8%、三世帯世帯では「利用希望はない」が81.0%、ひとり親世帯では「利用希望はない」が52.8%となっています。

		利用したい	利用希望 はない	不明・無回 答
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,068)	31.2	68.8	0.0
	三世帯世帯 (N=116)	19.0	81.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=89)	47.2	52.8	0.0

6. 地域の子育て支援事業の利用について

Q1 子育て支援サービスの認知度についてうかがいます。

子育て支援サービスの認知度については、《②小学校の校庭等の開放》において「はい」(知っている)が8割以上となっています。一方で、《①家庭教育等に関する学級・講座(学習講座)》や《⑤市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」》においては「いいえ」(知らない)が7割を超えています。



【家族構成】

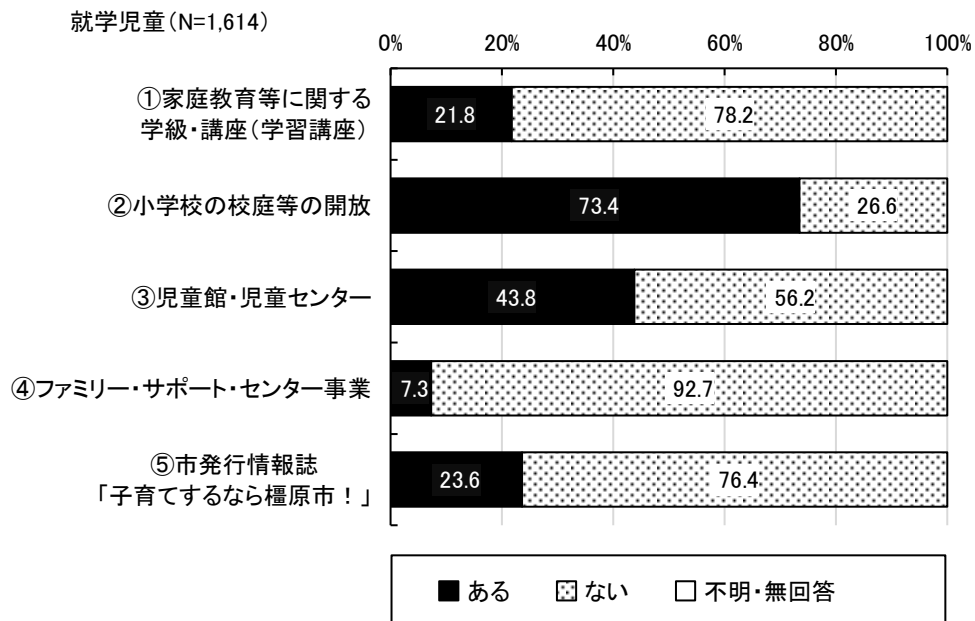
「はい」(知っている)の割合について、家族構成別にみると、全体的な傾向に大きな違いは見られませんが、ひとり親世帯の場合、全体と比較して《②小学校の校庭等の開放》の割合が低くなっています。

	全体 (N=1,614)	二世帯世帯 (N=1,301)	三世帯世帯 (N=147)	ひとり親世帯 (N=118)
①家庭教育等に関する学級・講座(学習講座)	20.5	20.4	24.5	17.8
②小学校の校庭等の開放	82.3	82.4	87.8	72.0
③児童館・児童センター	55.2	55.3	61.9	46.6
④ファミリー・サポート・センター事業	47.3	48.1	45.6	44.1
⑤市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」	25.8	26.2	25.9	22.0

※「はい」の回答割合のみを掲載

Q1 子育て支援サービスの利用度についてうかがいます。

子育て支援サービスの利用度については、《②小学校の校庭等の開放》において「ある」（利用したことがある）が7割以上となっています。一方で、《⑫ファミリー・サポート・センター事業》においては「ない」（利用したことがない）が9割を超えています。



【家族構成】

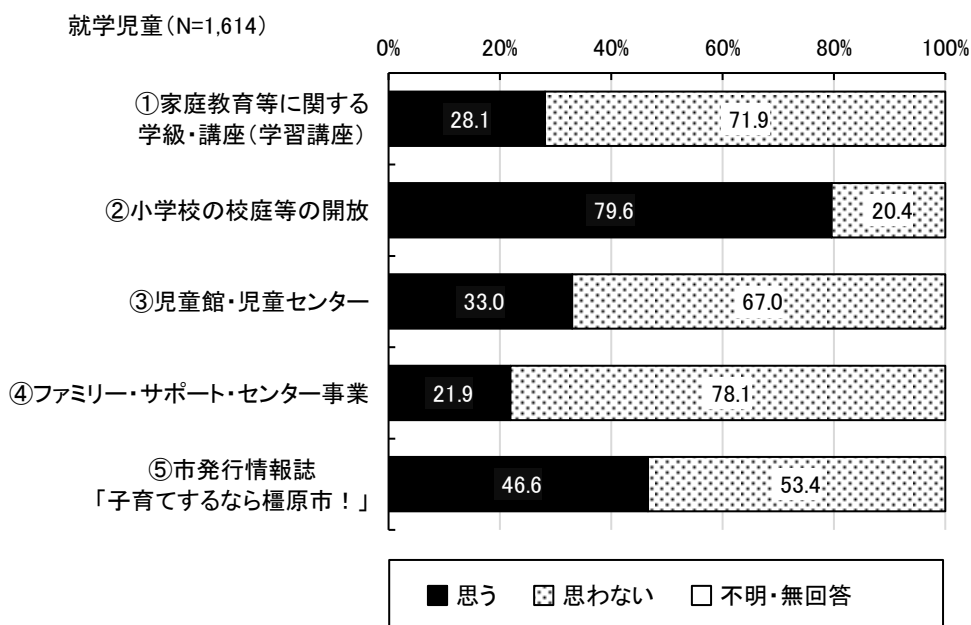
「ある」（利用したことがある）の割合について、家族構成別にみると、全体的な傾向に大きな違いは見られませんが、ひとり親世帯の場合、全体と比較して《④ファミリー・サポート・センター事業》の割合が高くなっています。

	全体 (N=1,614)	二世帯世帯 (N=1,301)	三世帯世帯 (N=147)	ひとり親世帯 (N=118)
①家庭教育等に関する学級・講座(学習講座)	21.8	22.6	13.9	23.8
②小学校の校庭等の開放	73.4	73.1	72.1	78.8
③児童館・児童センター	43.8	44.3	40.7	49.1
④ファミリー・サポート・センター事業	7.3	7.0	4.5	17.3
⑤市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」	23.6	25.8	13.2	15.4

※「ある」の回答割合のみを掲載

Q1 子育て支援サービスの今後の利用意向についてうかがいます。

子育て支援サービスの今後の利用意向については、《②小学校の校庭等の開放》において「思う」（利用したい）が約8割となっています。一方で、《①家庭教育等に関する学級・講座（学習講座）》や《④ファミリー・サポート・センター事業》においては「思わない」（利用したくない・する必要がない）が7割を超えています。



【家族構成】

「思う」（利用したい）の割合について、家族構成別にみると、全体的な傾向に大きな違いは見られませんが、ひとり親世帯の場合、全体と比較して《⑤市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」》の割合が低くなっています。

	全体 (N=1,614)	二世帯世帯 (N=1,301)	三世帯世帯 (N=147)	ひとり親世帯 (N=118)
①家庭教育等に関する学級・講座(学習講座)	28.1	28.5	28.6	24.6
②小学校の校庭等の開放	79.6	79.8	82.3	76.3
③児童館・児童センター	33.0	33.2	29.3	35.6
④ファミリー・サポート・センター事業	21.9	21.5	13.6	29.7
⑤市発行情報誌「子育てするなら檀原市！」	46.6	47.3	44.9	36.4

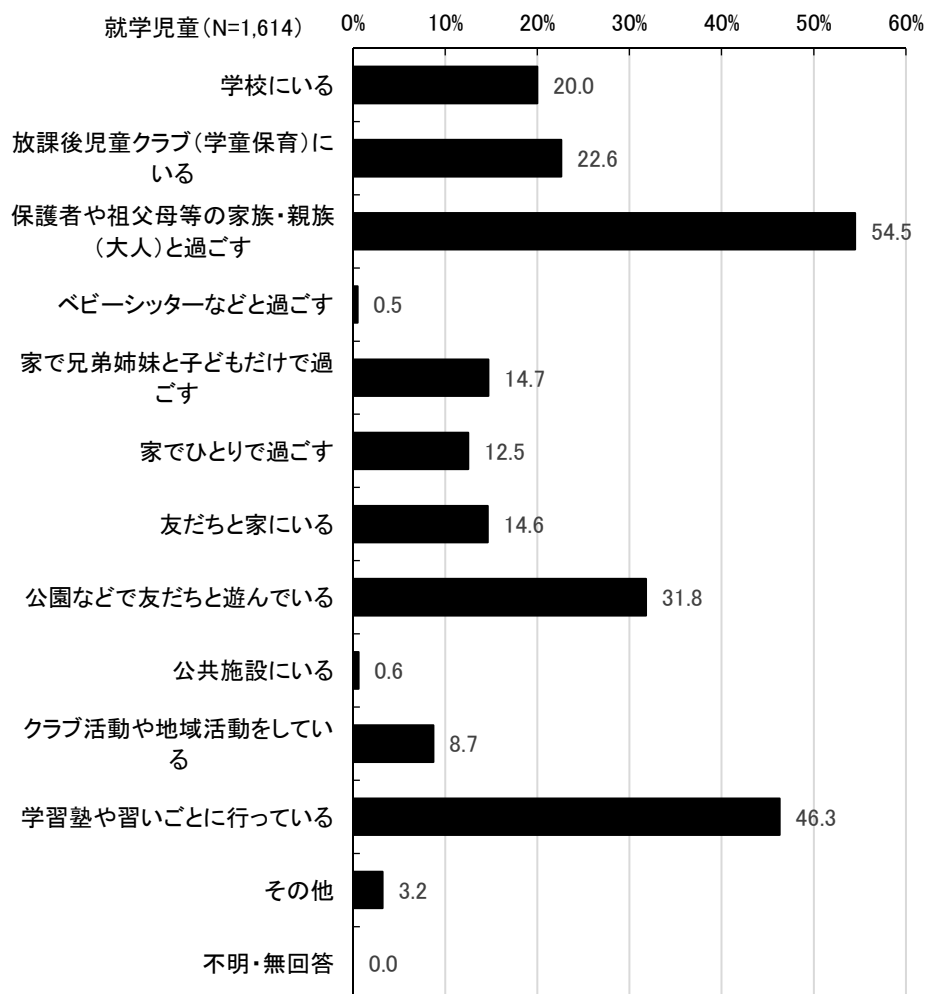
※「思う」の回答割合のみを掲載

7. 子どもの居場所や遊び場等について

Q1 平日の放課後や休日の日常なお子さんの過ごし方で、特に多いものについて教えてください。（平日と休日のそれぞれについて、5つまで選択）

【平日】

平日の放課後の過ごし方については、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が54.5%と最も高く、次いで「学習塾や習いごとに行っている」が46.3%、「公園などで友だちと遊んでいる」が31.8%となっています。



【学年】

学年別にみると、1年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 51.0%、2年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 61.3%、3年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 57.0%、4年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 52.4%、5年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 55.7%、6年生では「学習塾や習いごとに行っている」が 53.0%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学童保育)にいる	保護者や祖父母等の家族・親族(大人)と過ごす	ベビーシッターなどと過ごす	家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごす	家でひとりで過ごす	友だちと家にいる	公園などで友だちと遊んでいる
学年	1年生 (N=261)	20.7	44.1	51.0	0.4	5.4	4.2	6.5	17.6
	2年生 (N=235)	12.8	37.0	61.3	0.0	8.9	4.3	11.1	21.7
	3年生 (N=265)	20.8	31.3	57.0	0.0	12.8	7.2	12.8	29.1
	4年生 (N=273)	27.1	18.3	52.4	1.5	13.9	13.9	16.8	38.8
	5年生 (N=282)	23.8	6.4	55.7	0.7	17.7	17.4	18.4	39.4
	6年生 (N=298)	14.1	4.0	51.0	0.3	27.2	25.2	20.5	41.3
		公共施設にいる	クラブ活動や地域活動をしている	学習塾や習いごとに行っている	その他	不明・無回答			
学年	1年生 (N=261)	0.8	3.8	33.7	5.0	0.0			
	2年生 (N=235)	0.9	5.1	40.9	5.1	0.0			
	3年生 (N=265)	0.0	7.5	49.1	3.8	0.0			
	4年生 (N=273)	1.5	8.1	48.0	2.2	0.0			
	5年生 (N=282)	0.4	12.8	51.4	2.1	0.0			
	6年生 (N=298)	0.0	13.4	53.0	1.3	0.0			

【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 53.7%、三世代世帯では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 68.0%、ひとり親世帯では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 44.1%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学 童保育)に いる	保護者や 祖父母等 の家族・親 族(大人)と 過ごす	ベビーシッ ターなどと 過ごす	家で兄弟 姉妹と子ど もだけで過 ごす	家でひとり で過ごす	友だちと家 にいる	公園などで 友だちと遊 んでいる
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,301)	20.1	23.1	53.7	0.5	15.4	12.5	14.6	32.5
	三世代世帯 (N=147)	17.7	13.6	68.0	0.7	10.2	6.8	16.3	30.6
	ひとり親世帯 (N=118)	24.6	29.7	44.1	0.0	16.9	20.3	11.0	23.7
		公共施設 にいる	クラブ活動 や地域活 動をしてい る	学習塾や 習いごと に行ってい る	その他	不明・無回 答			
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,301)	0.5	8.9	46.5	3.4	0.0			
	三世代世帯 (N=147)	0.7	10.2	57.1	0.7	0.0			
	ひとり親世帯 (N=118)	0.8	5.1	33.9	3.4	0.0			

【休日】

休日の日常的な過ごし方については、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が84.7%と最も高く、次いで「学習塾や習いごとに行っている」が29.9%、「公園などで友だちと遊んでいる」が21.3%となっています。



【学年】

学年別にみると、1年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 91.6%、2年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 90.2%、3年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 91.3%、4年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 78.4%、5年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 80.5%、6年生では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 78.2%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学 童保育)に いる	保護者や 祖父母等 の家族・親 族(大人)と 過ごす	ベビーシッ ターなどと 過ごす	家で兄弟 姉妹と子ど もだけで過 ごす	家でひと りで過ごす	友だちと家 にいる	公園などで 友だちと遊 んでいる
学 年	1年生 (N=261)	1.1	1.1	91.6	0.0	6.9	1.1	5.0	21.5
	2年生 (N=235)	0.4	2.1	90.2	0.0	7.7	2.1	5.5	17.0
	3年生 (N=265)	1.5	0.4	91.3	0.0	8.7	2.6	8.3	19.2
	4年生 (N=273)	1.1	1.1	78.4	0.7	11.7	3.3	9.9	21.6
	5年生 (N=282)	1.8	0.7	80.5	0.7	13.1	7.4	9.9	23.0
	6年生 (N=298)	1.3	0.7	78.2	0.0	17.1	8.1	11.7	24.2
		公共施設 にいる	クラブ活動 や地域活 動をして いる	学習塾や 習いごと に行っ ている	その他	不明・無回 答			
学 年	1年生 (N=261)	2.3	10.7	26.4	2.7	0.0			
	2年生 (N=235)	1.7	11.5	27.7	3.0	0.0			
	3年生 (N=265)	0.8	12.1	30.6	2.3	0.0			
	4年生 (N=273)	2.6	18.7	31.5	2.2	0.0			
	5年生 (N=282)	0.4	19.5	29.8	2.8	0.0			
	6年生 (N=298)	0.3	22.1	32.6	1.3	0.0			

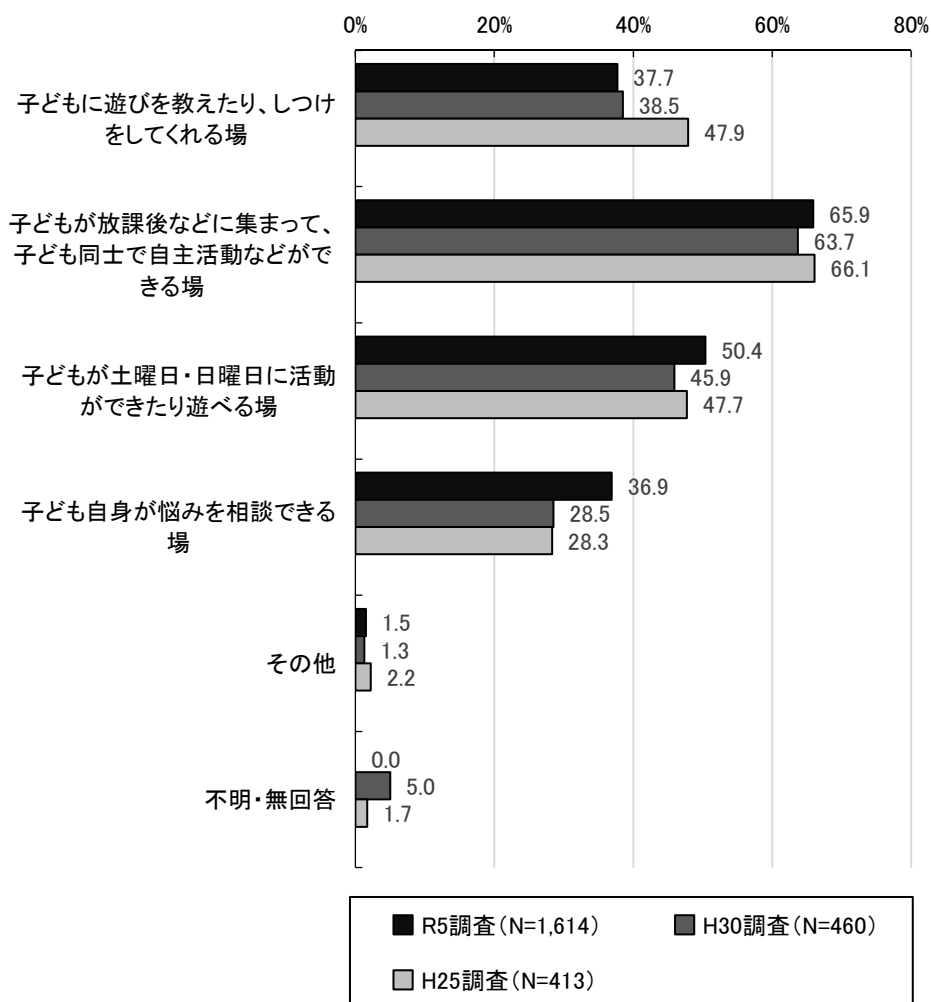
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 84.6%、三世代世帯では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 86.4%、ひとり親世帯では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 85.6%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学 童保育)に いる	保護者や 祖父母等 の家族・親 族(大人)と 過ごす	ベビーシッ ターなどと 過ごす	家で兄弟 姉妹と子ど もだけで過 ごす	家でひとり で過ごす	友だちと家 にいる	公園などで 友だちと遊 んでいる
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,301)	1.1	1.0	84.6	0.2	10.8	3.8	8.2	20.6
	三世代世帯 (N=147)	2.0	0.0	86.4	0.7	10.2	2.0	10.9	20.4
	ひとり親世帯 (N=118)	0.8	2.5	85.6	0.0	16.9	12.7	5.1	26.3
		公共施設 にいる	クラブ活動 や地域活 動をしてい る	学習塾や 習いごと に行ってい る	その他	不明・無回 答			
家 族 構 成	二世帯世帯 (N=1,301)	1.5	16.0	29.0	2.5	0.0			
	三世代世帯 (N=147)	0.7	20.4	42.2	0.7	0.0			
	ひとり親世帯 (N=118)	0.0	11.9	22.9	3.4	0.0			

Q2 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。（あてはまるすべてを選択）

身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができた場合、どのようなものが望ましいと思うかについては、「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」が65.9%と最も高く、次いで「子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」が50.4%、「子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場」が37.7%となっています。



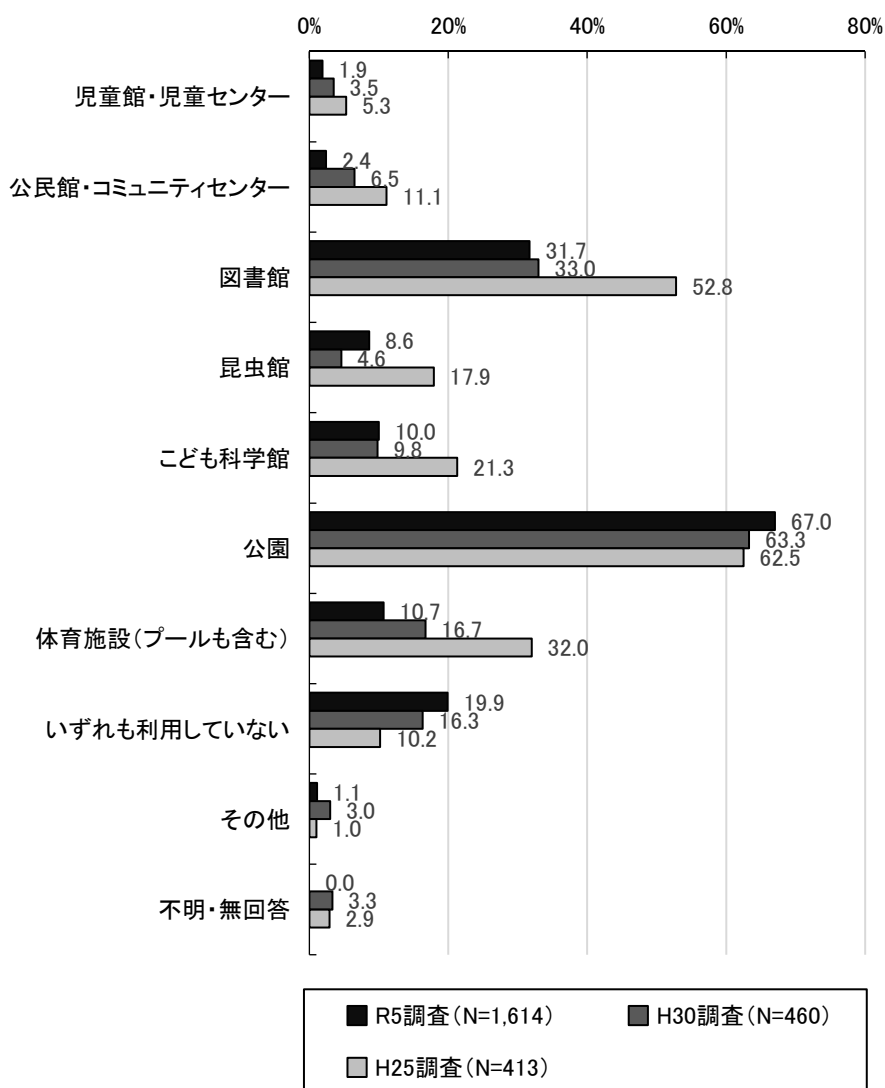
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」が 66.3%、三世代世帯では「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」が 65.3%、ひとり親世帯では「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」が 61.0%となっています。

		子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場	子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場	子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場	子ども自身が悩みを相談できる場	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	37.0	66.3	49.1	36.0	1.8	0.0
	三世代世帯 (N=147)	40.8	65.3	53.7	35.4	0.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	40.7	61.0	58.5	45.8	0.8	0.0

Q3 お子さんがよく利用する公共施設はどこですか。(あてはまるすべてを選択)

お子さんがよく利用する公共施設については、「公園」が 67.0%と最も高く、次いで「図書館」が 31.7%、「いずれも利用していない」が 19.9%となっています。



【学年】

学年別にみると、1年生では「公園」が 81.2%、2年生では「公園」が 74.9%、3年生では「公園」が 70.2%、4年生では「公園」が 65.2%、5年生では「公園」が 58.2%、6年生では「公園」が 55.4%、

		児童館・児童センター	公民館・コミュニティセンター	図書館	昆虫館	こども科学館	公園	体育施設(プールも含む)	いずれも利用していない	その他	不明・無回答
学年	1年生 (N=261)	1.5	3.1	32.2	13.8	13.8	81.2	8.0	10.7	0.4	0.0
	2年生 (N=235)	2.1	1.7	43.0	16.6	12.8	74.9	8.9	13.6	0.4	0.0
	3年生 (N=265)	2.6	2.3	33.6	10.6	15.1	70.2	9.1	17.0	1.5	0.0
	4年生 (N=273)	2.2	1.8	30.8	6.2	9.5	65.2	14.7	20.1	1.8	0.0
	5年生 (N=282)	1.1	2.8	33.0	4.3	6.4	58.2	11.3	27.3	0.4	0.0
	6年生 (N=298)	2.0	2.3	20.5	2.3	3.7	55.4	11.7	28.2	1.7	0.0

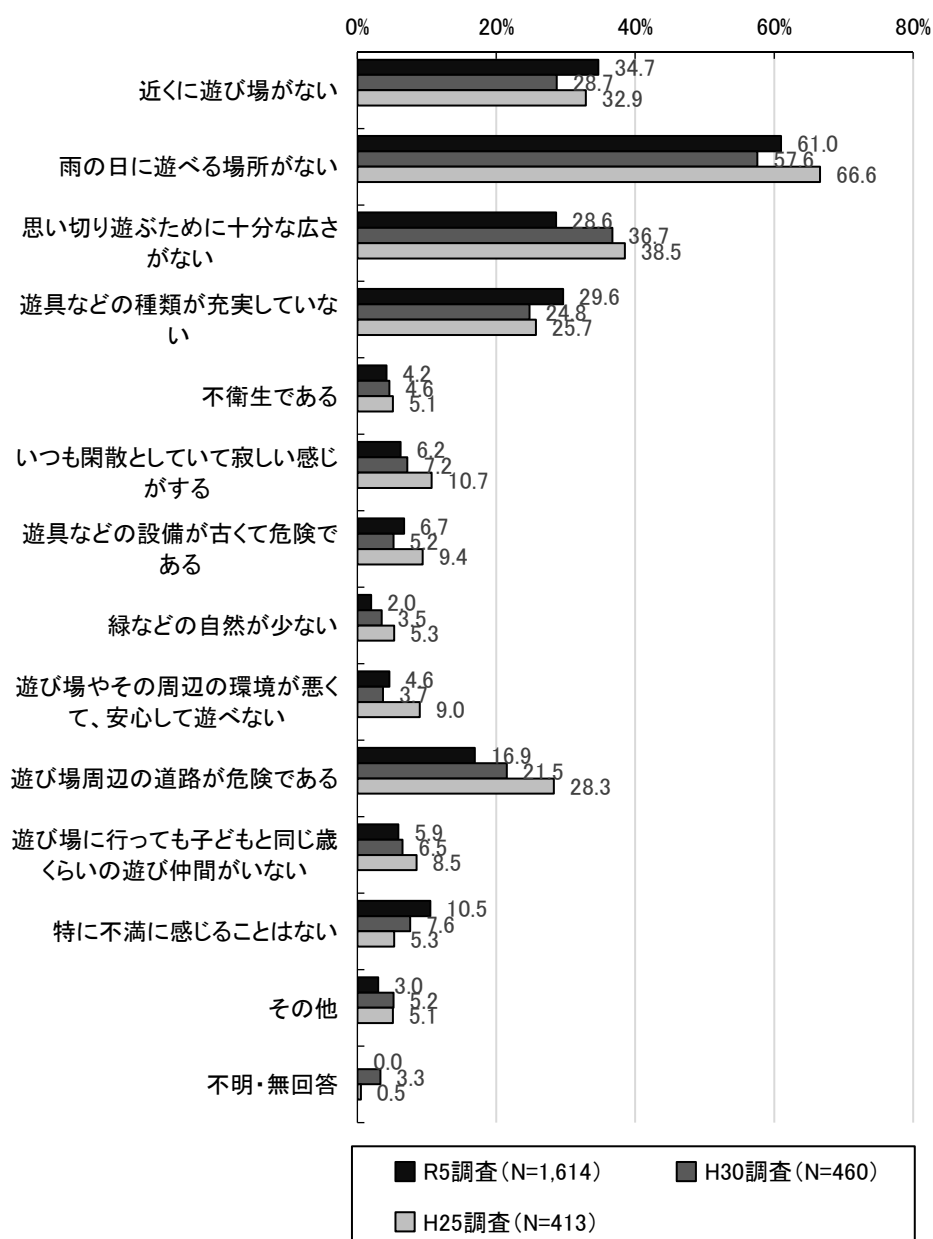
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「公園」が 67.3%、三世代世帯では「公園」が 64.6%、ひとり親世帯では「公園」が 65.3%となっています。

		児童館・児童センター	公民館・コミュニティセンター	図書館	昆虫館	こども科学館	公園	体育施設（プールも含む）	いずれも利用していない	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	1.5	2.5	33.9	8.7	10.3	67.3	10.5	19.4	0.8	0.0
	三世代世帯 (N=147)	1.4	1.4	25.2	6.8	8.2	64.6	13.6	21.1	1.4	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	5.9	3.4	18.6	8.5	7.6	65.3	10.2	22.9	2.5	0.0

Q4 家の近くの子どもの遊び場について、日頃不満に感じていることはありますか。（3つまで選択）

家の近くの子どもの遊び場について、日頃不満に感じていることについては、「雨の日に遊べる場所がない」が 61.0%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が 34.7%、「遊具などの種類が充実していない」が 29.6%となっています。



【学年】

学年別にみると、1年生では「雨の日に遊べる場所がない」が 61.7%、2年生では「雨の日に遊べる場所がない」が 62.6%、3年生では「雨の日に遊べる場所がない」が 63.8%、4年生では「雨の日に遊べる場所がない」が 63.4%、5年生では「雨の日に遊べる場所がない」が 57.8%、6年生では「雨の日に遊べる場所がない」が 57.4%となっています。

		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	緑などの自然が少ない
学年	1年生 (N=261)	35.2	61.7	23.4	40.2	5.4	5.7	9.6	3.1
	2年生 (N=235)	33.6	62.6	22.6	33.2	7.2	6.0	6.4	1.7
	3年生 (N=265)	31.3	63.8	29.1	30.9	1.5	4.2	6.4	0.8
	4年生 (N=273)	36.3	63.4	27.8	27.1	4.4	8.1	8.1	1.5
	5年生 (N=282)	37.6	57.8	34.4	26.6	4.3	6.0	7.1	2.8
	6年生 (N=298)	33.9	57.4	32.9	21.1	3.0	7.0	3.0	2.0
		遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	特に不満に感じることはない	その他	不明・無回答		
学年	1年生 (N=261)	5.0	11.9	7.3	9.6	1.1	0.0		
	2年生 (N=235)	3.4	18.7	5.5	9.4	3.0	0.0		
	3年生 (N=265)	5.7	20.0	6.8	9.8	2.6	0.0		
	4年生 (N=273)	5.5	20.5	7.0	9.2	2.6	0.0		
	5年生 (N=282)	5.3	13.1	5.7	10.3	4.6	0.0		
	6年生 (N=298)	2.7	17.1	3.7	14.4	4.0	0.0		

【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「雨の日に遊べる場所がない」が 60.9%、三世代世帯では「雨の日に遊べる場所がない」が 61.9%、ひとり親世帯では「雨の日に遊べる場所がない」が 63.6%となっています。

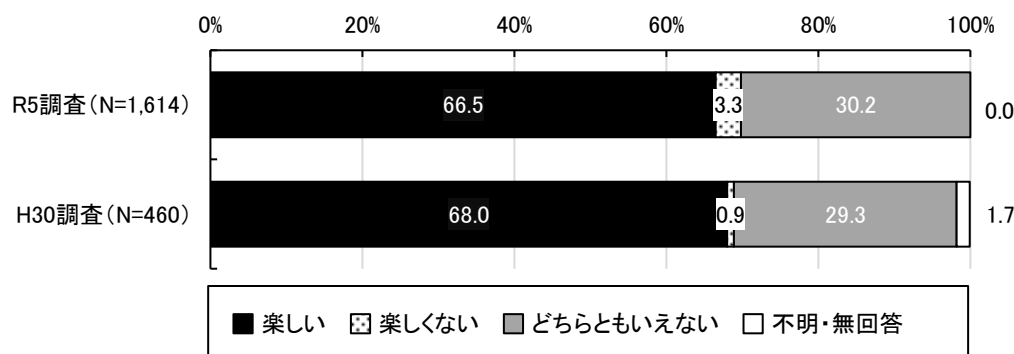
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	緑などの自然が少ない
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	35.5	60.9	28.9	30.0	3.8	6.1	7.2	2.3
	三世代世帯 (N=147)	32.7	61.9	23.1	30.6	3.4	5.4	2.7	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	33.9	63.6	36.4	26.3	8.5	6.8	4.2	0.8
		遊び場やその周辺が環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	特に不満に感じることはない	その他	不明・無回答		
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	4.5	17.5	5.7	9.9	3.2	0.0		
	三世代世帯 (N=147)	2.7	13.6	8.2	14.3	2.7	0.0		
	ひとり親世帯 (N=118)	6.8	13.6	5.1	13.6	1.7	0.0		

8. 親と子の健康づくりについて

Q1 子育て中の方の体調や気持ちについてうかがいます。

① 子育ては楽しいですか。(ひとつだけ選択)

子育ては楽しいかについては、「楽しい」が 66.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 30.2%、「楽しくない」が 3.3%となっています。



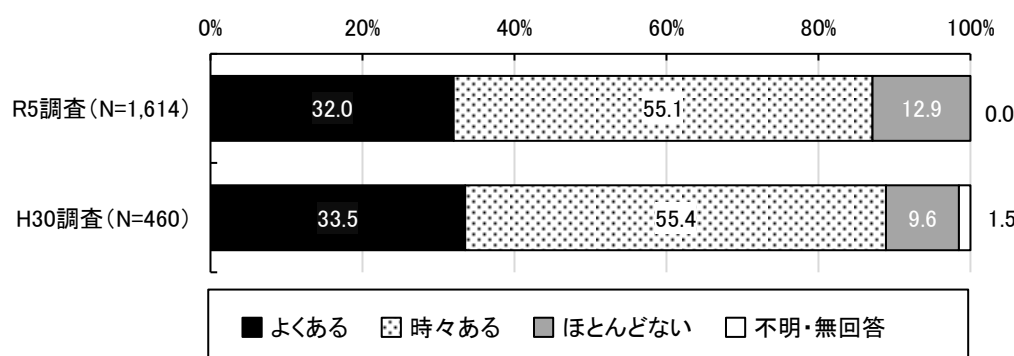
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「楽しい」が 67.5%、三世帯世帯では「楽しい」が 72.1%、ひとり親世帯では「楽しい」が 54.2%となっています。

		楽しい	楽しくない	どちらともいえない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	67.5	3.2	29.4	0.0
	三世帯世帯 (N=147)	72.1	2.7	25.2	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	54.2	5.1	40.7	0.0

② 保護者はゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(ひとつだけ選択)

保護者はゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間はあるかについては、「時々ある」が 55.1%と最も高く、次いで「よくある」が 32.0%、「ほとんどない」が 12.9%となっています。



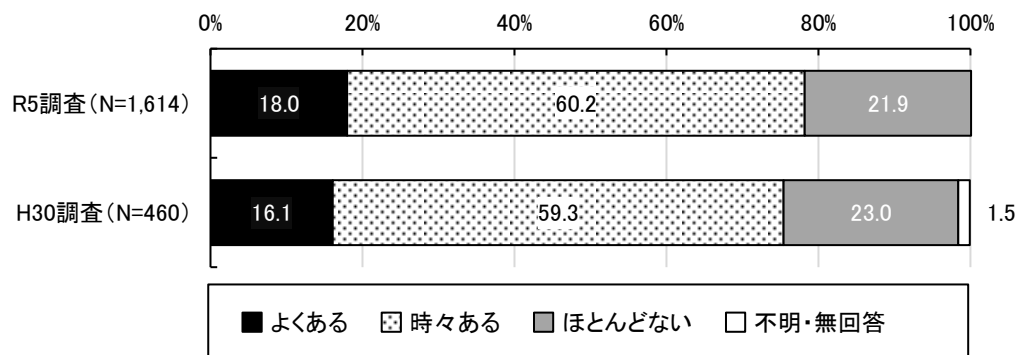
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「時々ある」が 54.9%、三世帯世帯では「時々ある」が 55.1%、ひとり親世帯では「時々ある」が 55.9%となっています。

		よくある	時々ある	ほとんどない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	33.2	54.9	11.9	0.0
	三世帯世帯 (N=147)	32.0	55.1	12.9	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	20.3	55.9	23.7	0.0

③ 子育てに自信が持てないことがありますか。(ひとつだけ選択)

子育てに自信が持てないことについては、「時々ある」が 60.2%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 21.9%、「よくある」が 18.0%となっています。



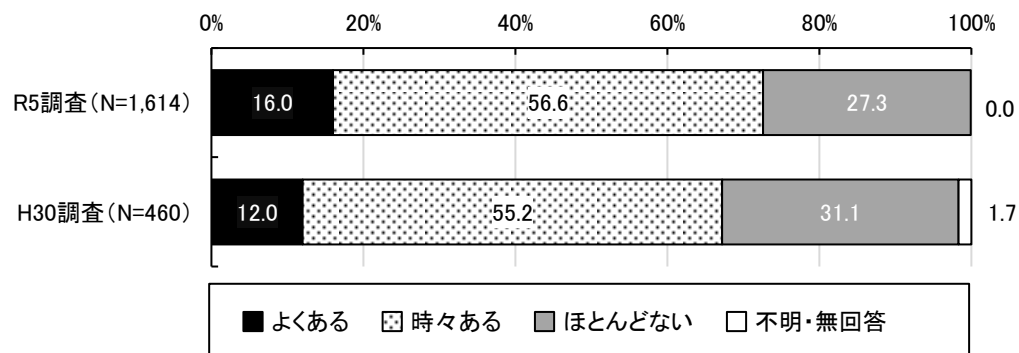
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「時々ある」が 62.0%、三世帯世帯では「時々ある」が 49.7%、ひとり親世帯では「時々ある」が 58.5%となっています。

		よくある	時々ある	ほとんどない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	16.9	62.0	21.1	0.0
	三世帯世帯 (N=147)	18.4	49.7	32.0	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	22.9	58.5	18.6	0.0

④ 子育てに困難を感じることがありますか。（ひとつだけ選択）

子育てに困難を感じることは、「時々ある」が 56.6%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 27.3%、「よくある」が 16.0%となっています。



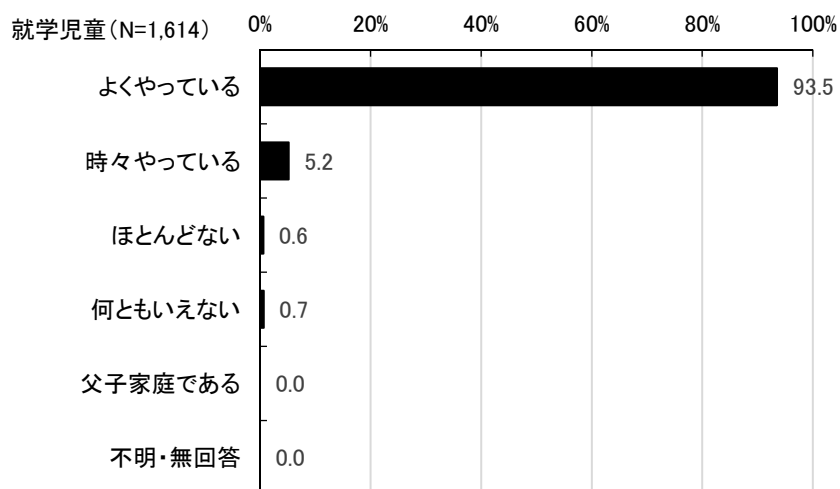
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「時々ある」が 57.4%、三世代世帯では「時々ある」が 51.0%、ひとり親世帯では「時々ある」が 58.5%となっています。

		よくある	時々ある	ほとんどない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	15.3	57.4	27.3	0.0
	三世代世帯 (N=147)	12.2	51.0	36.7	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	22.9	58.5	18.6	0.0

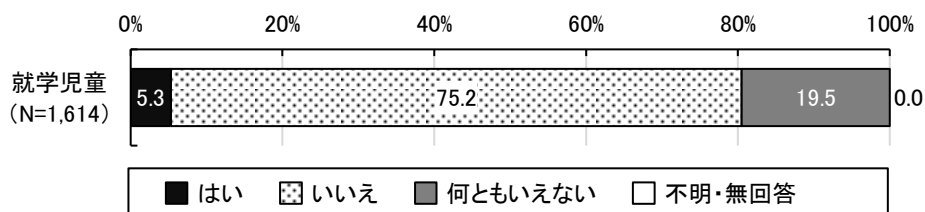
⑤ お母さんは子育てに関わっていますか。(ひとつだけ選択)

お母さんは子育てに関わっているかについては、「よくやっている」が93.5%と最も高く、次いで「時々やっている」が5.2%、「何ともいえない」が0.7%となっています。



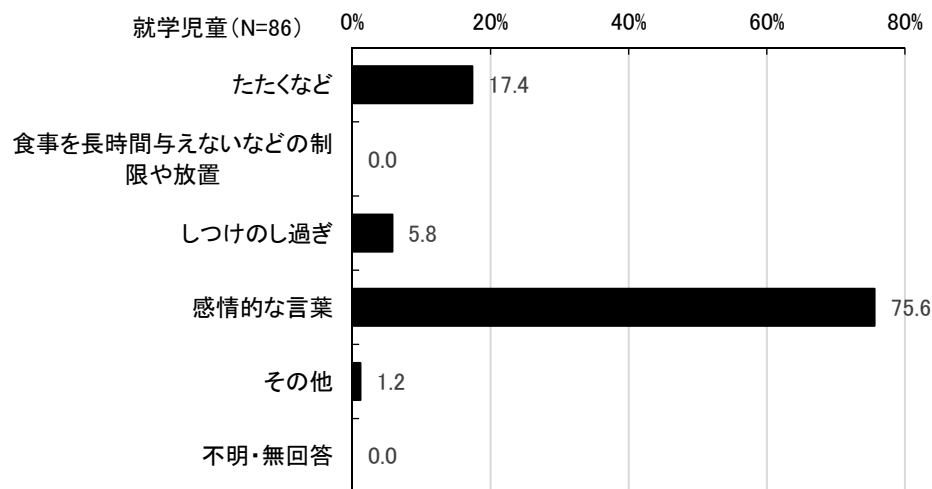
⑥ お母さんは、子どもを虐待しているのではないかと考えることがありますか。(ひとつだけ選択)

お母さんは、子どもを虐待しているのではないかと考えることがあるかについては、「いいえ」が75.2%と最も高く、次いで「何ともいえない」が19.5%、「はい」が5.3%となっています。



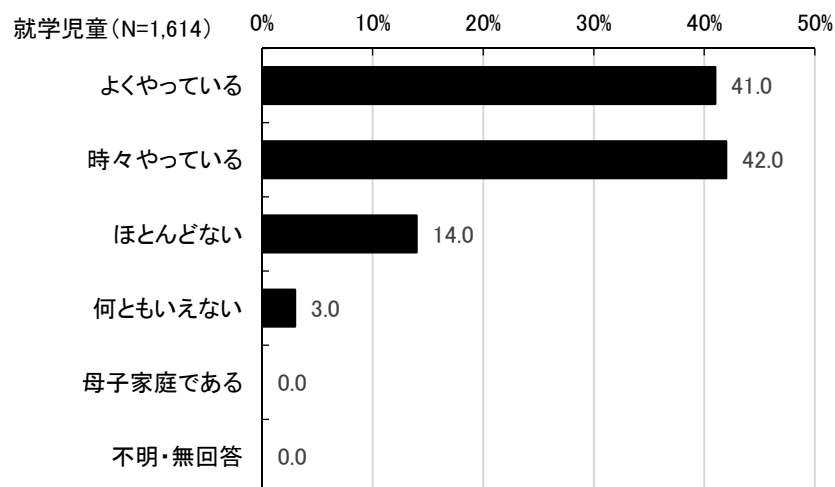
⑥-1 それは、どのようなことですか。（ひとつだけ選択）

どのようなことでお母さんが子どもを虐待していると思うかについては、「感情的な言葉」が75.6%と最も高く、次いで「たたくなど」が17.4%、「しつけのし過ぎ」が5.8%となっています。



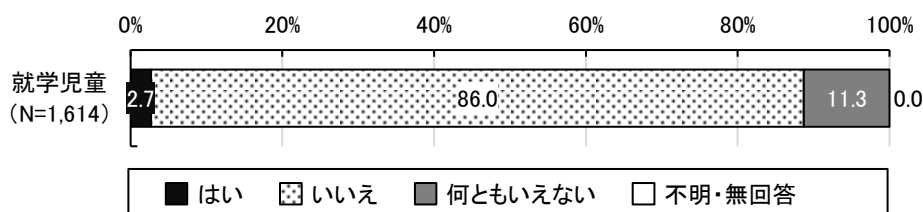
⑦ お父さんは子育てに関わっていますか。（ひとつだけ選択）

お父さんは子育てに関わっているかについては、「時々やっている」が42.0%と最も高く、次いで「よくやっている」が41.0%、「ほとんどない」が14.0%となっています。



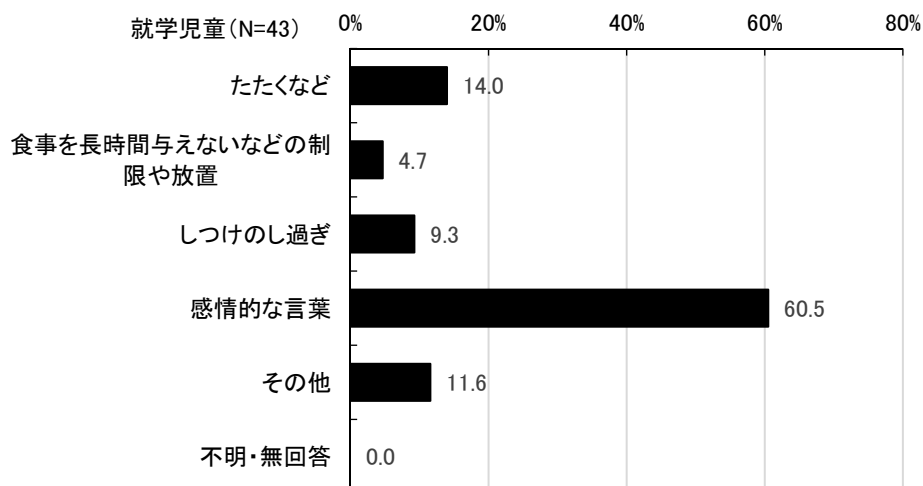
⑧ お父さんは、子どもを虐待しているのではないかと思いますか。(ひとつだけ選択)

については、「いいえ」が 86.0%と最も高く、次いで「何ともいえない」が 11.3%、「はい」が 2.7%となっています。



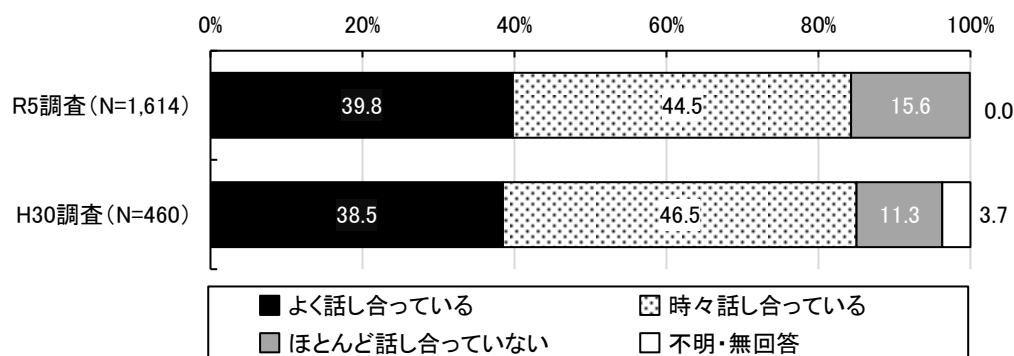
⑧-1 それは、どのようなことですか。(ひとつだけ選択)

どのようなことでお父さんが子どもを虐待していると思うことがあるかについては、「感情的な言葉」が 60.5%と最も高く、次いで「たたくなど」が 14.0%、「その他」が 11.6%となっています。



⑨ 保護者同士で、子育てのことでよく話し合っていますか。(ひとつだけ選択)

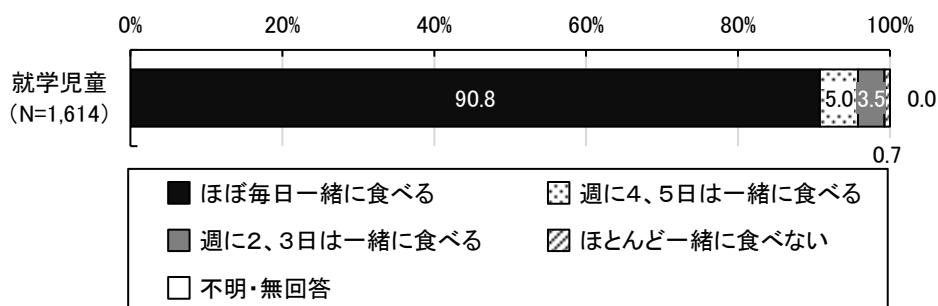
保護者同士で、子育てのことでよく話し合っているかについては、「時々話し合っている」が 44.5%と最も高く、次いで「よく話し合っている」が 39.8%、「ほとんど話し合っていない」が 15.6%となっています。



Q2 お子さんの生活についてうかがいます。

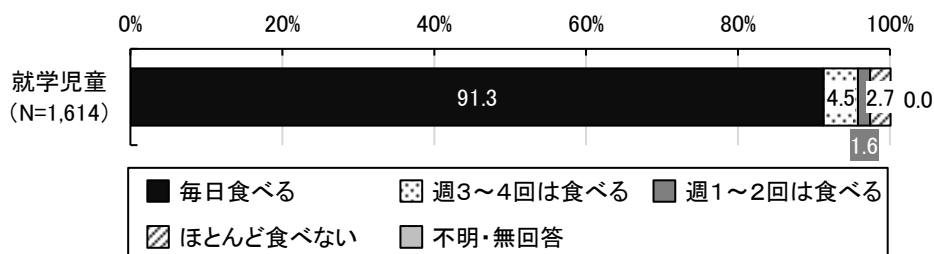
① お子さんは1日に1回は家族と一緒に食事をしていますか。(ひとつだけ選択)

1日に1回は家族と一緒に食事をしているかについては、「ほぼ毎日一緒に食べる」が90.8%と最も高く、次いで「週に4、5日は一緒に食べる」が5.0%、「週に2、3日は一緒に食べる」が3.5%となっています。



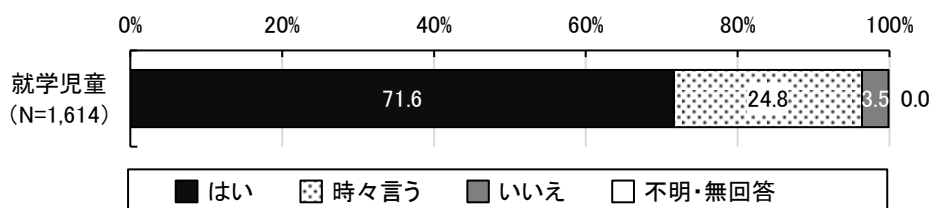
② お子さんの朝食のとり方はどうですか。(ひとつだけ選択)

朝食のとり方については、「毎日食べる」が91.3%と最も高く、次いで「週3～4回は食べる」が4.5%、「ほとんど食べない」が2.7%となっています。



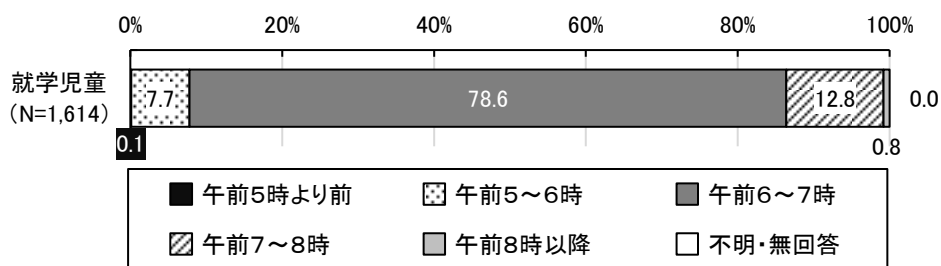
③ お子さんは「いただきます」「ごちそうさま」を言いますか。(ひとつだけ選択)

「いただきます」「ごちそうさま」を言うかについては、「はい」が71.6%と最も高く、次いで「時々言う」が24.8%、「いいえ」が3.5%となっています。



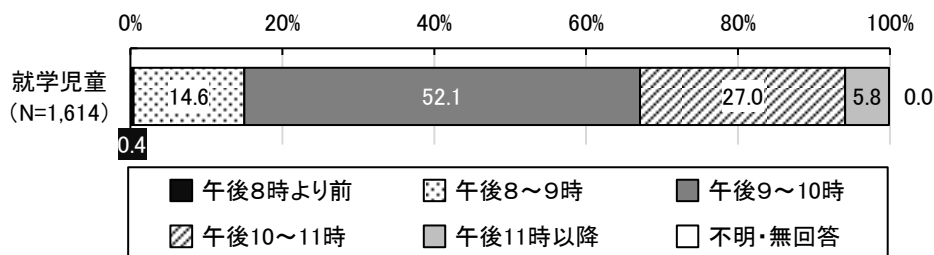
④ ふだんのお子さんの起床時間を教えてください。(ひとつだけ選択)

起床時間については、「午前6～7時」が78.6%と最も高く、次いで「午前7～8時」が12.8%、「午前5～6時」が7.7%となっています。



⑤ ふだんのお子さんの就寝時間を教えてください。(ひとつだけ選択)

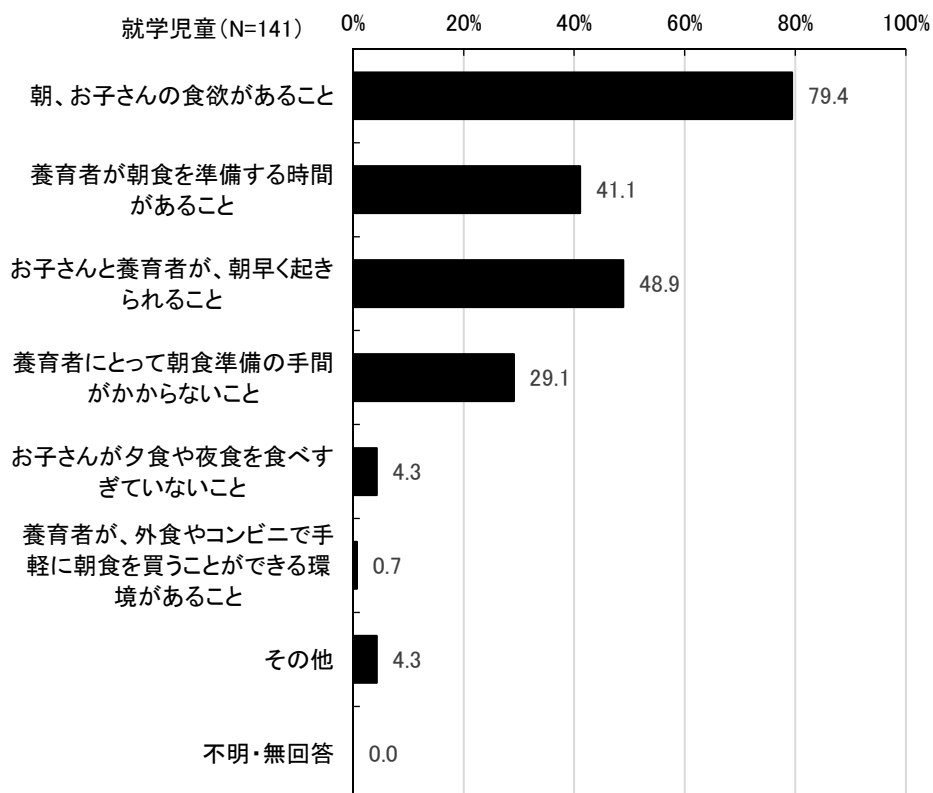
就寝時間については、「午後9～10時」が52.1%と最も高く、次いで「午後10～11時」が27.0%、「午後8～9時」が14.6%となっています。



Q3は、Q2の②で選択肢2～4のいずれかに○をつけた方のみご回答ください。

Q3 お子さんが朝食をとるために必要なことは何ですか。（3つまで選択）

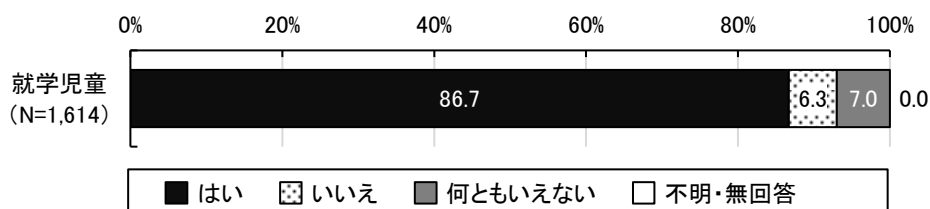
お子さんが朝食をとるために必要なことについては、「朝、お子さんの食欲があること」が79.4%と最も高く、次いで「お子さんと養育者が、朝早く起きられること」が48.9%、「養育者が朝食を準備する時間があること」が41.1%となっています。



Q4 けがや病気についてうかがいます。（項目ごとにひとつだけ選択）

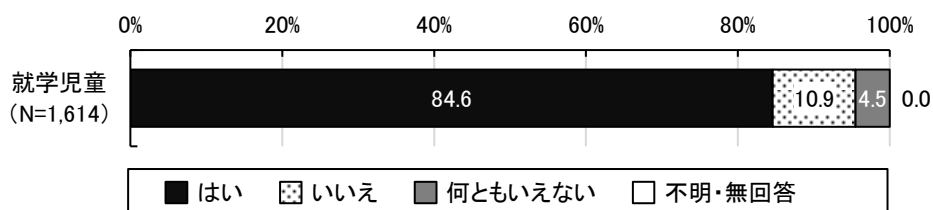
① かかりつけ小児科医はいますか。

かかりつけ小児科医のはいるかについては、「はい」が86.7%と最も高く、次いで「何ともいえない」が7.0%、「いいえ」が6.3%となっています。



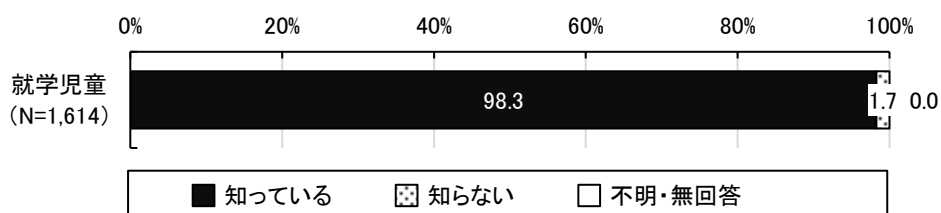
② かかりつけ歯科医はいますか。

かかりつけ歯科医はいるかについては、「はい」が 84.6%と最も高く、次いで「いいえ」が 10.9%、「何ともいえない」が 4.5%となっています。



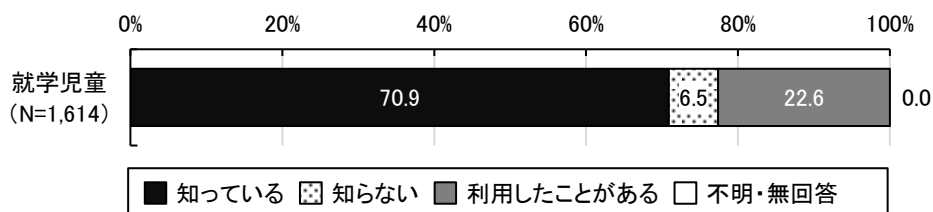
③ 休日夜間応急診療所をご存知ですか。

休日夜間応急診療所の認知度については、「知っている」が 98.3%、「知らない」が 1.7%となっています。



④ こども救急電話相談（＃8000）を知っていますか。

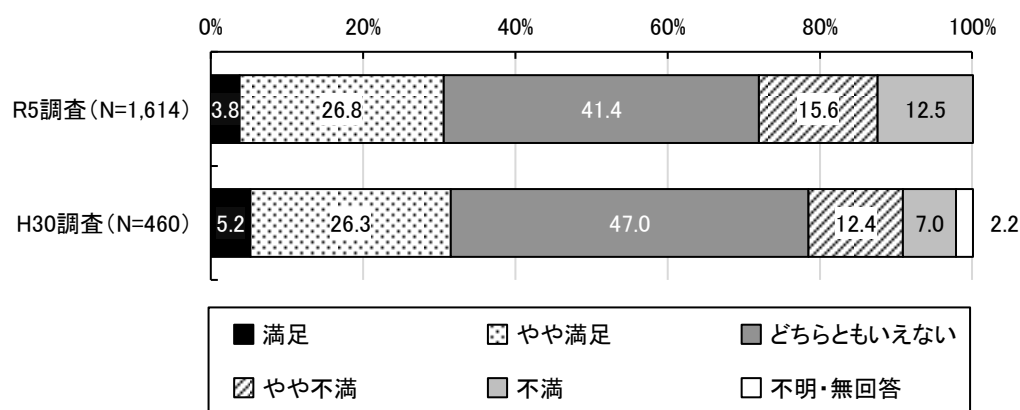
こども救急電話相談（＃8000）の認知度については、「知っている」が 70.9%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 22.6%、「知らない」が 6.5%となっています。



9. 市の子育て支援施策について

Q1 檀原市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお答えください。（ひとつだけ選択）

檀原市における子育て環境や子育て支援への満足度については、「どちらともいえない」が41.4%と最も高く、次いで「やや満足」が26.8%、「やや不満」が15.6%となっています。



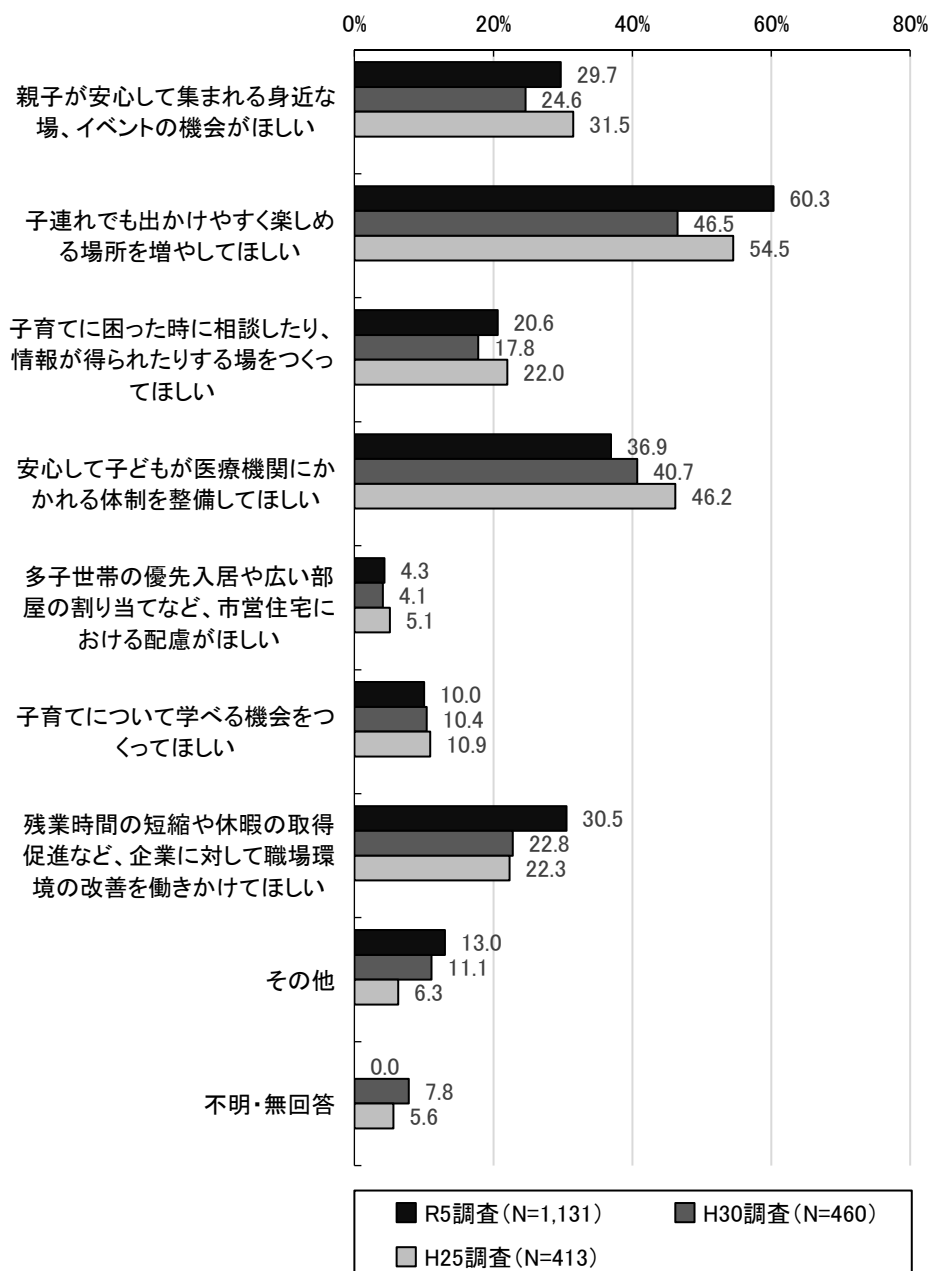
【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「どちらともいえない」が41.2%、三世帯世帯では「どちらともいえない」が46.3%、ひとり親世帯では「どちらともいえない」が41.5%となっています。

		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	4.2	26.7	41.2	15.8	12.1	0.0
	三世帯世帯 (N=147)	2.0	30.6	46.3	11.6	9.5	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	2.5	20.3	41.5	17.8	17.8	0.0

Q2 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。（あてはまるすべてを選択）

市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思うかについては、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 60.3%と最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が 36.9%、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」が 30.5%となっています。



【家族構成】

家族構成別にみると、二世帯世帯では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 62.4%、三世代世帯では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 53.1%、ひとり親世帯では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 50.0% となっています。

		親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	子育てに困った時に相談したり、情報が得られたりする場をつくってほしい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、市営住宅における配慮がほしい	子育てについて学べる機会をつくってほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,301)	29.6	62.4	19.6	37.1	2.8	10.1	29.6	12.8	0.0
	三世代世帯 (N=147)	34.7	53.1	19.7	38.8	3.4	8.8	27.2	12.2	0.0
	ひとり親世帯 (N=118)	27.1	50.0	30.5	32.2	17.8	6.8	45.8	16.9	0.0

【家庭類型】

家庭類型別にみると、ひとり親では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 47.8%、フルタイム×フルタイムでは「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 54.6%、フルタイム×パートタイム（長時間）では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 64.2%、フルタイム×パートタイム（短時間）では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 61.7%、専業主婦（夫）では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 66.4% となっています。

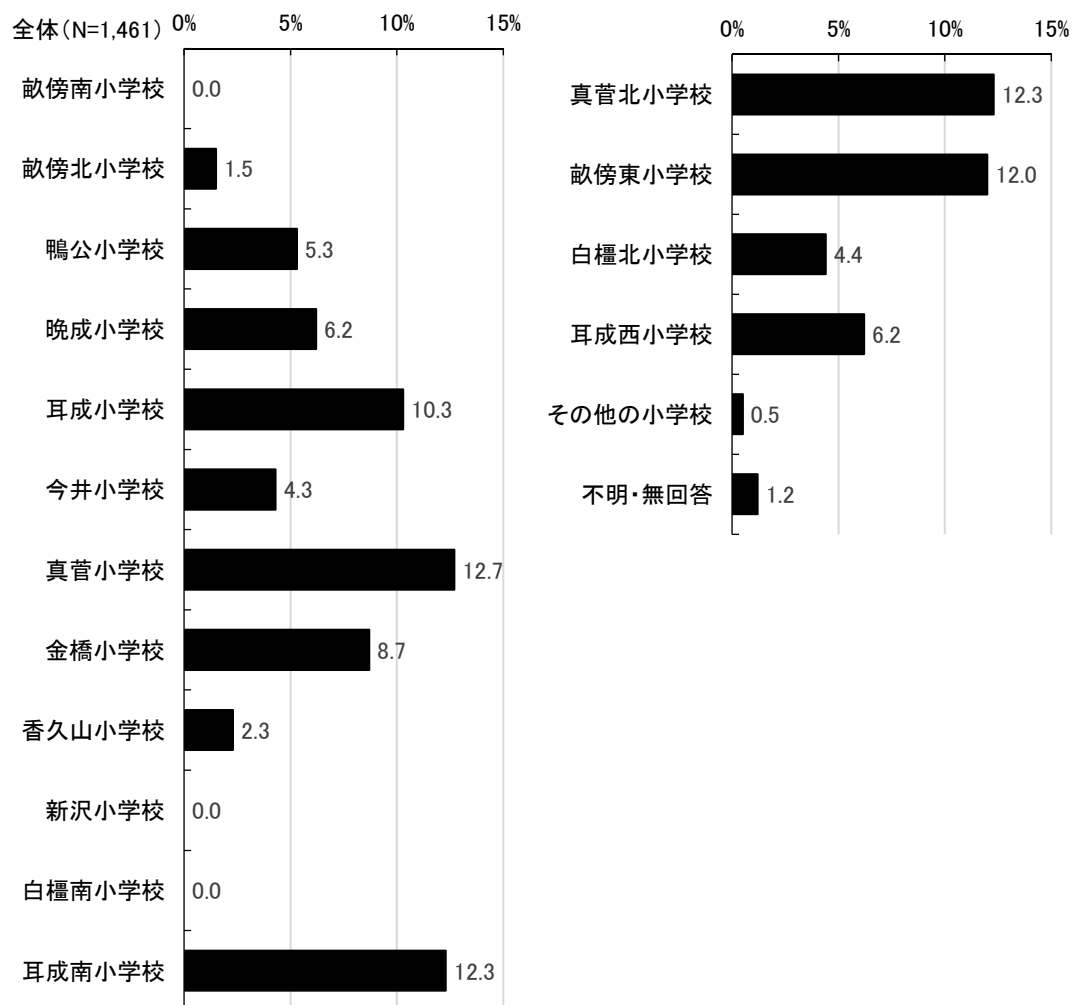
		親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	子育てに困った時に相談したり、情報が得られたりする場をつくってほしい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、市営住宅における配慮がほしい	子育てについて学べる機会をつくってほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	その他	不明・無回答
家庭類型	ひとり親 (N=138)	22.5	47.8	26.1	29.0	17.4	10.1	42.0	14.5	0.0
	フルタイム×フルタイム (N=449)	28.5	54.6	16.7	35.9	2.0	8.9	41.4	15.6	0.0
	フルタイム×パートタイム（長時間） (N=318)	28.9	64.2	18.2	34.0	2.8	9.1	32.1	11.6	0.0
	フルタイム×パートタイム（短時間） (N=266)	26.7	61.7	22.2	39.1	1.9	8.3	24.1	12.0	0.0
	専業主婦（夫） (N=437)	35.7	66.4	23.6	41.6	5.0	12.6	18.8	11.4	0.0

V こども対象調査の結果

1. あなたのことについて

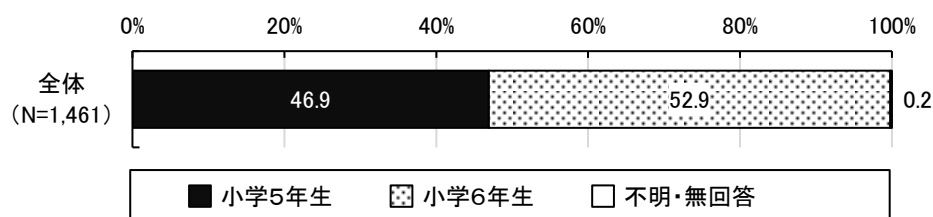
(1) あなたの通っている小学校の名前を教えてください。(ひとつだけ選択)

通っている小学校については、「真菅小学校」が12.7%と最も高く、次いで「耳成南小学校」が12.3%、「耳成南小学校」が12.3%となっています。



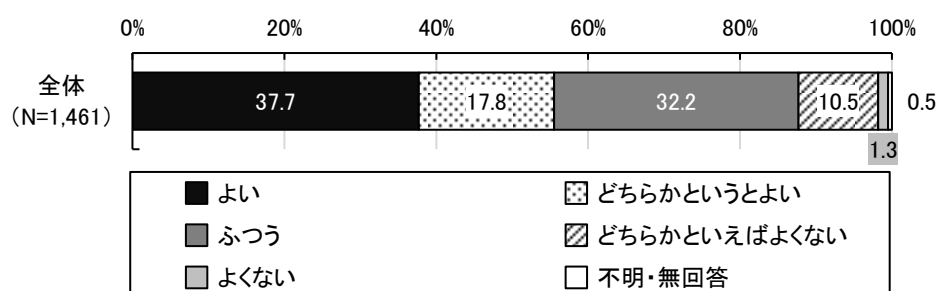
(2) あなたは今、何年生ですか。(どちらかを選択)

学年については、「小学6年生」が52.9%、「小学5年生」が46.9%となっています。



(3) あなたの最近の体の調子について、最も近いものを教えてください。(ひとつだけ選択)

最近の体の調子については、「よい」が 37.7%と最も高く、次いで「ふつう」が 32.2%、「どちらかというよい」が 17.8%となっています。



朝食頻度

朝食頻度別でみると、毎日(7日)では「よい」が 41.9%、5～6日では「ふつう」が 45.2%、3～4日では「ふつう」が 35.2%、1～2日では「ふつう」が 40.0%、食べない(0日)では「ふつう」が 42.1%となっています。

		よい	どちらかというよい	ふつう	どちらかといえよくない	よくない	不明・無回答
朝食頻度	毎日(7日) (N=1,152)	41.9	18.1	29.6	8.9	1.0	0.4
	5～6日 (N=157)	20.4	16.6	45.2	17.2	0.6	0.0
	3～4日 (N=71)	19.7	18.3	35.2	21.1	5.6	0.0
	1～2日 (N=40)	30.0	17.5	40.0	7.5	5.0	0.0
	食べない(0日) (N=38)	26.3	15.8	42.1	15.8	0.0	0.0

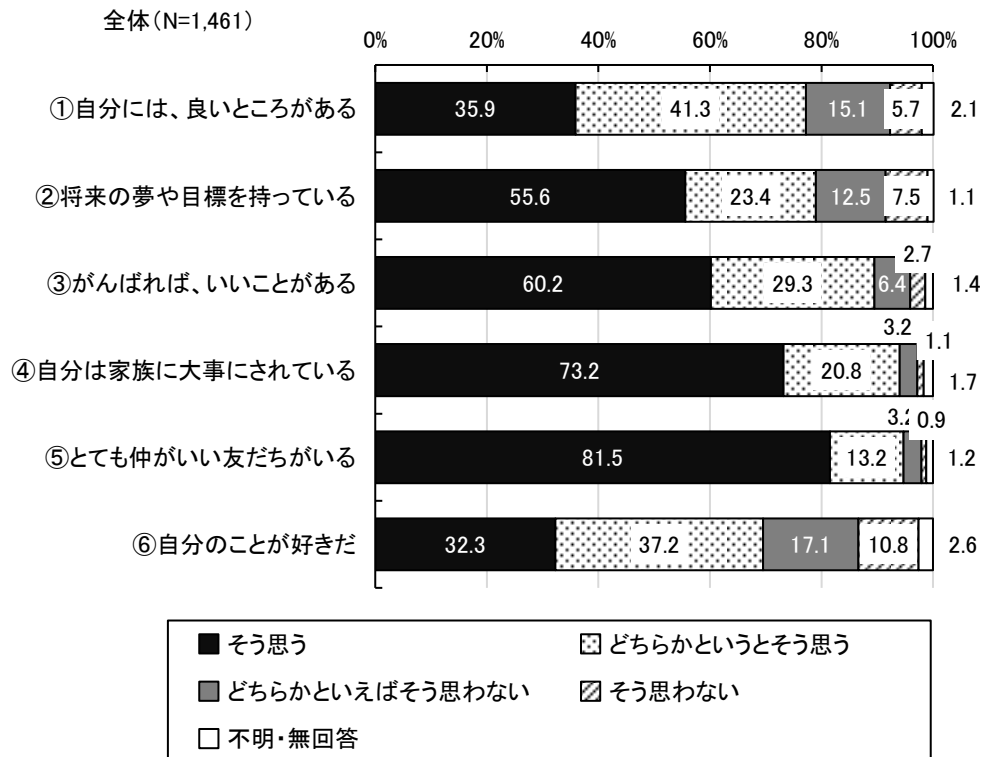
睡眠時間

睡眠時間別でみると、6～7時間では「ふつう」が 27.8%、7～8時間では「ふつう」が 38.4%、8～9時間では「よい」が 35.1%、9～10時間では「よい」が 43.1%、10時間以上では「よい」が 48.8%となっています。

		よい	どちらかというよい	ふつう	どちらかといえよくない	よくない	不明・無回答
睡眠時間	6～7時間 (N=36)	22.2	16.7	27.8	22.2	11.1	0.0
	7～8時間 (N=198)	25.3	15.2	38.4	20.2	1.0	0.0
	8～9時間 (N=544)	35.1	19.1	33.5	10.1	1.7	0.6
	9～10時間 (N=497)	43.1	19.3	29.4	7.2	0.8	0.2
	10時間以上 (N=166)	48.8	12.0	29.5	9.0	0.0	0.6

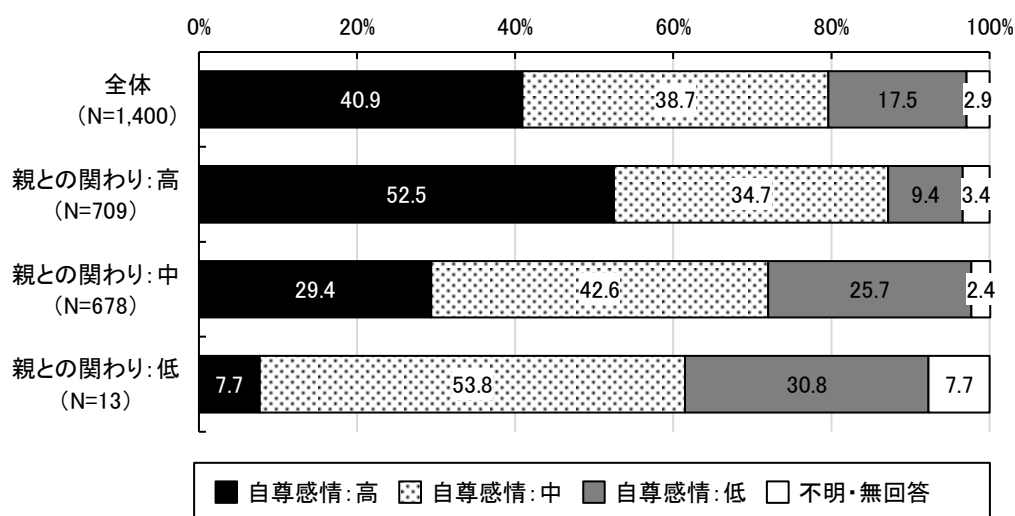
(4) あなたの自分自身に対する思いや気持ちについて、最も近いものを教えてください。

自分自身に対する思いや気持ちについては、《⑤とても仲がいい友だちがいる》において「そう思う」が8割以上となっています。一方で、《①自分には、良いところがある》《⑥自分のことが好きだ》においては「そう思う」が3割程度となっています。



親との関わり × 自尊感情

親との関わりと自尊感情の関係は、親との関わり：高では「自尊感情：高」が 52.5%、親との関わり：中では「自尊感情：中」が 42.6%、親との関わり：低では「自尊感情：中」が 53.8%となっています。



《自尊感情の判定について》

『1. あなたのことについて』の『(4) あなたの自分自身に対する思いや気持ちについて、最も近いものを教えてください。』の各設問について、「そう思う」を3点、「どちらかというと思う」を2点、「どちらかといえばそう思わない」を1点、「そう思わない」を0点としています。

①～⑥の得点を合計し、16点以上で「自尊感情：高」、12～15点で「自尊感情：中」、11点以下で「自尊感情：低」と判定しています。

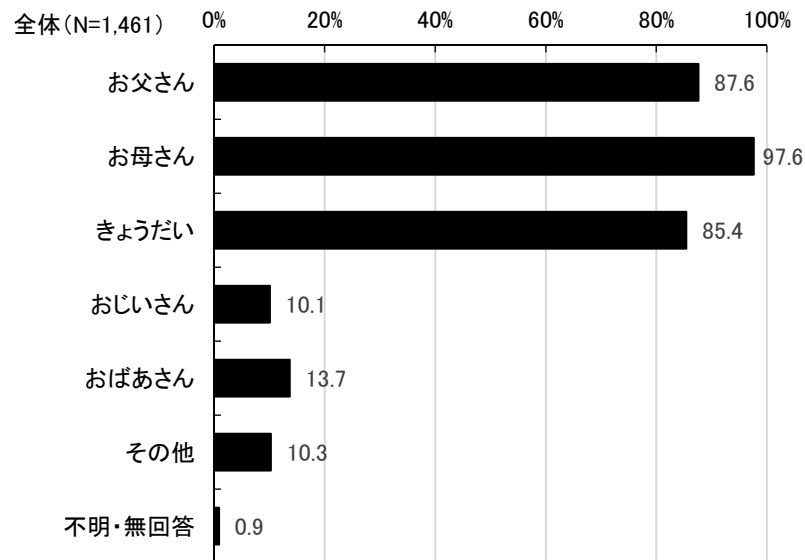
《親との関わりの判定について》

『2. 家族や友だちとの関係について』の『(2) あなたの家族は、あなたに対していつもどのようにしていますか。』の各設問について、「そう思う」を3点、「どちらかというと思う」を2点、「どちらかといえばそう思わない」を1点、「そう思わない」を0点としています。①～④の得点を合計し、11～12点以上で「親との関わり：高」、6～10点で「親との関わり：中」、5点以下で「親との関わり：低」と判定しています。

2. 家族や友だちとの関係について

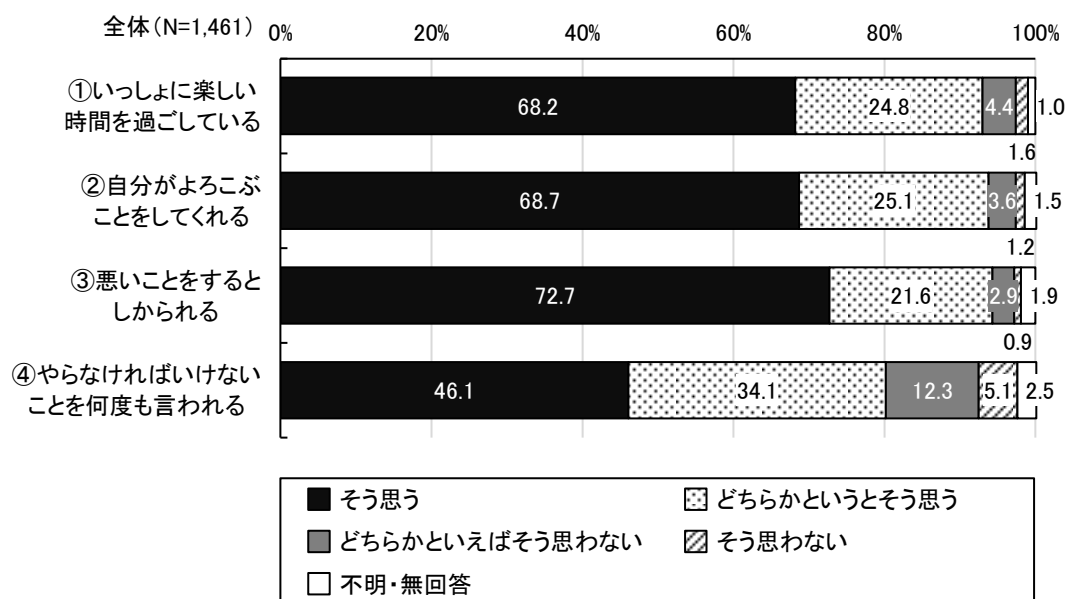
(1) あなたがいっしょに住んでいるご家族を教えてください。(あてはまるすべてを選択)

いっしょに住んでいる家族については、「お母さん」が 97.6%と最も高く、次いで「お父さん」が 87.6%、「きょうだい」が 85.4%となっています。



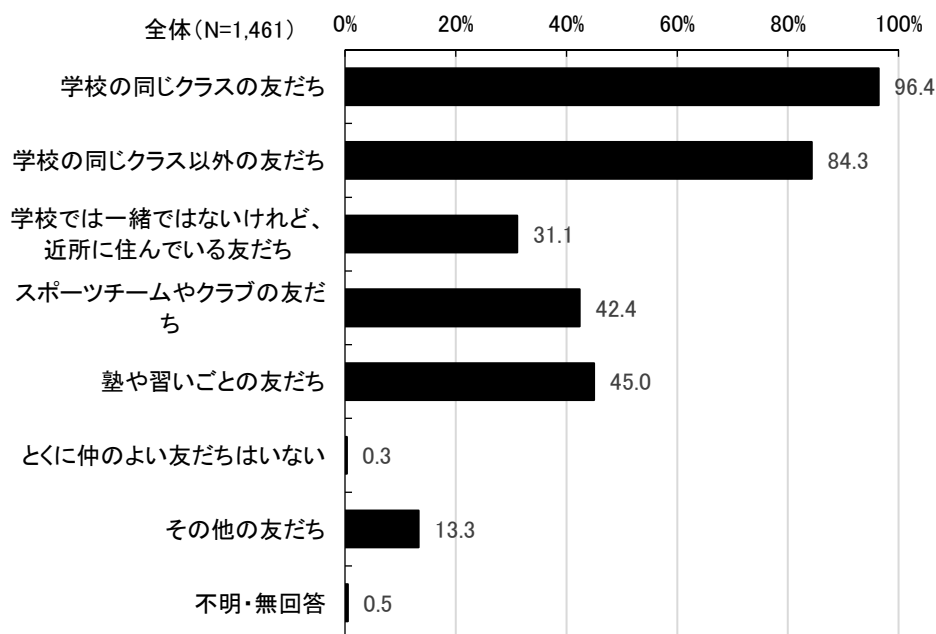
(2) あなたの家族は、あなたに対していつもどのようにしていますか。(それぞれひとつだけ選択)

いずれの項目も「そう思う」がそれぞれ最も高く、①いっしょに楽しい時間を過ごしているでは 68.2%、②自分がよろこぶことをしてくれるでは 68.7%、③悪いことをするとしかられるでは 72.7%、④やらなければいけないことを何度も言われるでは 46.1%となっています。



(3) あなたには、どんな友だちがいますか。(あてはまるすべてを選択)

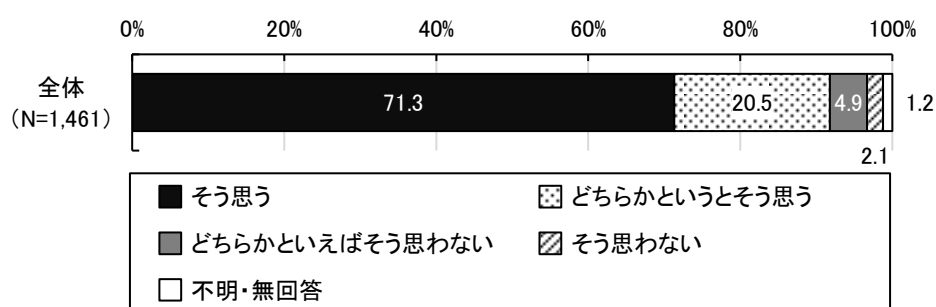
どんな友だちがいるかについては、「学校の同じクラスの友だち」が 96.4%と最も高く、次いで「学校の同じクラス以外の友だち」が 84.3%、「塾や習いごとの友だち」が 45.0%となっています。



(4) あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。

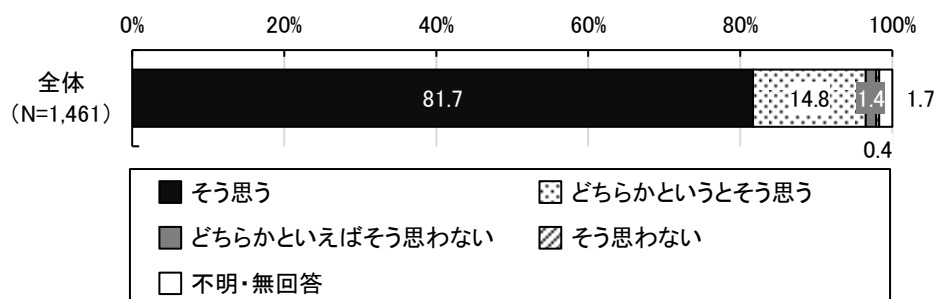
①友だちといっしょによく遊んでいる (ひとつだけ選択)

友だちといっしょによく遊んでいるについては、「そう思う」が 71.3%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が 20.5%、「どちらかといえばそう思わない」が 4.9%となっています。



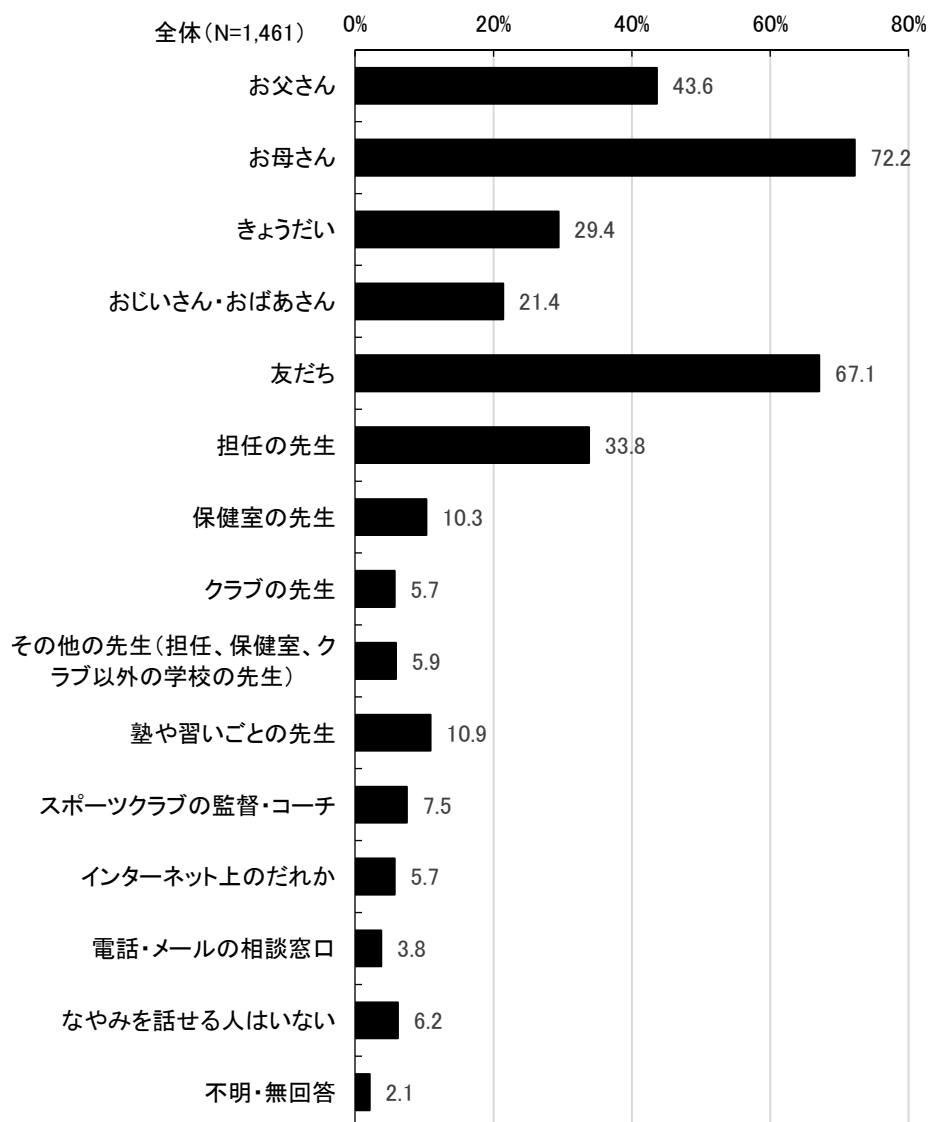
②友だちと仲よくしている（ひとつだけ選択）

友だちと仲よくしているについては、「そう思う」が81.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が14.8%、「どちらかといえばそう思わない」が1.4%となっています。



（５）あなたにとって、自分のなやみなどを話せる人はだれですか。（あてはまるすべてを選択）

自分のなやみなどを話せる人については、「お母さん」が72.2%と最も高く、次いで「友だち」が67.1%、「お父さん」が43.6%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「お母さん」が 87.1%、自尊感情：中では「お母さん」が 70.7%、自尊感情：低では「お母さん」が 45.4%となっています。

		お父さん	お母さん	きょうだい	おじいさん・おばあさん	友だち	担任の先生	保健室の先生	クラブの先生
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	58.7	87.1	36.2	31.1	79.5	43.1	14.6	7.4
	自尊感情：中 (N=556)	39.7	70.7	28.4	17.8	66.9	33.1	8.3	5.4
	自尊感情：低 (N=251)	21.1	45.4	16.7	9.2	43.0	16.7	6.0	2.4
		その他の先生(担任、保健室、クラブ以外の学校の先生)	塾や習いごとの先生	スポーツクラブの監督・コーチ	インターネット上のだれか	電話・メールの相談窓口	なやみを話せる人はいない	不明・無回答	
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	8.1	14.0	10.8	4.7	4.7	0.8	1.4	
	自尊感情：中 (N=556)	4.9	9.5	6.3	5.0	3.6	5.0	1.3	
	自尊感情：低 (N=251)	3.2	6.4	3.2	9.6	2.4	21.5	2.8	

親との関わり

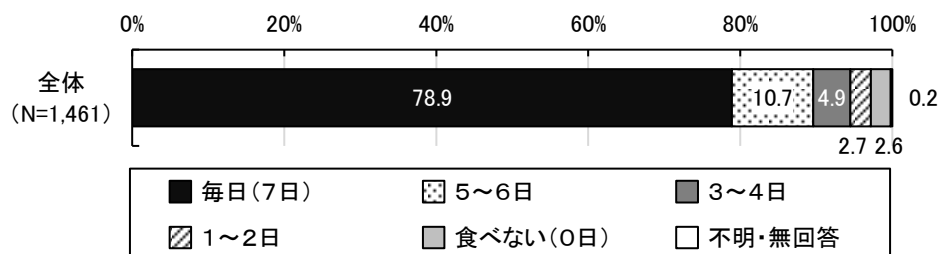
親との関わり別にみると、親との関わり：高では「お母さん」が 81.4%、親との関わり：中では「お母さん」が 64.3%、親との関わり：低では「友だち」が 76.9%となっています。

		お父さん	お母さん	きょうだい	おじいさん・おばあさん	友だち	担任の先生	保健室の先生	クラブの先生
親との関わり	親との関わり：高 (N=709)	53.7	81.4	34.6	25.1	73.3	38.4	12.0	6.9
	親との関わり：中 (N=678)	35.0	64.3	24.5	19.0	61.7	30.5	9.3	4.7
	親との関わり：低 (N=13)	15.4	30.8	0.0	7.7	76.9	15.4	7.7	7.7
		その他の先生(担任、保健室、クラブ以外の学校の先生)	塾や習いごとの先生	スポーツクラブの監督・コーチ	インターネット上のだれか	電話・メールの相談窓口	なやみを話せる人はいない	不明・無回答	
親との関わり	親との関わり：高 (N=709)	6.9	12.7	9.0	4.7	3.9	3.4	1.4	
	親との関わり：中 (N=678)	5.3	9.3	6.5	6.6	3.7	9.6	1.8	
	親との関わり：低 (N=13)	0.0	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	

3. ふだんの生活について

(1) あなたは、一週間の中で何日朝食を食べていますか。(ひとつだけ選択)

一週間の中で何日朝食を食べているかについては、「毎日（7日）」が 78.9%と最も高く、次いで「5～6日」が 10.7%、「3～4日」が 4.9%となっています。



家族構成

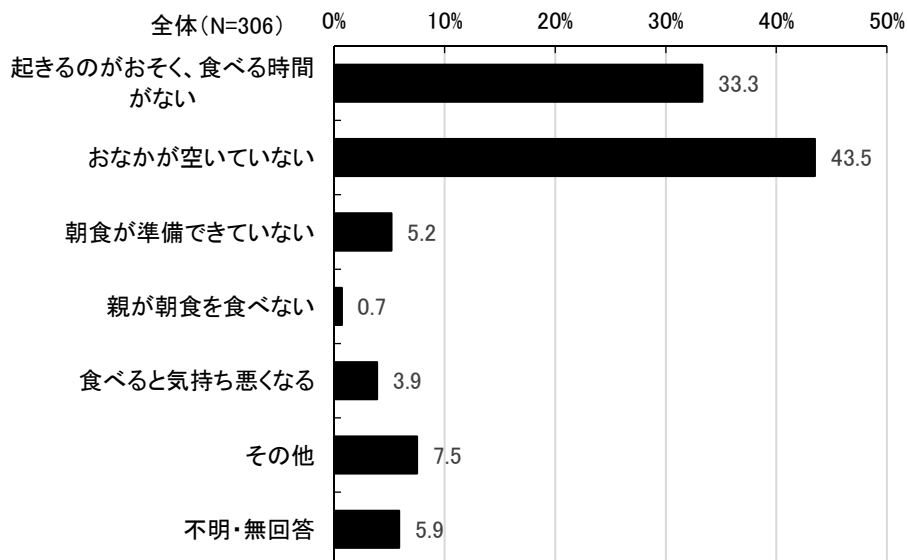
家族構成別にみると、二世帯世帯では「毎日（7日）」が 81.3%、三世帯世帯では「毎日（7日）」が 78.8%、ひとり親世帯では「毎日（7日）」が 66.4%となっています。

		毎日(7日)	5～6日	3～4日	1～2日	食べない(0日)	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	81.3	10.5	4.3	1.8	2.1	0.1
	三世帯世帯 (N=165)	78.8	12.1	1.8	4.8	2.4	0.0
	ひとり親世帯 (N=119)	66.4	11.8	11.8	6.7	3.4	0.0

※ (1) で2. 3. 4. 5に○をつけた人だけ教えてください。

あなたが朝食を食べていない理由は何ですか。(ひとつだけ選択)

朝食を食べていない理由については、「おなかが空いていない」が43.5%と最も高く、次いで「起きるのがおそく、食べる時間がない」が33.3%、「その他」が7.5%となっています。



朝食頻度

朝食頻度別にみると、5～6日では「おなかが空いていない」が42.0%、3～4日では「おなかが空いていない」が46.5%、1～2日では「おなかが空いていない」が40.0%、食べない(0日)では「おなかが空いていない」が47.4%となっています。

		起きるのがおそく、食べる時間がない	おなかが空いていない	朝食が準備できていない	親が朝食を食べない	食べると気持ち悪くなる	その他	不明・無回答
朝食頻度	5～6日 (N=157)	35.7	42.0	5.7	1.3	2.5	5.1	7.6
	3～4日 (N=71)	33.8	46.5	2.8	0.0	2.8	7.0	7.0
	1～2日 (N=40)	30.0	40.0	7.5	0.0	2.5	17.5	2.5
	食べない(0日) (N=38)	26.3	47.4	5.3	0.0	13.2	7.9	0.0

睡眠時間

睡眠時間別にみると、6～7 時間では「おなかが空いていない」が 72.7%、7～8 時間では「起きるのがおそく、食べる時間がない」が 40.0%、8～9 時間では「おなかが空いていない」が 46.0%、9～10 時間では「起きるのがおそく、食べる時間がない」が 38.7%、10 時間以上では「おなかが空いていない」が 31.3%となっています。

		起きるのがおそく、食べる時間がない	おなかが空いていない	朝食が準備できていない	親が朝食を食べない	食べると気持ち悪くなる	その他	不明・無回答
睡眠時間	6～7時間 (N=11)	0.0	72.7	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0
	7～8時間 (N=60)	40.0	38.3	5.0	1.7	8.3	1.7	5.0
	8～9時間 (N=124)	31.5	46.0	2.4	0.8	4.0	12.9	2.4
	9～10時間 (N=75)	38.7	37.3	8.0	0.0	0.0	6.7	9.3
	10時間以上 (N=29)	34.5	48.3	6.9	0.0	0.0	3.4	6.9

テレビの視聴時間

テレビの視聴時間別にみると、1 時間未満では「おなかが空いていない」が 45.6%、1～2 時間では「起きるのがおそく、食べる時間がない」が 38.8%、2～3 時間では「おなかが空いていない」が 47.5%、3 時間以上では「おなかが空いていない」が 41.1%、していないでは「おなかが空いていない」が 50.0%となっています。

		起きるのがおそく、食べる時間がない	おなかが空いていない	朝食が準備できていない	親が朝食を食べない	食べると気持ち悪くなる	その他	不明・無回答
テレビを見る時間	1時間未満 (N=90)	31.1	45.6	5.6	0.0	4.4	6.7	6.7
	1～2時間 (N=85)	38.8	37.6	5.9	2.4	2.4	4.7	8.2
	2～3時間 (N=40)	37.5	47.5	5.0	0.0	2.5	0.0	7.5
	3時間以上 (N=56)	30.4	41.1	3.6	0.0	3.6	19.6	1.8
	していない (N=34)	26.5	50.0	5.9	0.0	8.8	5.9	2.9

スマートフォンやタブレットの使用時間

スマートフォンやタブレットの使用時間別にみると、1 時間未満では「おなかが空いていない」が 39.5%、1～2 時間では「起きるのがおそく、食べる時間がない」が 40.4%、2～3 時間では「おなかが空いていない」が 45.8%、3 時間以上では「おなかが空いていない」が 46.0%、していないでは「おなかが空いていない」が 41.4%となっています。

		起きるのが おそく、食 べる時間 がない	おなかが空 いていない	朝食が準 備できてい ない	親が朝食を 食べない	食べると気 持ち悪くな る	その他	不明・無回 答
ス マ ホ な ど を 使 う 時 間	1時間未満 (N=38)	23.7	39.5	5.3	0.0	5.3	10.5	15.8
	1～2時間 (N=52)	40.4	36.5	1.9	1.9	0.0	5.8	13.5
	2～3時間 (N=72)	31.9	45.8	9.7	0.0	2.8	6.9	2.8
	3時間以上 (N=113)	34.5	46.0	3.5	0.9	7.1	5.3	2.7
	していない (N=29)	34.5	41.4	6.9	0.0	0.0	17.2	0.0

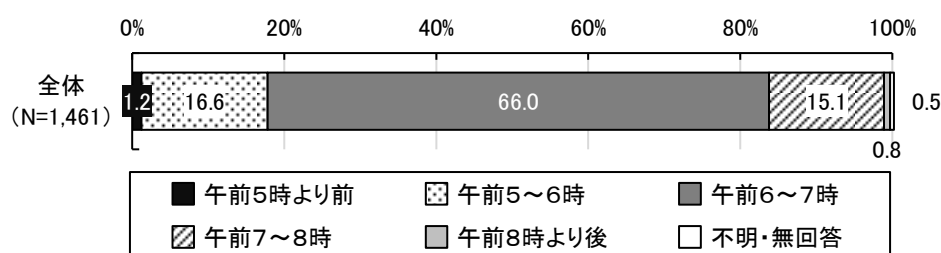
ゲームの実施時間

ゲームの実施時間別にみると、1 時間未満では「起きるのがおそく、食べる時間がない」「おなかが空いていない」がそれぞれ 42.9%、1～2 時間では「おなかが空いていない」が 45.3%、2～3 時間では「起きるのがおそく、食べる時間がない」が 39.3%、3 時間以上では「おなかが空いていない」が 51.3%、していないでは「起きるのがおそく、食べる時間がない」が 42.9%となっています。

		起きるのが おそく、食 べる時間 がない	おなかが空 いていない	朝食が準 備できてい ない	親が朝食を 食べない	食べると気 持ち悪くな る	その他	不明・無回 答
ゲ ー ム を す る 時 間	1時間未満 (N=35)	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0	8.6	5.7
	1～2時間 (N=75)	33.3	45.3	4.0	1.3	0.0	6.7	9.3
	2～3時間 (N=56)	39.3	33.9	5.4	1.8	5.4	8.9	5.4
	3時間以上 (N=113)	26.5	51.3	7.1	0.0	6.2	7.1	1.8
	していない (N=21)	42.9	23.8	9.5	0.0	4.8	9.5	9.5

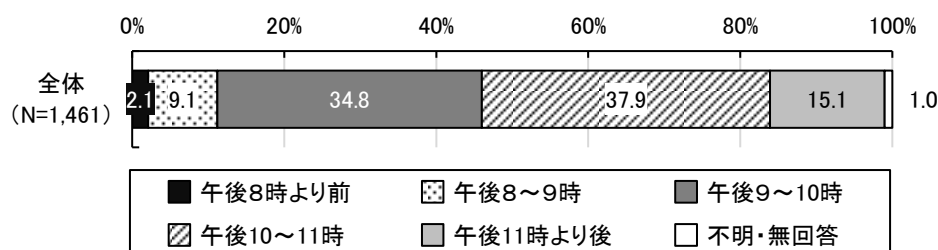
(2) あなたは、学校へ行く日は何時ごろに起きていますか。(ひとつだけ選択)

学校へ行く日の起床時間については、「午前6～7時」が66.0%と最も高く、次いで「午前5～6時」が16.6%、「午前7～8時」が15.1%となっています。



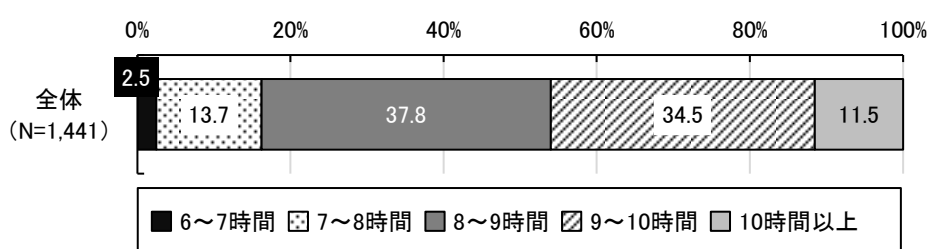
(3) あなたは、学校へ行く日は何時ごろにねていますか。(ひとつだけ選択)

学校へ行く日の就寝時間については、「午後10～11時」が37.9%と最も高く、次いで「午後9～10時」が34.8%、「午後11時より後」が15.1%となっています。



参考：学校へ行く日の睡眠時間

学校へ行く日の睡眠時間については、「8～9時間」が37.8%と最も高く、次いで「9～10時間」が34.5%、「7～8時間」が13.7%となっています。



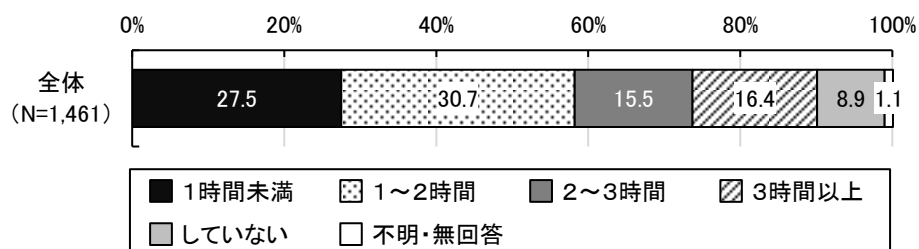
《睡眠時間の算出について》

(2) 及び (3) の回答結果より、各回答者の睡眠時間を算出しました。なお、(2) (3) のいずれか一方、または双方を回答していない回答者については判定不能として扱っているため、上記の算出結果には計上していません。

(4) あなたは、1日にどれくらいテレビをみたり、スマートフォンやタブレットを使ったり、ゲームをしたりしますか。

①テレビを見る時間（ひとつだけ選択）

テレビを見る時間については、「1～2時間」が30.7%と最も高く、次いで「1時間未満」が27.5%、「3時間以上」が16.4%となっています。



家族構成

家族構成別にみると、二世帯世帯では「1～2時間」が30.2%、三世帯世帯では「1～2時間」が35.8%、ひとり親世帯では「1～2時間」が25.2%となっています。

		1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	していない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	29.4	30.2	15.4	16.6	7.7	0.7
	三世帯世帯 (N=165)	21.2	35.8	18.8	13.3	9.1	1.8
	ひとり親世帯 (N=119)	21.8	25.2	16.0	21.8	14.3	0.8

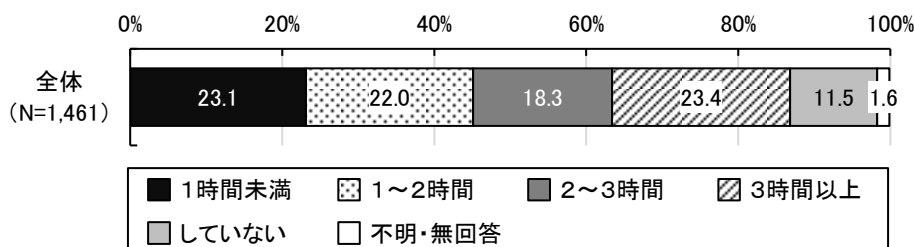
睡眠時間

睡眠時間別にみると、6～7時間では「1時間未満」が30.6%、7～8時間では「1～2時間」が29.3%、8～9時間では「1時間未満」が29.6%、9～10時間では「1～2時間」が33.2%、10時間以上では「1～2時間」が31.3%となっています。

		1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	していない	不明・無回答
睡眠時間	6～7時間 (N=36)	30.6	25.0	2.8	27.8	13.9	0.0
	7～8時間 (N=198)	28.8	29.3	13.6	14.6	13.1	0.5
	8～9時間 (N=544)	29.6	29.4	14.9	17.8	7.9	0.4
	9～10時間 (N=497)	24.7	33.2	17.3	15.1	8.5	1.2
	10時間以上 (N=166)	27.1	31.3	15.7	14.5	8.4	3.0

②スマートフォン、タブレットを使う時間（※学校の宿題でタブレットを使う時間以外）（ひとつだけ選択）

スマートフォン、タブレットを使う時間については、「3時間以上」が23.4%と最も高く、次いで「1時間未満」が23.1%、「1～2時間」が22.0%となっています。



家族構成

家族構成別にみると、二世帯世帯では「1時間未満」が24.5%、三世帯世帯では「3時間以上」が23.6%、ひとり親世帯では「3時間以上」が37.0%となっています。

		1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	していない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	24.5	23.0	17.5	21.6	12.3	1.1
	三世帯世帯 (N=165)	23.0	18.8	22.4	23.6	9.1	3.0
	ひとり親世帯 (N=119)	13.4	19.3	22.7	37.0	6.7	0.8

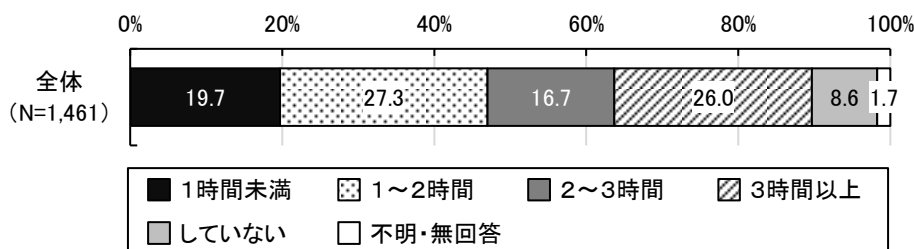
睡眠時間

睡眠時間別にみると、6～7時間では「3時間以上」が44.4%、7～8時間では「3時間以上」が37.9%、8～9時間では「3時間以上」が25.6%、9～10時間では「1～2時間」が25.6%、10時間以上では「1時間未満」が28.9%となっています。

		1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	していない	不明・無回答
睡眠時間	6～7時間 (N=36)	8.3	13.9	11.1	44.4	19.4	2.8
	7～8時間 (N=198)	18.7	15.7	17.2	37.9	9.6	1.0
	8～9時間 (N=544)	22.1	22.4	19.5	25.6	9.6	0.9
	9～10時間 (N=497)	25.2	25.6	18.3	17.5	12.1	1.4
	10時間以上 (N=166)	28.9	21.7	17.5	13.3	16.3	2.4

③ゲームをする時間（置き型（プレイステーションやニンテンドースイッチなど）・携帯・パソコン・スマートフォンをふくめる）（ひとつだけ選択）

ゲームをする時間については、「1～2時間」が27.3%と最も高く、次いで「3時間以上」が26.0%、「1時間未満」が19.7%となっています。



家族構成

家族構成別にみると、二世帯世帯では「1～2時間」が27.9%、三世帯世帯では「1～2時間」が28.5%、ひとり親世帯では「3時間以上」が36.1%となっています。

		1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	していない	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	20.4	27.9	17.2	24.2	9.0	1.4
	三世帯世帯 (N=165)	20.0	28.5	13.9	27.3	7.9	2.4
	ひとり親世帯 (N=119)	12.6	24.4	17.6	36.1	9.2	0.0

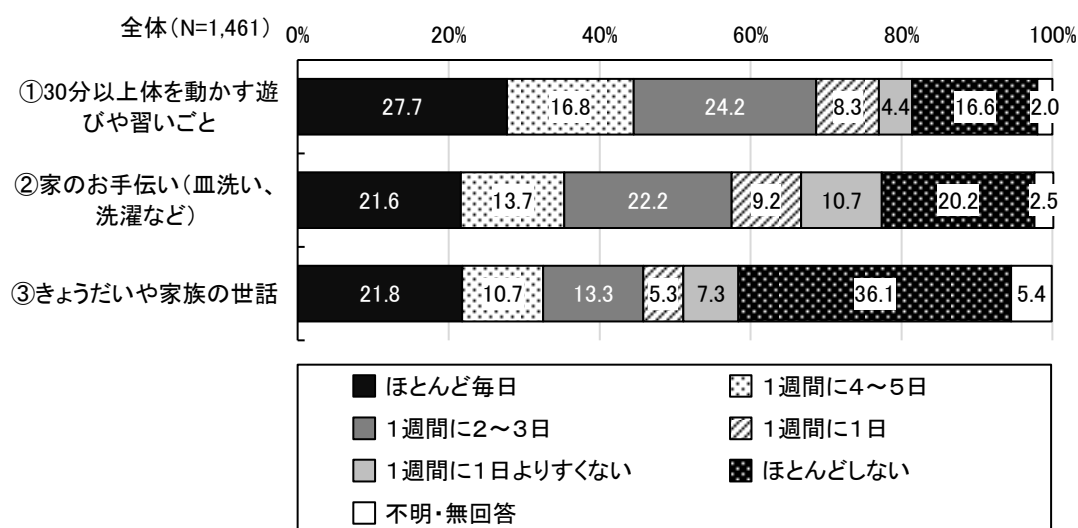
睡眠時間

睡眠時間別にみると、6～7時間では「3時間以上」が44.4%、7～8時間では「3時間以上」が37.9%、8～9時間では「3時間以上」が29.8%、9～10時間では「1～2時間」が30.4%、10時間以上では「1時間未満」が30.7%となっています。

		1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	していない	不明・無回答
睡眠時間	6～7時間 (N=36)	13.9	13.9	8.3	44.4	19.4	0.0
	7～8時間 (N=198)	14.1	23.2	11.1	37.9	10.6	3.0
	8～9時間 (N=544)	17.3	27.2	15.6	29.8	8.6	1.5
	9～10時間 (N=497)	22.1	30.4	19.1	20.3	7.0	1.0
	10時間以上 (N=166)	30.7	26.5	19.9	13.9	7.2	1.8

(5) あなたは学校へ行く日、次の活動をどれくらいしますか。(それぞれについて、ひとつだけ選択)

学校へ行く日の活動については、①30分以上体を動かす遊びや習いごとでは「ほとんど毎日」が27.7%、家のお手伝いでは、「1週間に2～3日」が22.2%、きょうだいや家族の世話では「ほとんどしない」が36.1%とそれぞれ最も高くなっています。

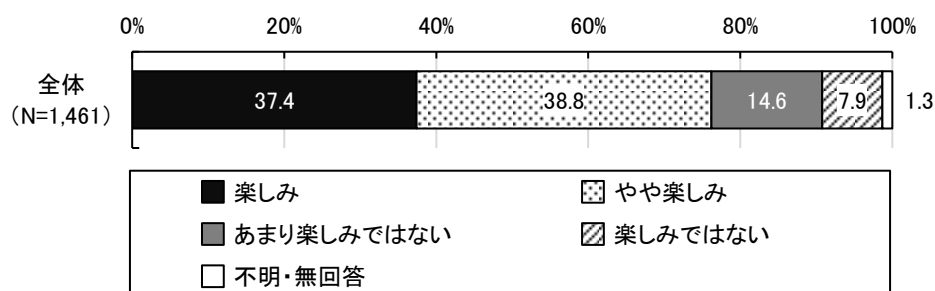


4. 学校でのことについて

(1) あなたの学校でのことについて、最も近いものを教えてください。

①毎日学校に通うこと（ひとつだけ選択）

毎日学校に通うことについては、「やや楽しみ」が 38.8%と最も高く、次いで「楽しみ」が 37.4%、「あまり楽しみではない」が 14.6%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「楽しみ」が 55.8%、自尊感情：中では「やや楽しみ」が 48.7%、自尊感情：低では「やや楽しみ」が 33.9%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	55.8	32.3	8.5	2.7	0.7
	自尊感情：中 (N=556)	29.9	48.7	15.8	5.2	0.4
	自尊感情：低 (N=251)	13.1	33.9	25.9	24.7	2.4

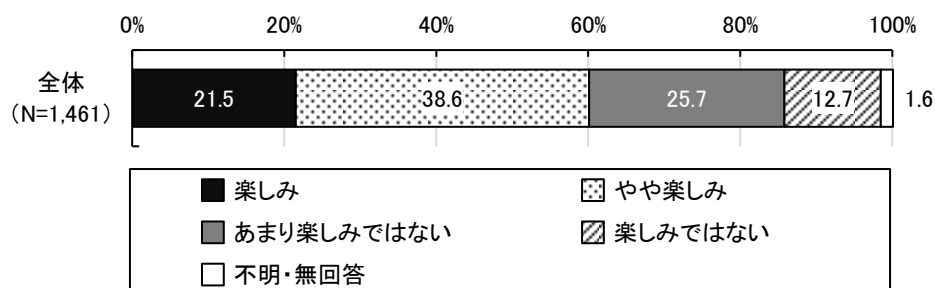
授業理解

授業理解別にみると、わかるでは「楽しみ」が 40.8%、どちらともいえないでは「やや楽しみ」が 41.3%、わからないでは「楽しみではない」が 33.8%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
授業理解	わかる (N=1,233)	40.8	39.3	13.3	5.8	0.8
	どちらともいえない (N=138)	15.9	41.3	28.3	11.6	2.9
	わからない (N=77)	22.1	29.9	11.7	33.8	2.6

②学校で授業を受けること（ひとつだけ選択）

学校で授業を受けることについては、「やや楽しみ」が38.6%と最も高く、次いで「あまり楽しみではない」が25.7%、「楽しみ」が21.5%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「やや楽しみ」が41.5%、自尊感情：中では「やや楽しみ」が41.2%、自尊感情：低では「あまり楽しみではない」が31.9%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	33.0	41.5	16.1	8.0	1.5
	自尊感情：中 (N=556)	15.5	41.2	32.6	10.3	0.5
	自尊感情：低 (N=251)	9.6	27.5	31.9	29.5	1.6

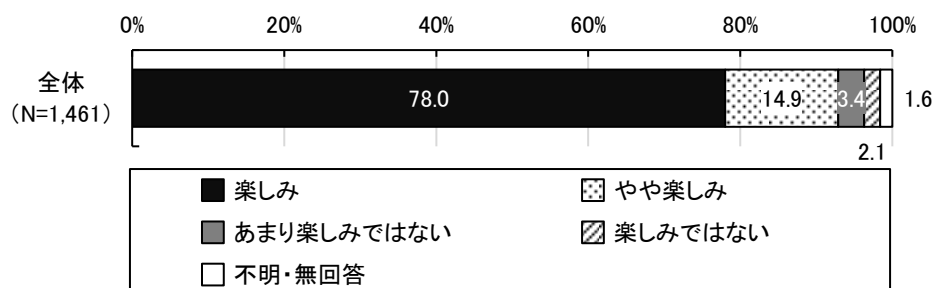
授業理解

授業理解別にみると、わかるでは「やや楽しみ」が41.9%、どちらともいえないでは「あまり楽しみではない」が41.3%、わからないでは「楽しみではない」が45.5%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
授業理解	わかる (N=1,233)	23.8	41.9	23.8	9.2	1.3
	どちらともいえない (N=138)	8.0	25.4	41.3	24.6	0.7
	わからない (N=77)	9.1	10.4	29.9	45.5	5.2

③学校の休み時間に友達と遊ぶこと（ひとつだけ選択）

学校の休み時間に友達と遊ぶことについては、「楽しみ」が 78.0%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 14.9%、「あまり楽しみではない」が 3.4%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「楽しみ」が 91.4%、自尊感情：中では「楽しみ」が 77.5%、自尊感情：低では「楽しみ」が 49.4%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	91.4	6.1	1.2	0.3	1.0
	自尊感情：中 (N=556)	77.5	18.0	2.3	1.3	0.9
	自尊感情：低 (N=251)	49.4	29.5	11.2	7.2	2.8

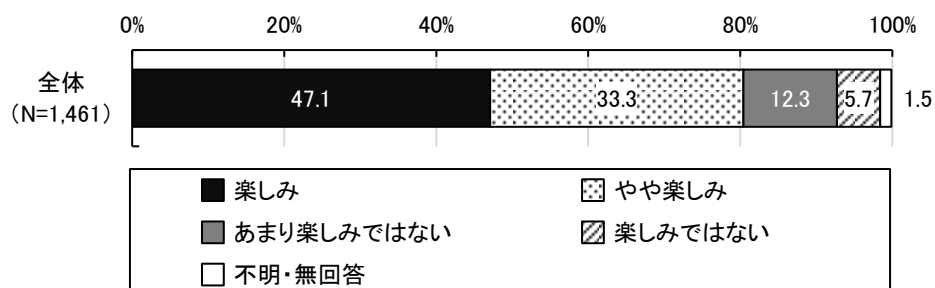
授業理解

授業理解別にみると、わかるでは「楽しみ」が 80.0%、どちらともいえないでは「楽しみ」が 69.6%、わからないでは「楽しみ」が 66.2%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
授業理解	わかる (N=1,233)	80.0	13.8	3.0	1.7	1.5
	どちらともいえない (N=138)	69.6	20.3	5.1	3.6	1.4
	わからない (N=77)	66.2	20.8	6.5	3.9	2.6

④学校の給食（お弁当など）（ひとつだけ選択）

学校の給食については、「楽しみ」が 47.1%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 33.3%、「あまり楽しみではない」が 12.3%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「楽しみ」が 61.3%、自尊感情：中では「楽しみ」が 43.5%、自尊感情：低では「やや楽しみ」が 38.2%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	61.3	26.1	7.3	4.4	1.0
	自尊感情：中 (N=556)	43.5	39.2	12.4	4.3	0.5
	自尊感情：低 (N=251)	25.1	38.2	22.7	11.2	2.8

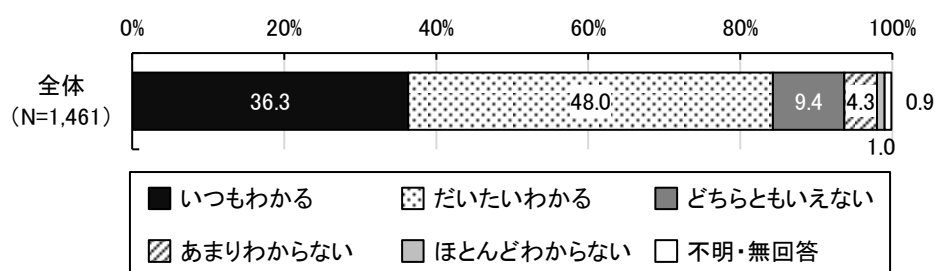
授業理解

授業理解別にみると、わかるでは「楽しみ」が 50.6%、どちらともいえないでは「やや楽しみ」が 42.8%、わからないでは「楽しみ」が 29.9%となっています。

		楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない	不明・無回答
授業理解	わかる (N=1,233)	50.6	32.7	10.6	4.8	1.3
	どちらともいえない (N=138)	26.8	42.8	22.5	7.2	0.7
	わからない (N=77)	29.9	28.6	22.1	16.9	2.6

(2) あなたは、学校の授業の内容がわかりますか。(ひとつだけ選択)

学校の授業の内容の理解については、「だいたいわかる」が 48.0%と最も高く、次いで「いつもわかる」が 36.3%、「どちらともいえない」が 9.4%となっています。



朝食頻度

朝食頻度別にみると、毎日（7日）では「だいたいわかる」が 46.0%、5～6日では「だいたいわかる」が 52.9%、3～4日では「だいたいわかる」が 63.4%、1～2日では「だいたいわかる」が 55.0%、食べない（0日）では「だいたいわかる」が 55.3%となっています。

		いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
朝食頻度	毎日（7日） （N=1,152）	40.5	46.0	8.0	3.6	1.1	0.8
	5～6日 （N=157）	23.6	52.9	16.6	6.4	0.6	0.0
	3～4日 （N=71）	21.1	63.4	8.5	5.6	0.0	1.4
	1～2日 （N=40）	22.5	55.0	17.5	5.0	0.0	0.0
	食べない（0日） （N=38）	10.5	55.3	18.4	13.2	0.0	2.6

睡眠時間

睡眠時間別にみると、6～7時間では「いつもわかる」が 41.7%、7～8時間では「いつもわかる」が 39.9%、8～9時間では「だいたいわかる」が 52.2%、9～10時間では「だいたいわかる」が 49.1%、10時間以上では「だいたいわかる」が 42.8%となっています。

		いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
睡眠時間	6～7時間 （N=36）	41.7	41.7	2.8	5.6	5.6	2.8
	7～8時間 （N=198）	39.9	39.9	11.6	5.6	1.5	1.5
	8～9時間 （N=544）	32.4	52.2	9.6	4.4	1.1	0.4
	9～10時間 （N=497）	37.6	49.1	9.1	3.4	0.2	0.6
	10時間以上 （N=166）	39.8	42.8	9.6	5.4	1.2	1.2

親との関わり

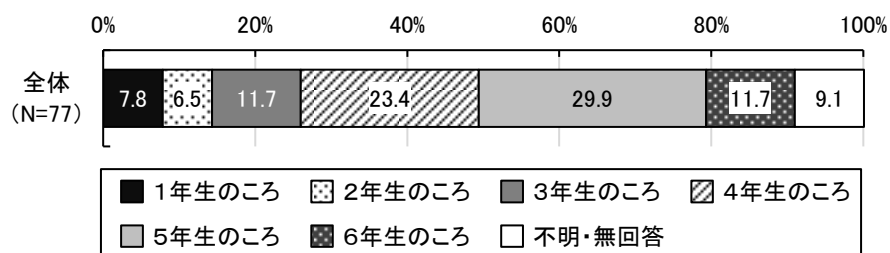
親との関わり別にみると、親との関わり：高では「だいたいわかる」が 44.7%、親との関わり：中では「だいたいわかる」が 51.9%、親との関わり：低では「だいたいわかる」が 46.2%となっています。

		いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
親との関わり	親との関わり：高 (N=709)	42.0	44.7	7.6	4.2	0.8	0.6
	親との関わり：中 (N=678)	31.0	51.9	11.1	4.4	0.9	0.7
	親との関わり：低 (N=13)	15.4	46.2	23.1	7.7	7.7	0.0

(2) で「4」または「5」を選んだ人だけ

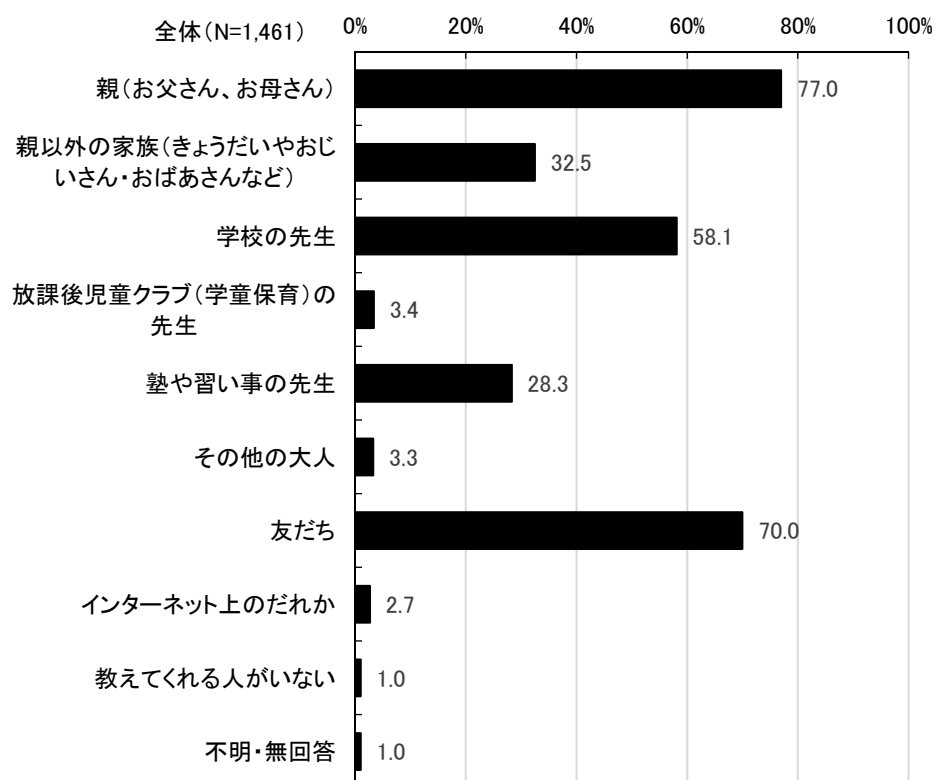
(3) いっごろから、授業の内容がわからないことがあるようになりましたか。(ひとつだけ選択)

授業の内容がわからないことがあるようになった時期については、「5年生のころ」が 29.9%と最も高く、次いで「4年生のころ」が 23.4%、「3年生のころ」が 11.7%となっています。



(4) 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまるすべてを選択)

勉強がわからないときに教えてもらう人については、「親（お父さん、お母さん）」が 77.0%と最も高く、次いで「友だち」が 70.0%、「学校の先生」が 58.1%となっています。



親との関わり

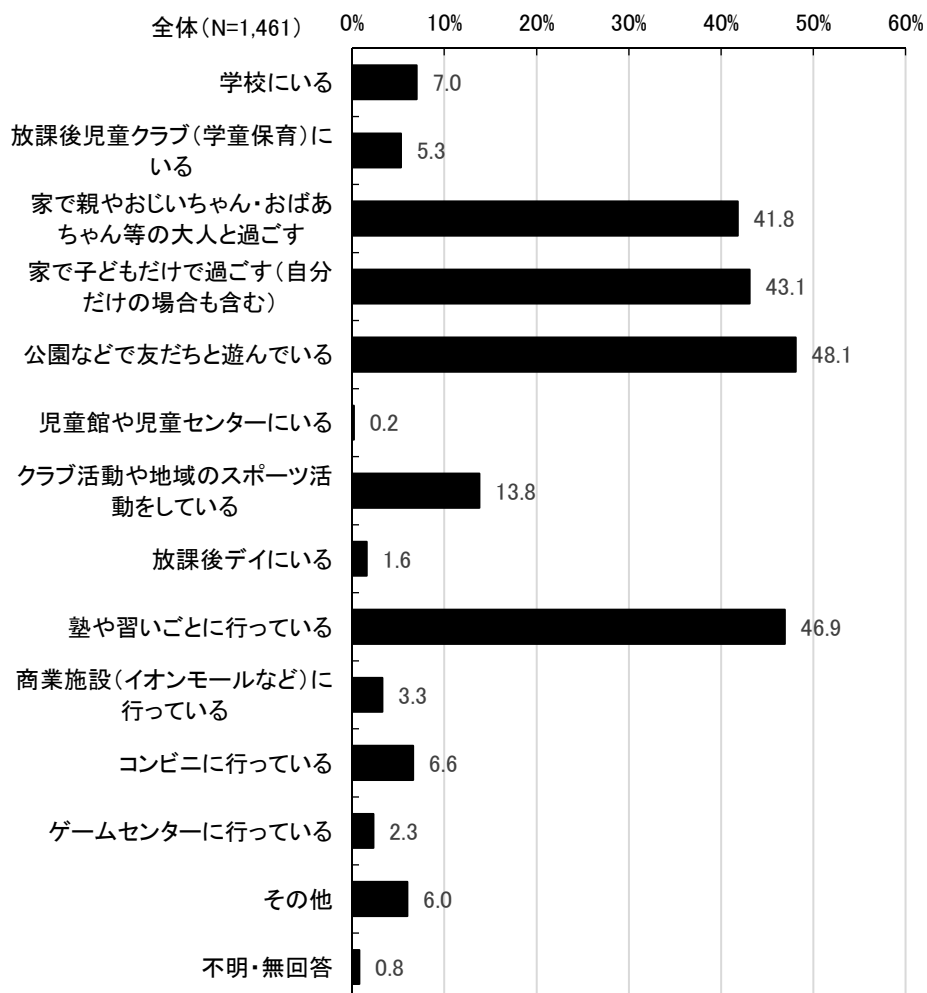
親との関わり別にみると、親との関わり：高では「親（お父さん、お母さん）」が 82.1%、親との関わり：中では「親（お父さん、お母さん）」が 72.9%、親との関わり：低では「友だち」が 84.6%となっています。

		親(お父さん、お母さん)	親以外の家族(きょうだいやおじいさん・おばあさんなど)	学校の先生	放課後児童クラブ(学童保育)の先生	塾や習い事の先生	その他の大人	友だち	インターネット上のだれか	教えてくれる人がいない	不明・無回答
関親 わとの	親との関わり:高 (N=709)	82.1	37.4	62.3	4.7	31.0	3.9	71.9	2.1	0.4	1.0
	親との関わり:中 (N=678)	72.9	28.3	54.6	2.1	25.7	2.5	68.9	3.1	1.5	0.4
	親との関わり:低 (N=13)	46.2	7.7	30.8	0.0	30.8	7.7	84.6	23.1	0.0	0.0

5. 放課後の過ごし方について

(1) あなたは、平日の放課後、どのようにして過ごしていますか。(3つまで選択)

平日の放課後の過ごし方については、「公園などで友達と遊んでいる」が48.1%と最も高く、次いで「塾や習いごとに行っている」が46.9%、「家で子どもだけで過ごす（自分だけの場合も含む）」が43.1%となっています。



家族構成

家族構成別にみると、二世帯世帯では「公園などで友だちと遊んでいる」が 49.6%、三世帯世帯では「家で親やおじいちゃん・おばあちゃん等の大人と過ごす」が 60.0%、ひとり親世帯では「家で子どもだけで過ごす（自分だけの場合も含む）」が 54.6%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学童保育)にいる	家で親やおじいちゃん・おばあちゃん等の大人と過ごす	家で子どもだけで過ごす(自分だけの場合も含む)	公園などで友だちと遊んでいる	児童館や児童センターにいる	クラブ活動や地域のスポーツ活動をしている	放課後デイにいる
家族構成	二世帯世帯(N=1,100)	6.8	5.2	40.1	44.6	49.6	0.3	14.7	1.5
	三世帯世帯(N=165)	7.9	3.6	60.0	28.5	41.2	0.0	13.3	0.6
	ひとり親世帯(N=119)	5.9	8.4	33.6	54.6	45.4	0.0	9.2	4.2
		塾や習いごとに行っている	商業施設(イオンモールなど)に行っている	コンビニに行っている	ゲームセンターに行っている	その他	不明・無回答		
家族構成	二世帯世帯(N=1,100)	49.4	3.3	5.3	1.9	5.5	0.5		
	三世帯世帯(N=165)	44.8	5.5	11.5	4.2	9.1	0.6		
	ひとり親世帯(N=119)	35.3	0.8	10.9	2.5	5.0	1.7		

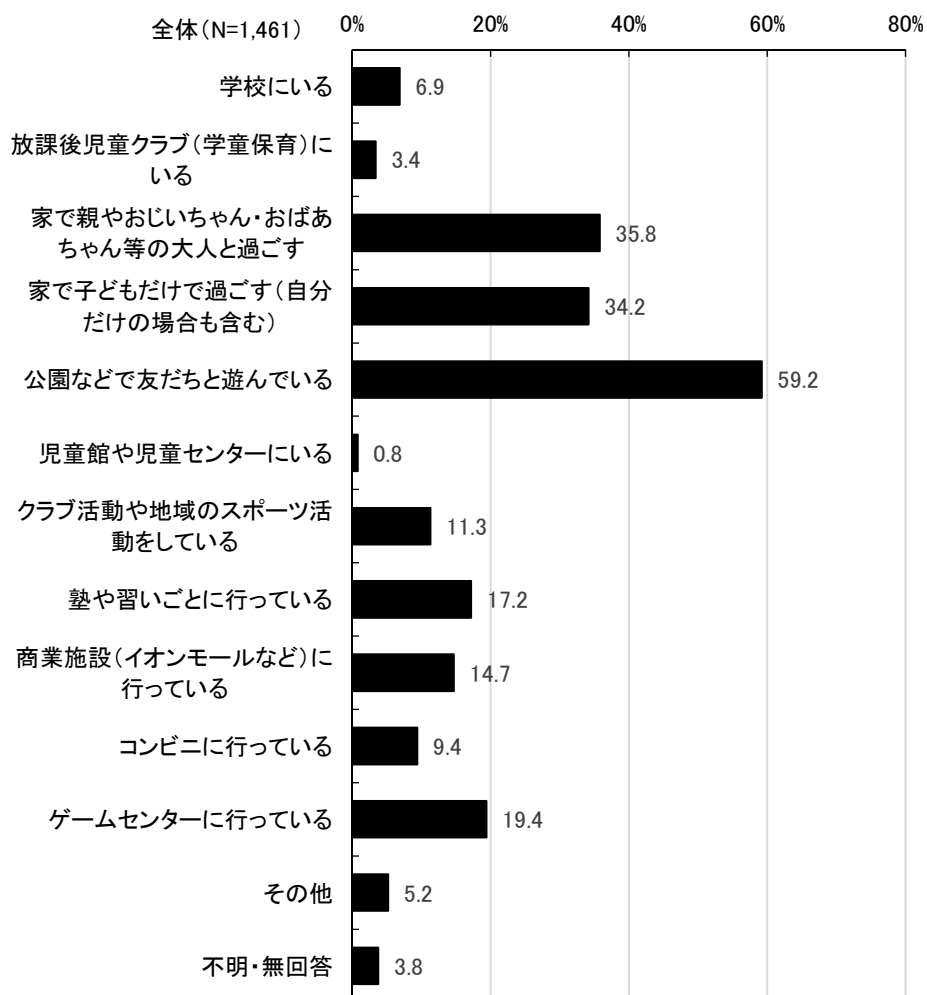
授業理解

授業理解別にみると、わかるでは「塾や習いごとに行っている」が 49.5%、どちらともいえないでは「公園などで友だちと遊んでいる」が 52.2%、わからないでは「公園などで友だちと遊んでいる」が 44.2%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学童保育)にいる	家で親やおじいちゃん・おばあちゃん等の大人と過ごす	家で子どもだけで過ごす(自分だけの場合も含む)	公園などで友だちと遊んでいる	児童館や児童センターにいる	クラブ活動や地域のスポーツ活動をしている	放課後デイにいる
授業理解	わかる(N=1,233)	7.0	5.3	42.3	43.7	48.0	0.2	14.8	1.5
	どちらともいえない(N=138)	6.5	5.8	39.9	43.5	52.2	0.7	9.4	2.2
	わからない(N=77)	10.4	6.5	36.4	35.1	44.2	0.0	6.5	2.6
		塾や習いごとに行っている	商業施設(イオンモールなど)に行っている	コンビニに行っている	ゲームセンターに行っている	その他	不明・無回答		
授業理解	わかる(N=1,233)	49.5	3.4	5.9	1.9	5.4	0.3		
	どちらともいえない(N=138)	32.6	2.9	10.9	2.9	8.0	1.4		
	わからない(N=77)	31.2	2.6	7.8	6.5	10.4	3.9		

(2) あなたは、平日の放課後、どのようにして過ごしたいですか。(3つまで選択)

平日の放課後の希望する過ごし方については、「公園などで友達と遊んでいる」が 59.2%と最も高く、次いで「家で親やおじいちゃん・おばあちゃん等の大人と過ごす」が 35.8%、「家で子どもだけで過ごす（自分だけの場合も含む）」が 34.2%となっています。



家族構成

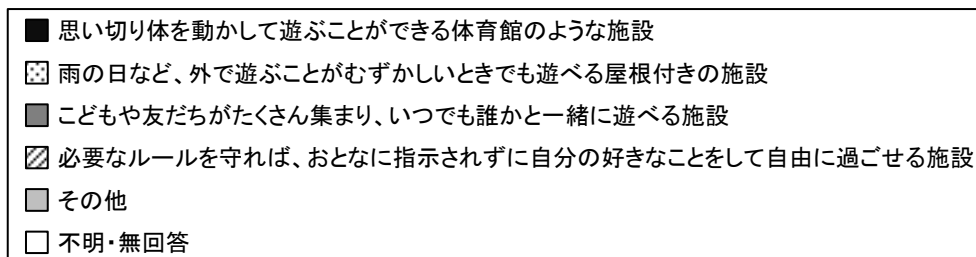
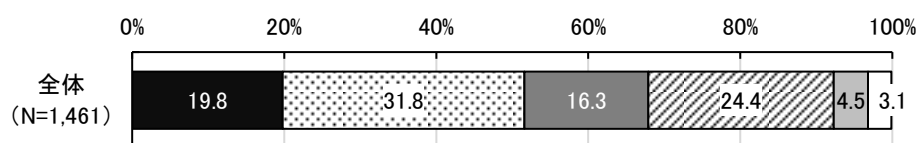
家族構成別にみると、二世帯世帯では「公園などで友だちと遊んでいる」が 60.9%、三世帯世帯では「公園などで友だちと遊んでいる」が 57.6%、ひとり親世帯では「公園などで友だちと遊んでいる」が 52.1%となっています。

		学校にいる	放課後児童クラブ(学童保育)にいる	家で親やおじいちゃん・おばあちゃん等の大人と過ごす	家で子どもだけで過ごす(自分だけの場合も含む)	公園などで友だちと遊んでいる	児童館や児童センターにいる	クラブ活動や地域のスポーツ活動をしている	塾や習いごとに行っている
家族構成	二世帯世帯(N=1,100)	6.9	3.0	35.5	35.1	60.9	0.9	12.2	17.7
	三世帯世帯(N=165)	8.5	3.6	43.0	27.9	57.6	0.6	10.3	16.4
	ひとり親世帯(N=119)	5.9	5.0	32.8	39.5	52.1	0.0	6.7	14.3

		商業施設(イオンモールなど)に行っている	コンビニに行っている	ゲームセンターに行っている	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯(N=1,100)	14.9	9.2	19.3	5.1	3.6
	三世帯世帯(N=165)	17.6	11.5	21.8	3.6	3.0
	ひとり親世帯(N=119)	13.4	7.6	16.8	5.0	4.2

(3) 檜原市にどのような施設があったら、放課後の過ごし方がよりよくなると思いますか。(ひとつだけ選択)

どのような施設があったら、放課後の過ごし方がよりよくなると思うかについては、「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が 31.8%と最も高く、次いで「必要なルールを守れば、おとなに指示されずに自分の好きなことをして自由に過ごせる施設」が 24.4%、「思い切り体を動かして遊ぶことができる体育館のような施設」が 19.8%となっています。



家族構成

家族構成別にみると、二世帯世帯では「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が 31.7%、三世帯世帯では「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が 27.3%、ひとり親世帯では「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が 42.0%となっています。

		思い切り体を動かして遊ぶことができる体育館のような施設	雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設	こどもや友だちがたくさん集まり、いつでも誰かと一緒に遊べる施設	必要なルールを守れば、おとなに指示されずに自分の好きなことをして自由に過ごせる施設	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	20.1	31.7	16.3	25.2	4.0	2.7
	三世帯世帯 (N=165)	21.2	27.3	15.2	26.1	6.7	3.6
	ひとり親世帯 (N=119)	18.5	42.0	13.4	17.6	4.2	4.2

親との関わり

親との関わり別にみると、親との関わり：高では「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が 34.8%、親との関わり：中では「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が 28.2%、親との関わり：低では「必要なルールを守れば、おとなに指示されずに自分の好きなことをして自由に過ごせる施設」が 30.8%となっています。

		思い切り体を動かして遊ぶことができる体育館のような施設	雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設	こどもや友だちがたくさん集まり、いつでも誰かと一緒に遊べる施設	必要なルールを守れば、おとなに指示されずに自分の好きなことをして自由に過ごせる施設	その他	不明・無回答
親との関わり	親との関わり：高 (N=709)	19.9	34.8	16.9	21.7	4.1	2.5
	親との関わり：中 (N=678)	20.9	28.2	15.6	27.3	4.9	3.1
	親との関わり：低 (N=13)	7.7	23.1	23.1	30.8	15.4	0.0

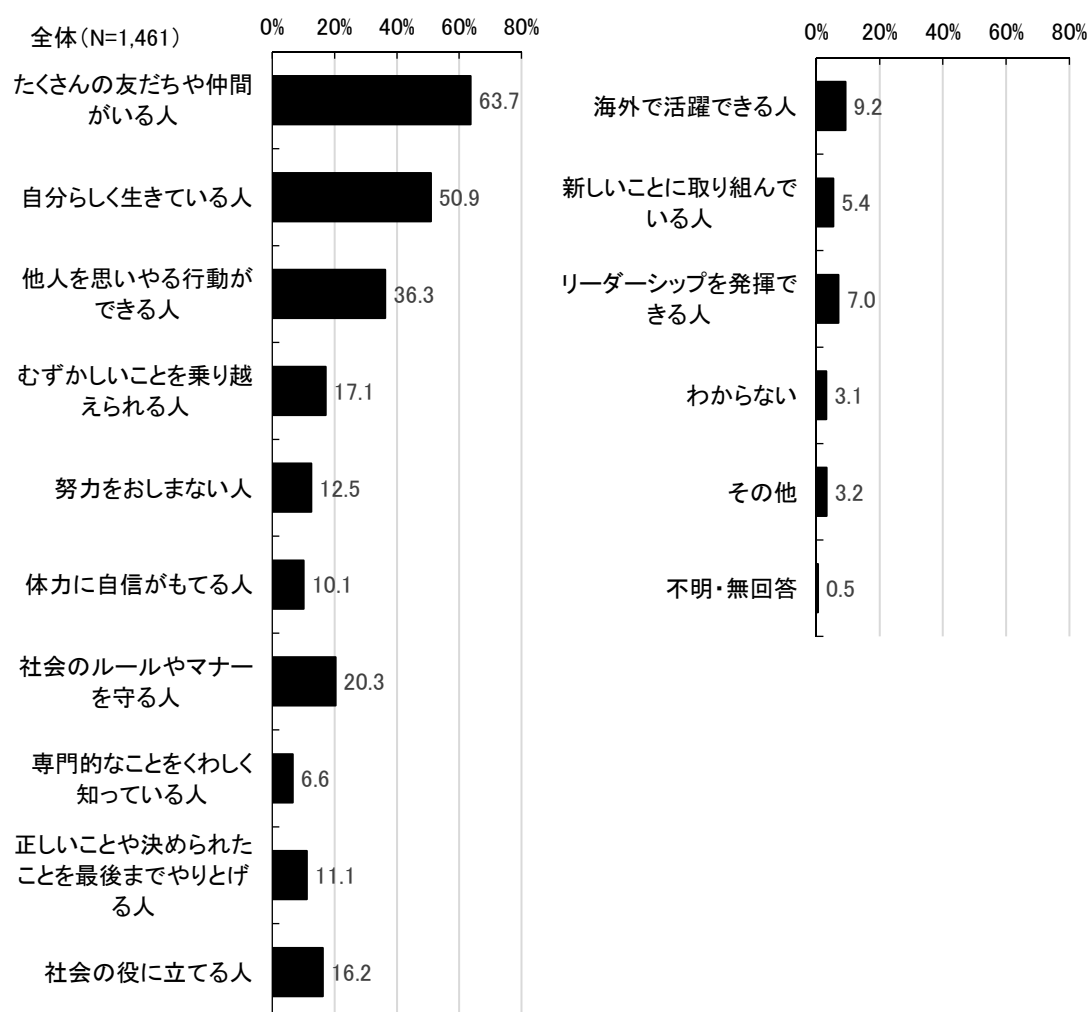
平日の放課後の過ごし方

平日の放課後の過ごし方別にみると、学校にいる場合やクラブ活動等をしている場合には「思い切り体を動かして遊ぶことができる体育館のような施設」、放課後児童クラブや児童館等にいる場合には「必要なルールを守れば、おとなに指示されずに自分の好きなことをして自由に過ごせる施設」、それ以外の場合には「雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設」が高くなっています。

		思い切り体を動かして遊ぶことができる体育館のような施設	雨の日など、外で遊ぶことがむずかしいときでも遊べる屋根付きの施設	こどもや友達たちがたくさん集まり、いつでも誰かと一緒に遊べる施設	必要なルールを守れば、おとなに指示されずに自分の好きなことをして自由に過ごせる施設	その他	不明・無回答
現在の放課後の過ごし方	学校にいる (N=103)	33.0	27.2	17.5	13.6	6.8	1.9
	放課後児童クラブ(学童保育)にいる (N=78)	9.0	30.8	17.9	35.9	3.8	2.6
	家で大人と過ごす (N=611)	17.0	33.7	17.5	25.0	4.3	2.5
	家で子どもだけで過ごす (N=630)	17.6	31.7	15.1	29.2	4.1	2.2
	公園などで友だちと遊んでいる (N=703)	23.8	36.8	13.5	19.6	2.8	3.4
	児童館や児童センターにいる (N=3)	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	クラブ活動や地域のスポーツ活動をしている (N=201)	38.8	30.8	13.4	12.4	4.0	0.5
	放課後デイにいる (N=23)	17.4	34.8	21.7	17.4	4.3	4.3
	塾や習いごとに行っている (N=685)	19.3	30.7	15.9	27.3	5.1	1.8
	商業施設(イオンモールなど)に行っている (N=48)	18.8	45.8	20.8	6.3	6.3	2.1
	コンビニに行っている (N=96)	26.0	29.2	19.8	18.8	4.2	2.1
	ゲームセンターに行っている (N=33)	18.2	30.3	24.2	15.2	3.0	9.1

(4) あなたは将来、どのような大人になりたいと思いますか。(上位3つまで選択)

将来、どのような大人になりたいと思うかについては、「たくさんの友だちや仲間がいる人」が63.7%と最も高く、次いで「自分らしく生きている人」が50.9%、「他人を思いやる行動ができる人」が36.3%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 71.1%、自尊感情：中では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 62.4%、自尊感情：低では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 49.4%となっています。

		たくさんの友だちや仲間がいる人	自分らしく生きている人	他人を思いやる行動ができる人	むずかしいことを乗り越えられる人	努力をおしまない人	体力に自信がもてる人	社会のルールやマナーを守る人	専門的なことをくわしく知っている人
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	71.1	54.8	36.9	19.5	12.0	11.2	17.3	5.9
	自尊感情：中 (N=556)	62.4	50.4	39.7	16.5	14.0	9.9	25.2	7.2
	自尊感情：低 (N=251)	49.4	47.4	28.3	13.5	11.6	9.2	17.1	5.2
		正しいことや決められたことを最後までやりとげる人	社会の役に立てる人	海外で活躍できる人	新しいことに取り組んでいる人	リーダーシップを発揮できる人	わからない	その他	不明・無回答
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	10.3	15.9	11.8	5.2	9.3	0.2	3.6	0.2
	自尊感情：中 (N=556)	11.5	16.7	9.0	6.1	5.8	1.3	2.7	0.2
	自尊感情：低 (N=251)	13.9	15.1	3.6	4.8	6.4	13.1	4.4	0.4

家族構成

家族構成別にみると、二世帯世帯では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 64.7%、三世帯世帯では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 66.7%、ひとり親世帯では「自分らしく生きている人」が 62.2%となっています。

		たくさんの友だちや仲間がいる人	自分らしく生きている人	他人を思いやる行動ができる人	むずかしいことを乗り越えられる人	努力をおしまない人	体力に自信がもてる人	社会のルールやマナーを守る人	専門的なことをくわしく知っている人
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	64.7	48.3	36.2	18.3	12.6	10.7	20.5	6.7
	三世帯世帯 (N=165)	66.7	58.2	39.4	13.9	12.7	8.5	20.0	4.8
	ひとり親世帯 (N=119)	55.5	62.2	32.8	13.4	10.9	6.7	21.8	5.9
		正しいことや決められたことを最後までやりとげる人	社会の役に立てる人	海外で活躍できる人	新しいことに取り組んでいる人	リーダーシップを発揮できる人	わからない	その他	不明・無回答
家族構成	二世帯世帯 (N=1,100)	11.5	16.5	9.6	4.9	7.5	2.9	3.5	0.4
	三世帯世帯 (N=165)	10.3	15.8	8.5	6.7	4.8	2.4	1.2	0.0
	ひとり親世帯 (N=119)	6.7	15.1	7.6	6.7	4.2	6.7	5.0	0.0

親との関わり

親との関わり別にみると、親との関わり：高では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 68.5%、親との関わり：中では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 59.4%、親との関わり：低では「たくさんの友だちや仲間がいる人」が 53.8%となっています。

		たくさんの友だちや仲間がいる人	自分らしく生きている人	他人を思いやる行動ができる人	むずかしいことを乗り越えられる人	努力をおしまない人	体力に自信がもてる人	社会のルールやマナーを守る人	専門的なことをくわしく知っている人
親との関わり	親との関わり：高 (N=709)	68.5	50.2	37.5	17.6	12.0	10.6	20.7	6.8
	親との関わり：中 (N=678)	59.4	51.5	36.3	17.7	13.3	10.0	19.9	6.3
	親との関わり：低 (N=13)	53.8	53.8	15.4	0.0	7.7	15.4	23.1	15.4
		正しいことや決められたことを最後までやりとげる人	社会の役に立てる人	海外で活躍できる人	新しいことに取り組んでいる人	リーダーシップを発揮できる人	わからない	その他	不明・無回答
親との関わり	親との関わり：高 (N=709)	11.0	17.1	10.6	5.6	9.2	1.4	3.0	0.3
	親との関わり：中 (N=678)	11.9	14.5	8.0	5.3	5.2	4.4	3.5	0.3
	親との関わり：低 (N=13)	0.0	23.1	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0

子どもの権利（人権）の認知状況

子どもの権利（人権）の認知状況別にみると、学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っているや名前だけは知っている、知らないといったすべての場合において「たくさんの友だちや仲間がいる人」がそれぞれ 57.0%、61.6%、67.0%となっています。

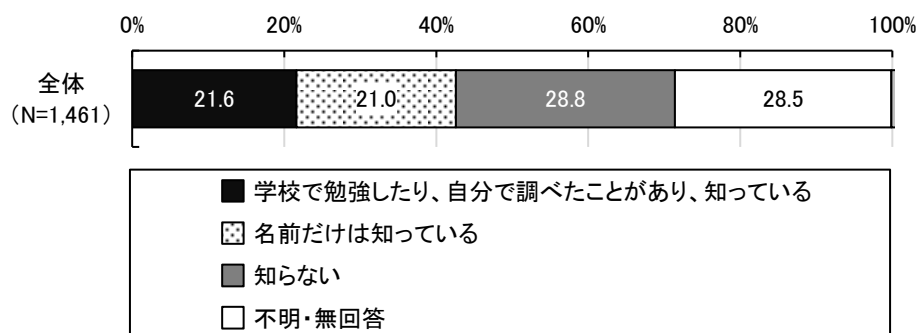
なお、認知状況が上がるにつれ、「自分らしく生きている人」や「他人を思いやる行動ができる人」が高くなる傾向がみられます。

		たくさんの友だちや仲間がいる人	自分らしく生きている人	他人を思いやる行動ができる人	むずかしいことを乗り越えられる人	努力をおしまない人	体力に自信がもてる人	社会のルールやマナーを守る人	専門的なことをくわしく知っている人
権利の認知	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている (N=316)	57.0	53.5	40.8	13.9	13.0	7.9	18.7	8.9
	名前だけは知っている (N=307)	61.6	51.5	39.4	18.2	13.0	11.1	23.5	7.8
	知らない (N=421)	67.0	48.7	33.7	18.1	11.9	9.3	20.4	5.5
		正しいことや決められたことを最後までやりとげる人	社会の役に立てる人	海外で活躍できる人	新しいことに取り組んでいる人	リーダーシップを発揮できる人	わからない	その他	不明・無回答
権利の認知	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている (N=316)	13.9	23.7	8.2	6.3	9.8	2.8	2.8	0.0
	名前だけは知っている (N=307)	11.7	14.3	6.8	5.5	5.9	3.9	1.3	0.0
	知らない (N=421)	12.4	13.5	8.6	5.0	5.5	4.3	3.8	0.2

6. 子どもの権利について

(1) あなたは、「子どもの権利条約」について知っていますか。(ひとつだけ選択)

「子どもの権利条約」の認知度については、「知らない」が 28.8%と最も高く、次いで「学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている」が 21.6%、「名前だけは知っている」が 21.0%となっています。



学年

学年別にみると、小学5年生では「知らない」が 34.6%、小学6年生では「学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている」が 27.0%となっています。

		学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている	名前だけは知っている	知らない	不明・無回答
学年	小学5年生 (N=685)	15.6	19.1	34.6	30.7
	小学6年生 (N=773)	27.0	22.6	23.7	26.6

小学校

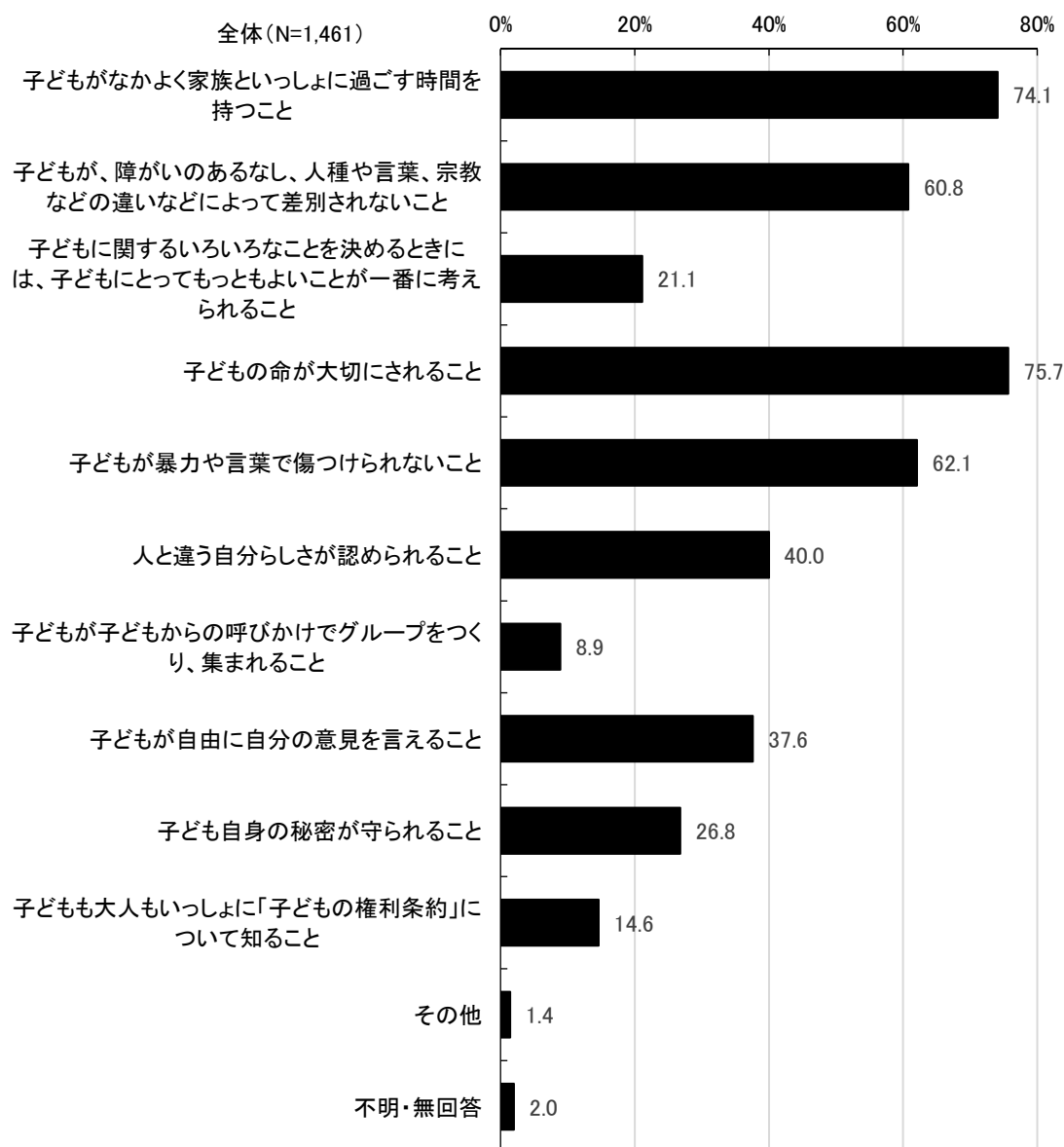
小学校別にみると、畝傍北小学校では「名前だけは知っている」が 22.7%、鴨公小学校では「知らない」が 59.7%、晩成小学校では「学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている」が 36.3%、耳成小学校では「学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている」が 29.3%、今井小学校では「知らない」が 42.9%、真菅小学校では「知らない」が 23.2%、金橋小学校では「知らない」が 27.6%、香久山小学校では「学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている」が 36.4%、耳成南小学校では「知らない」が 29.6%、真菅北小学校では「知らない」が 28.5%、畝傍東小学校では「知らない」が 27.3%、白檀北小学校では「名前だけは知っている」が 31.3%、耳成西小学校では「知らない」が 34.4%となっています。

		学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている	名前だけは知っている	知らない	不明・無回答
小学校	畝傍南小学校 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
	畝傍北小学校 (N=22)	18.2	22.7	22.7	36.4
	鴨公小学校 (N=77)	11.7	13.0	59.7	15.6
	晩成小学校 (N=91)	36.3	20.9	15.4	27.5
	耳成小学校 (N=150)	29.3	16.7	28.7	25.3
	今井小学校 (N=63)	4.8	22.2	42.9	30.2
	真菅小学校 (N=185)	21.6	22.7	23.2	32.4
	金橋小学校 (N=127)	18.9	22.0	27.6	31.5
	香久山小学校 (N=33)	36.4	18.2	12.1	33.3
	新沢小学校 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
	白檀南小学校 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
	耳成南小学校 (N=179)	20.1	20.1	29.6	30.2
	真菅北小学校 (N=179)	19.0	24.0	28.5	28.5
	畝傍東小学校 (N=176)	22.2	20.5	27.3	30.1
	白檀北小学校 (N=64)	26.6	31.3	18.8	23.4
	耳成西小学校 (N=90)	18.9	21.1	34.4	25.6

畝傍南小学校、新沢小学校、白檀南小学校は有効回答無し

(2) 子どもの権利（人権）として、どんなことが特に大切だと思いますか。（上位5つまで選択）

子どもの権利（人権）として、特に大切だと思うことについては、「子どもの命が大切にされること」が 75.7%と最も高く、次いで「子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと」が 74.1%、「子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと」が 62.1%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと」が 83.8%、自尊感情：中では「子どもの命が大切にされること」が 76.8%、自尊感情：低では「子どもの命が大切にされること」が 69.3%となっています。

		子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと	子どもが、障がいのあるなし、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと	子どもに関するいろいろなことを決めるときには、子どもにとってのもっともよいことが一番に考えられること	子どもの命が大切にされること	子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと	人と違う自分らしさが認められること	子どもが子どもからの呼びかけでグループをつくり、集まれること	子どもが自由に自分の意見を言えること
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	83.8	63.6	19.6	80.0	62.4	39.1	8.6	38.6
	自尊感情：中 (N=556)	72.5	63.7	22.3	76.8	64.4	41.5	9.0	37.6
	自尊感情：低 (N=251)	58.6	52.6	20.3	69.3	59.0	43.4	9.6	38.2

		子ども自身の秘密が守られること	子どもも大人もいっしょに「子どもの権利条約」について知ること	その他	不明・無回答
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	26.2	14.2	1.5	1.2
	自尊感情：中 (N=556)	25.7	16.4	1.1	1.4
	自尊感情：低 (N=251)	31.5	12.4	0.8	1.6

親との関わり

親との関わり別にみると、親との関わり：高では「子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと」が 79.7%、親との関わり：中では「子どもの命が大切にされること」が 74.0%、親との関わり：低では「子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと」が 61.5%となっています。

		子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと	子どもが、障がいのあるなし、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと	子どもに関するいろいろなことを決めるときには、子どもにとってもっともよいことが一番に考えられること	子どもの命が大切にされること	子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと	人と違う自分らしさが認められること	子どもが子どものからの呼びかけでグループをつくり、集まれること	子どもが自由に自分の意見を言えること
親との関わり	親との関わり: 高 (N=709)	79.7	63.6	20.9	78.8	64.3	40.1	9.3	37.7
	親との関わり: 中 (N=678)	69.8	58.8	21.7	74.0	61.2	40.9	8.6	38.8
	親との関わり: 低 (N=13)	61.5	30.8	23.1	53.8	38.5	30.8	0.0	46.2
		子ども自身の秘密が守られること	子どもも大人もいっしょに「子どもの権利条約」について知ること	その他	不明・無回答				
親との関わり	親との関わり: 高 (N=709)	25.7	15.2	1.4	1.8				
	親との関わり: 中 (N=678)	28.5	14.3	1.2	1.0				
	親との関わり: 低 (N=13)	23.1	15.4	7.7	0.0				

子どもの権利（人権）の認知状況

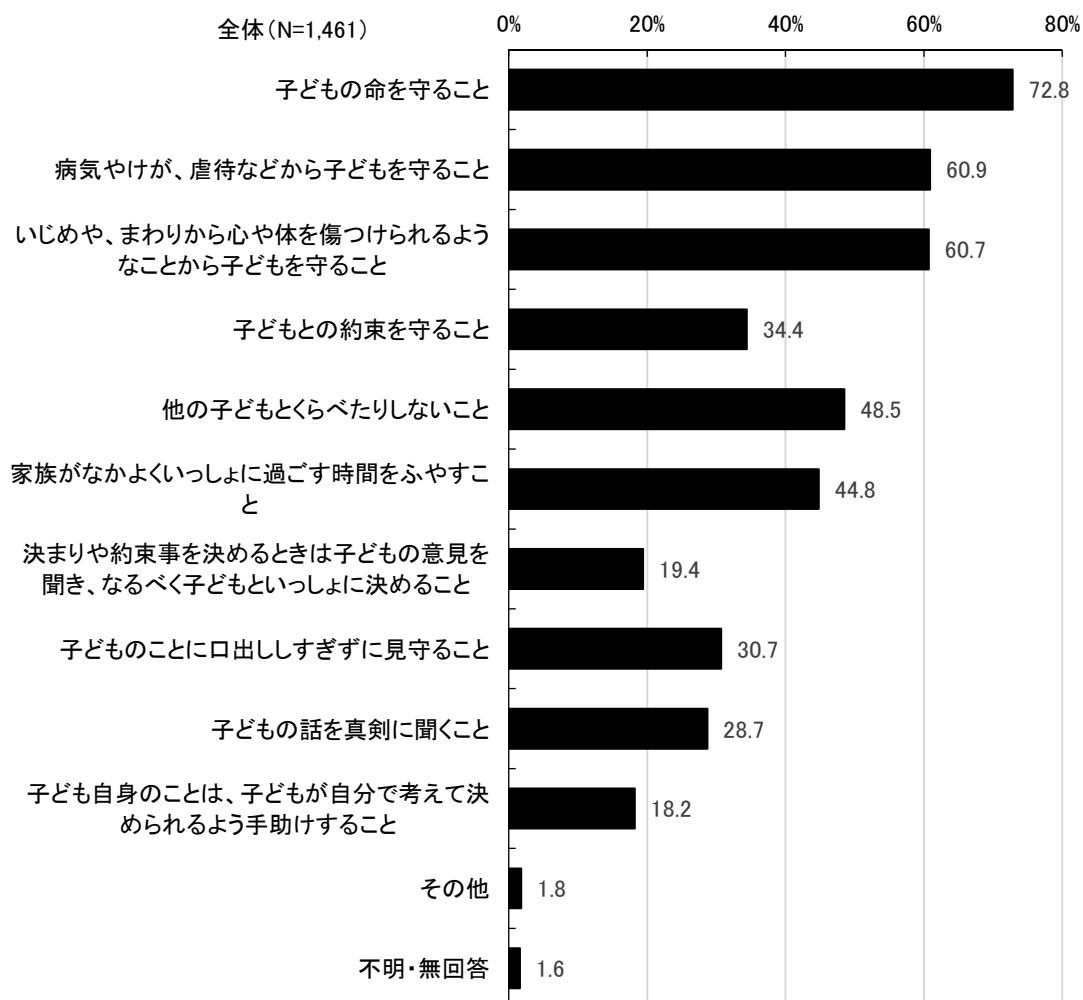
子どもの権利（人権）の認知状況別にみると、学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っているや名前だけは知っているでは「子どもの命が大切にされること」がそれぞれ 78.2%、76.2%、知らないでは「子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと」が 78.1%となっています。なお、認知状況が上がるにつれ、「子どもが、障がいのあるなし、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと」や「人と違う自分らしさが認められること」が高くなる傾向がみられます。

		子どもがなかよく家族といっしょに過ごす時間を持つこと	子どもが、障がいのあるなし、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと	子どもに関するいろいろなことを決めるときには、子どもにとってもっとよいことが一番考えられること	子どもの命が大切にされること	子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと	人と違う自分らしさが認められること	子どもが子どものからの呼びかけでグループをつくり、集まること	子どもが自由に自分の意見を言えること
権利の認知	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている (N=316)	69.3	66.1	24.1	78.2	63.9	48.7	7.9	40.5
	名前だけは知っている (N=307)	71.7	63.2	22.8	76.2	62.9	39.7	6.8	41.4
	知らない (N=421)	78.1	55.3	18.3	76.5	63.7	35.4	9.7	38.5

		子ども自身の秘密が守られること	子どもも大人もいっしょに「子どもの権利条約」について知ること	その他	不明・無回答
権利の認知	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている (N=316)	29.7	16.5	2.2	0.9
	名前だけは知っている (N=307)	29.3	17.9	1.3	1.0
	知らない (N=421)	22.3	16.2	1.2	2.6

(3) 大人に心がけてほしいのはどんなことですか。(上位5つまで選択)

大人に心がけてほしいことについては、「子どもの命を守ること」が72.8%と最も高く、次いで「病気やけが、虐待などから子どもを守ること」が60.9%、「いじめや、まわりから心や体を傷つけられるようなことから子どもを守ること」が60.7%となっています。



自尊感情

自尊感情別にみると、自尊感情：高では「子どもの命を守ること」が 81.6%、自尊感情：中では「子どもの命を守ること」が 73.0%、自尊感情：低では「子どもの命を守ること」が 57.4%となっています。

		子どもの命を守ること	病気やけが、虐待などから子どもを守ること	いじめや、まわりから心や体を傷つけられるようなことから子どもを守ること	子どもとの約束を守ること	他の子どもとくらべたりしないこと	家族がなかなかいっしょに過ごす時間をつやすこと	決まりや約束事を決めるときは子どもの意見を聞き、なるべく子どもといっしょに決めること	子どものことに口出しすぎずに見守ること
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	81.6	64.8	64.1	37.2	45.5	51.3	18.4	23.5
	自尊感情：中 (N=556)	73.0	61.3	62.4	33.3	50.0	45.0	20.5	33.6
	自尊感情：低 (N=251)	57.4	53.4	53.0	31.5	55.0	30.3	19.5	41.0
		子どもの話を真剣に聞くこと	子ども自身のは、子どもが自分で考えて決められるよう手助けすること	その他	不明・無回答				
自尊感情	自尊感情：高 (N=591)	31.0	18.6	2.2	0.8				
	自尊感情：中 (N=556)	27.0	17.6	1.3	0.5				
	自尊感情：低 (N=251)	27.9	21.1	2.8	2.4				

親との関わり

親との関わり別にみると、親との関わり：高では「子どもの命を守ること」が 77.6%、親との関わり：中では「子どもの命を守ること」が 69.5%、親との関わり：低では「病気やけが、虐待などから子どもを守ること」が 46.2%となっています。

		子どもの命 を守ること	病気やけ が、虐待な どから子ど もを守ること	いじめや、 まわりから 心や体を傷 つけられる ようなこと から子ども を守ること	子どもとの 約束を守る こと	他の子ども とくらべたり しないこと	家族がな かよくいっ しょに過ご す時間をふ やすこと	決まりや約 束事を決め るときは子 どもの意見 を聞き、な るべく子ど もといっしょ に決めること	子どものこ とに口出し しすぎず に見守ること
親との 関わり	親との関わり：高 (N=709)	77.6	64.9	64.5	35.4	51.3	48.9	19.6	26.7
	親との関わり：中 (N=678)	69.5	57.8	57.7	33.0	47.2	42.8	18.6	35.7
	親との関わり：低 (N=13)	38.5	46.2	46.2	30.8	38.5	7.7	30.8	30.8
		子どもの話を 真剣に聞くこと	子ども自身 のことは、 子どもが自 分で考えて 決められる よう手助け すること	その他	不明・無回 答				
親との 関わり	親との関わり：高 (N=709)	27.5	17.5	1.8	1.1				
	親との関わり：中 (N=678)	30.8	19.2	1.8	1.2				
	親との関わり：低 (N=13)	30.8	15.4	15.4	0.0				

子どもの権利（人権）の認知状況

子どもの権利（人権）の認知状況別にみると、学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っているや名前だけは知っている、知らないといったすべての場合において「子どもの命を守ること」がそれぞれ 78.8%、69.7%、68.4%となっています。

なお、認知状況が上がるにつれ、「病気やけが、虐待などから子どもを守ること」や「子どものことに口出ししすぎずに見守ること」が高くなる傾向がみられます。

		子どもの命 を守ること	病気やけ が、虐待な どから子ど もを守ること	いじめや、 まわりから 心や体を傷 つけられる ようなこと から子ども を守ること	子どもとの 約束を守る こと	他の子ども とくらべたり しないこと	家族がなか よくいっしょ に過ごす時 間をふやす こと	決まりや約 束事を決め るときは子 どもの意見 を聞き、な るべく子ど もといっしょ に決めるこ と	子どものこ とに口出し しすぎず に見守ること
権 利 の 認 知	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、 知っている (N=316)	78.8	68.0	66.5	32.0	50.6	45.6	21.5	36.7
	名前だけは知っている (N=307)	69.7	62.5	59.3	33.2	52.8	40.1	23.5	30.9
	知らない (N=421)	68.4	56.1	60.6	35.6	48.5	48.0	17.6	28.7

		子どもの話 を真剣に聞 くこと	子ども自身 のことは、 子どもが自 分で考えて 決められる よう手助け すること	その他	不明・無回 答
権 利 の 認 知	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、 知っている (N=316)	29.1	19.0	2.5	0.3
	名前だけは知っている (N=307)	29.6	22.1	2.0	0.3
	知らない (N=421)	25.9	17.6	2.4	2.1